

平成25年度

松阪市主要施策の成果及び実績報告書

三重県松阪市

目 次

一 般 会 計	3
平成25年度 松阪市一般会計歳入歳出決算額の総括表	4
平成25年度 一般会計歳入決算状況	6
平成25年度 一般会計歳出目的別・性質別決算状況	7
(款) 1 議会費	8
(項) 1 議会費	8
(款) 2 総務費	13
(項) 1 総務管理費	13
2 徴税費	61
3 戸籍住民基本台帳費	67
4 選挙費	72
5 統計調査費	76
6 監査委員費	78
(款) 3 民生費	80
(項) 1 社会福祉費	80
2 老人福祉費	100
3 児童福祉費	106
4 生活保護費	121
5 災害救助費	124
(款) 4 衛生費	125
(項) 1 保健衛生費	125
2 清掃費	153
(款) 5 労働費	167
(項) 1 労働諸費	167
(款) 6 農林水産業費	172
(項) 1 農業費	172
2 林業費	194
3 水産業費	203
(款) 7 商工費	206
(項) 1 商工費	206
(款) 8 土木費	224
(項) 1 土木管理費	224
2 道路橋りょう費	225
3 河川費	232
4 港湾費	236
5 都市計画費	237
6 住宅費	247
(款) 9 消防費	250
(項) 1 消防費	250
(款) 10 教育費	254
(項) 1 教育総務費	254
2 小学校費	271
3 中学校費	276
4 幼稚園費	280
5 社会教育費	283
6 保健体育費	301
7 青少年教育費	315
(款) 11 災害復旧費	318
(項) 1 農林水産業施設災害復旧費	318
2 公共土木施設災害復旧費	320

3 文教施設災害復旧費	322
(款)12 公債費	323
(項) 1 公債費	323
(款)14 諸支出金	324
(項) 1 基金費	324
特 別 会 計	325
競輪事業	326
国民健康保険事業	330
介護保険事業	334
後期高齢者医療事業	339
簡易水道事業	342
戸別合併処理浄化槽整備事業	345
農業集落排水事業	346
住宅新築資金等貸付事業	348
ケーブルシステム事業	349
地方自治法第241条第5項の規定による書類	351
基金の運用状況	352

注) 一般会計の職員給については、記載をしていません。

注) 前年度決算額は説明の参考として付記しているものであり、按分等のため、必ずしも前年度決算書の金額と一致しない場合があります。

注) 説明の性質上、機構改革前の課名を記載している場合があります。

注) 基金の現在高は平成25年度の予算執行後の増減を示しているため、決算書(3月末)の数値とは差異があります。

一 般 会 計

平成25年度 松阪市一般会計歳入歳出決算額の総括表

(歳 入)		(単位：千円)			
区 分		予 算 現 額	収 入 済 額	総 額 に対 する 割合	予算現額と収入 済額との比較
1 市 税		21,273,999	21,439,106	35.8%	165,107
2 地 方 譲 与 税		632,220	632,220	1.0%	0
3 利 子 割 交 付 金		63,995	63,995	0.1%	0
4 配 当 割 交 付 金		96,240	96,240	0.2%	0
5 株式等譲渡所得割交付金		161,439	161,439	0.3%	0
6 地 方 消 費 税 交 付 金		1,556,112	1,556,112	2.6%	0
7 ゴルフ場利用税交付金		82,258	82,258	0.1%	0
8 自 動 車 取 得 税 交 付 金		257,054	257,054	0.4%	0
9 国 有 提 供 施 設 等 所 在 市 町 村 助 成 交 付 金		300	300	0.0%	0
10 地 方 特 例 交 付 金		104,557	104,557	0.2%	0
11 地 方 交 付 税		15,035,229	15,035,229	25.1%	0
12 交通安全対策特別交付金		31,023	31,023	0.1%	0
13 分 担 金 及 び 負 担 金		962,203	961,635	1.6%	△568
14 使 用 料 及 び 手 数 料		857,802	892,517	1.5%	34,715
15 国 庫 支 出 金		11,452,305	9,148,531	15.3%	△2,303,774
16 県 支 出 金		3,823,445	3,772,781	6.3%	△50,664
17 財 産 収 入		99,917	101,822	0.2%	1,905
18 寄 附 金		17,985	17,985	0.0%	0
19 繰 入 金		717,362	700,579	1.2%	△16,783
20 繰 越 金		1,325,675	1,325,676	2.2%	1
21 諸 収 入		565,775	843,776	1.4%	278,001
22 市 債		6,406,000	2,669,400	4.4%	△3,736,600
歳 入 合 計		65,522,895	59,894,235	100.0%	△5,628,660

(歳 出)

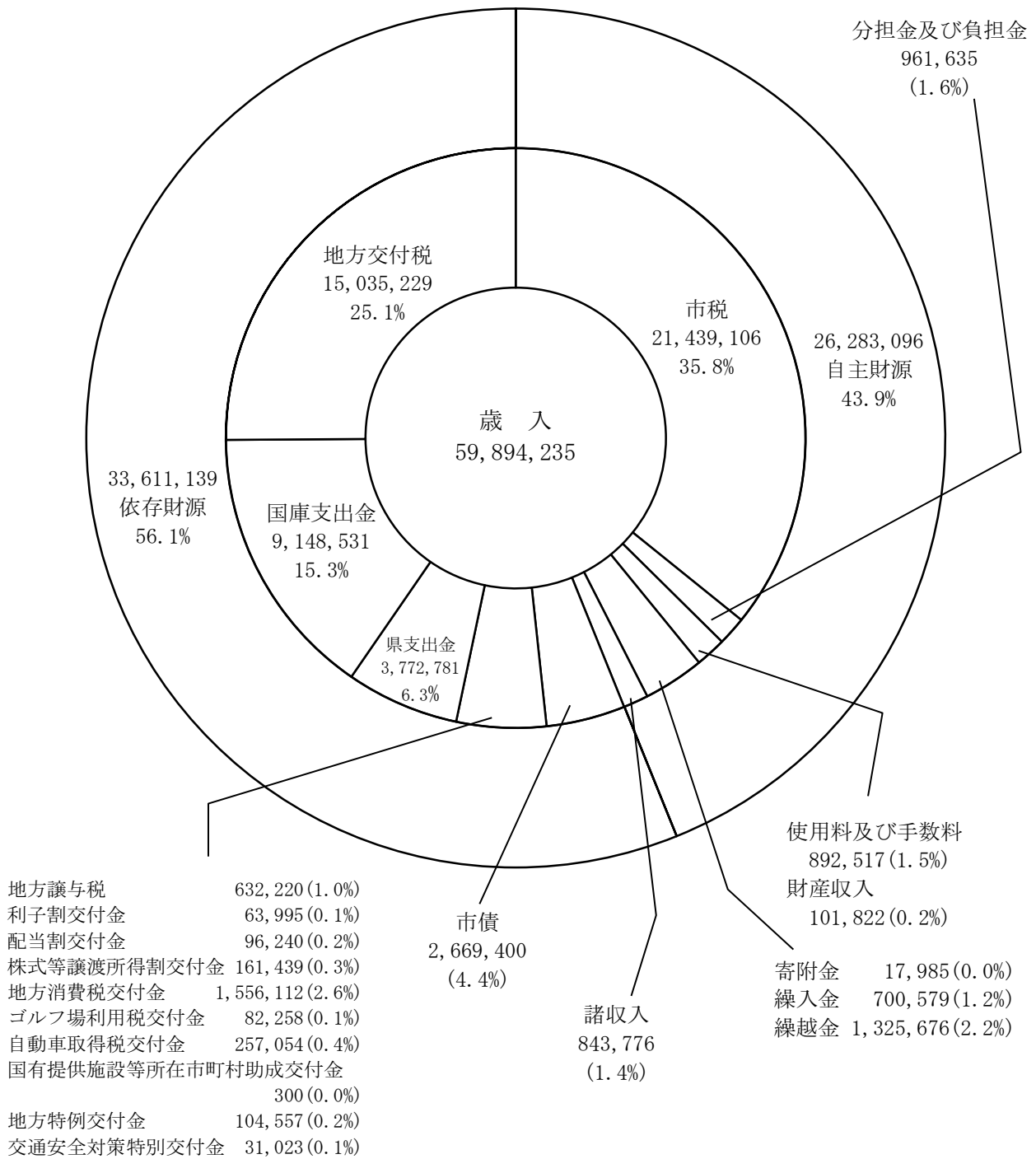
(単位：千円)

区 分	予 算 現 額	支 出 済 額	総 額 に対 する 割合	翌年度繰越額	不 用 額
1 議 会 費	460,379	452,345	0.8%	0	8,034
2 総 務 費	6,723,999	6,663,136	11.4%	0	60,863
3 民 生 費	23,586,942	23,156,797	39.6%	18,274	411,871
4 衛 生 費	12,028,902	6,202,912	10.6%	5,735,749	90,241
5 労 働 費	131,737	130,631	0.2%	0	1,106
6 農 林 水 産 業 費	1,432,257	1,386,109	2.4%	39,406	6,742
7 商 工 費	726,658	712,395	1.2%	0	14,263
8 土 木 費	6,423,757	6,057,224	10.3%	327,727	38,806
9 消 防 費	2,291,365	2,265,250	3.9%	0	26,115
10 教 育 費	5,091,066	4,995,875	8.5%	0	95,191
11 災 害 復 旧 費	141,170	65,044	0.1%	74,475	1,651
12 公 債 費	5,674,151	5,673,840	9.7%	0	311
13 予 備 費	30,000	0	0.0%	0	30,000
14 諸 支 出 金	780,512	780,512	1.3%	0	0
歳 出 合 計	65,522,895	58,542,070	100.0%	6,195,631	785,194

歳 入 歳 出 差 引 額	1,352,165
翌 年 度 へ 繰 り 越 す べ き 財 源	223,237
実 質 収 支 額	1,128,928

平成25年度 一般会計歳入決算状況

(単位：千円)



(款) 1議会費	(項) 1議会費	(目) 1議会費
----------	----------	----------

(単位 円)

事業名	議員報酬・期末手当					議会事務局
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
201,851,439					201,851,439	212,105,458

市議会議員30人の報酬及び期末手当を支給した。なお、平成25年8月の改選より議員定数を30人から28人に変更した。

- ・ 正副議長及び議員報酬 156,540,483円
- ・ 正副議長及び議員期末手当 45,310,956円
- (参考) 月額報酬 議長 569,000円、副議長 508,000円、議員 449,000円

事業名	議員共済会負担金					議会事務局
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
84,468,000					84,468,000	93,702,000

地方公務員等共済組合法の一部を改正する法律に基づき、平成23年6月に議員年金制度が廃止となったが、経過措置として議員年金等受給者に対する共済給付金公費負担金を支出した。なお、負担金の算出基準日は各年度の4月1日で、平成25年8月改選前の議員定数による算出となる。

- ・ 負担金 $450,000円 \times 51.9\% \times 30人 \times 12か月 = 84,078,000円$
- ・ 事務費 $13,000円 \times 30人 = 390,000円$

事業名	議長交際費					議会事務局
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
30,000					30,000	25,000

議会を代表した議長の対外的な活動を行った。

区 分	件 数	金 額
慶 弔 費	0 件	0円
会 費	2 件	21,000円
贈 答 費	0 件	0円
協 賛 金	0 件	0円
懇談会費	1 件	9,000円
広告経費	0 件	0円
そ の 他	0 件	0円
計	3 件	30,000円

事業名	議会活動事業費					議会事務局
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
5,658,473					5,658,473	4,537,360

全国市議会議長会及び各加盟協議会等へ出席することにより、市政の現状把握及び課題等を認識できた。また、市議会議員の資質並びに政策形成及び立案能力の向上を図るための一環として行政視察調査等の取り組みを実施した。

- ・議会基本条例に基づき、議会からの情報提供及び情報共有を進め市民に開かれた議会を目指すことを目的とした議会報告会を年2回開催した。

第1回（主に中学校区単位で実施）				
開催日	場 所	参加者	場 所	参加者
H25. 4. 22	松尾地区市民センター	19人	阿坂構造改善センター	35人
	第四公民館	9人	神戸地区市民センター	18人
	橋西地区市民センター	20人		
	小 計			101人
H25. 4. 30	茅広江地区市民センター	42人		
	小 計			42人
H25. 5. 13	飯南産業文化センター	51人	ハートフルみくも	23人
	機殿小学校	11人	スポーツ文化センター	
	飯高老人福祉センター	33人	嬉野生涯学習センター	40人
	小 計			158人
合 計				301人
第2回（住民協議会単位で実施）				
開催日	場 所	参加者	場 所	参加者
H25. 11. 12	幸公民館	11人	花岡地区市民センター	37人
	第二隣保館	9人	伊勢寺地区市民センター	29人
	小 計			86人
H25. 11. 19	中郷公民館	23人	鶴公民館	14人
	飯南コミュニティセンター	32人	飯高林業総合センター	24人
	小 計			93人
H25. 11. 21	東黒部ふれあい会館	32人	射和地区市民センター	44人
	中川コミュニティセンター	21人	徳和地区市民センター	19人
	小 計			116人
合 計				295人
総 合 計				596人

- ・議員研修会講師謝礼 100,000円
実施日 平成26年1月28日（火）
場 所 議会第1・第2委員会室
内 容 新地方公営企業会計制度について
- ・各委員会行政視察調査旅費 2,473,650円
- ・各種議長会出席等旅費 881,300円
- ・議員用ヘルメット、防災服等各種消耗品 136,496円
- ・プロジェクター、スクリーン、ワイヤレスアンプ等 議会報告会用備品購入費 1,121,295円
- ・各種議長会負担金等 945,732円

事業名	政務活動費補助金				議会事務局	
決算額	財源内訳				一般財源	【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他		
4,559,755					4,559,755	135,625

地方自治法第100条第14項から第16項及び、松阪市議会政務活動費の交付に関する条例に基づき交付する補助金で、松阪市議会議員の政策立案、調査研究その他の活動に資するため必要な経費の一部として、松阪市議会における会派及び会派に所属しない議員に対して交付した。また、平成25年8月に改選があり、4月から7月までは30人分、8月から翌年の3月までは28人分の交付となった。

政務活動費補助金の執行率 4,559,755円（決算額）／8,600,000円（予算額）＝53.0%

事業名	議会広報事業費					議会事務局
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
4,173,372					4,173,372	3,923,107

議会活動における取組み及び成果について積極的に発信し、説明責任を十分に果たすことを目的に、市議会だよりを年間5回発行した。

号 数		発 行 月	発行部数	ページ数	主な掲載内容
第45号	2月定例会号	平成25年 6月発行	65,000	24	2月定例会概要、代表質問等
第46号	5月定例会号	平成25年 9月発行	65,000	18	5月臨時会及び定例会概要、一般質問、第1回議会報告会等
第47号	8月臨時会号	平成25年10月発行	65,000	4	常任委員会及び各委員会の構成等
第48号	9月定例会号	平成26年 1月発行	65,000	20	9月定例会概要、決算審査状況、第2回議会報告会等
第49号	11月定例会号	平成26年 3月発行	65,000	16	11月定例会概要、行政視察調査等
計			325,000	82	

事業名	会議録作成事業費					議会事務局
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
3,861,705					3,861,705	4,515,208

本会議及び全員協議会並びに委員会等の会議内容を記録整理し、会議録を作成した。なお、議会改革特別委員会及び同作業部会は、平成24年度に議会基本条例が制定されたことにより、今年度は大幅に作成ページ数が減少した。

本会議会議録作成		2,124ページ	2,408,432円
会議名	ページ数	会議名	ページ数
第33号 2月定例会号	701ページ	第35号 8月臨時会号	541ページ
第34号 5月定例会号	460ページ	9月定例会号	
5月臨時会号		第36号11月定例会号	422ページ
全員協議会会議録作成		144ページ	166,498円
会議名	ページ数	会議名	ページ数
平成25年4月全員協議会	34ページ	平成25年12月全員協議会	17ページ
平成25年6月全員協議会	31ページ	平成26年2月全員協議会	35ページ
平成25年9月全員協議会	27ページ		
委員会等会議録作成		1,772ページ	1,286,775円
会議名	ページ数	会議名	ページ数
総務生活委員会	313ページ	決算調査特別委員会及び各委員会分科会	342ページ
環境福祉委員会	251ページ		
文教経済委員会	459ページ	議会改革特別委員会及び同作業部会	148ページ
建設水道委員会	139ページ		
予算説明会	120ページ		

事業名	会議録検索システム事業費					議会事務局
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
909,999					909,999	831,675

本会議及び全員協議会並びに委員会等の会議録原稿をもとに作成された会議内容をホームページ上に掲載し、会議録の公開検索ができるようインターネットで配信を行った。

- ・ インターネット配信及び保守管理業務 113,400円
- ・ データ作成業務 796,599円

事業名	議会放映事業費					議会事務局
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
3,957,156					3,957,156	3,784,620

ケーブルテレビにより本会議の全日程を放映するとともに、平成25年11月議会からハイビジョン画像で放映したことで、市民に議会の審議状況を提供することができ、開かれた議会がまた1歩前進した。

- ・収録用テープ 75,516円
- ・放送機器操作業務委託 3,150,000円
- ・光ファイバーケーブル等利用料 731,640円

事業名	議会設備整備事業費					議会事務局
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
64,995,000					64,995,000	-

議場の議会放映システムについて、ハイビジョン化に対応するための改修を実施した。また、議場と委員会室のマイクシステム及び録音設備等に老朽化による故障がたびたび発生する事象から、ハイビジョン化に伴う改修に併せて音声システムも設備改修を行った。

松阪市議会議場音声・映像設備改修工事 64,995,000円

- ・議 場
 - 議会中継放映設備
 - カメラ、音声設備操作卓一式
 - ハイビジョン対応カメラ 4台
 - 議会運営システム
 - 議会運営システム一式
 - マイク 61台
 - 採決確認用カメラ 1台
 - 机下コンセント及び議場内LAN設置
- ・委員会室
 - 第1、第2委員会室及び第3、第4委員会室録音設備一式 2台
 - 第1、第2委員会室及び第3、第4委員会室マイク設備 各30本 合計 60本
 - ワイヤレスハンドマイク 2台

事業名	議会一般経費					議会事務局
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
4,821,252				4,696	4,816,556	5,092,984

議会運営及び議会活動に関する一般事務経費や議会事務局職員としての知識等を深めるための研修会へ参加した経費

- ・議会事務局職員研修参加旅費 93,100円
- ・議場システム保守点検委託料 296,100円
- ・その他非常勤職員賃金、一般事務用品、法令追録代等 4,432,052円

※ 会議開催状況

- ・ 本会議 定例会 開催回数 4回（会期日数120日 実会議日数 28日）
臨時会 開催回数 2回（会期日数 3日 実会議日数 3日）

区 分	定例会	臨時会	区 分	定例会	臨時会
議 案	133件	3件	発 議	16件	2件
原案可決	116件	1件	原案可決	14件	2件
否 決	2件	—	否 決	2件	—
承 認	2件	—	請 願	11件	—
同 意	4件	2件	採 択	7件	—
認 定	4件	—	不採択	4件	—
賛 成	5件	—	選 挙	1件	13件
報 告	25件	2件	選 挙	—	10件
報 告	25件	2件	選 任	1件	3件
修正動議	1件	—	その他	—	2件
否 決	1件	—	承 認	—	2件

- ・ 委員会

区 分	回 数	区 分	回 数
総務生活委員会	7回	決算調査特別委員会	2回
環境福祉委員会	7回	総務生活分科会	1回
文教経済委員会	9回	環境福祉分科会	1回
建設水道委員会	7回	文教経済分科会	1回
議会運営委員会	30回	建設水道分科会	1回
議会改革特別委員会	6回	市議会だより編集委員会	9回
作業部会	8回		

- ・ その他会議

区 分	回 数
全員協議会	5回
総務生活委員会協議会	2回
環境福祉委員会協議会	5回
文教経済委員会協議会	4回
建設水道委員会協議会	1回
会派代表者会議	10回
議員全員懇談会	1回
予算説明会	2回

(款) 2総務費	(項) 1総務管理費	(目) 1一般管理費
----------	------------	------------

(単位 円)

事業名	市長交際費					秘書室
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
232,000					232,000	243,111

市政に關与された関係者の慶弔費などを支出した。

区分	件数	金額
会費	0件	0円
慶弔費	11件	110,000円
贈答費	0件	0円
懇談会等	6件	122,000円
計	17件	232,000円

事業名	市長会等事業費					秘書室
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,828,585					2,828,585	2,555,398

県下、東海、全国各市間の連絡調整を図り、地方自治の伸展に関する市からの要望や意見を国政に反映させるとともに、国政からの情報を得、市政の運営に資することができた。平成25年度は「東日本大震災から復旧・復興に関する提言」のほか19の重点提言を、全国市長会から、関係府省等に行った。

- ・ 全国市長会負担金 705,000円
 - ・ 三重県市長会負担金 1,635,000円
 - ・ 旅費 399,780円
- 全国市長会（東京都）、東海市長会（静岡県）、その他会議等（東京都ほか） ほか

事業名	市政功労等顕彰事業費					秘書室
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
131,775					131,775	89,438

市政功労者等表彰式を開催した。

記念式典では、市勢の伸展に各分野で貢献された方を、市政功労者として表彰した。
また、市に対して高額の寄付をされた方を市政特別協力者として表彰した。

- ・ 市政功労者表彰 （個人5人・1団体）
- ・ 市政特別協力者表彰 （個人4人・5団体）

事業名	大学奨学金給付事業費					総務課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
5,280,000				3,520,000	1,760,000	3,720,000

社会に有為な人間の育成を目的として、奨学金を給付した。

- ・ 月額 30,000円×12か月×10人（県外大学奨学生）
- ・ 月額 20,000円×12か月×7人（県内大学奨学生）

事業名	大学奨学生選考委員会事業費					総務課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
14,770					14,770	14,770

選考委員会を1回開催し、大学奨学生を公平公正に選考した。

事業名	大学奨学基金積立金					総務課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
317,678				317,678	0	461,861

大学奨学基金利子に伴う積立金
平成25年度末現在高 74,198,953円

事業名	情報公開事業費					総務課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,501,236				202,312	1,298,924	1,972,090

- ・平成25年度情報公開制度実施状況
請求（申出）件数 428件 請求延人数 428人
公開 219件 部分公開 247件 非公開 2件 公文書不存在 22件 計 490件
不服申立件数 0件
- ・情報公開審査会の開催 0回

事業名	個人情報保護事業費					総務課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
193,020					193,020	142,420

- ・平成25年度個人情報保護制度実施状況
開示請求件数 13件 請求延人数 13人
開示 4件 部分開示 7件 不存在 2件 計 13件
不服申立件数 0件
- ・個人情報保護審査会の開催 1回
- ・個人情報保護制度研修会（10/28～10/29）
講師 中京大学法科大学院教授 皆川治廣氏 出席人数 294人

事業名	弁護士法務支援事業費					総務課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,711,670					2,711,670	2,713,010

適正な行政運営を行うため、複雑化・高度化する市業務について、法務上あるいは政策選択上の相談を行った。

定期法務相談件数 72件 臨時法務相談件数 56件 計 128件

事業名	文書管理事業費					総務課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
4,428,236				8,963	4,419,273	3,967,480

- ・郵便物等の取扱い 148,316件
- ・公文書廃棄処理 31.5トン

事業名	指定寄附基金積立金					総務課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
5,283,185				5,283,185	0	2,986,813

市に対する寄附金及び指定寄附基金利子に伴う積立金
平成25年度末現在高 49,166,972円

事業名	通送車運行事業費					総務課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
4,739,700					4,739,700	4,759,125

市の本庁と各施設との連絡文書等の集配業務 35か所

事業名	電子入札システム事業費					契約監理課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
28,021,170					28,021,170	45,149,197

電子入札システムは、平成16年度から建設工事において導入を開始し、平成22年には物品調達においても導入し運用を拡大した。平成25年度において建設工事については439件（全469件／利用率93.6%）、物品調達については150件（全434件／34.6%）を実施した。電子入札システムの使用により入札及び契約に係る業務の効率化、速報性の向上、透明性の確保とともに、入札参加者においても入札事務が省力化されるよう努めた。

事業名	入札等監視委員会事業費					契約監理課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
217,048					217,048	269,899

入札等監視委員会は、入札及び契約の過程並びに契約内容の透明性及び公正性の確保を目的とし、「公共工事の入札及び契約の適正化の促進に関する法律」の指針に基づき設置する第三者機関であり、平成25年度は5回開催し、全契約案件から142件を抽出して入札参加資格の条件設定理由及び入札経緯と結果等について審議し、入札制度の更なる改善につなげるべく意見具申を行った。

事業名	地域の元気づくり基金積立金					財務課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
144,000,000	144,000,000				0	-

地域の元気臨時交付金の積立（平成25年度末現在高 144,000,000円）

事業名	秘書一般経費					秘書室
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
3,648,867					3,648,867	4,527,448

秘書業務を円滑に進めることができた。

- ・ 旅費 628,470円
会津まつり（福島県）、その他行政視察等（東京都ほか）
- ・ 広告料 874,500円 ほか

事業名	総務一般経費					総務課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
19,449,781					19,449,781	22,424,667

コピーカウント料 6,385,920円

法令書籍追録 2,915,035円

例規集データベース更新業務委託 4,998,000円 ほか

事業名	契約監理一般経費					契約監理課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
3,269,787				8,596	3,261,191	2,854,764

工事関係入札件数 469件（工事 369件、委託 82件、不調 18件）

建設工事の入札においては、条件付き一般競争入札によることを原則とし、発注時においても、業種、規模、技術者配置、工事实績などの条件を付すことにより工事の品質確保、また履行上の担保とし、契約における公平性、競争性、透明性の確保に努めた。平成25年度は、約13億円の入札差金が生じ、継続して適正な公共調達が執行された。

平成25年度入札実施件数

（単位 件）

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
土木一式	1	7	4	10	22	18	24	20	30	12	5	1	154
建築一式	2	6	5	9	3	2	3	5	3	2	0	0	40
水道本管、給水管	0	3	1	5	3	4	5	3	0	1	0	0	25
舗装	1	6	2	2	0	0	1	2	3	0	0	0	17
電気	1	3	3	2	5	6	1	6	13	6	1	0	47
電気	0	1	0	1	1	0	1	1	2	0	0	0	7
造園	5	2	0	0	2	0	0	1	2	0	0	0	12
その他	1	16	8	8	3	3	16	5	7	0	0	0	67
委託	3	25	3	6	16	5	8	7	4	4	1	0	82
不調	0	0	0	0	0	0	4	0	5	7	2	0	18
計	14	69	26	43	55	38	63	50	69	32	9	1	469

工事検査件数 441件（工事 316件、委託 90件、外 35件）

検査においては、専任の検査員5人と併任検査員29人を配し、建設工事、業務委託等の完成検査、中間・出来高検査、施工パトロールを行い、検査が集中する年度末には併任検査員に任命し、目的物の品質確保に努めた。併任検査員については、新任の臨場検査、検査員研修会を行い検査の平準化を図った。また、完成検査においては評価基準に基づく評価を行い、優良工事を施工した業者には優遇措置を、不良工事を施工した業者には処分規定を設け、受注業者の指導、育成に努めた。

平成25年度工事検査実施件数

(単位 件)

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
土木関係	0	4	11	3	9	8	11	15	22	13	21	85	202
建築関係	0	0	4	8	8	15	1	5	9	5	12	13	80
水道関係	0	3	2	1	2	2	0	1	3	0	5	15	34
委託関係	0	0	2	6	8	6	5	4	5	1	10	43	90
その他	1	0	1	3	1	3	5	0	0	4	5	12	35
計	1	7	20	21	28	34	22	25	39	23	53	168	441

※区分欄の「その他」は、補助金交付に係る履行確認、物品調達に係る納品確認、設備修繕の完成確認及び工事における中間・出来高検査とする。

物品業務委託関係入札等件数 434件

(条件付一般競争入札 194件、指名競争入札 0件、見積合わせ 0件、定時見積合わせ 240件)

物品調達の入札においては、条件付き一般競争入札、定時見積合わせを原則として契約における公平性、競争性、透明性の確保に努めた。また、物品調達においてグリーン購入の推進のため、単価契約物品98品目のうち59品目を「グリーン購入対象商品」とし、各課の調達品目についても「グリーン購入対象商品」を優先するよう、庁内のグリーン購入の推進に努めた。

平成25年度 物品入札件数

(単位 件)

区 分	条件付き 一般競争 入札	指名競争 入札	見積合 わせ	定時見積 合わせ	計
リース、賃借	90	0	0	0	90
一般印刷	12	0	0	60	72
消耗品	42	0	0	48	90
電算帳票印刷	2	0	0	8	10
備品	39	0	0	111	150
原材料	2	0	0	0	2
修繕	0	0	0	0	0
燃料	0	0	0	13	13
物販店決定	1	0	0	0	1
業務委託	6	0	0	0	6
合計	194	0	0	240	434

(参考) 平成25年度 所属別の契約件数一覧 (契約監理課契約分を除く。)

(単位 件)

所属	指名競争	随意契約	一般競争	プロポー ザル	合計
市政戦略部	2	32	0	0	34
総務部	6	16	0	0	22
税務部	2	23	0	0	25
生活部	3	30	0	0	33
環境部	17	42	0	1	60
保健部	2	44	1	0	47
福祉部	7	40	0	1	48
農林水産部	0	32	0	0	32
まちづくり交流部	13	61	0	1	75
建設部	4	29	0	0	33
都市政策部	0	6	0	0	6
嬉野地域振興局	2	18	0	0	20
三雲地域振興局	0	11	0	0	11
飯南地域振興局	1	0	0	0	1

飯高地域振興局	0	8	0	0	8
教育委員会	47	112	0	4	163
上下水道部	16	40	0	0	56
消防団事務局	0	0	0	0	0
選挙管理委員会	1	6	0	0	7
農業委員会	0	2	0	0	2
合計	123	552	1	7	683

※表中の件数は、建設工事公表要領及び物件等公表要領に基づき公表された件数の集計であり、各所属において契約を行った件数である。
(工事は予定価格130万円以上、工事以外は予定価格50万円以上に限る。)

事業名	被災地支援事業費					職員課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
839,969					839,969	622,396

東日本大震災による被災地の復旧・復興支援のため、全国青年市長会陸前高田市復興応援センターへ62日間職員派遣を行い、現地において企業やNPO等との連携による支援活動等を行った。また、陸前高田市の行政機能の回復と復興事業推進のため職員1人を1年間同市に派遣した。

事業名	行政経営推進事業費					経営企画課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
457,712					457,712	478,503

・部局長の『政策宣言』の作成【21部局長】

各部局長自らが『政策宣言』を作成し、昨年度の取組成果の検証を踏まえた上で、今年度1年間部局として何を重点施策として取り組むのかを目標に掲げ、目標達成のために具体的にどのような行動を起こすのかを市民にわかりやすく示し、それぞれの部局における施策目標達成に向けての指標として公表した。

・トップマネジメント研修 1回

幹部職員を対象に、市の経営幹部として必要な知識・スキルを習得し、組織のリーダーとして自ら部局マネジメントを行うことで、より戦略的に行政経営が実践できるようトップマネジメント研修を実施した。

研修内容 「人と組織の力を引き出すコーチング術」

講師 株式会社コーチング・システムズ 代表取締役社長 稲垣 陽子さん

2月10日 参加人数 125人

・行政経営品質向上活動

各部局の改善・改革の取組成果を行政経営品質改善委員会を通じて、職員間で共有することにより、各職場における改善活動の参考にするとともに、改善活動に対する職員の意識高揚に資することができた。

委員会開催内訳（構成委員数 18人）

委員会名	開催回数
行政経営品質改善委員会	2回

研修会開催内訳

行政経営品質職員研修 1回

研修内容 「あるべき経営品質の向上とは」

講師 万協製薬株式会社 代表取締役社長 松浦 信男さん

3月10日 参加人数 52人

- ・自治体マネジメント実践会議

「住民価値の創造」と「職員満足度の向上」に向けた全体最適の行政運営を目指す自治体で構成する「自治体マネジメント実践会議」をホスト自治体として主宰し、各自治体における取組事例を発表し、それをもとに意見交換と相互学習を行った。

8月1日～2日 松阪市 16団体参加

- ・研修及び会議など

名古屋大学公共施設マネジメント連携協議（名古屋市）5月17日 職員 3人

平成25年度行政経営塾実践セミナー（浜松市）2月21日 職員 1人

- ・新規採用職員への意識調査アンケートの実施

新規採用職員へ入所前にイメージしていた「市役所」と、2か月勤務後のイメージの違いや、職員の仕事への姿勢や接客について、行政経営品質向上の参考とするためにアンケートを実施した。

事業名	行財政改革推進事業費					経営企画課・公共施設マネジメント推進室
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
818,230					818,230	1,867,483

- ・これからの松阪市行政のあり方の検討

「これからの松阪市行政のあり方庁内検討委員会」では、市長から平成26年4月1日の組織機構改革に向けた諮問を受け、これからの行政ニーズへの対応や新たな行政課題の解決に向けて、検討を行った結果、組織のスリム化や一体的な施策の展開を図るため、部局を15から12部局に改編した。

委員会など開催内訳（構成委員数 20人）

委員会名	開催回数
庁内検討委員会	10回
分科会（総務生活）A班 8人	2回
分科会（環境・建設・水道・農林）B班 6人	2回
分科会（福祉文教経済）C班 6人	2回

- ・公共・公用施設の「施設仕分け」による最適管理

公共・公用施設の老朽化が深刻な現状の中で、施設の大規模修繕や建替えなどに要する財政負担を将来に先送りすることのないよう「施設経営」の視点により公共・公用施設のマネジメントの取組を進めるため、市の保有する約630すべての施設を対象に「施設カルテ」を作成し、仕分け作業を進めていくうえでの基礎資料として、施設情報の一元化を図った。

委員会開催内訳（構成委員数 18人）

委員会名	開催回数
公共・公用施設最適管理庁内検討委員会	5回

- ・研修会など開催内訳

行財政改革研修会（新たなPFI・PPP導入に向けて）

研修内容「わが国におけるPFI・PPPの動向と今後の展望」

講師 社会・公共アドバイザー一部

PPP事業推進室 公田 明 上席主任研究員ほか、みずほ銀行員 2人

7月3日 参加人数 107人

・施設仕分けシンポジウム

講演内容

「公共施設を取り巻く現状と課題」 名古屋大学 谷口 元 特任教授

「秦野市の公共施設更新問題への挑戦」 秦野市公共施設再配置推進課職員

意見聴取会

コーディネーター 松阪市長 山中 光茂

パネリスト 名古屋大学 谷口 元 特任教授

秦野市公共施設再配置推進課職員

8月24日 参加人数 86人

・飯南・飯高地域観光施設あり方の検討

公共・公用施設の最適化に取り組むなかで、短期的に検討を要する施設として抽出した飯南・飯高地域の7つの観光施設について、「飯南・飯高地域観光施設あり方検討委員会」において、施設の必要性、そのあり方などについて検討し3月に答申を受けた。本市の公共施設全体のマネジメントアドバイザーである有識者2人から、これら施設のあり方に関しても助言をいただいた。

委員会開催内訳（構成委員数 5人）

開催日	検討内容	出席人数	場 所
7月17日	観光施設の現状と課題について	5人	本庁舎5階特別会議室
9月5日	観光施設の現地調査および意見交換	6人（1）	飯南・飯高管内施設
11月5日	施設のあり方に関する中間案について	7人（2）	飯南産業文化センター
12月21日	中間報告および市民意見交換会	7人（2）	飯南産業文化センター
3月17日	答申書（案）の内容について検討	6人（2）	飯南産業文化センター
3月27日	答申書提出	2人	本庁舎市長応接室

※（ ）は、アドバイザーの内数

・広告審査事業

自主財源確保の取組として、市の広告媒体に掲載する広告内容や表現、事業主の適正性に関して、広告審査委員会において審査を行った。

委員会開催内訳（構成委員数 8人）

委員会名	開催回数
広告審査委員会	9回

・広告掲載推進事業

自主財源確保の取組として、市の新たな広告掲載媒体の創出について、広告掲載推進委員会で検討を行った。

委員会開催内訳（構成委員数 3人）

委員会名	開催回数
広告掲載推進委員会	1回

・民間委託等の推進

公の施設の最適な管理運営に向けた指定管理者制度の運用に関して、民間委託等検討委員会において協議・検討を行った。

委員会開催内訳（構成委員数 18人）

委員会名	開催回数
民間委託等検討委員会	4回

・研修及び会議など

国交省の住宅政策とPPP・PFIの推進政策セミナー（東京都千代田区） 5月24日 職員 1人
 地方自治に求められるこれからの庁舎・窓口セミナー（名古屋市） 7月24日 職員 2人
 名古屋大学公共施設マネジメント教育コース参加（名古屋市） 8月2日 職員 2人
 政策評価に関する統一研修（名古屋市） 11月8日 職員 1人
 三重県FM（ファシリティマネジメント）研修会（津市） 11月15日 職員 2人
 高松市公開施設評価研修（高松市） 11月23・24日 職員 2人
 PFI／PPPセミナーIN愛知（名古屋市） 2月20日 職員 2人
 公共施設マネジメントセミナー（名古屋市） 2月27日 職員 1人
 行政評価事業視察（刈谷市） 3月26日 職員 1人

事業名	行財政改革推進委員会事業費					経営企画課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
183,070					183,070	68,460

松阪市行財政改革推進委員会

平成23年11月に策定した「松阪市行財政改革大綱」及び「同アクションプラン」の見直しに関して行財政改革推進委員会（学識経験者、民間企業の経営者、住民協議会などの地域の代表者など）により、外部の視点から今年度の進捗状況と次年度以降の取組に対する提案や参考意見をいただき、平成26年度から平成29年度の「松阪市行財政改革大綱」及び「同アクションプラン」を策定した。

委員会開催内訳（構成委員数 8人）

開催日	場所	出席人数
12月18日	本庁舎5階左側第1・2会議室	8人
1月30日	本庁舎5階左側第1・2会議室	7人
2月17日	本庁舎議会棟2階第3・4委員会室	8人

(款) 2総務費	(項) 1総務管理費	(目) 2広報費	(単位 円)
----------	------------	----------	--------

事業名	広報松阪発行事業費					情報企画課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
97,055,289				12,557,423	84,497,866	96,698,801

市民への情報提供を充実するため毎月1回の広報紙を発行し、主に自治会を通じて配布した。

月例 12回発行（平成25年5月号～平成26年4月号）

A4版 32ページ 発行部数 65,300部

広報紙改革について、情報のかけ橋委員会で検討を重ね、次年度以降の発行・編集方針を決定した。

※ 広報紙広告

財源確保のため市の資産を広告媒体として活用するもので、年間59枠（第1種、第2種の合計枠数）、1,500,000円の広告料を得られた。

- ・ 広告料：20,000円（第1種広告、1月、1枠）

40,000円（第2種広告、1月、第1種2枠分）

- ・ 1月最大8枠

(内訳)	・ 第1種	8社	43枠	860,000円
	・ 第2種	2社	16枠	640,000円
	・ 計	10社	59枠	1,500,000円

事業名	ホームページ管理運営事業費					情報企画課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
3,901,720				2,340,000	1,561,720	9,327,420

ホームページのサーバー等機器保守費及び管理費

- ・ 委託先：富士通（株）三重支店
- ・ 情報発信に関する市職員研修を実施
実施回数 3回
※全て外部から講師を招き、マスコミ及びチラシによる行政情報発信方法を詳しく研修した。
※内1回は、日本広報協会に講師派遣を依頼し、各所属長を含み「クライシスコミュニケーション」と題し、情報発信（広報）の基本と危機管理広報などについて研修した。
- ・ 情報のかけ橋委員会
実施回数 5回
委員数 6人
- ・ 市ホームページの市民枠（市民の参加部分）の活性化として、Facebook松阪市情報交流ページ「ぎゅうっと松阪」を開設し、市と一般公募による民間非営利団体などによる協働の情報発信を開始した。

※ 松阪市ホームページバナー広告

財源確保のため市の資産を広告媒体として活用するもので、年間2,340,000円の広告料を得られた。

- ・ 広告料：20,000円（1月、1枠）
- ・ 累計 11社 117枠分 （内、通年契約は9社）
（内訳）

・ 通年契約	9社	108枠	2,160,000円
・ 随時契約	2社	9枠	180,000円
・ 計	11社	117枠	2,340,000円

事業名	市民対話活動事業費					情報企画課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
469,291					469,291	509,631

「市政バス」の実施

市内施設等を見学し、市政に対する関心と理解を深めていただくことを目的に実施した。
実施回数 29回、参加人数 642人

広聴業務

松阪市の未来の姿について、地域住民と語り合うトーク&トークを開催した。特に今回は新たに10代の若者とまちづくりについての想いを語り合うため、高校生とのトーク&トークも開催した。また、電子メール・専用ファックス・投書用意見用紙などにより、広く意見等を把握して市政運営の一助にした。さらに、市政に対する関心や理解、参加意識の高揚を図るため、出前講座を開催した。

- ・ 幸せシティまつさかトーク&トーク（市民懇談会） 9会場 参加人数 396人
高校生とのトーク&トーク 2会場 3回開催
- ・ 市民の声 206件（Eメール 121件、ファックス 2件、手紙 51件、
電話 23件、その他 9件）
- ・ 出前講座 132回（内消防 21回）、参加人数 4,501人（内消防 733人）

事業名	広報広聴補助業務等委託事業費					情報企画課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
69,088,148					69,088,148	69,218,480

松阪市自治会連合会に、ポスターの掲示、回覧物の周知、懇談会、説明会等への参集呼びかけ等、業務委託を行った。

事業名	ケーブルシステム事業特別会計繰出金					情報企画課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
117,300,000					117,300,000	117,600,000

行政情報番組「アイウェーブまつさか」を制作・放送した。

※ 通常・特集・特別放送番組 総計 241本

事業名	広報一般経費					情報企画課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,568,192				52,516	2,515,676	2,478,321

広報業務及び記者クラブ運営を円滑に推進した。

- ・ 日本広報協会 42,000円
- ・ 三重県都市広報協議会 5,000円
- ・ 記者クラブ非常勤職員賃金、共済費 1,988,594円 ほか

(款) 2総務費	(項) 1総務管理費	(目) 3公平委員会費	(単位 円)
----------	------------	-------------	--------

事業名	公平委員会事業費					総務課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
397,650					397,650	444,240

- ・ 公平委員会の開催 1回

地方公務員法の規定に基づく職員の権利・利益に関する申立て等に対する審査決定機関としての事務を行った。

- ・ 公平委員会研修会等

審査決定機関としての審査能力を向上するための研修会に参加した。

研 修	開 催 日	場 所	参加人数
全国公平委員会連合会東海支部総会及び事務研究会	5/14	藤 枝 市	1 人
全国公平委員会連合会本部研究会	7/4～5	東 京 都	3 人
三重県公平委員会連合会総会及び事務研修会	10/1	津 市	3 人
全国公平委員会連合会通常総会	10/25	東 京 都	2 人

(款) 2総務費	(項) 1総務管理費	(目) 4人事管理費
----------	------------	------------

(単位 円)

事業名	一般職退職手当					職員課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,694,944,384				614,158,626	1,080,785,758	1,372,188,921

退職手当等 75人分

区分	人数	うち定年退職
行(一)	64人	43人
行(二)	7人	7人
教育	4人	2人
計	75人	52人

退職手当1人平均 22,599,258円

事業名	公務災害補償費					職員課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
144,676					144,676	-

非常勤職員に係る災害療養補償費等を支給した。(2件)

事業名	産休等代替賃金					職員課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
76,477,026				305,363	76,171,663	78,937,395

産休・育休・病休等職員の代替非常勤職員の賃金等を支給した。

区分	人数	賃金	共済費
産休・育休代替	33人	44,846,838	6,834,138
病休代替	3人	1,237,133	176,689
欠員補充	13人	20,351,379	2,987,126
その他	1人	0	43,723
計	50人	66,435,350	10,041,676

事業名	職員研修事業費					職員課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
9,946,697				112,920	9,833,777	9,570,614

総合的な職員研修の実施と研修機関への派遣等のほか、平成25年度は陸前高田市現地研修を新たに実施した。

区分	内容	人数等	金額
集合研修	階層別研修	783人	3,391,659
	特別研修	1,735人	1,486,798
	専門研修	1,517人	880,690
	諸経費等		127,775
	小計	4,035人	5,886,922
派遣研修	自治大学校	3人	623,380
	市町村アカデミー	8人	301,177
	人権大学講座	2人	172,500
	三重県自治会館	213人	502,290
	県、民間、その他	177人	1,277,048
	団体会費等		50,000
	小計	403人	2,926,395
自己啓発研修	イブニングセミナー	18職場	0
	職場研修専門講師利用	34職場	1,133,380
	小計		1,133,380
合計		—	9,946,697

新規採用職員 陸前高田市現地研修

新規採用職員の事務・技術職29人が参加。以下の内容にて研修を実施した。

日 程：8月1日～4日

訪問先：陸前高田市役所、陸前高田市立高田東中学校、子育て支援おやこの広場きらりんきっず、株式会社八木澤商店 他

ボランティア活動：けんか七夕の会場の草刈りを行った。

事業名	健康診断事業費					職員課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
8,252,600				212,150	8,040,450	8,130,050

労働安全衛生法に基づき、職員（再任用、第1種・第2種・第3種非常勤職員を含む）の定期健康診断を実施した。

※三共済組合員については、健康事業の巡回ドック事業を利用

定期健康診断

	定期健康診断結果	
受診人員	1,156人	100.0%
要治療	93人	8.1%
要二次検査	458人	39.6%
要経過観察	415人	35.9%
軽度異常	108人	9.4%
異常なし	82人	7.0%

事業名	職員採用試験事業費					職員課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,267,891					1,267,891	808,465

平成26年度採用の職員採用試験を行った（人事試験研究センターに一部委託）。

【一般募集】

一次試験 …… 平成25年 9月22日（日） 場所：県立松阪高等学校
 二次試験 …… 平成25年10月26日（土）、27日（日）、29日（火）、31日（木）、
 11月2日（土）、4日（月）、6日（水）
 場所：市庁舎本館5階等

採用試験受験状況

		一次 試験	二次 試験	採用者数
事務職		146人	34人	25人
	障がい者枠	3人	3人	1人
技術職	土木	6人	4人	4人
	建築	3人	2人	1人
	電気	4人	3人	2人
幼教・保育士職		61人	28人	18人
保健師職		8人	4人	2人
栄養士職		13人	5人	1人
労務職		65人	20人	8人
計		309人	103人	62人

【追加募集〔土木職〕】

一次試験 …… 平成26年 1月11日（土） 場所：市庁舎本館5階
 二次試験 …… 平成26年 1月25日（土） 場所：市庁舎本館5階

採用試験受験状況

		一次 試験	二次 試験	採用者数
技術職（土木）		9人	6人	2人

【任期付職員〔CIO補佐官〕】

一次試験 …… 平成25年 8月29日（木） 書類選考
 二次試験 …… 平成25年 9月14日（土） 場所：教育委員会事務局2階

採用試験受験状況

		一次 試験	二次 試験	採用者数
CIO補佐官		4人	3人	1人

【キャリア職員（社会人経験者）募集】

一次試験 …… 平成26年 1月 9日（木） 書類選考
 二次試験 …… 平成26年 1月25日（土） 場所：市庁舎本館5階
 三次試験 …… 平成26年 2月17日（月） 場所：市庁舎本館5階

採用試験受験状況

		一次 試験	二次 試験	三次 試験	採用者数
事務職		155人	50人	10人	5人

事業名	職員作業服等貸与事業費					職員課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2, 006, 329					2, 006, 329	2, 055, 599

労務職員（166人）に対して作業服の貸与を行った。

夏用：上着 283着、ズボン 258着

冬用：上着 157着、ズボン 157着

事業名	自主研究活動補助金					職員課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
23, 725					23, 725	4, 095

行政課題について自主研究をする5人以上の職員サークルに対し、活動費用の補助を行った。

3サークル「保健部経営品質改善チーム+α」「サライの会」「飯南地域資源研究会」

事業名	職員通信教育講座受講補助金					職員課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
182, 175					182, 175	154, 350

職員の自己啓発意欲の支援のため、通信教育修了者に対し受講費用の1/2を補助した。

受講講座修了の26人に対し補助

事業名	職員専門研修参加費補助金					職員課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
54, 200					54, 200	45, 825

業務に関連する専門知識を身につけるため、専門研修を受講した職員に対して受講費用の1/2を補助した。

2人に対し補助

事業名	職員退職手当基金積立金					職員課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
7, 780, 727				7, 780, 727	0	9, 993, 810

今後の退職手当支出に備え、職員退職手当基金利子7, 112, 144円、及び職員派遣先の松阪飯多農業共済事務組合負担分の退職手当相当分収入668, 583円を積み立てた。（平成25年度末現在高 903, 581, 365円）

事業名	長期勤続退職者記念品事業費					職員課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
444, 614					444, 614	488, 760

長期勤続退職者（定年退職及び勤続25年以上）67人に記念品等を授与した。

事業名	職員福利厚生事業費					職員課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
7, 787, 150					7, 787, 150	7, 780, 600

松阪市職員共済組合に業務を委託し、職員が松阪市勤労者サービスセンター会員となり、各種サービスを選択することで、職員の親睦、保健、元気回復などの福利厚生事業を実施した。

事業名	人事給与システム事業費					職員課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,725,251				635,540	1,089,711	1,658,932

給与明細表等の作成業務ほか、人事管理・給与計算に必要なシステムの整備を行った。

事業名	安全衛生委員会事業費					職員課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
352,774					352,774	330,158

労働安全衛生に関連する活動及び相談事業を行った。

産業医委託 180,000 円

こころの健康相談 165,000 円

(相談件数 計 10件)

職場巡視時運転委託 7,224 円 ほか

(巡視先：嬉野地域振興局、三雲南幼稚園、リサイクルセンター)

事業名	人事・給与厚生業務等委託事業費					職員課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
6,421,000					6,421,000	6,421,000

業務改善の一環として、職員課の一部業務を松阪市職員共済組合に委託した。

事業名	当直関連業務事業費					職員課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
4,208,040					4,208,040	4,173,930

市役所本庁舎の当直職員（4人）の賃金を支給した。

12/29～1/3を除く4/1～3/31分 11,370円×（359日＋引継ぎ3日）

12/29～1/3分 15,350円×6日

事業名	人事評価制度構築事業費					職員課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,929,500					1,929,500	1,979,000

質の高い市民サービスを提供するため、人材育成型の人事評価制度を効率的に運用した。

支援業務委託 (株) ぎょうせい 1,929,500円

「人事評価制度運用等における指導・助言支援業務」

「庁内検討委員会運営支援業務」

「職員基礎研修」 「会議録作成」 「その他関連業務」

事業名	人事管理一般経費					職員課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
779, 592					779, 592	832, 212

消耗品費 526, 402円
 通信運搬費 117, 670円
 その他事務費 135, 520円

(款) 2総務費 (項) 1総務管理費 (目) 5恩給及び退職年金費
(単位 円)

事業名	扶助料					職員課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2, 681, 600					2, 681, 600	2, 681, 600

旧松阪市の昭和37年11月以前の退職者の遺族に対して扶助料を支給した。
 扶助料受給者 3人

事業名	旧恩給組合負担金					職員課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
717, 543					717, 543	897, 602

旧町村職員恩給組合条例の規定により、三重県市町村職員共済組合が昭和37年11月以前の退職者等に支給する通算退職年金・通算遺族年金に係る松阪市負担分を支払った。

(款) 2総務費 (項) 1総務管理費 (目) 6財政管理費
(単位 円)

事業名	財政管理事業費					財務課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
932, 341					932, 341	774, 954

起債協議・借入、交付税算定、財政公表、予算編成事務等経費

- ・平成26年度当初予算編成事務説明会の開催

開催日	開催場所	出席者数
H25. 11. 7 (木)	産業振興センター3階研修ホール	135人

- ・財政公表

公表対象期間	公表時期
平成24年度下半期 (前年10月1日～3月31日)	広報まつさか6月号掲載
平成25年度上半期 (4月1日～9月30日)	広報まつさか12月号 折込み 65, 300部

(款) 2総務費	(項) 1総務管理費	(目) 7財産管理費
----------	------------	------------

(単位 円)

事業名	庁舎等維持管理事業費					財務課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
118,190,571				7,298,727	110,891,844	115,069,143

本庁舎等の維持管理、既存設備の保守管理等

本庁舎等光熱水費（電気・ガス・水道・下水道）	43,162,253円
本庁舎等維持修繕費	4,959,458円
本庁舎等電話代等	10,845,548円
本庁舎等管理業務等手数料	1,391,634円
建物等保険料	13,994,499円
本庁舎管理等委託料	32,198,693円
使用料及び賃借料等	11,638,486円

事業名	庁舎等整備事業費					財務課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
6,510,000					6,510,000	2,604,000

工事名	工事内容	工事費
松阪市庁舎本館冷温水発生機整備工事	冷温水発生器整備工事を行い、ポンプ、電装、燃焼部品の交換を行った。	6,510,000

事業名	市有財産管理事業費					財務課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
7,030,722				8,596	7,022,126	5,945,673

総括的な公有財産の把握及び新たに取得した公有財産の台帳整理並びに普通財産の管理

土地鑑定評価等手数料	755,107円
草刈清掃等業務委託料	3,724,498円
パソコン等借上料	119,280円
その他非常勤職員賃金、消耗品等	2,431,837円

事業名	車両管理事業費					財務課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
20,209,021				656,280	19,552,741	19,530,324

集中管理車両の維持・保守管理等

車検、点検等修理代	1,826,085円
自動車燃料費	4,647,737円
自動車借上料	5,353,374円
自動車保険料等	8,381,825円

事業名	三重中京大学返還地測量等事業費					財務課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
5,033,700					5,033,700	-

三重中京大学譲与地返還に伴う境界確定、測量業務等委託

事業名	土地開発基金積立金					財務課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
3,114,794				3,114,794	0	3,333,138

土地開発基金の利子等積立金（平成25年度基金現在高 2,197,701,082円）

事業名	財政調整基金積立金					財務課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
31,616,710				31,616,710	0	34,967,738

財政調整基金の利子積立金（平成25年度基金現在高 9,566,674,373円）

事業名	減債基金積立金					財務課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
932,304				932,304	0	1,176,789

減債基金の利子積立金（平成25年度基金現在高 74,917,153円）

事業名	各種団体等負担金					財務課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
43,000					43,000	39,000

日本電気技術者協会維持会費等

事業名	財産管理一般経費					財務課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
284,335					284,335	234,138

財産管理における一般事務経費

事業名	本庁舎耐震事業費					財務課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,018,100					2,018,100	32,014,500

第2分館（教育委員会）の耐震補強計画に当り、二次診断を実施した。診断結果を基にした第三者機関による耐震判定委員会の審査により、耐震性能が確保されていることが判明した。

第2分館耐震補強工事設計業務委託料 2,018,100円

(款) 2総務費	(項) 1総務管理費	(目) 8会計管理費
----------	------------	------------

(単位 円)

事業名	各種団体等負担金					会計管理室
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
5,000					5,000	5,000

三重県都市会計管理者協議会年会費

事業名	会計管理一般経費					会計管理室
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
4,809,317				560,000	4,249,317	4,382,226

会計管理一般経費

会計事務研修の開催

開催日	研修内容
4月11日	初任者研修（係長級）
4月12日	初任者研修（課長級）
4月26日	初任者研修
8月8日	会計事務研修（財務課、契約監理課と共催）
1月22日	年度末研修
2月26日	基金に関する研修

(款) 2総務費	(項) 1総務管理費	(目) 9企画費
----------	------------	----------

(単位 円)

事業名	セーフコミュニティ推進事業費					地域安全対策課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
321,600					321,600	118,240

事故やけがは偶然に起こるのではなく、予防することができるという理念のもと、地域、家庭、学校、警察、行政などが連携・協働して、すべての人たちが安心して安全に暮らすことができるまちづくりを目指したセーフコミュニティについて、より理解を深めるため、研修会の実施や先進自治体に対する視察を行い、新たな検討組織を立ち上げた。

報償費 140,000円

- ・セーフコミュニティ・ネットワーク会議の講演
講 師：日本セーフコミュニティ推進機構代表理事 白石陽子
開 催 日：平成26年1月30日
参加人数：22人
- ・トップマネジメント研修の講演
講 師：日本セーフコミュニティ推進機構代表理事 白石陽子
開 催 日：平成26年3月17日
参加人数：102人

旅費 180,260円

- ・先進自治体視察
視察日： 8月2日 大阪府松原市 職員 2人
10月7日 埼玉県北本市 職員 2人
- ・セーフコミュニティ・ネットワーク会議 3回開催

その他 1,340円

事業名	地域ICT利活用広域連携事業費					経営企画課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
722,280					722,280	842,140

「ICT（情報通信技術）を利活用した食によるまちづくり事業推進協議会」に参加し、自治体間連携の中で「まつさか交流物産館」に設置した電子広告板（デジタルサイネージ）やポータルサイト・モバイルサイトなどのICT基盤を活用して松阪市の観光資源、イベント、地域ブランドなどの情報発信を行った。

- ・ ICTを利活用した食によるまちづくり事業推進協議会負担金 700,000円
- ・ 旅費 22,280円
「ICTを利活用した食によるまちづくり事業推進協議会」総会（静岡県富士宮市）
7月4日 職員 1人
- ・ 元気まつさか産業ビジリンピックへの出展（さんぎんアリーナ）11月10日

事業名	次世代人材応援事業費					経営企画課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
3,137,665				980,830	2,156,835	-

「もし自分が市長だったら」というテーマのもと、どんなまちにしたいか、どんな政策を実行したいか、ということを考えてもらう政策デザインコンテスト『未来松阪市政策コンテスト』を実施した。松阪市の30年後のビジョンを描き、そのビジョンを達成するために必要な10年後の重点政策と予算案を提案し、コンテスト形式で競い合った。

- ・ 参加チーム数
10チーム 計 49人（中学生から39歳まで）
- ・ 参加団体
三重中学校、三重高校、松阪高校、三重大学、中京大学、名古屋大学、松阪青年会議所、市新規採用職員、社会人
- ・ 審査結果
最優秀賞 中京大学、第2位 三重中学校、第3位 松阪高校
最優秀チームが提案した、新たな松阪ブランドを確立・推進していくための「MADE IN まつさ課」を平成26年度に創設することとした。

イベント名	開催日	内 容	場 所
キックオフ	10月12日	概要説明、予算等立案説明	松阪市産業振興センター3階研修ホール
中間チェック	11月16日	進捗状況確認、助言者による指導	松阪市市民活動センター
最終ブラッシュアップ	12月14日	最終確認、予行演習	松阪市産業振興センター3階研修ホール
決勝コンテスト	12月15日	プレゼン、投票、市長との懇談	松阪市産業振興センター3階研修ホール

- ・ 業務委託 2,865,450円
委託先 特定非営利活動法人ドットジェイピー
- ・ 報償費 170,225円
- ・ 旅費 100,520円 ほか
「2013未来仙台市政策コンテスト」視察（宮城県仙台市） 7月13日～14日 1人
未来松阪市政策コンテストに関する協議（愛知県名古屋市） 9月13日 1人
国家デザインコンテスト「未来国会2013」視察（東京都渋谷区） 9月14日 1人

事業名	総合計画策定事業費				経営企画課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1, 720, 633					1, 720, 633	1, 184, 723

- ・ 幸せシティサポーター会議 412, 471円

昨年度に引き続き、松阪市のより良い未来を築いていくために、望ましいまちづくりの方法や市民と市がともに目指すべき目標を一緒に考え、新しい総合計画に反映するため、公募市民24人で構成する『幸せシティサポーター会議』を平成24年度から設置し、テーマごとに3つのグループに分かれて、幅広い視点からそれぞれ話し合いを行った。また、幸せシティサポーターシンポジウムを開催し、参加者より意見聴取を行い、「まちづくり目標」に関する報告書を提出した。

A班 地域連携、行政経営 B班 医療・福祉、子育て・教育
C班 産業・観光、生活環境・都市環境

回等（通算）	開催日	場 所	出席委員数	コーディネーター	参加者数
1（4）	4月27日	本庁舎本館5階会議室	22人	3人	—
2（5）	5月18日 5月25日		21人	3人	—
シンポジウム	6月8日	松阪市産業振興センター3階研修ホール	23人	3人	23人
3（6）	6月29日		22人	3人	—
報告書提出	8月2日	本庁舎本館3階市長応接室	6人	3人	—

- ・ 総合計画審議会 977, 522円

平成26年度を初年度とする総合計画を策定するにあたり、委員35人で構成する『松阪市総合計画審議会』を設置し、市長の諮問に応じて必要な事項を審議し、その結果を市長に答申した。

回等	開催日	場 所	出席委員数
1	10月21日	松阪市産業振興センター3階研修ホール	30人
2	11月21日		28人
3	12月19日	本庁舎本館5階会議室	32人
4	1月16日		27人
5	1月23日		28人
答申	1月31日		8人

- ・ 先進自治体視察 15, 640円

総合計画の進行管理について

視察先 愛知県刈谷市 3月26日 2人

- ・ 財務会計システム実施計画カスタマイズ委託業務 315, 000円

事業名	地域審議会事業費				経営企画課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
314, 120					314, 120	550, 185

『地域審議会を設置することに関する協議書』に基づき、諮問テーマである「合併後10年間の検証と今後のまちづくり」について、平成26年度の答申に向け議論を行った。新市建設計画に基づき、合併後の10年間の振り返るとともに、これからの松阪市が見据えていくべき将来の課題や今後のまちづくりがいかにあるべきかという視点を踏まえ、議論を重ねた。

回等	開催日	場 所	出席委員数
1	9月26日	松阪市産業振興センター3階研修ホール	16人
2	1月9日	本庁舎議会議棟 2階 第3・第4委員会室	13人
3	3月18日		15人
各地区地域審議会 正副会長会議	3月28日		2人

事業名	被災地応援イベント事業費					職員課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
626,340					626,340	-

陸前高田市現地研修の成果として、被災地の現状を市民の方にも知っていただくとともに、被災地への意識を高めていただくことを目的に被災地応援イベントを実施した。

(イベント内容)

- ・日時 平成26年3月1日(土) 13:30~17:10
- ・場所 クラギ文化ホール
- ・イベント内容
 - 陸前高田市現地研修市民報告会
 - 映画「先祖になる」の上映
 - 戸羽陸前高田市長、池谷 薫監督、山中市長とのトークショー
- ・入場者数 824人
- ・入場者アンケート調査結果
 - 被災地への関心・理解は深まったか (大変深まった 74.1%、まあ深まった 24.6%、あまり深まらなかった 0.8%、まったく深まらなかった 0.5%)
 - 今後とも行うべきか (積極的に行うべき 63.4%、時々行うべき 36.0%、あまり行わないほうが良い 0.4%、行わないほうが良い 0.2%)

事業名	各種団体等負担金					経営企画課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
154,800					154,800	202,800

- ・全国半島振興市町村協議会負担金 20,000円
- ・全国過疎地域自立促進連盟会費及び三重県ふるさと振興協議会会費 124,800円
- ・全国水源の里連絡協議会負担金 10,000円

事業名	企画一般経費					経営企画課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
322,383					322,383	194,159

- ・旅費 205,970円
 - 住民の幸福実感向上を目指す基礎自治体連合「幸せリーグ」実務者会議(東京都荒川区) 7月24日 職員 1人
 - 全国自治体政策研究交流会議・自治体学会静岡大会プレ大会(静岡県静岡市) 9月6日 職員 1人
 - 名古屋大学大学院との連携協力協定締結式(愛知県名古屋市) 11月12日 職員 4人(市長、副市長含む)
 - 中部電源地域振興連絡会議(愛知県名古屋市) 11月20日 職員 1人
- ・書籍購読料ほか 56,453円
- ・通信運搬費 59,960円

(款) 2総務費	(項) 1総務管理費	(目) 10 I T推進費
----------	------------	---------------

(単位 円)

事業名	庁内OA化推進事業費					情報企画課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
45,320,923				3,380,184	41,940,739	41,316,207

事務の効率化を進めるために、職員用パソコンを貸与し、資産管理システム等によりセキュリティを確保し、運用管理を行った。また、情報セキュリティポリシーに基づき、安全安心な行政サービスを提供するため、組織的なセキュリティ対策や情報セキュリティ研修を行った。

・ 情報セキュリティ研修

日時	会場名	参加人数
平成26年1月27日 午前	松阪市産業振興センター 2階	40人
平成26年1月27日 午後	松阪市産業振興センター 2階	73人
合計		113人

・ 職員用パソコン賃借料 1,330台 32,852,412円 ほか

事業名	システム管理事業費					情報企画課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
113,200,514				11,836,749	101,363,765	116,738,224

住民基本台帳、国民年金、福祉医療、学齢簿など20業務について、データの管理及びバッチ処理等の各種電算処理機能の一括運用を行い、事業の円滑化・効率化を図った。

- ・ 住民情報システム運用委託料 111,052,200円
- ・ OA用紙、トナーカートリッジ等消耗品費 623,447円
- ・ 研修セミナー（計22回受講）受講料及び旅費 360,900円
- ・ 修繕料 112,875円 ほか

事業名	地域情報事業費					情報企画課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
615,756					615,756	525,197

本庁ロビーへ設置済みのインターネット公共端末について昨年度から継続し、維持管理を行った。

- ・ 本庁ロビー公共端末パソコン 1台
- ・ 公共端末回線 1回線

事業名	総合行政ネットワーク事業費					情報企画課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
4,306,723					4,306,723	4,337,196

全国の地方自治体を相互に結ぶ総合行政ネットワーク（LGWAN）を利用して、県など公共団体との情報交換を行う環境を提供した。また、当年度は既存機器の契約期間終了に伴い、入札により契約更新を行った。

- ・ LGWANシステム保守委託料 2,486,400円
- ・ LGWAN接続機器賃借料 1,454,923円 ほか

事業名	総務管理事務システム事業費					情報企画課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
59,587,621				6,348,159	53,239,462	59,599,866

グループウェア、文書管理、財務会計、職員申請、人事・給与など8業務について、内部事務処理及びバッチ処理等の各種電算処理機能の運用を行った。

- ・ 総務管理事務システム保守委託料 29,400,000円
- ・ 総務管理事務システムパッケージ賃借料 29,400,000円
- ・ 財務会計出力用プリンター（32台） 464,940円 ほか

事業名	庁内ネットワーク管理事業費					情報企画課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
129,839,195					129,839,195	150,493,212

本庁と地域振興局間の情報ネットワークとインターネット、電子メールのセキュリティ管理を行い、安全に利用するシステム環境を提供した。また、ネットワーク回線利用の一部を見直しすることで、通信速度の向上を図った。

- ・ ネットワーク回線利用料 32,356,887円
- ・ ネットワーク機器等賃借 73,416,161円 ほか

事業名	減債基金積立金					情報企画課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
760,946		735,000		25,946	0	32,413

減債基金積立 760,946円（平成25年度基金現在高 5,783,809円）

事業名	地域情報化研究事業費					情報企画課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
426,520					426,520	536,250

「地域情報化研究コンソーシアム」の自治体会員となり、自治体の問題解決にあたり、地域の状況を反映した市民に役立つICTの利活用をするために、自治体間のネットワークを通じて情報交換・交流に取り組んだ。

地域情報化研究コンソーシアム定例会等参加 291,700円 ほか

区分	場所	回数	参加人数（延）
全国自治体ICTサミット	東京都港区 東京ミッドタウン	1回	2人
先進地視察	山梨県富士吉田市	1回	1人
定例会	東京都港区 慶應義塾大学等	7回	8人

事業名	電算機械室環境整備事業費					情報企画課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
14,653,380					14,653,380	-

各システムサーバーの運用管理のため機械室の温湿度を適正に保つ必要があるが、既存の空調機器が老朽化していたことから、機械室内の温湿度を適正に継続して保つことができるように、空調機器の更新を行った。

事業名	情報化推進計画策定事業費					情報企画課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1, 328, 367					1, 328, 367	-

情報化推進計画の策定を進めるため、公募により任用されたCIO補佐官を中心に、情報化推進体制を強化した。また、庁内の情報システムの棚卸しや、情報企画部門と各情報システム所管課との間で、情報システムの状況に関する意見交換会や、情報システムの整備、管理又は運用における予算要求前及び予算執行前の事前協議を実施し、庁内のICTガバナンス強化を図った。

事業名	各種団体等負担金					情報企画課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
240, 000					240, 000	240, 000

地方公共団体情報システム機構（旧名称：地方自治情報センター）及び東海情報通信懇談会等会員となり、高度情報提供や研修会等を受けた。

- ・ 地方公共団体情報システム機構会費 180, 000円
- ・ 松阪地域情報処理技術者研修会会費 10, 000円
- ・ 東海情報通信懇談会会費 50, 000円

事業名	I T推進一般経費					情報企画課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2, 639, 084				11, 477	2, 627, 607	647, 301

非常勤職員賃金、消耗品費 ほか

(款) 2総務費	(項) 1総務管理費	(目) 11まちづくり推進費	(単位 円)
----------	------------	----------------	--------

事業名	松阪市自治会連合会補助金					地域づくり応援室
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
6, 500, 000					6, 500, 000	6, 500, 000

地域の円滑な発展と住民自治の確立に寄与するために、松阪市自治会連合会に補助した。

総会 1回、役員会・理事会・常任理事会 17回、研究会等 29回、理事視察研修 1回
交通事故撲滅市民大会の開催、自治会連合会だより発行等

事業名	地域マネジメント推進事業費					地域づくり応援室
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
330, 248					330, 248	1, 024, 998

住民協議会が核となる地域主体のまちづくりの実現に向けて、次のような取り組みを行った。

- ・ 職員等のサポート体制の確立
地区市民センター所長会議（新任所長研修 1回、情報共有 5回）
サポート連携会議
（地域振興課との連携会議 12回、社会福祉協議会・地域包括支援センターとの連携会議 6回）
- ・ 住民協議会の人材育成・情報提供
事務局実務研修 5回、ファシリテーター研修会（県主催 7回、市主催 1回）
住民協議会の技能向上研修（パワーポイント研修 2回、フェイスブック研修 5回）
住民協議会の意見交換会 1回
- ・ 地域主体のまちづくりのしくみの検討
庁内部局との調整会議（公民館のあり方、敬老事業など）
活動交付金の充実に向けた検討（地域の元気応援事業審査会 5回）

事業名	市民まちづくり基本条例推進事業費				地域づくり応援室	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
0					0	-

市民まちづくり基本条例について、市民から意見聴取を行った。

年月日	会 場	参加人数
H25. 6. 29	嬉野保健センター大会議室	55人
H25. 7. 6	飯高老人福祉センター2階集会室	24人
合 計		79人

事業名	地区集会所建設補助金				地域づくり応援室	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
11,524,000					11,524,000	9,478,000

地区においてのコミュニティ活動の拠点となる集会所の整備等に対し補助することにより、地区のまちづくりを推進した。（対象・18地区集会所）

内訳	種別	実施件数	補助額
	新築	1	5,000,000円
	改修等	17	6,524,000円
	計	18	11,524,000円

事業名	住民協議会活動交付金				地域づくり応援室	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
79,508,529				79,508,529	0	77,539,762

住民協議会の運営及び事業の活性化と安定化を図り、地域の住民自治の拡充に資するため、住民協議会の活動に対して交付した。

均等割 22,145,000円（43地区×515,000円）

人口割 51,296,529円（人口分 25,856,529円 事務人件費加算 25,440,000円）

地域特定加算 1,600,000円（飯高管内火葬場加算 4地区×400,000円）

コンペ式加算 2,850,000円

（独創事業部門 250,000円×7事業、200,000円×1事業、100,000円×1事業）

（広域連携事業部門 300,000円×2事業、100,000円×2事業）

ふるさと応援寄附金加算 1,617,000円

（森 500,000円 宇気郷 80,000円 波瀬 330,000円 豊地 592,000円

松尾 20,000円 東黒部 95,000円）

事業名	市民活動振興基金積立金				地域づくり応援室	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
12,291,000				12,291,000	0	1,617,000

平成25年度末現在高 13,299,500円

事業名	市民活動センター管理運営事業費					地域づくり応援室
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
31,586,900				8,194	31,578,706	31,586,900

市民活動センターについて指定管理者制度を活用し、管理・運営を行った。
 (平成25年度 登録団体数 365団体、来場者数 22,122人、会議室利用数 1,440回)
 ・ 管理・事業運営業務委託料 18,716,000円
 ・ 市民活動センター賃借料 12,870,900円

事業名	市民活動センター施設整備事業費					地域づくり応援室
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,043,300					2,043,300	-

市民活動センターの空調設備改修工事を実施した。

事業名	地域づくり事業基金積立金					地域づくり応援室
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
21,288				21,288	0	73,835

平成25年度末現在高 5,417,194円

事業名	コミュニティ推進一般経費					地域づくり応援室
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,205,692				8,613	2,197,079	2,359,482

非常勤職員賃金、通信運搬費、一般事務用品代等

事業名	「美し国おこし・三重」地域支援事業費					地域づくり応援室
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
791,760					791,760	-

地域づくり団体と座談会を重ね「美し国おこし・三重」パートナーグループへの登録を推進した。
 また、地域プロジェクト支援を行い、第31回地域づくり団体全国研修交流会福井大会において、三重大会PRを行った。

- ・ 平成25年度パートナーグループ新規登録団体数 10団体
- ・ 松阪市全体のパートナーグループ登録団体総数 45団体

事業名	コミュニティ助成事業補助金					地域づくり応援室
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
3,700,000				3,700,000	0	-

(財) 自治総合センターのコミュニティ助成事業を活用して、イベント用備品を整備、充実させて地域の活性化を図った。

団体名	内 容	助成決定額
東黒部まちづくり協議会	太鼓他コミュニティ活動備品の整備	1,400,000円
鈴の森住民協議会	野外音響設備他コミュニティ活動備品の整備	2,300,000円
合 計		3,700,000円

事業名	地区集会所建設補助金(繰越分)					地域づくり応援室
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
5,000,000					5,000,000	-

地区においてのコミュニティ活動の拠点となる集会所の整備等に対し補助することにより、地区のまちづくりを推進した。(対象・1地区集会所)

内訳	種別	実施件数	補助額
	新築	1	5,000,000円

(款) 2総務費 (項) 1総務管理費 (目) 12地区市民センター費 (単位 円)

事業名	地区市民センター管理運営事業費					地域づくり応援室
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
42,524,781				1,001,602	41,523,179	40,653,976

地区市民センター21館の維持・管理・事務経費

非常勤職員賃金	10,450,682円
光熱水費	13,507,941円
修繕料(施設)	3,712,946円
修繕料(備品)	137,182円
維持管理等委託料	5,223,640円
その他	9,492,390円

事業名	地区市民センター施設整備事業費					地域づくり応援室
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
17,088,750					17,088,750	16,091,250

阿坂、茅広江、西黒部地区市民センター屋根、外壁改修工事	10,159,800円
宇気郷地区市民センター空調設備改修工事	497,700円
伊勢寺地区市民センター屋根、外壁改修工事	4,612,650円
花岡地区市民センター下水道接続工事	789,600円
阿坂地区市民センター舗装工事	1,029,000円

(款) 2総務費 (項) 1総務管理費 (目) 13地域振興局費 (単位 円)

事業名	地域振興局管理事業費					地域づくり応援室
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
105,349,451				5,364,096	99,985,355	100,575,633

各地域振興局管内の経常的経費を一括に管理し、経費の見直し・削減に努めるとともに、事務の合理化・効率化を図った。

区分	事業費	内 訳					
		賃金	需用費	役務費	委託料	使用料	その他
嬉野地域振興局管理事業費	29,119,793	2,589,890	11,396,338	3,113,409	6,115,680	5,266,397	638,079
三雲地域振興局管理事業費	24,639,352	6,795,765	11,619,040	2,270,263	1,348,410	1,757,973	847,901
飯南地域振興局管理事業費	20,858,861	9,661,851	6,845,044	1,578,218	1,014,825	694,641	1,064,282
飯高地域振興局管理事業費	30,731,445	7,959,077	12,704,356	1,784,465	2,833,824	4,567,476	882,247
合計	105,349,451	27,006,583	42,564,778	8,746,355	11,312,739	12,286,487	3,432,509

事業名	飯高山岳救助隊支援事業補助金					地域づくり応援室
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
248,000					248,000	248,000

飯高管内における山岳救助活動を行う飯高山岳救助隊の支援を行った。

遭難発生件数 4回（飯高山岳救助隊出動なし）、登山口巡視 1回、ヘリポート巡視及び訓練 2回

事業名	地域振興局施設整備事業費					地域づくり応援室
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
3,797,850					3,797,850	16,825,200

三雲地域振興局施設整備事業費 3,797,850円

三雲地域振興局庁舎は昭和61年3月に完成し施設全体が老朽化している中で、特に表面の劣化が進んでいる屋上防水シート等の修繕を行った。

厚生棟屋上防水シート修繕 198.7㎡

庁舎2階トイレ改修 2か所

事業名	嬉野地域振興局局舎移転整備事業費					地域づくり応援室
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
105,792,325		40,000,000	25,200,000		40,592,325	3,112,200

嬉野地域振興局局舎移転に伴う嬉野保健センター増築等工事、ネットワーク、電話設備設置工事等を行うとともに備品整備を行った。

事業名	事業内容	事業費	事業費内訳		備考
			工事費	備品購入費ほか	
嬉野地域振興局局舎移転整備事業費	嬉野保健センター等増築工事	73,014,900	73,014,900		
	ネットワーク設置工事	17,700,000	17,700,000		H25 17,700,000 H26 4,995,000
	電話設備敷設工事	5,200,000	5,200,000		H25 5,200,000 H26 4,873,160
	三重県防災行政無線移設工事	2,898,000	2,898,000		
	三重県地震計移設工事ほか	2,616,495	2,616,495		
	事務備品購入ほか	4,362,930		4,362,930	
合 計		105,792,325	101,429,395	4,362,930	

事業名	未来へつなぐネコギギの里事業費				地域づくり応援室	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
184,684					184,684	-

全国初となるネコギギ生息地指定を受けた嬉野合ヶ野から嬉野矢下間の中村川に生息する天然記念物ネコギギが減少することがないように地域で保護意識の向上と美しい河川と周辺の豊かな自然環境を未来の子供たちに受け継ぐため自然観察会を行った。

- ・豊地小学校4年生児童（32人）による事前学習、現地学習（7月2日）、事後学習（7月16日）
- ・一般公募した市内在住の小学生と保護者（19組 40人）による中村川観察会（8月11日）

事業名	地域審議会事業費				経営企画課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,437,268					1,437,268	1,814,750

『地域審議会を設置することに関する協議書』に基づき、諮問テーマである「合併後10年間の検証と今後のまちづくり」について、平成26年度の答申に向け議論を行った。新市建設計画に基づき、合併後の10年間の振り返るとともに、これからの松阪市が見据えていくべき将来の課題や今後のまちづくりがいかにあるべきかという視点を踏まえ、議論を重ねた。

- ・嬉野地区地域審議会 343,200円

回等	開催日	場 所	出席人数
1	H25.9.2	嬉野保健センター	18人
2	H26.2.7		14人
3	H26.3.7		15人
正副会長会議	H26.3.28	市議会第3、4委員会室	2人

- ・三雲地区地域審議会 375,560円

回等	開催日	場 所	出席委員数
1	H25.9.30	三雲地域振興局大会議室	17人
2	H26.1.30		17人
3	H26.3.18		17人
正副会長会議	H26.3.28	市議会第3、4委員会室	2人

- ・飯南地区地域審議会 355,800円

回等	開催日	場 所	出席委員数
1	H25.9.17	飯南地域振興局 2階会議室	17人
2	H26.1.28		15人
3	H26.3.18		16人
正副会長会議	H26.3.28	市議会第3、4委員会室	2人

- ・飯高地区地域審議会 362,708円

回等	開催日	場 所	出席委員数
1	H25.9.20	飯高地域振興局 2階大会議室	16人
2	H26.1.29		16人
3	H26.3.24		17人
正副会長会議	H26.3.28	市議会第3、4委員会室	2人

事業名	地域づくり支援事業補助金				地域づくり応援室	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
30,159,216					30,159,216	29,147,659

市民の自発的なまちづくり活動を支援し、活力あるまちづくりを推進した。

	補助額	団体数	内 容
嬉野管内	11,948,000	35団体	嬉野おおきん祭り、嬉野宇気郷まつり、元気おこし事業等
三雲管内	7,334,450	37団体	武四郎まつり、七夕笹かざり、地区ふれあい祭り等
飯南管内	5,633,443	21団体	棚田まつり、飯南ふれあい祭り、深野和紙保存活動等
飯高管内	5,243,323	17団体	各種地域活性化のためのまちづくり、イベントの開催等
計	30,159,216	110団体	

事業名	出逢い創出事業費				地域づくり応援室	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
247,365					247,365	227,675

若者の未婚化・晩婚化による少子化が深刻な問題となっているが、その原因の1つとして、結婚相手にめぐり会う機会が少ないことが考えられる。このため、飯南地域の特色を活かした体験型のイベントを実施し、50歳未満の独身男女に出会いの場、ふれあいのチャンスを提供した。

実施年月日	イベント名称	主な内容	参加人数
H25. 8. 24	いいなん夏物語ツアー atリバーサイド茶倉	仁柿川での鮎つかみ、リバーサイド茶倉での木工体験	男性 20人 女性 19人
H25. 12. 7	いいなん冬物語ツアー at深野だんだん田	和牛肥育農家訪問、紙漉き体験、棚田での竹灯籠点灯体験	男性 16人 女性 20人
H26. 3. 7 ～8	いいなん早春物語ツアー atリバーサイド茶倉	富士見ヶ原散策、お茶淹れ体験	男性 11人 女性 7人
合 計			男性 47人 女性 46人

事業名	飯高総合開発センター管理事業費				地域づくり応援室	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
5,337,078				62,689	5,274,389	5,168,496

教育・文化の中心的な施設として、また、地域のコミュニティの拠点施設として地域住民等の利用促進を図った。

利用件数 511件、利用人数 8,781人

事業名	飯南コミュニティセンター管理事業費				地域づくり応援室	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,772,657				87,900	1,684,757	1,625,846

地域コミュニティの拠点施設として、地域住民等の利用促進を図った。

利用状況 研修室 158件 延2,151人、トレーニング室 189件 延2,789人

事業名	出張所管理事業費					地域づくり応援室
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
14,972,775				50,772	14,922,003	14,840,884

地域振興局管内の各出張所の適正な維持管理に努め、地域住民サービスに従事した。□

地域	出張所	事業費
嬉野	宇気郷出張所	125,632
	中郷出張所	116,465
飯南	柿野出張所	301,085
飯高	波瀬出張所	299,032
	森出張所	988,917
	川俣出張所	1,320,791
事務補助員賃金等 6人 (宇気郷、中郷、柿野、森、川俣、波瀬)		11,820,853
計		14,972,775

事業名	中川新町地域交流センター管理運営事業費					地域づくり応援室
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
4,914,069				3,566,638	1,347,431	6,693,849

新しい街を形成する地域コミュニティの拠点施設として、中川新町住民とその周辺地域住民の相互交流や多世代間の交流支援事業、市民活動支援事業などを行った。

・利用状況

交流室 5,660人(296日) 多目的室 13,451人(832回) 会議室 2,451人(221回)

・支援事業

毎週金曜日 絵本の読み聞かせ(延710人)
物産交流事業 赤米のおにぎり作り等(延92人)
第2、第4木曜日 親子体操教室(延623人)
利用者発表会(1月26日 参加者 150人)

事業名	事業費	事業費内訳					
		賃金	需用費	役務費	委託料	使用料	その他
中川新町地域交流センター管理運営事業費	4,914,069	2,408,316	1,209,282	128,681	699,540	95,682	372,568

事業名	中川新町地域交流センター基金積立金					地域づくり応援室
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
404,262				404,262	0	504,205

平成21年2月10日に嬉野中川駅周辺土地区画整理組合から1億円の指定寄付を受け、松阪市中川新町地域交流センターに要する経費に充てる目的で積み立てた基金に発生した利息の積立金

第三銀行 平成24年5月31日から平成25年5月31日 365日

利率 0.40% 404,262円 (平成25年度末現在高 99,473,946円)

事業名	コミュニティ助成事業補助金					地域づくり応援室
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,500,000				2,500,000	0	2,500,000

(財)自治総合センターのコミュニティ助成事業を活用して、川俣地区住民協議会が祭り用アルミやぐらを購入し、「ふるさと川俣まつり」にて使用した。(8月13日 参加者 800人)

(款) 2総務費	(項) 1総務管理費	(目) 14防災対策費	(単位 円)
----------	------------	-------------	--------

事業名	防災対策事業費					危機管理室
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
4,123,929				97,449	4,026,480	5,510,246

防災対策に係る一般管理経費。防災対策業務管理及び非常勤職員の雇用等により、各種防災対策にかかる基礎業務を展開した。加えて、職員の防災士育成や防災施設の修繕等を実施した。

- ・非常勤職員賃金、保険料等（第2種：1人） 1,960,231円
- ・出張旅費（会議、委託業務現地調査等：延14人） 192,740円
- ・防災士養成講座（1人） 77,840円
- ・法令追録代（防災計画編等） 58,920円
- ・消耗品、コピーカウント等 586,642円
- ・自動車燃料代（公用車 1台） 112,691円
- ・防災センタートイレ等修繕（大石、阪内） 584,325円
- ・郵送料、IP電話通信費 198,580円
- ・防火防災訓練災害補償等共済制度 168,000円
- ・自動車借上料（公用車 1台） 183,960円

事業名	防災啓発事業費					危機管理室
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
7,064,142		162,000			6,902,142	6,011,183

市民の防災意識高揚を図るため、防災啓発冊子の購入・配布及び防災出前講座等を実施するとともに、東日本大震災の状況・教訓等を受け、中学校生徒及び小中学校教員の防災教育の実施、浸水想定区域内の海拔表示板の追加設置、津波ハザードマップの増刷、防災講演会の開催、都市公園への避難場所明示看板の設置等を実施した。加えて、平成24年度に全市的に調査を行い、台帳を作成した指定避難所について、精査を行い、『松阪市避難所マップ』を作成し、全戸配布を行うとともに同年作成した『松阪市業務継続計画＜震災編＞第1版』（BCP）の増刷等を行った。また、平成25年度から新規事業として、実体験を通じて親子で防災力（生きる力）を養うために、小学生親子を対象とした親子防災キャンプを実施した。

- ・防災講演会（平成26年2月11日開催：410人） 493,860円
- ・学校防災教育研修会（平成25年8月22日開催：96人） 30,000円
- ・海拔表示板作成（127枚） 175,260円
- ・親子防災キャンプ（平成25年8月3日開催：28人） 166,602円
- ・防災啓発冊子等（冊子 2,800部、折り紙 1,000セット） 763,300円
- ・避難所マップ印刷（本庁 60,000部、嬉野・三雲 15,000部、飯南・飯高 5,000部） 3,832,500円
- ・津波ハザードマップ増刷（1,000部） 157,500円
- ・都市公園一時避難場所看板設置（10基） 775,320円
- ・防災啓発講習業務委託（17回） 170,000円
- ・業務継続計画（BCP）増刷（シート集 300部） 499,800円

事業名	総合防災訓練事業費					危機管理室
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,498,860					2,498,860	2,488,857

市民・地域の防災意識の向上や災害に対応する技術習得を図るとともに各防災関係機関との連携をより強固なものとするために総合防災訓練を実施し、災害発生時の迅速な対策の確立や被害の最小限化等に努めた。

開催日 : 平成25年10月20日

開催場所 : ワークセンター松阪周辺（本庁）

: 豊地小学校（嬉野）

: 天白小学校（三雲）

: 有間野小学校（飯南）

: 香肌小学校（飯高）

参加者 : 2,177人

・防災訓練実施業務委託 2,100,000円

・防災訓練用消耗品等 398,860円

事業名	一般木造住宅耐震診断事業費					危機管理室
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
5,760,450	2,880,000	1,406,250			1,474,200	5,760,975

昭和56年5月31日以前に建てられた一般木造住宅の耐震診断を実施し、住宅の耐震性能の把握と耐震補強工事への手掛かりとするとともに家屋倒壊の被害の減少に努めた。また、住宅の耐震に関する意識高揚、診断の受診率を向上させるため、住宅団地における戸別訪問の実施や耐震診断申込書付啓発チラシを作成、全戸配布し、更なる普及啓発を図った。

・耐震診断（125戸） 5,625,000円

・耐震診断啓発チラシ（70,000枚） 135,450円

事業名	松阪市防災会議事業費					危機管理室
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,072,249					1,072,249	846,552

松阪市防災会議を開催し、より実効性のある地域防災計画とするための見直し等を各関係機関等を交え行った。加えて、修正・更新等を行った『地域防災計画』を各防災関係機関等に配布し、計画の共有と災害対策の充実等を図った。

（松阪市防災会議：平成26年3月17日開催、32人）

・委員報酬（20人分） 140,000円

・地域防災計画概要版コピー等 238,967円

・会議用事務用品等 24,432円

・地域防災計画等印刷（共通編 600部、資料編 700部） 668,850円

事業名	防災設備等管理事業費					危機管理室
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
31,441,905					31,441,905	40,261,855

防災対策に関わる防災行政無線をはじめとする各種防災対策システムの保守点検等を含めた維持管理・修繕等を行い、各関係機関等との連絡体制の整備を行うとともに災害対策業務の体制確立に努めた。また、防災行政無線を補完し、円滑な防災情報入手のために市民向け「防災情報メール」、「エリアメール」等の維持管理、加えて、本部機能強化として、職員参集メール、衛星携帯電話の維持管理等を行った。

- ・防災行政無線屋外拡声子局等電気代 1,980,870円
- ・防災行政無線（同報系・移動系）等修繕 4,647,452円
- ・防災情報メール利用料 105,000円
- ・職員参集メール利用料 357,000円
- ・災害用衛星携帯電話・携帯電話使用料 755,284円
- ・防災行政無線等遠隔操作等通信費 1,491,561円
- ・河川監視カメラ等インターネット通信費 284,760円
- ・災害対策本部管内同時通話システム通話料 43,400円
- ・災害対策本部用ファクシミリ借上、使用料 100,259円
- ・防災地震計電話回線使用料 182,245円
- ・防災行政無線屋外拡声子局支障木伐採 122,850円
- ・防災行政無線（同報系・移動系）等保守点検 17,495,940円
- ・防災行政無線柱土地、電柱共架料及びGIS用住宅地図データ使用料 591,959円
- ・防災行政無線（移動系）更新整備（携帯機 2台、車載機 1台） 383,250円
- ・防災行政無線（同報系・移動系）電波利用料 2,870,150円
- ・防災行政無線（同報系）戸別受信機消耗品等 29,925円

事業名	一般木造住宅耐震補強事業費補助金					危機管理室
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
25,194,000	9,873,000	9,121,000			6,200,000	13,004,000

昭和56年5月31日以前に建築された木造住宅で耐震診断の結果、補強工事が必要と判断された家屋の耐震補強にかかる設計費と工事費及び耐震補強工事と同時施工のリフォーム工事に対して補助を実施し、家屋倒壊被害の減少に努めた。

- ・耐震補強設計補助（20戸） 3,200,000円
- ・耐震補強工事補助（18戸） 19,073,000円
- ・耐震補強工事同時施工リフォーム工事補助（15戸） 2,921,000円

事業名	自主防災組織育成推進事業費					危機管理室
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,767,294					1,767,294	614,660

地域防災力の向上を目指し、「共助」の主体である地域や自主防災組織の活動の活性化を図るために「避難所運営」にかかる研修・訓練等の研修会や講座等を実施した。平成25年度からの新規事業として、「習うより慣れる」の観点からも、地域主体の「地域連携防災訓練」を実施し、地域における防災力の向上を図った。

- ・地域連携防災訓練（平成25年11月17日実施：1,113人） 792,132円
- ・避難対策研修等業務委託 498,750円
- ・防災研修講師謝金（2講座） 30,000円
- ・防災啓発冊子（1,250部） 207,900円
- ・訓練用消耗品等 238,512円

事業名	防災行政無線整備事業費					危機管理室
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
18,775,250			17,800,000		975,250	217,909,300

平成20年度より年次計画で防災行政無線（デジタル同報系）の新規整備及び更新整備を実施してきており、平成23年度より2か年計画で嬉野管内の防災行政無線の更新整備を実施し、平成25年度は、平成24年度までに整備した嬉野管内の聴き取り難い地域への屋外拡声子局4局の増設工事を行い、地域住民等に迅速な情報を伝達できる防災設備整備を行った。

- ・ 防災行政無線（同報系）嬉野管内設備設置増設工事監理業務委託 997,500円
- ・ 防災行政無線（同報系）嬉野管内設備設置増設工事 17,745,000円
- ・ 防災行政無線共架事前調査手数料 3,150円
- ・ 検査旅費 29,600円

事業名	高齢者世帯家具等転倒防止支援事業費					危機管理室
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
600,000		300,000			300,000	525,000

65歳以上の高齢者のみの世帯又は身体障がい者等が居住する世帯の家具等の転倒防止対策を講じること
で、地震による家屋内での圧死等を未然に防止し、発災時における人的被害の防止に努めた。

家具固定事業実施業務委託（50世帯） 600,000円

事業名	国民保護法推進事業費					危機管理室
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
225,854					225,854	230,011

武力攻撃やテロ等に備え、『松阪市国民保護計画』の不断の見直しを行うとともに、松阪市国民保護協議会を開催し、国民保護をめぐる情勢の共有や国民保護計画について関係機関との連携を図った。

（松阪市国民保護協議会：平成26年2月24日開催、32人）

- ・ 委員報酬（18人分） 126,000円
- ・ Em-net・安否情報システム端末リース代（PC2台） 63,480円
- ・ 研修会旅費 8,420円
- ・ 協議会用事務用品等 27,954円

事業名	防災行政無線基地局舎管理事業費					危機管理室
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
3,549,035					3,549,035	3,783,148

同報系防災行政無線の親局及び松阪市における災害対策の拠点となる防災行政無線基地局舎（第4別棟）の維持管理経費及びEm-net、安否情報システム等のシステム機器費用、各地域振興局等への防災行政無線専用線通信経費等

- ・ 防災行政無線基地局舎電気代 633,017円
- ・ 防災行政無線基地局舎ガス代 8,400円
- ・ 防災行政無線基地局舎電話代 224,325円
- ・ 防災行政無線専用線等通信費 2,499,714円
- ・ 防災行政無線基地局舎警備委託料 56,700円
- ・ 防災行政無線基地局舎ファクシミリ等借上 90,339円
- ・ 防災行政無線基地局舎ケーブルテレビ視聴料 36,540円

事業名	災害用備蓄管理事業費					危機管理室
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
10,016,379		2,911,000			7,105,379	24,499,638

災害時における被災住民の生命の安全と安心を確保するために、災害用資機材の保守・点検及び修繕等と非常用食料、災害用資機材等の備蓄品整備を図った。災害時に拠点避難所及び応急救護拠点ともなる公立中学校の防災倉庫を中心にアルファ化米、排便収納袋、毛布、飲料水、粉ミルク、プライベートルーム、投光機、簡易間仕切り等、主に災害初動期及び避難生活に必要とされる資機材の追加配備等を行った。

- ・災害備蓄用アルファ化米（アレルギー対応：5,000食） 1,264,200円
- ・災害備蓄用排便収納袋（100セット） 761,250円
- ・災害備蓄用毛布（1,000枚） 1,732,500円
- ・災害備蓄用飲料水（130箱） 193,725円
- ・災害備蓄用粉ミルク（アレルギー対応：6缶、スティックタイプ：400箱） 186,690円
- ・災害備蓄用ろ水機修繕 185,745円
- ・災害備蓄用毛布リパック（190枚） 269,774円
- ・災害時アレルギー対応備蓄品調達業務委託 97,000円
- ・災害備蓄用ろ水機保守点検（20機） 230,055円
- ・災害備蓄用プライベートルーム（24張） 1,222,200円
- ・災害備蓄用簡易ベッド（12台） 127,260円
- ・災害備蓄用投光機（LED：72セット） 3,046,680円
- ・災害備蓄用簡易間仕切り（45張） 699,300円

事業名	地域防災活動推進助成金					危機管理室
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,148,000					1,148,000	3,740,000

平成24年度よりこれまでの「自主防災組織資機材整備費補助金」を発展的に廃止し、従来の単位自治会を基礎とする自主防災組織の発足の際に必要な資機材整備助成に加え、更なる地域防災力の向上を目指し、新たに住民協議会も助成対象に加え、防災士の養成、資機材の修繕、防災訓練への訓練用資機材等に対する助成を行い、ソフト、ハード両面からの地域防災活動に関する支援を行った。

・防災士

単位：円

NO	管内	組織名	補助金額
1	本庁	鈴の森住民協議会	30,000
2	本庁	松尾まちづくり協議会	30,000
計			60,000

・防災訓練

単位：円

NO	管内	組織名	補助金額
1	本庁	港まちづくり協議会	27,000
2	本庁	阿坂まちづくり協議会	30,000
3	三雲	鶴まちづくり協議会	30,000
4	本庁	第二地区まちづくり協議会	36,000
5	三雲	小野江まちづくり協議会	30,000
6	三雲	米ノ庄住民協議会	30,000
7	飯南	柿野住民協議会	15,000
8	嬉野	中原まちづくり協議会	42,000
9	本庁	大石地区まちづくり協議会	30,000
10	本庁	鈴の森住民協議会	48,000
11	本庁	伊勢寺地区住民協議会	30,000
12	飯南	仁柿住民協議会	30,000
13	本庁	機殿まちづくり協議会	30,000

14	本庁	朝見まちづくり協議会	30,000
15	本庁	宇気郷住民協議会	20,000
16	嬉野	豊田まちづくり協議会	30,000
計			488,000

・資機材

単位：円

NO	管内	組織名	補助金額
1	本庁	西町自治会自主防災隊	250,000
2	本庁	桜通自治会自主防災隊	150,000
3	本庁	駅部田町さつき園自主防災隊	200,000
計			600,000

事業名	各種団体等負担金				危機管理室	
決算額	財源内訳					【参考】
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	前年度決算
7,869,000					7,869,000	8,502,000

- ・三重県防災ヘリコプター連絡協議会負担金 5,352,000円
- ・三重県防災行政無線運営協議会分担金 2,507,000円
- ・中越大震災ネットワークおぢや協議会会費 10,000円

(款) 2総務費 (項) 1総務管理費 (目) 15交通安全対策費

(単位 円)

事業名	放置自転車対策事業費				地域安全対策課	
決算額	財源内訳					【参考】
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	前年度決算
8,862,955				1,849,200	7,013,755	8,931,387

松阪駅・伊勢中川駅周辺における放置自転車を排除し、道路交通環境の保持対策を推進するため、巡視員による放置自転車の確認業務、市営自転車駐車場の受付及び整理業務を行った。

- ・ 放置禁止区域自転車撤去台数 (H26.3.31時点)
- ・ 有料自転車駐車場登録件数 (納付件数)

区分	台数
所有者引取台数	119台
リサイクル台数	23台
廃棄台数	7台
保管台数	72台
計	221台

月	件数	月	件数
4月	94件	10月	77件
5月	80件	11月	62件
6月	73件	12月	50件
7月	71件	1月	86件
8月	62件	2月	57件
9月	76件	3月	77件
計		865件	

事業名	交通死亡事故ゼロ対策事業費				地域安全対策課	
決算額	財源内訳					【参考】
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	前年度決算
8,045,179				1,712,000	6,333,179	6,895,340

悲惨な交通事故の犠牲者を1人でも少なくするため、関係機関・団体等との連携を密にして、幼児から高齢者または地域へと、幅広く周知できる交通安全啓発を行った。

- ・ 市民参加イベントでの交通安全啓発活動

内 容	実施日	啓発人員等
健康フェスティバル2013（参加人員 3,600人）	9月8日	1,000人
しょうわ交通安全フェスタ2013	9月23日	400人
ワークセンターフェスティバル2013 （参加人員 6,000人）	10月6日	900人
高齢者安全運転自転車大会	10月8日	30人
交通事故撲滅市民大会 （松阪市自治会連合会主催）	10月11日	1,000人
原付バイク講習会（2日間開催）	10月18日	11人
	11月1日	6人
氏郷まつり（参加人員 130,000人）	11月3日	1,200人

- ・ 県、市交通安全の日（毎月11日）の啓発活動（早朝街頭指導、広報パトロール）
- ・ 交通事故死ゼロを目指す日（4月10日、9月30日）の啓発活動
- ・ 四季の交通安全運動の実施（懸垂幕掲示、市公用車への広報用マグネット貼付）
- ・ 中学校交通安全推奨像リレー 5校
- ・ 市内小学校での交通安全ふれあいレター事業（36校、約2,000人）
- ・ 市広報紙への交通安全啓発記事掲載
- ・ 交通安全啓発スポット事業（FM三重ラジオコマーシャル）
- ・ 路線バス（5台）への広告掲載
- ・ 啓発広報用横断幕の取替え
- ・ 交通安全標語入り年賀スタンプコーナーの設置及びアンケート調査（11月20日～12月27日）
- ・ 保育園・幼稚園新入園児への交通安全塗り絵及びクレヨンの配付（59園、約6,200個）
- ・ スケアード・ストレート方式による交通安全教室の開催（4中学校、1,650人）
- ・ ちょっと早めのライト・オン運動懸垂幕の掲示（10月～12月）

事業名	交通安全対策委員会事業費					地域安全対策課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
245,590					245,590	122,850

交通死亡事故を減少させるため交通安全対策委員会を開催し、交通安全教育の高揚、交通安全施設及び交通災害等の諸対策を推進するため検討を行った。

松阪市交通安全対策委員会

平成25年 9月26日（委員 24人出席）

検討内容 市、県の交通安全対策の取組について

平成25年11月26日（委員 22人出席）

検討内容 市の交通死亡事故多発警報発令に伴う対策事項について

事業名	とまとーず交通安全強化事業費					地域安全対策課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
5,749,217				1,712,000	4,037,217	6,532,186

市民一人ひとりに交通安全意識を浸透させ、正しい交通ルールやマナーを周知徹底するために、交通安全教育指導員「とまとーず」を活用して、市内の幼稚園、保育園、小学校、中学校での交通安全教育や高齢者に対する交通安全教室を開催するとともに各地で開催されるイベント等各種行事に参加して交通安全啓発を行った。

交通安全教室の開催

対象	回数	対象人数
保育園	79回	延6,571人
幼稚園	50回	延3,417人
小学校	78回	延6,037人
中学校	18回	延2,246人
高齢者	46回	延2,221人
一般その他	10回	延1,662人
計	281回	延22,154人

事業名	交通安全対策事業基金積立金					地域安全対策課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
171,673				171,673	0	215,592

松阪市交通安全対策事業基金（元金）から生じる利子を交通安全対策事業基金に積み立てた。

平成25年度基金現在高 26,317,027円

事業名	交通死亡事故ワースト緊急対策事業費					地域安全対策課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
7,401,930				4,500,000	2,901,930	7,396,518

交通事故のない松阪を実現するためには、市民一人ひとりの交通事故防止の意識高揚を図っていく必要があることから、各地域での取組として100自治会を対象とした交通安全啓発活動を行った。

- ・ヒヤリハット地図の作成
- ・危険箇所への路面標示シートの設置
- ・夜光反射材の着用推進とのぼり旗の掲出
- ・交通安全教室の開催（参加者 2,498人）

事業名	各種団体等負担金					地域安全対策課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,897,000					1,897,000	1,900,000

交通安全活動を直接推進すべき任務をもつ各機関と団体が積極的かつ緊密な連携体制を確立し、統一的意志のもとにその活動を円滑かつ効率的に推進し、もって交通事故のない明るい社会づくりに寄与することを目的とした松阪多気地区交通安全対策会議に対し、負担金を支出した。

松阪多気地区交通安全対策会議負担金 1,897,000円

事業名	交通安全対策一般経費					地域安全対策課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
3,140,429				4,463	3,135,966	3,128,596

- ・交通指導員の設置 39人
週3回程度、地域での交通安全指導
平成25年4月3日、研修会開催
- ・交通事故相談の実施 年12回
- ・非常勤職員賃金・一般事務用品代等

(款) 2総務費	(項) 1総務管理費	(目) 16人権啓発費
----------	------------	-------------

(単位 円)

事業名	人権啓発活動推進事業費					人権・男女共同参画推進課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
6, 069, 864		600, 000			5, 469, 864	9, 885, 500

人権問題啓発冊子の作製や小中学生に対して人権図画ポスターの募集を行い、人権問題について考える機会を提供し、人権意識の高揚を図った。また、弁護士による人権相談を実施し、人権侵害における被害者の救済に努めた。

- ・ 人権問題啓発冊子「希望と誇りあふれるまちへ⑩」 20,000部作製
- ・ 全国研究集会等への参加（市民公募 5人）
- ・ 松阪人権擁護委員協議会への助成（H24.4.1現在人口×6円）
- ・ 人権等相談業務の実施 243件
- ・ 弁護士人権相談の実施 36件
- ・ 人権図画ポスターの募集及び表彰 応募総数 534件
小学生の部 5作品、中学生の部 5作品が入選

事業名	人権啓発事業費					人権・男女共同参画推進課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1, 362, 989		570, 000			792, 989	1, 308, 083

市民の人権意識を高め、人権問題についての理解と認識を深めていただくため、人権啓発を集中的に行う6月の人権啓発強調月間や12月の人権週間にあわせて街頭啓発や講演会、劇、コンサート、映画会、子どもたちの作品展等のさまざまな催しを開催し、啓発に努めた。また、戦争の悲惨さと平和の尊さを訴え、恒久平和の実現に向けて戦争と平和を考えるパネル展を開催した。

・ 人権啓発強調月間

区分	内 容
街頭啓発	6月3日（月）に松阪駅、伊勢中川駅、市内大型店舗等10か所にて、人権擁護委員、法務局職員、県職員、市職員による街頭啓発を行い、人権尊重の大切さを訴えた。啓発物品3,600個を配布
人権 パネル展	6月3日（月）～28日（金）本庁舎本館1階ロビー及び6月23日（日）農業屋コミュニティ文化センターロビーにおいて、三重県人権センター所有の「2012年度児童生徒人権ポスター」、「第13回人権フォトコンテスト」、「女性の人権問題」、「高齢者の人権問題」の展示を行った。
人権講演会	6月23日（日）農業屋コミュニティ文化センターで俳優の宇梶剛士さんを迎え「転んだら、どう起きる？」と題した講演会を開催した。 入場者数 360人 啓発物品、啓発冊子等を配布
人権啓発 ビデオの放映	6月11日（火）～20日（木）の午前9時と午後7時の2回、行政チャンネルアイウェブまつさかにて、北朝鮮による日本人拉致問題啓発アニメ「めぐみ」を放映した。
その他	・ 人権啓発強調月間（講演会）のチラシを自治会、市施設、市内保・幼・小・中学校、市内企業へ配布 チラシ…16,000枚 ・ 人権啓発標語入りマグネットシートを公用車116台に貼付して道行く人に人権尊重の大切さを訴えた。 ・ 本庁舎前・各地域振興局前懸垂幕の掲出（6/1～6/28） ・ 市街地循環バスコミュニティボードの活用（6/1～6/28） ・ 松阪市行政チャンネルの活用（6/1～6/28） ・ モニター広告の活用（6/1～6/23） ・ 広報、各新聞社（記者クラブ）、市ホームページの活用

・戦争と平和を考えるパネル展

8月1日（木）～8月15日（木）本庁舎本館1階ロビー及び各地域振興局

（本庁舎本館） 「平和市長会議原爆展ポスター」 パネル、松阪市戦没者兵士の手紙集「ふるさとの風や」松阪市編の一部を展示

（地域振興局） 「原爆と人間展」 パネルを展示

本庁舎前懸垂幕の掲出（8/1～8/15）

・人権文化フェスティバル松阪

区分	内 容
人権のつどい、劇、コンサート、映画会、子どもたちの作品展示等	12月5日（木） 飯高総合開発センター 桂七福 人権落語会 12月6日（金） 飯南産業文化センター 劇団さむらい 12月7日（土） 嬉野ふるさと会館 道志真弓 講演会 人権のつどいうれしの（子どもたちの人権作文発表、展示） 12月7日（土） 農業屋コミュニティ文化センター 人権凶画ポスターの表彰及び人権啓発映画会「エンディングノート」を上映 保育園、幼稚園児の人権作品展示 12月14日（土） ワークセンター松阪 子ども人権文化フェスタ2013 12月15日（日） ハートフルみくもスポーツ文化センター 立木早絵 トーク&コンサート
その他	・人権文化フェスティバル啓発チラシを自治会、市施設、市内保・幼・小・中学校、市内企業へ配布 チラシ…11,000枚 ・氏郷まつり（11/3）街頭啓発 人権擁護委員と市職員が参加 1,000セットのチラシと啓発物品を配布 ・本庁舎前懸垂幕の掲出（12/3～12/10） ・広報、各新聞社（記者クラブ）、市ホームページ、行政チャンネルの活用

事業名	人権施策推進事業費					人権・男女共同参画推進課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,580,000		496,000			2,084,000	2,780,000

市民の人権意識を高めるため、各公民館等で人権文化フォーラムを開催し、啓発に努めた。また、人権に関係する職員や企業社員等の実践力を高めるため、人権関係職員等養成講座を開催し、人権教育啓発リーダーの養成に努めた。

区分	開催日	開催場所	講座内容	参加人数
人権文化フォーラム	H25.7～H26.3	各公民館 11か所	子どもの人権問題、外国人住民の人権問題、高齢者の人権問題、福島原発事故による人権問題など	327人
人権関係職員等養成講座	8/1・8・15・22・29の5日間 (10講座)	産業振興センター 人材育成講座室	福島原発事故による人権問題、部落問題、アイヌ民族の人権問題、障がい者の人権問題、外国人住民の人権問題、インターネットと部落問題、人権を核にしたコミュニティづくり、ワークショップなど	34人 (延249人)

事業名	人権施策審議会事業費					人権・男女共同参画推進課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
407,360					407,360	159,380

松阪市人権施策基本方針の第2次改定について審議を行った。

- ・ 松阪市人権問題についての市民意識調査結果に関する研修会 開催日 5月14日
- ・ 人権施策審議会開催

開催日	7月18日	8人
開催日	11月25日	11人
開催日	1月20日	12人
開催日	2月24日	9人
- ・ 人権施策専門部会開催

開催日	8月27日	4人
開催日	8月30日	3人
開催日	9月5日	5人
- ・ 人権施策策定調整会議 開催日 10月30日 2人
- ・ 松阪市人権施策基本方針第2次改定審議会答申 答申日 3月17日 4人

事業名	多文化共生推進事業費					人権・男女共同参画推進課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
750,554					750,554	793,111

多文化共生社会づくりを推進するため、国際交流イベント「松阪やたいむら」を開催した。

第9回松阪やたいむら

開催日 H25.8.4 松阪農業公園ベルファーム

参加者 3,500人

事業名	地域自殺対策強化事業費					人権・男女共同参画推進課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,000,000		1,000,000			0	1,500,000

市民に命の大切さを認識していただくため、講演会や街頭啓発等の取り組みを行い、相談窓口の関係担当者へ人材養成を目的とした研修会を実施した。また、三重県や民間団体等と連携し、市民に対する生きた支援策として合同相談会を開催した。

- ・ 人材養成事業

相談業務担当職員及び関係機関従事者に対する人材養成研修会

開催日 H26.1.16、H26.1.20、H26.2.17

対象者 市職員、教職員等
- ・ 普及啓発事業

おおたわ史絵自殺予防講演会 入場者数 200人

開催日 H26.3.9 農業屋コミュニティ文化センター

メンタルパートナー養成研修 市民等 266人受講

街頭啓発

H25.9.10 自殺予防週間による啓発 県市職員等 18人参加 1,520個配布

H26.3.3 自殺対策強化月間による啓発 県市職員等 29人参加 1,400個配布

三重県等と連携協力し、松阪駅及び伊勢中川駅で啓発を行った。

啓発物品・・・アルコールウェットティッシュ、ティッシュ、チラシなど

自殺対策強化月間懸垂幕の掲出

H26.3.1～3.31 本庁舎前・各地域振興局前懸垂幕の掲出

自殺対策に関するパネル展

H25.9.2～9.13 本庁舎本館1階ロビー

H26.3.9 農業屋コミュニティ文化センター

・雇用・生活・こころと法律の合同相談会

H25. 9. 30

産業振興センター

相談人数

18人

相談件数

25件

H26. 3. 27

産業振興センター

相談人数

19人

相談件数

34件

事業名	各種団体等負担金					人権・男女共同参画推進課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
75,000					75,000	75,000

- ・三重県人権・同和行政連絡協議会負担金 15,000円

交付先…三重県人権・同和行政連絡協議会

- ・日本非核宣言自治体協議会負担金 60,000円

交付先…日本非核宣言自治体協議会

事業名	人権啓発一般経費					人権・男女共同参画推進課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
479,993					479,993	480,405

新聞・雑誌購読料、通信運搬料、一般事務用品代、印刷機借上料等

(款) 2総務費	(項) 1総務管理費	(目) 17男女共同参画費	(単位 円)
----------	------------	---------------	--------

事業名	男女共同参画審議会事業費					人権・男女共同参画推進課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
213,840					213,840	106,920

男女共同参画の推進に関する基本的かつ総合的な施策及び重要事項について審議を行った。

男女共同参画審議会委員 20人 2回開催 委員報酬 30人

事業名	男女共同参画行政推進事業費					人権・男女共同参画推進課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
901,015					901,015	1,003,250

男女共同参画社会の実現に向けて、さまざまな事業を実施し、市民啓発を行った。

・男女共同参画さ・し・す・せセミナーの開催

年月日	会場	行事内容	講師名	参加人数
H25. 8. 21	飯南産業文化センター	「自分らしく生きるために～心あたたまる音楽とともに～」	シンガーソングライター あつ	65人
H25. 10. 8	嬉野生涯学習センター	「女性と農業」～いただきますの本当の意味って！？～	農業女性グループ「みつくすべじたぶる」	34人
H25. 11. 2	ハートフルみくも保健福祉センター	「笑って身も心もほぐし、ちょっと考えてみましょう！お隣の人のことを」	社会人落語家 切磋亭琢磨	80人
H25. 11. 7	飯高総合開発センター	「笑って身も心もほぐし、ちょっと考えてみましょう！お隣の人のことを」	社会人落語家 切磋亭琢磨	41人
H25. 11. 9	産業振興センター	「DV・ストーカーの現状と対策について」	三重県松阪警察署生活安全課長 藤井孝司	51人
合 計				271人

・男女共同参画情報紙の発行

市民スタッフにより男女共同参画情報紙「ひまわり」17号を 66,000部作成
平成26年3月各自治会を通じて全戸配布するとともに公共施設に設置し啓発を行った。

・日本女性会議への参加

公募市民 2人と市職員 1人で日本女性会議（阿南市）に参加した。

・三重県内男女共同参画連携映画祭の開催

三重県内の男女共同参画を推進するため、県内の5センターと22市町が連携し、映画祭を開催した。

年月日	会 場	上映作品	参加人数	託児
H25. 6. 30	農業屋コミュニティ文化センター	「しあわせのパン」	490人	7人

・子どもたちへの啓発

子どもたちが性別にかかわらず個人として尊重され、自分らしく伸びやかに生活することとはどういうことかを考え、男女共同参画についての意識を高めるため、簡単なゲームを交えて紙芝居（絵本）やワークショップを通して啓発を進めた。

年月日	会 場	参加人数
H25. 8. 19	だいよんのびのびクラブ（第四）	38人
H25. 8. 19	だいよんのびのびクラブ空組（第四）	16人
H25. 8. 20	こいしろキッズクラブ（漕代）	9人
H25. 8. 21	中原キッズクラブ（中原）	7人
H25. 8. 22	いいねっこ（飯南全域）	19人
H25. 8. 26	かささぎキッズクラブ（鶴）	11人
H25. 8. 28	松江放課後倶楽部（松江）	29人
合 計		129人

・企業に対する男女共同参画意識の啓発

三重県の「男女がいきいきと働いている企業」として認証された事業所、松阪中核工業団地進出企業、21年度アンケート送付事業所（概ね従業員が50人以上）を訪問し、男女共同参画に関する取り組み等について啓発を行った。：18事業所

・男女共同参画週間（6月23日～6月29日）

区 分	内 容
街頭啓発	6月24日に、松阪駅（JR側、近鉄側）と伊勢中川駅（東口、西口）にて、市長、副市長、職員、及び男女共同参画施策推進委員が啓発物品である平成25年のキャッチフレーズ「紅一点じゃ、足りない。」のポケットティッシュを配布し、市民や通勤、通学者等に男女共同参画週間の周知、及び男女共同参画に関する啓発を行った。

・オリジナル啓発パンフレットの作成

松阪市で取り組む男女共同参画事業についての情報を掲載したオリジナルのパンフレット（8種類）を作成し、男女共同参画週間時の街頭啓発やさ・し・す・せセミナー、松阪フォーラムなどのイベント開催時に配布し、事業内容の周知を図り、広くPRを行った。

事業名	男女共同参画支援事業費					人権・男女共同参画推進課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
797,237					797,237	804,482

男女の社会参画の促進及びその機会づくりを提供することを目的として、松阪フォーラム実行委員会に事業運営委託を行い、平成26年2月1日に松阪フォーラムを実施した。

会 場	事 業 内 容	参加人数
農業屋コミュニティ文化センター	オープニング カンカンセン 講演「明日に繋がる楽しい生き方を求めて」 ソフリエみえ代表 稲葉 護 絵本ライブ NPO法人ファザーリング・ジャパン副代表理事 安藤哲也 講演「子どもの笑顔のために～大人の役割～」 NPO法人ファザーリング・ジャパン副代表理事 安藤哲也 体験コーナー 竹細工と的当て遊び（ソフリエみえ） 展示コーナー 男女共同参画関係資料・プラザ鈴活動状況 松阪大好き男も女もわたしの自慢アンテナショップ 出店団体：6団体	約300人

事業名	男女共同参画一般経費					人権・男女共同参画推進課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,722,960				6,694	1,716,266	1,673,534

非常勤職員賃金、その他消耗品費等

(款) 2総務費	(項) 1総務管理費	(目) 18プラザ鈴費	(単位 円)
----------	------------	-------------	--------

事業名	プラザ鈴管理運営事業費					人権・男女共同参画推進課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
9,283,255				415,054	8,868,201	9,482,807

男女共同参画社会実現に向け、男性も女性も共に協力してつくる豊かな社会づくりのための学習の拠点として、職業生活・家庭生活に必要な知識、教養、技能の習得の場を提供し、福祉の増進を図った。

- ・ 各種講座の開催
主催講座、育成講座に分け40講座を実施した。
- ・ プラザ「鈴まつり」の開催
平成25年11月9日・10日に開催し、722人の参加があった。
- ・ プラザ鈴利用状況（開館日数244日 来館利用者1日平均54人）

区 分	件 数	利用者数
主催講座	83件	1,270人
育成講座	855件	7,981人
自主グループ講座	433件	2,724人
託児	108件	167人
図書利用等	59件	113人
プラザ「鈴まつり」	1件	722人
相 談		
若者自立相談	79件	79人
女性なやみごと相談	27件	27人
計	1,645件	13,083人

事業名	プラザ鈴運営委員会事業費					人権・男女共同参画推進課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
42,000					42,000	42,000

プラザ鈴の運営に関し、調査、審議を行った。

プラザ鈴運営委員会委員 9人 1回開催 委員報酬 6人

(款) 2総務費	(項) 1総務管理費	(目) 19諸費
----------	------------	----------

(単位 円)

事業名	安全・安心施策推進協議会事業費					地域安全対策課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
100,338					100,338	83,710

「安全・安心な松阪（まち）づくり」を目指し、松阪市安全・安心施策推進協議会を開催し、『松阪市生活安全・安心基本計画』に基づく各種施策の実施、情報共有等を行った。

(松阪市安全・安心施策推進協議会：平成26年2月3日開催、14人)

- ・委員報酬（8人分） 56,000円
- ・協議会用事務用品等 44,338円

事業名	防犯対策事業費					地域安全対策課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
5,787,690					5,787,690	4,931,801

市管理防犯灯の維持管理等を行い、夜間の防犯対策、犯罪の未然防止に努めた。また、新入学児童等への防犯啓発小旗の配布等を行い、防犯意識の普及・高揚を図った。

- ・市管理防犯灯電気代 3,450,860円
- ・市管理防犯灯修繕 2,117,133円
- ・防犯啓発小旗 97,020円
- ・防犯啓発物品等 99,792円
- ・その他事務用品等 22,885円

事業名	各種団体等負担金					地域安全対策課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
8,233,365					8,233,365	8,081,365

- ・松阪地区生活安全協会 地域安全・暴力追放部会負担金 7,813,000円
- ・みえ犯罪被害者総合支援センター負担金 420,365円

(款) 2総務費	(項) 2徴税費	(目) 1税務総務費
----------	----------	------------

(単位 円)

事業名	税務証明交付事業費					市民税課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
752, 721				752, 721	0	738, 446

税務証明の交付に係る経費

税務証明等の申請件数

区 分	件 数	区 分	件 数
評価証明	9, 571件	非課税証明	2, 555件
公課証明	1, 197件	事業証明	201件
課税証明 (固定資産税)	224件	納税証明 (一般)	2, 085件
住宅用家屋証明	749件	納税証明 (法人)	134件
建築確認証明	190件	完納証明	1, 729件
車庫証明	5件	納税証明 (車検用)	9, 059件
比隣地証明	638件	税務照会	2, 708件
仮評価証明	27件	税務閲覧	827件
所得証明	17, 221件	その他	2, 664件
所得課税証明	5, 492件		
課税証明 (住民税)	547件	計	57, 823件

事業名	固定資産評価審査委員会事業費					総務課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
192, 000					192, 000	32, 210

- ・ 固定資産評価審査委員会の開催 8回 審査申出 3件
地方税法の規定に基づく固定資産の評価額に関する不服申立て等に対する審査決定機関としての事務を行った。
- ・ 固定資産評価審査委員会研修会
審査決定機関としての審査能力を向上するための研修会に参加した。
固定資産評価審査委員会運営研修会 開催日：8/22 場所：名古屋市 参加人数：1人

事業名	税務一般経費					市民税課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
16, 607, 832				9, 299, 895	7, 307, 937	15, 794, 097

課税事務作業における一般経費

(款) 2総務費	(項) 2徴税費	(目) 2賦課徴収費
----------	----------	------------

(単位 円)

事業名	個人市民税賦課事業費					市民税課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
61, 200, 125				141, 000	61, 059, 125	65, 394, 826

個人市民税の賦課業務に係る委託料、特別徴収事務綴りの印刷費等

個人市民税の状況

区分	納税義務者数	調 定 額
特別徴収	49,966人	5,623,533,400円
普通徴収	28,804人	2,291,853,100円
計	78,770人	7,915,386,500円

事業名	法人市民税賦課事業費					市民税課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,291,911					1,291,911	1,804,550

法人市民税の賦課業務に係る委託料等

法人市民税の状況

法 人 数	区分	調 定 額
	均等割	401,473,700円
	法人税割	973,953,600円
3,996社	計	1,375,427,300円

事業名	軽自動車税賦課事業費					市民税課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
9,453,656				10,200	9,443,456	10,589,473

軽自動車税の賦課業務に係る委託料等

軽自動車税の状況

内 訳	件 数	調 定 額
納税義務者数	60,474人	392,224,200円
課税台数	78,998台	

事業名	税務総合システム運用事業費					市民税課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
39,127,005					39,127,005	47,918,871

本庁、各地域振興局の課税・徴収・証明事務を総合的に管理するシステム運用管理委託料等

事業名	税務総合システム更新事業費					市民税課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
154,647,000					154,647,000	-

※市税の調定状況（現年度分）

税 目	調 定 額			
	25年度	24年度	増 減	伸び率
市 民 税	9,290,813,800円	9,365,527,640円	△74,713,840円	△0.8%
個人	7,915,386,500円	7,963,285,340円	△47,898,840円	△0.6%
法人	1,375,427,300円	1,402,242,300円	△26,815,000円	△1.9%
軽自動車税	392,224,200円	383,702,000円	8,522,200円	2.2%
市たばこ税	1,268,374,906円	1,140,930,564円	127,444,342円	11.2%
計	10,951,412,906円	10,890,160,204円	61,252,702円	0.6%

・市たばこ税

内 訳	件 数	調 定 額
課税本数	249,115,578本	1,268,374,906円

事業名	固定資産税賦課事業費					資産税課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
43,704,714				231,000	43,473,714	57,606,394

固定資産税、都市計画税の土地、家屋、償却資産の賦課を行うための課税計算業務委託や図面等の作成業務、その他賃借料等

事業名	固定資産税評価替事業費					資産税課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
61,382,950					61,382,950	16,283,400

- ・土地下落に伴う時点修正業務を行った。
- ・平成27年度実施する評価替えに向けて準備作業を行った。
- ・標準地（921地点）の鑑定を行った。
- ・中間年度における路線価格の算定作業

固定資産税等の課税件数及び調定内訳

税 目		内 訳	件 数	調 定 額
固定資産税	土地	評価筆数	368,924筆	3,427,367,208円
	家屋	評価棟数	141,018棟	4,049,318,298円
		（うち新增築棟数）	935棟	
	償却資産	申告者数	3,680人	1,709,740,894円
	土地・家屋・償却	納税義務者数	71,031人	9,186,426,400円
土地保有税	交付金	対象件数	4件	174,159,600円
		対象件数	0件	0円
都市計画税	土地	評価筆数	65,449筆	663,087,100円
	家屋	評価棟数	57,380棟	568,944,700円
		（うち新增築棟数）	551棟	
	土地・家屋	納税義務者数	37,687人	1,232,031,800円

事業名	納税啓発事業費					収納課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,148,511		1,148,511			0	577,984

住民協議会等のイベントに7か所参加し、納税啓発の周知を図った。

事業名	市税等過誤納還付金					収納課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
88,236,845					88,236,845	99,828,014

過誤納還付金

単位：件、円

税 目	件 数	金 額
市県民税（特徴含）	781	24,875,077
市県民税（税源移譲）	0	0
軽自動車税	18	78,400
固定資産税	214	7,380,080
法人市民税	273	47,229,100
株式譲渡	506	4,042,488
合 計	1,792	83,605,145

還付加算金

単位：件、円

税 目	件 数	金 額
市県民税（特徴含）	54	446,400
軽自動車税	0	0
固定資産税	107	2,539,400
法人市民税	108	1,645,900
合 計	269	4,631,700

事業名	口座振替事業費					収納課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
6,255,918		6,255,918			0	6,314,023

口座振替の状況

加入者数	取扱件数（件）	
63,468人	市 県 民 税	38,644
	軽自動車税	28,911
	固定資産税	167,819
	市 税 計	235,374
	国民健康保険税	120,174
	合 計	355,548

口座振替納付状況

単位：円、％

税 目	引落依頼額	引 落 額	納付率	全体納付額に対する割合	過去5年間の納付率				
					24	23	22	21	20
市 県 民 税	2,039,806,242	2,001,036,642	98.10	57.62	97.94	97.47	97.76	97.78	97.77
軽自動車税	127,243,700	124,351,600	97.73	32.55	97.67	97.48	97.53	97.82	97.68
固定資産税	5,597,276,440	5,510,068,740	98.44	54.49	98.03	98.01	97.90	97.81	97.90
市 税 計	7,764,326,382	7,635,456,982	98.34	54.67	98.00	97.86	97.85	97.80	97.85
国民健康保険税	2,316,083,500	2,241,773,200	96.79	62.04	97.18	96.86	96.78	96.69	96.05
合 計	10,080,409,882	9,877,230,182	97.98	56.19	97.80	97.63	97.61	97.54	97.44

事業名	三重地方税管理回収機構負担金					収納課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
14,372,000		14,372,000			0	17,773,000

収納状況

単位：円

移管年度	徴収年度	移管滞納額	徴 収 額
24	25	—	45,894,502
25	25	61,148,527	16,374,119
合 計		61,148,527	62,268,621

事業名	電話催告事業費					収納課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
12,823,379		12,823,379			0	25,283,146

納付実績

単位：回、人、円

架電回数	架電人数	納付人数	納 付 金 額
61,266	15,030	5,197	131,683,830

事業名	コンビニ収納業務事業費					収納課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
6,462,163		6,462,163			0	7,848,029

全税目のコンビニ収納（平成21年度より実施）の委託、手数料
利用可能納付書：当初納付書・督促状・再発行納付書・分納納付書

納付状況

単位：件、円、％

税 目	件数	前年度件数	納付額	前年度納付額	件数（前年比）	納付額（前年比）
市 県 民 税	28,954	26,787	514,535,724	472,955,792	108.09	108.79
軽 自 動 車 税	20,693	18,328	111,904,436	100,437,520	112.90	111.42
固 定 資 産 税	26,421	22,594	404,673,719	344,083,425	116.94	117.61
市 税 計	76,068	67,709	1,031,113,879	917,476,737	112.35	112.39
国民健康保険税	32,824	30,962	412,150,727	357,354,776	106.01	115.33
合 計	108,892	98,671	1,443,264,606	1,274,831,513	110.36	113.21

事業名	インターネット公売事業費					収納課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
0					0	31

ヤフーインターネット利用の公売実績が無かった。（手数料：落札価格×3％×消費税率）

事業名	徴収一般経費					収納課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
42,209,912		39,329,522		2,880,390	0	44,333,431

- ・ 市税の徴収実績（平成26年5月末現在）

単位：円

区 分	現 年 課 税 分	滞 納 繰 越 分	合 計
調 定 額	21,544,030,706	2,486,294,214	24,030,324,920
収 入 額	21,022,972,048	416,134,144	21,439,106,192
収納率（％）	97.58	16.74	89.22

- ・ 市内臨戸訪問滞納整理（現金・証券受領分、振興局分含む）

単位：人、件、円

収納担当職員による 滞納整理	本庁職員と各振興局 職員による滞納整理	訪問人数 244人	区分	人数	件 数	税 額
			市税	112	236	15,291,480
			保険税	117	236	4,277,390
			合計	229	472	19,568,870
応援による夜間滞納 整理（臨戸訪問）	市民税・資産税・保 険年金課他の協力に よる滞納整理	延3日間 実施訪問 人数 690人	区分	人数	件 数	税 額
			市税	30	41	461,800
			保険税	10	15	96,880
			合計	38	56	558,680

※合計人数は実数

- ・ 日曜窓口相談（振興局含む）

単位：人、件、円

平日の来課困難者のために日 曜日の窓口相談を実施	実施日数 13日間 対応者 495人	徴収実績（本税のみ・県民税を含む）			
		区 分	人 数	件 数	税 額
		市 税	90	194	3,002,159
		保 険 税	34	91	903,240
		合 計	111	285	3,905,399

※合計人数は実数

- ・ 夜間窓口相談（振興局含む）

単位：人、件、円

平日昼間の来課困難者のために 夜間の窓口相談を実施	実施日数 13日間 対応者 181人	徴収実績（本税のみ・県民税を含む）			
		区 分	人 数	件 数	税 額
		市 税	28	58	718,560
		保 険 税	16	59	483,597
		合 計	41	117	1,202,157

※合計人数は実数

・ 督促状発送（振興局分含む）

単位：回、件、円

各税目の督促状を発送	市税の合計 44,284件 1,068,908,237円	区 分	回数	件 数	税 額
		市県民税（普徴）	12	17,485	469,208,713
		軽自動車税	3	6,764	34,987,200
	市税と保険税の合計 74,549件 1,531,444,440円	固定資産税	5	18,382	504,505,517
		市県民税（特徴）	12	1,469	47,696,707
		法人市民税	12	184	12,510,100
		国民健康保険税	12	30,265	462,536,203

・ 未納明細書・催告書発送（振興局分含む）

単位：回、件、人、円

現年度及び滞納繰越分催告書を発送	市税の合計 46,644件 1,060,453,626円	区 分	回数	件 数	人 数	税 額
		市県民税（普徴）	3	21,277	5,057	560,842,270
		軽自動車税	2	6,951	2,586	32,328,232
	市税と保険税の合計 98,397件 1,889,063,891円	固定資産税	3	17,813	2,896	444,706,443
		市県民税（特徴）	1	412	46	11,435,480
		法人市民税	1	191	111	11,141,201
		国民健康保険税	3	51,753	4,160	828,610,265

・ 差押の執行

滞納処分（本庁で一括処理・ただし納付誓約のみ振興局分含む・本税のみ）

差押執行	市税 （県民税含む） 736人 7,415件 207,689,682円	保険税 375人 7,266件 124,938,792円	区分	人数	件 数	税 額
			不動産	29	1,356	58,318,620
			預貯金	748	10,970	175,580,078
			給 与	6	436	10,414,177
			債 権	56	1,919	88,315,599
			計	839	14,681	332,628,474
換 価	市税 （県民税含む） 692人 2,246件 35,100,796円	保険税 380人 1,697件 16,865,267円	区分	人数	件 数	税 額
			不動産	0	0	0
			預貯金	745	2,937	34,112,827
			給 与	146	382	5,666,469
			債 権	81	624	12,186,767
			計	972	3,943	51,966,063

・ 交付要求・納付誓約・執行停止の状況

交付要求 （本税のみ）	市税（県民税含む） 126人 1,693件 90,927,119円	保険税 49人 1,172件 26,357,644円
	市税と保険税の合計 131人 2,865件 117,284,763円（本税のみ）	
納付誓約	市税（県民税含む） 6,587人 70,352件 1,917,851,372円	保険税 4,367人 105,689件 2,153,102,071円
	市税と保険税の合計 7,801人 176,041件 4,070,953,443円	
執行停止	市税（県民税含む） 698人 3,798件 71,431,302円	保険税 335人 5,639件 64,642,757円
	市税と保険税の合計 1,033人 9,437件 136,074,059円	

※合計人数は実数

(款) 2総務費 (項) 3戸籍住民基本台帳費 (目) 1戸籍住民基本台帳費

(単位 円)

事業名	戸籍システム管理事業費					戸籍住民課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
16,580,970				16,580,970	0	16,236,900

戸籍事務の効率化を図り、迅速に証明書を発行し、住民サービスの向上に努めた。

システム保守委託料 5,268,480円

システム賃借料 10,863,720円 ほか

事業名	自動交付システム管理事業費					戸籍住民課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
9,322,572				9,322,572	0	9,176,811

自動交付機により土曜・日曜・祝日においても（年末年始を除く）住民票の写し・印鑑登録証明書を交付し、平日の窓口での混雑緩和と待ち時間の短縮を図り、平日に来庁できないお客様へのサービスの向上に努めた。

システム保守委託料 2,469,600円

システム賃借料 5,931,072円 ほか

平成25年度自動交付機利用状況

設置場所：本庁舎本館1階（2台）

	自動交付機 証明書交付件数	自動交付機・本庁 窓口証明書交付件数	自動交付機 利用率
全種	53,867 件	116,684 件	46.16 %
印鑑登録証明書	30,711 件	47,263 件	64.98 %
住民票の写し	23,156 件	69,421 件	33.36 %
外国人登録原票記載事項証明書（※）	0 件	0 件	— %
時間外交付件数	10,865 件	—	—
うち月曜時間外窓口交付件数	864 件	1,277 件	67.66 %
時間内平均交付件数	176 件/日	—	—
平日時間外平均交付件数	12 件/日	—	—
休日平均交付件数	68 件/日	—	—

※外国人登録原票記載事項証明書は平成24年度に終了

平成25年度まつさか市民カード発行状況

平成25年度まつさか市民カード発行枚数	6,456 枚
まつさか市民カード全発行者数（H26.3.31現在）	110,467 人
暗証番号登録者数（H26.3.31現在） （自動交付機利用可能者数）	81,589 人

暗証番号登録割合
73.9 %

事業名	住民基本台帳ネットワークシステム管理事業費					戸籍住民課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
4,636,617				4,636,617	0	5,216,820

コミュニケーションサーバーにより、他市町村と転入通知・戸籍附票記載事項通知（平成24年10月から）の送受信を行うとともに、住民票の写しの広域交付、住民基本台帳カードの発行を行った。また、インターネットでの行政手続に必要な「電子証明書」を発行した。「電子証明書」の発行は、住民基本台帳カード内の公的個人認証サービス領域にデータを格納し、同写しを申請者に交付するものである。

システム保守委託料 1,639,050円
 システム賃借料 2,159,262円 ほか
 平成25年度電子証明書発行件数 325件

住民票の写し広域交付件数

松阪市での交付分 48件	他市町村での交付分 114件
--------------	----------------

住民基本台帳カード発行数 (単位：件)

年齢	男性		女性	
	写真有	写真無	写真有	写真無
10代未満	3	0	2	0
10代	12	0	14	1
20代	23	6	29	3
30代	16	18	17	6
40代	21	17	15	9
50代	25	8	15	6
60代	38	20	43	8
70代	26	4	44	1
80歳以上	23	1	31	1
写真有無計	187	74	210	35
性別計	261		245	
総発行計	506			

※無料交付分を含む。

事業名	印鑑登録システム管理事業費				戸籍住民課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,003,610				2,003,610	0	1,949,472

データ入力及びまつさか市民カード発行管理を適正に行った。

システム保守委託料 749,700円
 システム賃借料 1,174,320円 ほか
 印鑑登録事務総件数 16,048件

事業名	住民記録バックアップシステム管理事業費				戸籍住民課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,926,420				1,926,420	0	4,534,200

IT推進室が管理する総合情報システム（e-AD2）が停電等により障害が発生した際には、バックアップシステムにより住民票の写し等の証明書を発行できるよう、窓口混乱リスクの軽減を図った。

システム保守委託料 840,000円
 システム賃借料 1,086,420円 ほか

事業名	窓口証明書発行システム管理事業費				戸籍住民課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,732,413				2,732,413	0	2,674,512

本庁舎本館・4振興局・6出張所のFAXをネットワークで結び、システム化できない平成原附票・届書の写し等紙帳票の証明書発行事務の効率化を図った。

システム賃借料 2,016,780円 ほか

事業名	住民記録システム改修事業費					戸籍住民課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
966,700					966,700	63,100,208

「住民基本台帳法の一部を改正する法律」（平成21年7月15日公布）により、外国人住民に対しても住民票コードを付番することとなったため、既存住民記録システム（e-AD2）の改修及び住民票コード通知票を送付した。

- ・住民票コード付番業務委託 502,425円
- ・住民票コード通知票発送業務委託 338,005円 ほか

事業名	戸籍システム改修事業費					戸籍住民課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
4,315,500					4,315,500	-

震災等による戸籍の滅失を防ぐため、法務省が構築した戸籍副本データ管理システム（平成25年9月運用開始）へデータを送信するための改修を行った。

- ・戸籍システムソフトウェア改修委託料 1,522,500円
- ・戸籍副本管理システム接続設定業務委託料 2,793,000円

事業名	各種団体等負担金					戸籍住民課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
21,400					21,400	21,400

戸籍住民基本台帳事務の改善・進歩のため、事務研究や連絡調整、相互理解を図り、適正な事務の執行及び職員の資質向上に資するため、研究会等に出席した。

事業名	戸籍住民基本台帳一般経費					戸籍住民課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
8,987,959	85,000	154,096		8,748,863	0	9,230,381

- ・戸籍事務、住民基本台帳事務等を行った。
- ・受付番号システムにより、受付から会計までの待ち状況をわかりやすくした。
- ・住所異動に係る各課と連携し、3月の第4日曜日と4月の第1日曜日の2日間、日曜窓口を開設した。また、平成22年10月から実施している市民課時間外窓口を引き続き開設し、各種証明書の発行及び印鑑登録業務を行った。
実施日時：毎週月曜日（月曜が祝日の場合は翌日） 17：15～19：00

- ・新生児への記念品として、絵本またはフォトフレームを進呈した。
非常勤職員賃金 2,397,000円
報償費 1,622,250円 ほか

各種事務取扱件数

戸籍届書	8,300 件
新戸籍編製等事務	4,933 件
住民基本台帳事務（異動届等）	22,481 件
住民基本台帳事務（各種通知）	7,337 件
住民基本台帳カード発行事務	506 件
電子証明書発行事務	325 件
人口動態調査事務	4,559 件
外国人登録事務	0 件
特別永住者証書の交付等	10 件
既決犯罪人・身上調査等事務	2,856 件
既決犯罪に関する事務	845 件
破産者に関する事務	0 件
印鑑登録関係事務	16,048 件
埋火葬許可証発行事務	1,927 件
自動車臨時運行許可事務	711 件
新生児記念品授与事務	1,314 件
後見人登記事務	49 件
計	72,201 件

各種証明書等発行件数

区 分		件 数
有 料	本庁	159,934 件
	嬉野地域振興局	19,377 件
	三雲地域振興局	16,035 件
	飯南地域振興局	5,216 件
	飯高地域振興局	4,033 件
公用		23,601 件
無料		461 件
計		228,657 件

(フォトフレーム 445件、絵本 869件)

時間外窓口取扱件数

開催月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
開催回数（回）	5	4	4	5	4	5	4	4	4	4	4	5	52
証明書発行（件）	60	38	33	53	57	68	44	43	55	62	66	82	661
印鑑登録（件）	32	21	22	36	15	42	55	30	25	33	33	59	403
問合（窓口）（件）	7	5	7	4	4	5	7	10	6	5	4	9	73
計	99	64	62	93	76	115	106	83	86	100	103	150	1,137

1回当り平均取扱件数

21.9件

日曜窓口取扱件数

	H25. 3. 31	H25. 4. 7 (H25年度)	計
住民異動	34件	23件	57件
戸籍届出	10件	9件	19件
証明書発行	69件	115件	184件
印鑑登録	22件	24件	46件
その他	0件	0件	0件
計	135件	171件	306件

	H26. 3. 23 (H25年度)	H26. 4. 6	計
	36件	42件	78件
	4件	6件	10件
	74件	70件	144件
	22件	22件	44件
	13件	6件	19件
	149件	146件	295件

(戸籍関係事務内訳)

戸籍届書 8,300 件

出生	1,868 件
婚姻	1,878 件
死亡	2,290 件
離婚	436 件
養子縁組	179 件
養子離縁	65 件
入籍	365 件
法77条の2	165 件
転籍	781 件
分籍	20 件
氏・名変更	29 件
その他	224 件

新戸籍編製等事務 4,933 件

新戸籍編製	1,304 件
戸籍全部消除	1,376 件
届出期間経過通知	3 件
非本籍地届書発送	2,250 件

人口動態調査事務

4,559 件

出生	1,415 件
死亡	1,887 件
婚姻	933 件
離婚	284 件
死産	40 件

既決犯罪に関する事務 845 件

既決犯罪通知	262 件
仮釈放期間満了通知	13 件
自由刑等執行終了通知	20 件
財産刑執行終了通知	31 件
公職選挙法第11条通知	70 件
民刑事項通知	76 件
刑の消滅照会	367 件
その他	6 件

破産者に関する事務 0 件

破産宣告確定通知	0 件
免責決定確定通知	0 件
民刑事項通知	0 件

その他 2,011 件

身上照会	1,785 件
その他	226 件

(住民基本台帳関係事務内訳)

異動届等 22,481 件

転入	4,035 件
転出	4,093 件
転出（付記転出）	82 件
転居	3,695 件
世帯変更	922 件
その他職権記載等	6,177 件
出生	1,307 件
死亡	1,894 件
届出期間経過通知	276 件

各種通知 7,337 件

住民票記載事項通知	668 件
附票記載事項通知（郵送）	13 件
附票記載事項通知（住基ネット）	6,365 件
戸籍照合通知	9 件
本籍転属通知	270 件
その他	12 件

(特別永住者証書の交付等事務内訳)

10 件

居住地以外の記載事項の変更届出	0 件
有効期限の更新	4 件
紛失等による再交付	0 件
返納	6 件

(款) 2総務費	(項) 4選挙費	(目) 1選挙管理委員会費
----------	----------	---------------

(単位 円)

事業名	選挙管理委員会事業費					選挙管理委員会事務局
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,299,335		18,780			2,280,555	2,315,342

- ・三重海区漁業調整委員会委員選挙人名簿の調製

9月1日現在

登録者数			
世帯数	男	女	計
168	213人	105人	318人

調査員数 7人

- ・農業委員会委員選挙人名簿の調製

1月1日現在

登録者数			
世帯数	男	女	計
6,922	7,158人	5,398人	12,556人

郵便により調査

- ・選挙人名簿の定時登録

年4回(6月、9月、12月、3月)登録

登録基準日	登録者数		
	男	女	計
6月 1日現在	64,881人	71,331人	136,212人
9月 1日現在	64,856人	71,259人	136,115人
12月 1日現在	64,766人	71,134人	135,900人
3月 1日現在	64,732人	71,062人	135,794人

- ・在外選挙人名簿の登録(随時)

登録基準日	登録者数		
	男	女	計
3月 3日現在	31人	30人	61人

事業名	選挙管理委員会委員報酬					選挙管理委員会事務局
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,184,000					2,184,000	2,183,998

4人、委員会 21回開催

(款) 2総務費	(項) 4選挙費	(目) 2選挙啓発費
----------	----------	------------

(単位 円)

事業名	選挙啓発事業費					選挙管理委員会事務局
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
385,378					385,378	343,408

- ・三重県明るい選挙推進連合会総会及び市町推協会長等研修会出席

5月28日 津市 生涯学習センター(三重県総合文化センター内) 4階 中研修室

参加者 松阪市明るい選挙推進協議会会長、副会長、事務局の3人出席

明るい選挙推進のための諸方策について研究討議

・ 明るい選挙啓発ポスター作品募集

応募点数 小学校 68点、中学校 178点 合計 246点

優秀作品50点のうち、委員長賞・協議会会長賞と入選作品、合計20点を県に提出。内特選に1点が選ばれた。県に提出した作品については表彰式にて賞状、副賞を授与。1月10日から1月13日までの間、松阪ショッピングセンターマームにて松阪市入賞作品20点を展示

・ 未来の有権者啓発活動

三重県選挙管理委員会と合同で中学校生徒会選挙を、実際の選挙で使用する投票用紙と備品（投票箱・記載台）を使って、9月25日三雲中学校、2月18日大江中学校で実施し、低年齢層から選挙への関心を促した。

・ 常時啓発を実施

8月3日嬉野おおきん祭り、11月3日氏郷まつり会場、17日いいたか文化祭会場・飯南ふれあい祭会場にて街頭啓発、1月12日新成人のつどい会場、2月23日武四郎まつり会場にて啓発活動を実施

(款) 2総務費	(項) 4選挙費	(目) 3参議院議員選挙費
----------	----------	---------------

(単位 円)

事業名	参議院議員選挙費				選挙管理委員会事務局	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
44, 180, 835		44, 180, 835			0	-

平成25年7月28日任期満了による参議院議員通常選挙

公示日 7月4日 選挙期日(投票日) 7月21日

選挙区 定数 1人 立候補者 6人

比例代表 定数全国 48人 立候補 12政党 候補者 162人

投票所入場券郵送件数 69, 214世帯

ポスター掲示場設置数 8区画2段式 364か所

期日前投票・不在者投票

期日前投票は公示日の翌日から投票日の前日まで	16日間
投票管理者	延49人
投票立会人	延98人
事務従事者(兼務書記)	延177人
事務従事者(非常勤職員)	延201人

	選挙区	比例代表
期日前投票者数	17, 299人	17, 300人
不在者投票者数	762人	762人
病院等	643人	643人
滞在地等	91人	91人
郵便	27人	27人
20歳未満	1人	1人

投票

投票所	61か所
投票管理者	61人
投票立会人	122人
事務従事者 (内非常勤職員)	379人 6人

区分	選挙区(在外投票含む)			比例代表(在外投票含む)		
	男	女	計	男	女	計
名簿登録者数	65, 248人	71, 573人	136, 821人	65, 248人	71, 573人	136, 821人
当日有権者数	64, 859人	71, 307人	136, 166人	64, 859人	71, 307人	136, 166人
投票者数	39, 974人	43, 987人	83, 961人	39, 975人	43, 985人	83, 960人
投票率	61. 63%	61. 69%	61. 66%	61. 63%	61. 68%	61. 66%

開 票

	選挙区	比例代表
開 始	21日 午後9時30分	21日 午後9時30分
結 了	22日 午前1時20分	22日 午前3時20分
開票管理者	1人	
開票立会人	3人	5人
事務従事者	199人	
場 所	ハートフルみくもスポーツ文化センター	

選挙公報の配布

7月13日の朝刊（朝日、伊勢、産経、中日、日経、毎日、読売の各新聞）に折り込みによる方法で、58,450部配布した。

投票所の借上げ

61投票所の内10か所については、民間施設を借り上げた。

臨時啓発

- ・「参議院議員通常選挙・松阪市議会議員選挙のお知らせ」を作成し、広報まつさか7月号と同時に配布し、啓発を行った。
- ・本庁舎本館、ベルファーム、花岡、徳和、橋西地区市民センターにおいて啓発のぼりを設置
- ・本庁舎本館、各地域振興局、松阪ショッピングセンターマームにおいて啓発懸垂幕を掲出
- ・路線バス、コミュニティバスにバスマスクを掲示
- ・松阪市ホームページに啓発掲載
- ・アイウエブ松阪において、投票の説明とお願いを放映
- ・臨時街頭啓発

ぎおん祭り会場・アピタ松阪三雲店・ピアゴ嬉野店・ミセススマート粥見店・飯高駅において啓発物品を配布

- ・広報車による投票総参加の呼びかけを行った。
- ・夕刊三重、you7月号にて投票の啓発広告を掲載
- ・選挙啓発チラシの配布

6月26日の朝刊（朝日、伊勢、産経、中日、日経、毎日、読売の各新聞）に折り込みによる方法で、58,450部配布した。

- ・本庁舎内と松阪競輪場内において、選挙啓発庁内放送を行った。
- ・本庁舎1階、各地域振興局に啓発物品を設置した。

(款) 2総務費	(項) 4選挙費	(目) 4松阪市議会議員選挙費	(単位 円)
----------	----------	-----------------	--------

事業名	松阪市議会議員選挙費					選挙管理委員会事務局
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
64,193,719					64,193,719	-

平成25年7月31日任期満了による松阪市議会議員選挙

告示日 7月14日 選挙期日（投票日） 7月21日

定数 28人 立候補者 32人

投票所入場券郵送件数 68,452世帯

ポスター掲示場設置数 42区画3段式 364か所

期日前投票・不在者投票

期日前投票は公示日の翌日から投票日の前日まで	6日間
投票管理者	延39人
投票立会人	延78人
事務従事者（兼務書記）	延87人
事務従事者（非常勤職員）	延102人

期日前投票者数	16,621人
不在者投票者数	752人
病院等	649人
滞在地等	75人
郵便	27人
20歳未満	1人

投票

投票所	61か所
投票管理者	61人
投票立会人	122人
事務従事者 （内非常勤職員）	379人 6人

区分	男	女	計
名簿登録者数	65,218人	71,546人	136,764人
当日有権者数	64,256人	70,766人	135,022人
投票者数	39,586人	43,735人	83,321人
投票率	61.61%	61.80%	61.71%

開票

開票管理者	1人
選挙立会人	9人
事務従事者	199人

開 始	21日 午後9時30分
結 了	22日 午前0時45分
場 所	松阪市ハートフルみくもスポーツ文化センター

選挙公報の配布

7月18日の朝刊（朝日、伊勢、産経、中日、日経、毎日、読売の各新聞）に折り込みによる方法で、58,450部配布した。

投票所の借上げ

61投票所の内10か所については、民間施設を借り上げた。

臨時啓発

- ・「参議院議員通常選挙・松阪市議会議員選挙のお知らせ」を作成し、広報まつさか7月号と同時に配布し、啓発を行った。
- ・本庁舎本館、ベルファーム、花岡、徳和、橋西地区市民センターにおいて啓発のぼりを設置
- ・本庁舎本館、各地域振興局、松阪ショッピングセンターマームにおいて啓発懸垂幕を掲出
- ・路線バス、コミュニティバスにバスマスクを掲示
- ・松阪市ホームページに啓発掲載
- ・アイウェブ松阪において、投票の説明とお願いを放映
- ・臨時街頭啓発
ぎおん祭り会場・アピタ松阪三雲店・ピアゴ嬉野店・ミセススマート粥見店・飯高駅において啓発物品を配布
- ・広報車による投票総参加の呼びかけを行った。
- ・夕刊三重、you7月号にて投票の啓発広告を掲載
- ・選挙啓発チラシの配布
6月26日の朝刊（朝日、伊勢、産経、中日、日経、毎日、読売の各新聞）に折り込みによる方法で、58,450部配布した。
- ・本庁舎と松阪競輪場において、選挙啓発放送を行った。
- ・本庁舎1階、各地域振興局に啓発物品を設置

(款) 2総務費	(項) 5統計調査費	(目) 1統計調査総務費
----------	------------	--------------

(単位 円)

事業名	統計調査一般経費					経営企画課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
727, 224					727, 224	888, 905

統計調査一般経費 727, 224円

統計調査業務にかかる統計調査交付金の交付対象外となる経費

(款) 2総務費	(項) 5統計調査費	(目) 2基幹統計調査費
----------	------------	--------------

(単位 円)

事業名	各種基幹統計調査事業費					経営企画課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
10, 501, 000		10, 501, 000				8, 133, 000

各統計調査別経費内訳

調査名等	事業費	成 果
人口推計調査 〔総務省所管〕	248, 000	<概要> 人口を推計するため、市の人口・世帯数を県に報告 <期日> 毎月末日
学校基本調査 〔文部科学省所管〕	28, 000	<概要> 在学者数、教職員数、学校施設等の調査を実施 <期日> 平成25年5月1日〔毎年実施〕 <内訳> 学校教育法に定める学校 84校 <方法> 郵送又はインターネット調査
経済センサス- 調査区管理 〔総務省・経済産業省所管〕	28, 000	<概要> 平成21年経済センサス基礎調査において設定した調査区について、必要な修正を行うことにより、事業所及び企業を対象とする各種統計調査の共通フレームとして調査の重複・脱漏を防ぐとともに、調査結果の制度向上を図った。 <期日> 平成25年7月1日 <内訳> 調査区数 513 調査区
住宅・土地統計調査 〔総務省所管〕	8, 249, 000	<概要> 全国及び地域別の住宅等及びこれらに居住している世帯に関する基礎資料を得ることを目的に、平成25年10月1日を調査期日として住宅・土地統計調査を実施した。 <期日> 平成25年10月1日〔5年毎〕 <内訳> 設定調査区数 268 調査区 <方法> 指導員 18人 調査員 110人
漁業センサス 〔農林水産省所管〕	996, 000	<概要> 漁業の基本的生産構造、就業構造及び漁業生産の背景を明らかにし、水産行政に必要な漁業に関する基礎資料を整備することを目的に、平成25年11月1日を調査期日とする漁業センサスを実施した。 <期日> 平成25年9月1日客体調査〔5年毎〕 平成25年11月1日実査〔5年毎〕 <内訳> 総数（調査前） 236客体 非客体数（廃業・転業等） 66客体 調査客体数 170客体 <方法> 客体調査 調査員 7人 実査調査 調査員 13人

工業統計調査 〔経済産業省〕	938, 000	<概要> 我が国の工業の実態を明らかにし、産業政策、中小企業政策など、国や都道府県などの地方公共団体の行政施策のための基礎資料となり、また、我が国の経済統計体系の根幹を成し、経済白書、中小企業白書などの経済分析及び各種の経済指標へデータを提供することを目的に、平成25年12月31日を調査期日とする工業統計調査を実施した。 <期日> 平成25年12月31日〔毎年実施〕 <内訳> 設定調査区数 264調査区 事業所数 630事業所 甲（従業者数30人以上） 89事業所 乙1（従業者数4人～29人） 254事業所 乙2（従業者数3人以下） 287事業所 <方法> 指導員 1人 調査員 31人
経済センサス-基礎準備調査 〔経済産業省〕	4, 000	<概要> 平成26年7月1日現在で実施する経済センサス-基礎調査及び商業統計調査の準備事務として、平成26年3月3日と4日に市町職員事務打合せ会に出席し、内容を把握した。 <出席者数> 7人
商業統計準備調査 〔経済産業省〕	4, 000	
農林業センサス準備調査 〔農林水産省〕	6, 000	<概要> 平成27年2月1日現在で実施する農林業センサスの準備事務として、平成26年1月10日と1月17日に市町職員事務打合せ会に出席し、内容等の把握と客体名簿の修正を行った。 <出席者数> 7人
計	10, 501, 000	

(款) 2総務費	(項) 6監査委員費	(目) 1監査委員費
----------	------------	------------

(単位 円)

事業名	監査委員報酬					監査委員事務局
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
6,086,545					6,086,545	3,107,998

識見監査委員（代表）1人 3,000,000円
 識見監査委員 1人 2,400,000円
 議選監査委員 1人 686,545円

事業名	監査委員活動事業費					監査委員事務局
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
270,820					270,820	432,204

旅費 158,800円
 工事技術調査委託料 101,220円
 有料道路通行料 3,800円
 研修会等出席負担金 7,000円

事業名	各種団体等負担金					監査委員事務局
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
59,200					59,200	59,200

全国都市監査委員会会費 42,000円
 東海地区都市監査委員会会費 8,000円
 三重県都市監査委員会会費 9,200円

事業名	監査一般経費					監査委員事務局
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
720,133					720,133	684,946

消耗品費、研修会参加負担金 ほか

※監査委員による監査等の実施状況

区 分	部 署 等	時 期
例月現金出納検査	出納室、上下水道部、市民病院	毎月
決算審査	一般・特別会計	25年 7月11日～ 25年 8月23日
	水道・公共下水道・病院事業会計	25年 5月31日～ 25年 7月31日
財政健全化審査	一般・特別・企業会計、一部事務組合等	25年 8月 7日～ 25年 8月23日
経営健全化審査	水道・公共下水道・病院事業会計	25年 6月14日～ 25年 7月31日
	簡易水道・戸別合併処理浄化槽整備・ 農業集落排水事業特別会計	25年 8月 7日～ 25年 8月23日
定期監査（1次）	全課、室、局、出先機関等	25年 6月20日～ 25年11月20日
定期監査（2次）	保育園、幼稚園、小・中学校（23か所）	26年 1月16日～ 26年 2月 4日
随時監査	工事 2件	25年11月14日 25年11月15日
財政援助団体等に対する監査	補助金・出資団体及び公の施設の 指定管理者 4件	25年12月18日 25年12月20日

(款) 3民生費	(項) 1社会福祉費	(目) 1社会福祉総務費
----------	------------	--------------

(単位 円)

事業名	社会福祉協議会補助金					福祉ささえあい課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
185,151,720				2,835,052	182,316,668	189,646,900

交付先 松阪市社会福祉協議会

内訳	金額	実績・効果
運営費補助	152,910,000	職員34人分の人件費
社会福祉大会補助	548,000	第9回松阪市社会福祉大会・福祉フェスティバル 平成25年12月1日（日） ハートフルみくも 大会参加者：約1,000人 社会福祉功労者の顕彰（個人107人・法人76団体） と、記念講演会を実施し、社会福祉事業の推進を図った。
ボランティア事業補助	5,241,000	ボランティア活動の体制整備と地域における福祉コミュニティの形成を図った。
地域福祉活動計画事業費補助	11,996,000	総合相談事業（心配ごと相談・法律相談）の充実と地区福祉会活動の推進を図った。
社会福祉センター運営費補助	5,663,000	当施設は社会福祉事業の充実と地域福祉の向上を図っており、施設の維持管理・運営は全て社協が担っている。
デイサービスセンター建設借入償還金補助（嬉野）	8,793,720	当施設は高齢者や障がい者など地域の拠点サービス施設としての役割を担っており、建設主体は社協となっている。

事業名	保護司会補助金					福祉ささえあい課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
811,000					811,000	811,000

犯罪予防活動の推進、研修会への参加、街頭指導、社会を明るくする運動等に必要な経費を補助した。

交付先 松阪保護司会

事業名	遺族会補助金					福祉ささえあい課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,272,150					1,272,150	1,292,400

戦没者遺族の福祉の向上、戦没者遺族の相談、援護活動等に要する経費を助成した。

（遺族会会員：2,327人）

交付先 松阪市遺族会連合会

事業名	厚生団体補助金					福祉ささえあい課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
45,000					45,000	45,000

母親運動を推進し、記念講演を行った。

第54回松阪地区母親大会 平成25年10月6日（日） 松阪市嬉野ふるさと会館 ほか（参加者約800人）
交付先 松阪地区母親大会実行委員会

事業名	民生委員児童委員事業費					福祉ささえあい課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
15,000					15,000	4,140

松阪市民生委員児童委員連合会事務局の一般経費

事業名	民生委員児童委員協議会連合会活動費補助金					福祉ささえあい課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
5,625,600					5,625,600	14,880,000

民生委員児童委員の資質の向上を図るための各種研修会や諸活動に対する助成を行った。

（民生委員・児童委員：380人）

交付先 松阪市民生委員児童委員協議会連合会

事業名	民生委員児童委員一斉改選事業費					福祉ささえあい課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
342,605					342,605	-

民生委員・児童委員の一斉改選に伴う退任記念品等

事業名	民生委員推薦会事業費					福祉ささえあい課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
93,440		83,000			10,440	27,200

松阪市民生委員推薦会委員報酬及び郵送料

事業名	社会福祉統計調査事業費					福祉ささえあい課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
180,518		180,518			0	19,226

厚生省報告例、社会福祉施設等調査、国民生活基礎調査などの社会福祉統計調査を実施した。

事業名	戦没者追悼式事業費					福祉ささえあい課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
729,422					729,422	724,210

松阪市内の戦没者及び戦災死没者の冥福を祈り、平和を祈念する追悼式を開催した。

日時 平成25年11月15日（金）10：00～11：00

場所 クラギ文化ホール（松阪市川井町690番地）

参加者 松阪市遺族会連合会関係者及び来賓 約700人

事業名	中国残留邦人生活支援給付事業費					福祉ささえあい課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,481,580	2,305,560				176,020	2,115,311

永住帰国した中国残留邦人に対して、老後の生活安定のため老齢基礎年金の満額支給を実施することとし、満額の老齢年金を受給してもなお生活の安定が十分に図れない者に対して、老齢基礎年金制度による対応を補完する生活支援を行った。また、中国残留邦人等に理解が深く、中国語等のできる支援・相談員を配置した。

支援給付の状況

被支援給付世帯数	1世帯
世帯員数	2人

区分	生活支援給付	1,190,060円
	住宅支援給付	549,600円
	医療支援給付	652,530円
計		2,392,190円

事業名	保健医療福祉総合センター建設基金積立金					福祉ささえあい課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
4,786,038				4,786,038	0	6,516,260

積立額 4,786,038円（平成25年度末現在高 1,205,761,440円）

事業名	社会福祉法人指導監査等事業費					福祉ささえあい課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,690,146					1,690,146	-

主たる事務所が松阪市内にあり、松阪市内のみでその事業を実施する社会福祉法人にあっては、権限移譲により松阪市が所轄庁となった。これに伴って社会福祉法人（所轄法人 26法人）の定款変更認可、法人運営及び会計経理に対する指導監査、助言等を行った。

・定款変更認可 28件

・指導監査 18法人で実施

法人運営における指摘（改善事項 14件、指導事項 72件、口頭指導 10件）

会計経理における指摘（改善事項 20件、指導事項 107件、口頭指導 6件）

事業名	地区民生委員児童委員協議会補助金					福祉ささえあい課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
9,551,684					9,551,684	-

各地区における民生委員児童委員の任務遂行のための各種研修会、諸活動に対する助成を行った。

交付先 地区民生委員児童委員協議会（13地区）

事業名	飯南ふれあいセンター管理事業費					福祉ささえあい課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
11,103,537				516,100	10,587,437	9,302,000

高齢者・障がい者及び住民の福祉を増進するための施設を、指定管理者制度により松阪市社会福祉協議会に指定管理委託をした。

- ・指定管理者制度にかかる委託料 9,113,000円
- ・その他委託料 566,160円
- ・施設設備修繕料 1,424,377円

事業名	社会福祉一般経費					福祉ささえあい課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,690,507				10,500	1,680,007	2,689,897

社会福祉に関する一般経費

事業名	国民健康保険事業特別会計繰入金					保険年金課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,327,114,308	55,781,629	472,792,351			798,540,328	1,280,983,506

国保会計での一般会計繰入金の種類	決算額
保険基盤安定繰入金	704,765,308
出産育児一時金等繰入金	70,560,000
財政安定化支援繰入金	153,440,000
特定健康診査等繰入金	27,074,000
人件費等繰入金	371,275,000
合 計	1,327,114,308

事業名	バリアフリーのまちづくり活動事業費					福祉ささえあい課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
26,474					26,474	71,994

施設のバリアフリー化の推進のための現地調査を行った。

(款) 3民生費 (項) 1社会福祉費 (目) 2障がい者福祉費

(単位 円)

事業名	重度身体障がい者自動車燃料費助成事業費					障がいあゆみ課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
6,816,139					6,816,139	6,831,777

自ら運転する重度身体障がい者の燃料費の一部を助成し、移動に伴う経済的負担を軽減し、社会参加を促進した。

ガソリン 50円/ℓ 軽油 30円/ℓ 1か月上限 40ℓ
利用者 366人

事業名	重度心身障がい者タクシー料金助成事業費					障がいあゆみ課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
9,080,340				1,362,636	7,717,704	9,300,950

重度心身障がい者に対し、タクシー料金の一部を助成し、移動に伴う経済的負担を軽減した。

1乗車 620円 年間 48枚 利用者 564人

事業名	重度身体障がい者福祉タクシー料金助成事業費					障がいあゆみ課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,259,500					2,259,500	2,066,600

重度身体障がい者に対し、リフト付タクシー料金の一部を助成し、経済的負担を軽減した。

1乗車 3,000円 年間 24枚 利用者 85人

事業名	障害者相談員設置事業費					障がいあゆみ課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
211,200					211,200	134,400

市内に居住する身体障がい者及び知的障がい者の生活相談等のため障害者相談員として委託し、障がい者の生活上の不安軽減や関係機関への連携などを行い、不安軽減につながった。

身体障害者相談員 7人 知的障害者相談員 4人

事業名	障がい者団体活動事業費補助金					障がいあゆみ課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,774,000					1,774,000	1,640,000

障がい者団体の活動事業に対し補助を行い、障がい者の社会参加を促進し、ボランティア等関係者等が協力し、障がい者福祉についての周知・啓発を図った。

松阪市身体障害者福祉協会、松阪市視覚障害者協会、松阪市ろうあ福祉協会、
松阪市肢体不自由児者父母の会、松阪市障害者団体連合会、
松阪市手をつなぐ親の会、松阪地域家族会まつの会

事業名	心身障害者扶養共済掛金助成金					障がいあゆみ課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
96,555					96,555	122,565

三重県心身障害者扶養共済加入者に対し、世帯の課税状況に応じて、共済掛金の一部を助成することによって、低所得世帯加入者の経済的負担を軽減できた。

助成対象者 4人

事業名	緊急通報装置貸与事業費					障がいあゆみ課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
201,320					201,320	187,728

1人暮らしの障がい者に緊急通報装置を貸与することによって、急病等への対応及び相談に応じるなど、安全安心な生活を確保させることができた。

貸与件数 11件

事業名	精神障がい者デイケア事業費					障がいあゆみ課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
153,000					153,000	195,281

精神障がい者の社会復帰支援として、料理教室やスポーツ等を生活に必要な訓練を行い、自立することへ意欲向上や、円滑な生活への推進を図った。

委託先 社会福祉法人フレンド

開催日数 12回 参加者数 延93人

事業名	重度障がい者（児）紙オムツ給付事業費					障がいあゆみ課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
888,000					888,000	837,000

重度障がい者（児）に紙オムツを薬剤師会を通じて給付し、経済的負担を軽減した。

対象者 28人 給付件数 延296件

事業名	施設入通所措置事業費					障がいあゆみ課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
0					0	-

入所に至るような虐待ケースが無かったため。

(款) 3民生費	(項) 1社会福祉費	(目) 3障害者総合支援費	(単位 円)
----------	------------	---------------	--------

事業名	介護給付事業費					障がいあゆみ課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,924,309,175	906,516,402	556,141,201			461,651,572	1,854,212,339

介護にかかる障がい福祉サービス費を支給し、地域で安心した生活や日中活動の支援、介護者の負担軽減を図った。

- ・居宅介護 延利用者数 3,356人
延利用時間 79,085時間
- ・重度訪問介護 延利用者数 48人
延利用時間 32,192時間
- ・同行援護 延利用者数 288人
延利用時間 3,819時間
- ・行動援護 延利用者数 50人
延利用時間 1,318時間
- ・短期入所 延利用者数 640人
延利用日数 3,759日
- ・生活介護 延利用者数 4,727人
- ・療養介護 延利用者数 309人

・療養介護医療

延利用者数 309人

・施設入所支援 延利用日数 62,793日

・共同生活介護 延利用日数 32,312日

・相談支援

計画相談支援延人数 225人

地域相談支援延人数 9人

事業名	訓練等給付事業費					障がいあゆみ課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
440,399,714	215,131,292	107,565,646			117,702,776	386,610,256

訓練等にかかる障がい福祉サービス費を支給することにより、就労及び自立生活への訓練の機会の提供を図り、知識や能力の向上を図った。

・共同生活援助 延利用日数 6,321日

・自立訓練（機能訓練）

延利用日数 1,359日

・自立訓練（生活訓練）

延利用日数 7,088日

・就労移行支援 延利用日数 747日

・就労継続支援（A型）

延利用者数 574人

・就労継続支援（B型）

延利用者数 2,920人

事業名	自立支援医療給付事業費					障がいあゆみ課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
145,334,534	67,518,060	33,759,030			44,057,444	129,625,383

障害の除去・軽減などの医療費を給付し、経済的負担の軽減を図った。

肢体不自由 6人

音声・言語 1人

心臓 1人、聴覚・平衡 1人

人工透析・腎移植等 82人

視覚 1人、肝臓 1人

免疫治療 14人 計 107人

事業名	障害者補装具給付事業費					障がいあゆみ課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
30,199,693	17,525,000	8,762,500			3,912,193	35,860,031

身体障がい者・児に、義肢、装具、補聴器などを支給し、円滑な生活を支援した。

交付件数 186件

修理件数 144件

事業名	障害者日常生活用具給付等事業費					障がいあゆみ課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
36,793,791	12,410,000	6,205,000			18,178,791	35,119,504

在宅の障がい者に、日常生活用具を給付し、円滑な生活の支援を図った。

用具：特殊寝台、特殊便器、ストーマ用具など

給付件数 3,509件

事業名	障害者日中一時支援事業費					障がいあゆみ課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
28,181,518	10,122,000	5,061,000			12,998,518	25,501,966

障がい者等の日中活動の場を確保し、障がい者等の家族の就労支援又は日常的介護をしている家族の一時的休憩を確保することができた。

利用者 180人 回数 7,584回

事業名	障害者社会参加促進事業費					障がいあゆみ課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,748,001	654,000	327,000			1,767,001	2,948,525

自動車運転免許取得費又は自動車改造費の一部を助成し、社会参加の促進を図ることができた。

自動車運転免許取得費助成 4人

自動車改造費助成 7人

介護者運転自動車改造費助成 6人

事業名	生活訓練等支援事業費					障がいあゆみ課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
4,797,520	1,145,000	572,000			3,080,520	4,278,670

身体機能の維持向上、円滑な生活の支援のため、重度肢体不自由者児の機能訓練、知的障がい者の生活訓練・集団訓練、視覚障がい者の歩行等の訓練を行った。

- ・ 重度身体障がい者生活訓練事業 26回 参加者 延266人
- ・ 知的障がい者生活訓練事業 3回 参加者 延335人
- ・ 視覚障がい者（児）生活訓練事業 対象者 25人 訓練 236回、相談 15回

事業名	移動支援事業費					障がいあゆみ課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
70,109,964	22,829,000	11,414,000			35,866,964	70,993,897

単独では、屋外での移動が困難な障がい者・障がい児に対し、外出支援にかかる費用を支給し、社会参加の促進を支援した。

利用者 253人

利用時間 24,952時間

事業名	障害者相談支援事業費					障がいあゆみ課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
14,697,626	2,325,000	1,162,000			11,210,626	15,384,249

障がい者の安心した生活を支援するため、成年後見人に対する助成、指定一般相談支援事業への委託による総合的な相談支援を提供した。また、障がい者ケアマネジメント強化事業として、委託により専門職員の配置を行い、困難な事例に対応した。

- ・ 障害者相談支援事業
委託先 社会福祉法人 愛恵会
相談支援員 5人 相談件数 5,655件
- ・ 精神障がい者ケアマネジメント強化事業
委託先 南勢病院、松阪厚生病院
派遣 派遣職員 2人（配置：旧福祉課内）

事業名	意思疎通支援事業費					障がいあゆみ課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
7,482,946	2,424,000	1,212,000		22,892	3,824,054	6,678,555

市内在住の聴覚及び音声言語障がい者に対し、手話通訳者、要約筆記者を派遣し、円滑な生活を支援した。また、旧福祉課に手話通訳ができる職員を2人配置し、聴覚及び音声言語障がい者の来所時の手話通訳等を行い、また、通訳者への研修を実施し、より円滑な意思疎通ができるようレベルアップを図った。

派遣回数 延329回 派遣時間 延894時間50分
うち、設置通訳者通訳回数 188回 対応時間 延420時間40分

事業名	地域活動支援センター事業費					障がいあゆみ課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
9,000,000	943,000	472,000			7,585,000	6,000,000

障害者総合支援法に基づく地域生活支援事業の地域活動支援センターⅠ型を設置し、障がい者の生活相談、訪問指導などを行うことで、社会復帰、社会参加の促進を推進した。

委託先 社会福祉法人 愛恵会
デイケア 延159人 クラブ活動 延546人
社会参加 延50人

事業名	在宅身体障害者訪問入浴サービス事業費					障がいあゆみ課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
6,388,056	2,122,000	1,061,000			3,205,056	5,440,101

在宅生活で、身体状況により、単独もしくは家族では入浴が困難であり、かつ通所による生活介護事業所の利用ができない身体障がい者を対象に、入浴設備を自宅に持ち込み、入浴サービスを提供することにより、当該障がい者の衛生保持を図った。

利用人員数 8人 利用回数 519回

事業名	職親委託措置事業費					障がいあゆみ課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
3,300,000	1,132,000	566,000			1,602,000	3,750,000

知的障がい者に熱意のある者が行う職業訓練指導に対して支援費を支給し、就労機会の提供と生活訓練を実施し、生活能力の向上を図った。

職親事業所 8事業所
利用人員数 10人

事業名	福祉ホーム運営事業費補助金					障がいあゆみ課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
319,200	104,000	52,000			163,200	319,200

就労が可能な身体障がい者のうち、単身での生活が困難な者が地域で自立した生活を支援するための施設利用に対する経済的負担を軽減し、生活の円滑化を図った。

事業名	障害者自立支援特別対策事業費					障がいあゆみ課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,556,098		1,167,000			389,098	13,299,396

障害者総合支援法に基づく事業所に移行した後の着実な運営を図るため、移行後に激減した運営費の支援にかかる事業の廃止に伴う精算額の支払い

新体系定着支援事業 4事業所35人

事業名	障害者グループホーム施設整備事業費補助金					障がいあゆみ課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
15,000,000		7,500,000			7,500,000	7,500,000

障がい者グループホームの施設整備の一部補助金。整備により地域での生活を希望する者の利用促進を図ることができた。

事業名	障害者自立支援認定審査事業費					障がいあゆみ課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
9,375,011	4,296,000	2,148,000		942,885	1,988,126	10,471,537

障害者総合支援法に基づき、介護給付費等の支給に関する審査会を設置し、同法に規定する障害福祉サービスを利用するための障害程度区分審査及び支給量等の意見審査を行った。

審査会委員 20人 認定調査員 9人
審査会回数 23回 審査件数 380件

事業名	自立支援協議会事業費					障がいあゆみ課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,421,915	173,000	87,000			1,161,915	341,219

地域の障がい者支援の推進に向け、相談支援担当者による個別ケア会議を開催し、処遇困難事例の検討や地域移行ケースの検討、計画相談支援事業の推進に向けた協議、さらに、円滑なサービス提供の推進に向け、居宅支援事業者等を対象に研修を行うとともに、地域向けの研修にも取り組み、障がい者福祉の周知・啓発を行った。

協議会委員 22人
協議会全体会 3回 事務局会議 2回 個別ケア・相談支援ワーキングチーム 12回
地域・定着支援ワーキングチーム 1回 権利擁護ワーキングチーム 2回
雇用就労ワーキングチーム 4回 障がい者雇用支援フォーラム2013（ハローワーク、三重県等と共催）

障がい福祉サービス事業者向け研修 4回
地域向け研修 1回（介護保険ケアマネ研修）
街頭啓発、バスマスクによる啓発、講演会 1回 参加 350人

事業名	障がい者自立生活推進事業費					障がいあゆみ課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
83,270					83,270	30,280

長期間施設入所をしており、地域での生活を希望する障がい者が円滑に地域に移行するための訓練として、共同生活施設等への体験利用を行う施設への運営費について、介護経費の一部負担を行い、地域移行への意欲の向上及び地域生活への実地訓練、評価を行った。

利用者数 1人 延利用日数 11日

事業名	社会福祉費国庫支出金返還金					障がいあゆみ課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
49,009,611					49,009,611	59,023,522

平成25年度

国庫支出金	障害者自立支援給付費国庫負担金	22,780,864
国庫支出金	障害者医療費国庫負担金	2,420,875
県支出金	三重県障害者自立支援給付費負担金	23,807,872

事業名	障害者総合支援一般経費					障がいあゆみ課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
14,624,878				275,404	14,349,474	16,887,609

障害者自立支援業務に関する経費

非常勤職員賃金 5,083,755円、障がい福祉システム等使用料 3,586,826円、
介護給付費等支払手数料 3,127,108円 ほか

〔款〕3民生費 **〔項〕1社会福祉費** **〔目〕4特別障害者手当等給付費** （単位 円）

事業名	特別障害者手当等給付事業費					障がいあゆみ課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
48,281,440	36,660,960				11,620,480	47,926,460

重度の障がいのために、特別の介護を必要とする在宅の障がい者に手当を支給し、経済的負担を軽減や介護事業の利用促進を図った。

・ 特別障害者手当 月額 26,260円（10月以降 26,080円） 受給者数 延1,804人
・ 福祉手当（経過措置） 月額 14,280円（10月以降 14,180円） 受給者数 延72人

事業名	社会福祉費国庫支出金返還金					障がいあゆみ課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
452, 625					452, 625	1, 186, 492

平成25年度

国庫支出金	特別障害者手当国庫負担金	452, 625
-------	--------------	----------

事業名	給付事務費					障がいあゆみ課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
84, 000					84, 000	84, 000

手当給付事務に関する経費

※ 特別障害者手当等の審査にかかる報酬

(款) 3民生費	(項) 1社会福祉費	(目) 5障がい者医療費	(単位 円)
----------	------------	--------------	--------

事業名	医療費助成事業費					福祉ささえあい課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
431, 059, 353		192, 562, 384			238, 496, 969	424, 329, 969

身体障害者手帳1～3級、療育手帳A1・A2・B1、精神障害者保健福祉手帳1級の交付を受けている方を対象（所得制限あり）に医療費の助成（精神障害者保健福祉手帳1級の方は通院分のみ）を行った。

区 分	65歳未満	65歳以上※
医療費助成金（手数料含）	229, 493, 578円	196, 837, 129円
助成件数	41, 623件	62, 936件
受給者数の月平均	2, 065人	2, 447人
年間1人当たりの医療費助成金	111, 135円	80, 440円
1件当たりの医療費助成金	5, 514円	3, 128円
その他事務経費	4, 728, 646円	

※「高齢者の医療の確保に関する法律」による被保険者

(款) 3民生費	(項) 1社会福祉費	(目) 6障害者福祉センター費	(単位 円)
----------	------------	-----------------	--------

事業名	障害者福祉センター管理運営事業費					障がいあゆみ課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
5, 264, 794					5, 264, 794	6, 309, 593

障害者福祉センターの建物等の維持管理経費

光熱水費 1, 475, 927円、通信運搬費 131, 437円、エレベーター等の保守管理委託料 2, 360, 400円、送迎車借上料等 698, 730円 ほか

貸館業務 277件 延2, 909人

事業名	障害者福祉センター創作活動等事業費					障がいあゆみ課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
7,496,804	2,210,000	1,105,000		213,982	3,967,822	9,894,706

障がい者の福祉増進のための創作的活動や社会適応訓練等を通じて、生きがいを高め、社会参加の促進を図った。

障害者社会参加促進事業 273回 延3,145人
送迎事業 671回 延1,669人

事業名	障害者福祉センター機能訓練事業費					障がいあゆみ課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
915,977	293,000	147,000			475,977	957,758

重度の身体障がい者の福祉増進のため、機能（回復）訓練を通じて、身体機能の維持向上を図った。

障害者等機能訓練事業 47回 延225人
送迎事業 82回 延237人

(款) 3民生費	(項) 1社会福祉費	(目) 7福祉会館費	(単位 円)
----------	------------	------------	--------

事業名	福祉会館管理運営事業費					福祉ささえあい課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
10,308,184				808,596	9,499,588	10,509,669

社会福祉に奉仕しようとする団体等の活動、研修のための会場を提供した。

利用状況

利用団体	利用回数	利用人数
各種福祉団体等関係	76回	1,018人
ボランティア関係	418回	5,978人
社会福祉協議会関係	845回	6,798人
行政関係	187回	1,107人
計	1,526回	14,901人

(款) 3民生費	(項) 1社会福祉費	(目) 8隣保館費	(単位 円)
----------	------------	-----------	--------

事業名	隣保館管理運営事業費					福祉ささえあい課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
21,614,009		11,913,000		764,224	8,936,785	22,837,748

・隣保館利用状況

社会福祉の向上及び人権問題の解決を図るための拠点施設としての役割に加え、地域に密着したコミュニティセンターとしての役割を果たすため、利用促進を図るとともに、良好な施設環境の維持に努めた。

施設の名称	利用者数	年間開館日数	一日平均利用者数
第一隣保館	25,670人	244日	105
第二隣保館	10,601人	244日	43
中原文化センター	14,010人	244日	57

・決算額内訳

共済費 849,260円、賃金 7,675,004円、需用費 5,696,634円、役務費 349,641円、委託料 5,729,061円、使用料及び賃借料 872,736円、備品購入費 441,673円

事業名	隣保館運営委員会事業費					福祉ささえあい課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
3,632,526		2,724,000			908,526	3,878,549

・運営委員数

第一隣保館 12人
第二隣保館 17人
中原文化センター 10人

・会議等の開催状況

地域に密着した事業を推進するため、関係事案の協議等を行い、円滑な事業の推進を図った。

会議の名称等	回数等	出席者延数	事業費
第一隣保館運営委員会	4回	45人	315,000
第一隣保館先進地視察 視察先：箕面市ライトピア21 大阪市リバティおおさか 淡路市野島断層記念公園	H25. 10. 5 ～10. 6	8人	408,900
第二隣保館運営委員会	8回	133人	997,688
第二隣保館五役代表者会議	11回	55人	385,000
第二隣保館先進地視察 視察先：浜松市春野町地すべり現場 箱根町箱根関所資料館	H25. 10. 19 ～10. 20	23人	972,000
中原文化センター運営委員会	2回	19人	142,938
中原文化センター先進地視察 視察先：京都市立命館大学国際平和ミュージアム	H26. 1. 25	13人	194,000
三館合同運営委員会	1回	31人	217,000
合計	—		3,632,526

・決算額内訳

報酬 2,338,000円、旅費 522,000円、需用費 79,626円、使用料及び賃借料 692,900円

事業名	隣保館施設整備事業費					福祉ささえあい課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
5,533,500		4,058,000			1,475,500	11,223,450

第一隣保館屋上防水シートの経年劣化により雨水が溜まり雨漏りの原因となっているため、屋上防水改修工事及び1階和室の雨漏りの原因となっている外壁改修工事を実施した。

事業名	各種団体等負担金				福祉ささえあい課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
414,000					414,000	414,000

負担金交付先
三重県隣保館連絡協議会

事業名	隣保館事業費				福祉ささえあい課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
9,290,392		4,825,000			4,465,392	9,375,634

・事業実施状況

(1) 自立支援に関する事業 482,129円

(相談事業)

第一隣保館

事業の名称	内 容	回数等	人数 (延)	事業費
法律相談	弁護士による相談	3回	3人	45,000
健康相談	健康相談、血圧測定、尿検査等	99回	1,547人	—
就職相談	ハローワーク職員による就職相談	毎月1回	6人	—
計			1,556人	45,000

第二隣保館

事業の名称	内 容	回数等	人数 (延)	事業費
法律相談	弁護士による相談	2回	4人	30,000
健康相談	健康相談、血圧測定、尿検査等	98回	886人	12,400
計			890人	42,400

中原文化センター

事業の名称	内 容	回数等	人数 (延)	事業費
人権相談	人権擁護委員による相談	2回	6人	—
計			6人	0

(健康管理)

第一隣保館

事業の名称	内 容	回数等	人数 (延)	事業費
健康機器利用	ヘルストロン、マッサージ機の利用促進	244日	11,619人	—
保健だより	健康管理等に関する啓発	毎月1回	1,300部	—
計			11,619人	0

第二隣保館

事業の名称	内 容	回数等	人数 (延)	事業費
健康機器利用	ヘルストロン、マッサージ機の利用促進	244日	2,995人	11,200
保健だより	健康管理等に関する啓発	毎月1回	1,500部	—
計			2,995人	11,200

(高齢者福祉事業)

第一隣保館

事業の名称	内 容	回数等	人数 (延)	事業費
健康講座	高齢者の日常の健康管理等に関する講座を開設	3回	28人	22,966
ふれあい交流会	園児及び児童と高齢者の交流及び生きがいづくり	1回	64人	120,763
ふれあいの集い	隣保館講座の発表や講演会などによる高齢者の交流及び生きがいづくり	1回	65人	101,551
計			157人	245,280

第二隣保館

事業の名称	内 容	回数等	人数 (延)	事業費
介護予防教室	介護予防に関する学ぶ場を創出	5回	70人	56,900
高齢者福祉講座	高齢者が健康等について学ぶ場と交流を促進する場を創出	1回	58人	76,729
計			128人	133,629

中原文化センター

事業の名称	内 容	回数等	人数 (延)	事業費
健康講座	ウォーキングやハイキングなどを通じて健康なからだづくりを支援	2回	36人	4,620
計			36人	4,620

(2) 人権問題に関する啓発及び広報事業 495,888円

第一隣保館

事業の名称	内 容	回数等	人数 (延)	事業費
人権学習会	人権・同和問題に対する意識の高揚を図るために人権学習会、講演会を開催	3回	310人	87,000
隣保館だより	隣保館事業の広報、人権啓発、健康情報等の発信	月1回	1,300部	47,793
計			310人	134,793

第二隣保館

事業の名称	内 容	回数等	人数 (延)	事業費
人権講演会	人権落語を通じて人権意識の高揚を図る	1回	58人	35,000
隣保館だより	隣保館事業の広報、人権啓発、健康情報等の発信	月1回	1,500部	24,055
計			58人	59,055

中原文化センター

事業の名称	内 容	回数等	人数 (延)	事業費
人権映画会	人権をテーマにした映画を上映	1回	170人	245,700
センターだより	センター事業の広報、人権啓発、健康情報等の発信	月1回	1,110部	56,340
計			170人	302,040

第一隣保館、第二隣保館、中原文化センター

事業の名称	内 容	回数等	人数 (延)	事業費
三館合同研修会	市内すべての隣保館運営委員及び定期講座講師を対象とした研修会を開催	1回	53人	—
計			53人	0

(3) 地域交流事業 6,015,826円

第一隣保館

事業の名称	内 容	回数等	人数 (延)	事業費
定期講座	手芸講座	25回	134人	175,000
	生け花講座	39回	132人	273,000
	茶道講座	46回	306人	322,000
	新舞踊講座	50回	305人	350,000
	ゆかいな中国語	40回	253人	280,000
	いきいき体操	43回	1,092人	301,000
特別講座	草木染めの技術の習得等	3回	43人	39,020
地域文化祭	作品展示等	1回	600人	303,133
施設見学	ゴミ処理施設の見学	1回	27人	84,198
計			2,892人	2,127,351

第二隣保館

事業の名称	内 容	回数等	人数 (延)	事業費
定期講座	編物教室	46回	518人	322,000
	新舞踊講座	44回	51人	308,000
	英会話教室	47回	167人	329,000
	押花教室	24回	46人	168,000
	ピアノ教室	50回	471人	350,000
	書道教室	46回	143人	322,000
	将棋教室	45回	750人	315,000
	洋裁講座	50回	220人	350,000
特別講座	ガーデニング教室等	7回	129人	78,428
ふれあい文化祭	作品展示等	1回	250人	27,300
紅白歌合戦	カラオケ大会	1回	260人	199,798
グラウンドゴルフ大会	グラウンドゴルフ大会	1回	51人	31,710
計			3,056人	2,801,236

中原文化センター

事業の名称	内 容	回数等	人数 (延)	事業費
定期講座	華道教室	11回	102人	77,000
	茶道教室	10回	61人	70,000
	編物教室	12回	67人	84,000
	筆ペン教室 (昼の部)	11回	42人	77,000
	筆ペン教室 (夜の部)	12回	42人	84,000
健康いきがい教室	歌謡教室	24回	282人	168,000
	太極拳教室	24回	82人	168,000
	ヨガ体操教室	24回	238人	168,000
特別講座	デコ・ロールケーキ作り等	4回	64人	88,128
地区文化祭	作品展示等	1回	76人	25,000
カラオケ大会	カラオケ大会	1回	33人	6,132
芸能発表会	芸能発表会	1回	93人	71,979
計			1,182人	1,087,239

(4) 社会事情調査及び研究事業 500,020円

施設の名称	内 容	回数等	人数 (延)	事業費
第一隣保館	全国隣保館連絡協議会東日本ブロック研修会等	8回	10人	203,260
第二隣保館		7回	8人	184,080
中原文化センター		5回	6人	112,680
計			24人	500,020

(5) 教育及び学習に関する事業 1,796,529円

第一隣保館

事業の名称	内 容	回数等	人数 (延)	事業費
土曜クラブ	子どもたちに生活体験や自然体験等を通じて豊かな心や生きる力を育む	2回	105人	205,806
わくわく教室	基礎学力の向上及び仲間づくり活動の支援を通じて健全育成を図る	24回	568人	33,684
子ども習字	硬筆、毛筆の習得	48回	996人	336,000
子ども英語	英語に親しむ	48回	791人	356,370
計			2,460人	931,860

第二隣保館

事業の名称	内 容	回数等	人数 (延)	事業費
なかまふれあい大夢	近隣の小学校と連携し土曜日を活用した体験学習等を開催し、児童たちのなかまづくりを支援	5回	469人	619,355
集中学習会	学習の場を創出し、生徒が希望する高校への進学を支援	7回	6人	—
計			475人	619,355

中原文化センター

事業の名称	内 容	回数等	人数 (延)	事業費
なかよし会	夏休みを活用し、遊びや体験を通じて児童たちの仲間意識を育む	5回	476人	243,794
ふれあい活動	幼稚園児と講座会員をはじめとする地域の方々との交流の場を創出	4回	199人	1,520
計			675人	245,314

事業名	広域隣保活動相談員報酬				福祉ささえあい課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,140,000		855,000			285,000	1,140,000

隣保館が設置されていない地域住民の生活の相談に応じ、関係行政機関と連携を保ちながら必要な指導を行い福祉の推進を図った。

決算額内訳

報酬 1,140,000円

事業名	広域隣保活動事業費					福祉ささえあい課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
410,725		278,000			132,725	369,468

隣保館が設置されていない地域において、社会福祉の向上及び人権問題の解決を図るため、隣保事業を実施した。

事業の名称	内 容	回数等	人数 (延)	事業費
相談事業	広域隣保活動相談員が行う地域住民の生活相談及び関係行政機関との連携並びに人権教育啓発事業への協力を実施	随時	110人	89,611
人権講演会	隣保館が設置されていない地域において、人権・同和問題に対する意識の高揚を図るために人権講演会、学習会を開催	3回	285人	96,700
県外研修	・静岡県御殿場市（ハンセン病国立駿河療養所）→静岡県掛川市（ねむの木学園） ・奈良県橿原市→御所市（水平社博物館）	2回	46人	193,350
ふれあい交流会	地域の高齢者と三郷保育園児との交流会	1回	59人	31,064

・決算額内訳

報償費 92,500円、旅費 12,000円、需用費 94,875円、使用料及び賃借料 211,350円

事業名	社会福祉費国県支出金返還金					福祉ささえあい課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
621,000					621,000	-

平成24年度隣保館運営費補助金精算に伴う返還金

(款) 3民生費	(項) 1社会福祉費	(目) 9国民年金事務費	(単位 円)
----------	------------	--------------	--------

事業名	国民年金事務事業費					保険年金課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
8,928,903	8,751,290				177,613	8,929,949

・国民年金窓口相談、資格異動事務

被保険者の受給権の相談、資格異動関係の手続き及び年金制度を理解していただくための総合的な業務であり、被保険者が年金制度について理解し将来の生活の保障である年金が受給できるよう慎重かつ丁寧に指導、対応を行った。

資格取得	823件	転 居	1,210件
再 取 得	2,361件	氏名変更	546件
資格喪失	427件	資格訂正	10件
転 入	1,222件	その他	2,132件
転 出	1,206件	計	9,937件

- ・ 裁定請求事務

請求者及び届出者から提出される書類や添付書類等の点検を正確、迅速に行うとともに書類不備等については適切に指導し、受給権の確保に努めた。

老齢基礎年金	47件	未支給年金	374件
障害基礎年金	96件	死亡届	25件
遺族基礎年金	1件	特別障害給付金	1件
寡婦年金	1件	その他	89件
死亡一時金	23件	計	657件

- ・ 免除制度の促進

経済的理由等で納付が困難な方の年金受給権を確保するため、免除制度は大変重要な役割を占めている。免除制度の内容を広く市民に理解していただくため、窓口での啓発はもちろんのこと、「広報まつさか」等を通じて制度の周知を行い、利用者の拡大を図った。

申 請 免 除	4,167件	法 定 免 除	1,869件
(全額免除)	(3,422件)	学生納付特例	1,790件
(3/4免除)	(380件)	若年者納付猶予	453件
(1/2免除)	(249件)		
(1/4免除)	(116件)	計	8,279件

- ・ 福祉年金事務

老齢福祉年金、特別障害給付金受給者に係る届出を受付け、定時届関係連名簿を作成し、三重事務センターへ送付した。

死亡届	0件
未支給年金	1件
計	1件

- ・ 受給権者所得状況届受付事務

障害基礎年金（年金コード 2650・6350）受給権者の所得状況届を受付け、適正に処理を行うとともに、所得状況届連名簿を作成し、三重事務センターへ送付した。

所得状況届受付件数 1,220件

- ・ 年金制度の周知

被保険者及び受給者の権利保護を図るためには、制度の内容を周知し理解を得るための広報が必要であることから、窓口にて啓発冊子を常備するとともに、「広報まつさか」に年金制度の周知を目的としたコーナーを設け、毎月テーマを定め掲載した。また法改正による新しい内容についても、広報掲載、ポスター掲示等により周知を行った。

(款) 3民生費 (項) 2老人福祉費 (目) 1老人福祉総務費

(単位 円)

事業名	後期高齢者医療事業特別会計繰出金					保険年金課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,963,541,387		270,023,599			1,693,517,788	1,898,915,158

広域連合事務費繰出金	52,573,000
健康診査事業費繰出金	15,560,000
保険基盤安定制度繰出金	360,031,466
療養給付費繰出金	1,484,287,921
市特別会計事務費等繰出金	51,089,000
合 計	1,963,541,387

事業名	老人保健事業費					保険年金課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
28,744					28,744	1,880,386

老人保健事業特別会計の廃止に伴い、老人保健制度における受給対象者の適正な保険給付にかかる経費を支出する。

事業名	介護保険事業特別会計繰出金					高齢者支援課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,156,867,000					2,156,867,000	2,051,375,000

介護給付費繰出金	1,815,104,000
地域支援事業繰出金（介護予防事業）	6,749,000
地域支援事業繰出金（包括的支援事業・任意事業）	35,018,000
職員給与費等繰出金	149,404,000
事務費繰出金	150,592,000
合 計	2,156,867,000

事業名	老人クラブ活動事業補助金					高齢者支援課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
9,763,932		4,092,000			5,671,932	9,834,975

健全で豊かな老後を送るため、社会奉仕活動や生きがいを高める各種活動、健康づくり活動等を行う老人クラブに助成を行った。クラブ数 90クラブ

事業名	満100歳長寿者敬老事業費					高齢者支援課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
524,265					524,265	545,681

・満100歳になられた高齢者を市長が訪問し、記念品と祝状を贈呈した。

（対象者 39人・訪問者 32人）

・平成24年12月末時点で満100歳以上の長寿者を市長が訪問し、記念品と祝状を贈った。

9月2・3・5・10日に実施した。（対象者 46人・訪問者 35人）

事業名	敬老会開催事業費					高齢者支援課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
5,382,424					5,382,424	5,084,012

実施状況

嬉野	高齢者を敬い、永年の労苦に対する感謝と慰労を目的に、75歳以上の高齢者を対象に敬老会を開催した。 平成25年9月7日開催、嬉野ふるさと会館、541人参加	2,105,915
三雲	高齢者を敬い、永年の労苦に対する感謝と慰労を目的に、75歳以上の高齢者を対象に敬老会を開催した。 平成25年9月14日開催、ハートフルみくも、248人参加	1,114,782
飯南	高齢者を敬い、永年の労苦に対する感謝と慰労を目的に、75歳以上の高齢者を対象に敬老会を開催した。 平成25年10月5日開催、飯南産業文化センター、240人参加	965,496
飯高	高齢者を敬い、永年の労苦に対する感謝と慰労を目的に、75歳以上の高齢者を対象に敬老会を開催した。 平成25年10月12日開催、川俣小学校体育館、255人参加	1,196,231

事業名	離島等地域特別加算利用者負担軽減措置事業費					介護保険課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
44,175		44,175			0	68,394

離島等地域においては、訪問系の介護サービスについて15%相当の特別地域加算が行われることから、利用者負担についても15%相当分増額されることになる。このため、離島等地域でない地域の住民との負担均衡を図る観点から、利用者負担の一部を軽減した。 23人

事業名	高齢者地域福祉基金積立金					高齢者支援課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
4,759,710				4,759,710	0	5,100,201

高齢者福祉活動の促進と快適な生活環境の形成等を図るため、基金を設置し、高齢者福祉施策の実施に要する経費に充当することを目的に積み立てを行った。

積立金利子 439,710円

グループホーム「いいたか」からの納付金 4,320,000円

(平成25年度末現在高 90,899,307円)

事業名	福祉有償運送運営協議会事業費					介護保険課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
176,110					176,110	183,800

NPOや社会福祉法人等の非営利法人が高齢者や障がい者等、公共交通機関を使用して移動することが困難な人を対象に、通院・通所等を目的に有償で行う車両による送迎サービスである「福祉有償運送」の適法性・安全性の確保のために運営協議会を開催した。

福祉有償運送運営協議会 委員 14人 3回開催

事業名	老人福祉費国県支出金返還金					高齢者支援課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
93,000					93,000	285,000

平成24年度県支出金精算返還金

ホームヘルプ等利用者負担軽減補助金返還金 93,000円

事業名	老人福祉一般経費					高齢者支援課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,886,188					1,886,188	1,642,996

事務補助員賃金 694,200円、消耗品費 361,675円 ほか

事業名	生きがい活動支援通所事業費					高齢者支援課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
35,716,801				10,715,040	25,001,761	33,412,425

家に閉じこもりがちな高齢者に対してデイサービスセンター等にて各種サービスを提供し、要介護状態への進行防止を図った。

利用施設：さくら園、なでしこ苑、さわやか苑、協和苑、青葉、吉祥苑、社協、たいよう、
あい、ひなたぼっこ、第二吉祥苑、ふれんどデイ（飯南）、
サテライトデイ（飯高）、いきいきサロン（嬉野）、うきさと憩センター
年間利用延人数 7,092人

事業名	緊急通報装置貸与事業費					高齢者支援課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
13,778,136				4,421,853	9,356,283	14,051,027

ひとり暮らしの高齢者が急病や災害等の緊急時に迅速かつ適切な対応を図るため、緊急通報装置を貸与した。

新規設置台数 104台、平成26年3月31日現在設置台数 710台

事業名	高齢者在宅生活支援事業費					高齢者支援課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
309,670					309,670	247,020

在宅の高齢者等に対し、人材を派遣し庭の草取り等軽易な日常生活援助を行うことにより自立した生活を送れるよう支援した。

シルバー人材センター 104時間 利用延人数 19人
三重県健康福祉生活協同組合 49時間 利用延人数 8人
三重県中高年雇用福祉事業団 20時間 利用延人数 3人

事業名	寝具丸洗乾燥事業費					高齢者支援課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,187,128				377,138	809,990	1,025,031

ひとり暮らしや寝たきりの高齢者を対象に寝具を無料で年1回、丸洗い乾燥を行った。

実施人数 457人
利用枚数 868枚（敷布団 242枚、掛布団 284枚、毛布 342枚）

事業名	訪問理美容サービス事業費					高齢者支援課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
43,500					43,500	40,500

老衰、心身の障がい及び疾病等の理由により、理髪店等に出向くことが困難な高齢者に対して、居宅で手軽に整髪等のサービスを受けられるよう出張理美容のサービスを提供した。技術料は自己負担とし、出張に係る経費を支出した。

利用者数…12人、29回

事業名	敬老記念品贈呈事業費					高齢者支援課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
5,700,340					5,700,340	5,830,913

敬老の日になんで本庁管内に在住する満80歳以上の高齢者に記念品を贈呈し、長寿をお祝いした。

対象者数 9,932人

事業名	日常生活用具給付事業費					高齢者支援課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
438,044					438,044	388,001

おおむね65歳以上の火の元の心配な要援護高齢者に対して、日常生活用具の給付を行い、自立生活を支援した。

火災報知器 4台、電磁調理器 22台、自動消火器 14台

事業名	在日外国人高齢者福祉給付金支給事業費					高齢者支援課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
120,000					120,000	180,000

日本に在留する外国人高齢者で、国民年金や他の公的年金を受けることができない者に福祉給付金を支給することにより、当該高齢者の福祉の増進を図った。

支給対象者（4月～9月：1人、10月～3月：1人）

事業名	老人ホーム入所判定委員会事業費					福祉ささえあい課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
280,000					280,000	196,000

老人ホーム入所判定委員会を開催し、老人ホーム入所措置の要否判定を適切に行った。

開催回数 11回

事業名	老人ホーム入所措置事業費					福祉ささえあい課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
227,936,770				41,206,576	186,730,194	219,186,785

環境上の理由及び経済的理由により居宅において養護を受けることが困難な高齢者を措置した。

入所者数 9施設 99人（平成26年3月31日現在）

事業名	公的介護施設等整備費補助金					介護保険課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
42,653,000		42,653,000			0	4,056,000

既存の小規模多機能型居宅介護事業所・認知症対応型共同生活介護事業所の窓ガラス防災補強改修及び新設認知症対応型共同生活介護事業所の開設準備・施設整備に対し、県の補助金により補助を行った。

- ・窓ガラス防災補強改修 4事業所
有限会社こころ 外3事業者 1,853,000円
- ・開設準備、施設整備 1事業所
社会福祉法人 長寿会 40,800,000円

事業名	グループホームいいたか管理運営事業費					介護保険課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
497,700		497,000			700	-

グループホームいいたかの窓ガラス防災補強改修にあたり、飛散防止フィルム貼付業務の委託を行った。

(款) 3民生費	(項) 2老人福祉費	(目) 2老人福祉センター費	(単位 円)
----------	------------	----------------	--------

事業名	松寿園管理運営事業費					福祉ささえあい課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
8,679,521				47,409	8,632,112	11,513,328

60歳以上の方に対して、各種の相談に応じるとともに、健康の保持、教養の向上及びレクリエーションの利便性を総合的に提供した。

- 年間利用者数 8,909人
- 年間利用団体数 479組

事業名	松寿園運営委員会事業費					福祉ささえあい課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
42,000					42,000	49,000

松寿園の管理運営について協議をした。
運営委員 12人・年1回開催（平成25年6月3日）

事業名	飯南高齢者生活福祉センター管理事業費					福祉ささえあい課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
10,306,000				1,196,400	9,109,600	11,632,285

高齢者に対して、介護支援機能・居住機能及び交流機能を提供し、高齢者が安心して健康で明るい生活が送れるよう支援し、高齢者の福祉の増進を図った。また指定管理者制度を導入し、松阪市社会福祉協議会に指定管理委託をした。

- ・居住事業入居者 5人
- ・指定管理者制度にかかる委託料 10,138,000円
- ・施設設備修繕料 168,000円

事業名	飯高高齢者生活福祉センター管理事業費					福祉ささえあい課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
13,115,750				731,900	12,383,850	12,773,600

高齢者に対して、介護支援機能・居住機能及び交流機能を提供し、高齢者が安心して健康で明るい生活を送ることができるよう支援し、高齢者の福祉の増進を図った。また平成18年度から指定管理者制度を導入し、松阪市社会福祉協議会に委託した。

居住事業入居者 6人、指定管理者制度にかかる委託料 12,176,000円

施設設備修繕料 782,250円

手数料 157,500円

その他財源内訳 行政財産使用料収入 731,900円

事業名	飯高老人福祉センター管理運営事業費					福祉ささえあい課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
6,992,883				180,113	6,812,770	6,943,914

高齢者や地域住民に対して、各種の相談、教養の向上、レクリエーション等のための施設管理を行った。

その他財源内訳 センター使用料収入 171,150円

雇用保険料個人負担収入 8,963円

合計 180,113円

事業名	飯高老人福祉センター運営委員会事業費					福祉ささえあい課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
35,784					35,784	36,200

飯高老人福祉センターの管理運営について協議をした。

運営委員 8人（うち職員2人） 報酬 7,000円×5人=35,000円（1人辞退）

平成25年7月31日開催

事業名	指定管理者選定委員会事業費					福祉ささえあい課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
56,000					56,000	-

飯南高齢者生活福祉センター等の指定管理者審査選定委員会報酬

開催回数 2回

第1回目 7,000円×3人=21,000円

第2回目 7,000円×5人=35,000円

(款) 3民生費 (項) 3児童福祉費 (目) 1児童福祉総務費

(単位 円)

事業名	みえこどもの城管理運営費補助金					こども未来課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
31,289,000					31,289,000	62,521,000

さまざまな遊びや体験学習等を通して、子どもたちの健全な育成を支援する「みえこどもの城」に対し、施設管理運営に要する経費の一部を補助した。

交付先 (財) 三重こどもわかもの育成財団

事業名	次世代育成支援推進事業費					こども未来課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
3,297,108		2,716,000			581,108	3,172,106

「松阪市次世代育成支援行動計画（後期計画）」に基づく諸施策の進捗状況の確認と評価および今後の取り組み方について、「松阪市次世代育成支援行動計画地域協議会（委員 19人）」を開催し、協議を行った。また、平成27年度からスタートする子ども・子育て支援新制度にむけて、「松阪市子ども・子育て会議（委員 19人）」を設置開催し「松阪市子ども・子育て支援事業計画」策定のためのニーズ調査等を実施した。

(協議会) 開催日 平成26年 3月25日 出席委員数 16人
 (第1回会議) 開催日 平成25年 9月 2日 出席委員数 17人
 (第2回会議) 開催日 平成25年10月29日 出席委員数 17人
 (第3回会議) 開催日 平成26年 3月 6日 出席委員数 16人
 (ニーズ調査) 回答者数 3,000人中1,774人 回答率 59.1%

事業名	児童手当支給事業費					こども未来課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,813,589,378	1,950,617,666	425,478,666			437,493,046	2,869,412,573

中学校修了前の児童の養育者に対し、児童手当を支給した。

延支給対象児童数 254,135人

事業名	児童福祉一般経費					こども未来課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
79,270					79,270	78,441

児童福祉に関する一般経費を支出した。

事業名	放課後児童クラブ活動事業費					こども未来課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
95,503,412		55,968,000			39,535,412	93,606,398

市内36小学校区のうち27校区に31の放課後児童クラブを設置するとともに、その運営を保護者会等に委託し、遊びを主とする活動を通じた児童の保育を行った。

区分	名 称	委託金額	年間開設日数	児童数
本庁	第一よいほキッズクラブ	1,384,000円	240日	15人
	サン・ガーデン	5,359,000円	243日	25人
	だいよんのびのびクラブ	6,307,750円	280日	42人
	だいよんのびのびクラブそらぐみ	2,526,750円	280日	13人
	第五ときわっ子	3,769,330円	255日	40人
	第五ときわっ子Jr.	3,198,330円	255日	11人
	さいわいっこKIDSクラブ	3,560,000円	258日	51人
	松江放課後倶楽部	5,491,500円	253日	37人
	みなとこどもクラブ	1,499,750円	252日	17人
	ひがしくろべ楽童	1,343,060円	250日	17人
	ていすい子どもハウス	2,611,730円	252日	36人
	こいしろキッズクラブ	1,728,760円	240日	7人
	花岡キッズハウス	5,387,610円	251日	41人
	まつおキッズクラブ	2,371,000円	252日	29人
	第2まつおキッズクラブ	1,468,000円	252日	17人
	0-FunKids	1,302,000円	236日	6人
	南どんぐりっ子クラブ	995,010円	239日	7人
	ひかりっこ広場	3,936,500円	251日	36人
	とくわアフタークラブ	5,998,500円	289日	37人
	第2とくわアフタークラブ	3,075,500円	289日	33人
嬉野	豊地こどもクラブ	3,131,770円	297日	21人
	わかすぎこどもクラブ	5,723,500円	282日	41人
	すぎのここどもクラブ	4,457,500円	282日	28人
	豊田キッズクラブ	1,057,032円	241日	7人
	中原キッズクラブ	990,000円	242日	5人
三雲	天白キッズクラブ	3,581,000円	251日	46人
	第2天白キッズクラブ	1,576,000円	251日	16人
	かささぎキッズクラブ	1,427,500円	238日	6人
	小野江元気っ子クラブ	2,682,000円	262日	23人
飯南	飯南放課後児童クラブ「いいねっこ」	5,507,250円	252日	24人
飯高	スマイルキッズ	998,680円	239日	8人
計31か所		94,446,312円		742人

- ・ 施設修繕料 893,267円
- ・ その他消耗品費 163,833円

事業名	放課後児童クラブ連絡協議会補助金					こども未来課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
234,000					234,000	234,000

各放課後児童クラブの運営の均衡を図るとともに、指導員の資質向上を図るため、研修会、連絡会議等に要する経費の一部を補助した。

交付先 松阪市放課後児童クラブ連絡協議会

事業名	子育て支援センター管理運営事業費					こども未来課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
14,259,979		7,094,000		70,710	7,095,269	15,634,717

乳児又は幼児及びその保護者が相互の交流を行う子育て支援センターを開設し、子育てについての相談、情報の提供、助言その他の援助を行い、他機関との連携を図りながら、地域の子育て機能の充実及び育児不安等の緩和を図った。

・ 利用者数

名称	保護者	児童	計
ふれんず	4,697人	5,279人	9,976人
森のくまさん	2,713人	3,650人	6,363人
げんきっこ	5,551人	6,445人	11,996人
かんがるー	2,337人	2,729人	5,066人
やまっこ	1,433人	1,539人	2,972人
計 5施設	16,731人	19,642人	36,373人

(※出張ひろばの727人を含む)

・ 活動内容

親子ふれあいルームでの親子のふれあい、あそぼう会、面接・電話による子育て相談、絵本の貸し出し、出張ひろば、情報誌の発行（各支援センターだより月1回・公私立支援センター合同のたより月1回）、利用者アンケートの実施等

※出張ひろば

名 称	実施回数	開催場所	利用者数		
			保護者	児童	計
はっぴいくまさん	10回	橿田地区市民センター	187人	200人	387人
にこにこタイム	9回	射和地区市民センター	82人	95人	177人
こんにちは赤ちゃん	5回	ハートフルみくも 保健福祉センター	56人	57人	113人
サンサン広場	4回	飯高総合開発センター	25人	25人	50人
計			350人	377人	727人

事業名	ファミリーサポートセンター事業費				こども未来課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
9,332,000		3,062,000			6,270,000	9,332,000

育児の援助を行いたい方（援助会員）と育児の援助を受けたい方（依頼会員）の相互援助活動を支援するため、「まつさかファミリーサポートセンター」の運営を（特）松阪子どもNP0センターに委託し、安心して子育てができる地域づくりを図った。

- ・ 活動件数 1,247件
- ・ 会員数 604人（援助会員数 226人、依頼会員数 317人、両方会員数 61人）

事業名	私立保育園子育て支援センター運営事業費				こども未来課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
18,270,000		9,135,000			9,135,000	18,270,000

乳児又は幼児及びその保護者が相互の交流を行う子育て支援センターを開設し、子育てについての相談、情報の提供、助言その他の援助を行い、他機関との連携を図りながら、地域の子育て機能の充実及び育児不安等の緩和を図るため、私立保育園が運営する子育て支援センターに事業を委託した。

名 称	実施主体	開設年月	委託金額	利用者数		
				保護者	児童	計
こどもセンターわかすぎ	わかすぎ保育園	H17. 10	2, 400, 000	1, 218人	1, 409人	2, 627人
なかよし広場	山室山保育園	H17. 4	3, 870, 000	1, 656人	1, 240人	2, 896人
わくわくの森	嬉野保育園	H17. 10	2, 400, 000	1, 475人	1, 715人	3, 190人
じゃれっこひろば	みどり保育園	H18. 4	2, 400, 000	1, 972人	2, 073人	4, 045人
さくらキッズ	さくら保育園	H22. 4	2, 400, 000	2, 106人	2, 395人	4, 501人
いきいきわくわく子育て広場	久保保育園	H23. 5	2, 400, 000	750人	843人	1, 593人
こどもセンターわかすぎ第二	わかすぎ第二保育園	H23. 5	2, 400, 000	1, 067人	1, 292人	2, 359人
計 7施設			18, 270, 000	10, 244人	10, 967人	21, 211人

事業名	放課後児童クラブ施設整備事業費					こども未来課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
8, 356, 950					8, 356, 950	26, 215, 500

第一小学校区では、平成24年4月より第一小学校体育館1階の余裕教室を暫定的に使用して、第一よいほキッズクラブを開設していたが、現在使用している教室については、エアコン等もなく、十分な保育環境が確保できていないことから、学校運営に影響の少ない別の余裕教室を改修し、放課後児童クラブの専用施設として整備を行い、児童の衛生面等の確保を図った。

区分	事業内容	事業費	事業費内訳		
			工事費	委託料	手数料
第一小学校区 放課後児童クラブ施設改修工事	第一小学校区放課後児童クラブ施設改修工事 場所：松阪市殿町1349番地1 第一小学校敷地内 面積：（鉄筋コンクリート2階建）63.00㎡	8, 356, 950	8, 356, 950	0	0

事業名	児童福祉費国県支出金返還金					こども未来課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
767, 000					767, 000	1, 952, 000

平成24年度

県支出金	保育対策等促進事業費県補助金（病児・病後児保育事業補助金）	6, 000
	放課後児童対策事業費県補助金	152, 000
	放課後児童クラブ整備費県補助金	609, 000

事業名	病児・病後児保育運営委託事業費					こども未来課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
6, 694, 802		4, 639, 000		108, 000	1, 947, 802	6, 693, 470

病気の回復期に至らない場合又は病気の回復期にあつて集団保育を受けることが困難な児童を持つ保護者が安心して就労ができるよう、医療機関に委託し当該児童を一時的に保育した。また、松阪市在住者だけでなく多気町、明和町、大台町の住民も利用できるよう、各町との協定に基づき広域対応を行った。（平成23年1月より広域対応開始）

- ・ 委託先 医療法人おおはし小児科（大足町671番地1）
- ・ 登録児童数 153人（内訳）松阪市 150人、多気町 0人、明和町 3人、大台町 0人
- ・ 延利用児童数 223人（内訳）松阪市 221人、多気町 0人、明和町 2人、大台町 0人

(款) 3民生費 (項) 3児童福祉費 (目) 2私立保育園費

(単位 円)

事業名	私立保育園管理運営事業費補助金					こども未来課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
85,375,000					85,375,000	83,886,000

保育園運営に必要な管理運営に要する経費の一部を補助した。

定員割 2,195人 児童割 2,366人

交付先 私立保育園 14園 (全園)

事業名	私立保育園延長保育促進事業費補助金					こども未来課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
68,177,000		48,269,000			19,908,000	67,966,000

午後6時から午後7時(1時間)の延長保育を実施する私立保育園に対し、その経費の一部を補助した。

延利用児童数 17,710人

交付先 私立保育園 14園 (全園)

事業名	私立保育園運営事業費					こども未来課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,753,190,630	499,014,110	283,795,055		500,180,060	470,201,405	1,691,806,190

私立保育園で保育の実施を行った場合、児童福祉法第45条の最低基準を維持するための費用を支出した。

また、保育士の人材確保対策を推進する一環として保育士等処遇改善臨時特例事業を活用し、保育士の処遇改善に取り組む。保育所へ資金の交付を行うことにより、保育士の確保を進めた。

交付先 私立保育園 14園 (全園)

保育園名	児童数 年間累計	扶助費	保育園名	児童数 年間累計	扶助費
松阪仏教愛護園	1,557人	98,866,720	つくし第二保育園	1,583人	90,676,370
若葉保育園	1,877人	114,221,710	山室山保育園	2,280人	141,444,120
みどり保育園	1,974人	131,841,950	わかすぎ第二保育園	1,775人	120,164,890
つくし保育園	1,574人	101,430,780	つばみ保育園	2,238人	128,317,730
神戸保育園	2,391人	140,410,760	ひまわり保育園	1,378人	75,546,100
久保保育園	2,083人	127,306,300	わかすぎ保育園	1,610人	103,055,090
さくら保育園	3,664人	224,354,520	嬉野保育園	2,073人	121,265,590
			計	28,057人	1,718,902,630

保育園名	特例事業 加算区分	支給額	保育園名	特例事業 加算区分	支給額
松阪仏教愛護園	3%	2,295,000	つくし第二保育園	4%	2,684,000
若葉保育園	3%	2,487,000	山室山保育園	3%	3,205,000
みどり保育園	4%	4,018,000	わかすぎ第二保育園	1%	888,000
つくし保育園	3%	2,361,000	つばみ保育園	1%	962,000
神戸保育園	3%	3,201,000	ひまわり保育園	4%	2,472,000
久保保育園	3%	2,931,000	わかすぎ保育園	1%	802,000
さくら保育園	2%	3,348,000	嬉野保育園	3%	2,634,000
			計		34,288,000

事業名	私立保育園障がい児保育事業費補助金					こども未来課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
47,840,000					47,840,000	44,039,000

障がい児保育を実施する私立保育園に対し、障がい児を担当する保育士の配置（加配）に要する経費の一部を補助した。

対象保育士数 22人 対象児童数 33人

交付先 私立保育園 10園

事業名	私立保育園低年齢児保育推進事業費補助金					こども未来課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
26,150,000		13,075,000			13,075,000	23,789,000

低年齢児保育（0・1歳児）を実施する私立保育園に対し補助した。

・延対象児童数 5,933人

・0歳児 1,805人 1歳児 4,128人

交付先 私立保育園 13園

事業名	私立保育園休日保育事業費補助金					こども未来課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,598,000		1,730,000			868,000	2,449,000

日曜日、祝日等の保育需要に対応するため、休日保育を実施するみどり保育園に対し、その経費の一部を補助した。

延利用児童数 510人

交付先 私立保育園 1園

事業名	児童福祉費国庫支出金返還金					こども未来課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
4,221,000					4,221,000	2,910,230

平成24年度

国庫支出金	保育所運営費国庫負担金	0
県支出金	保育所運営費県負担金	0
	保育対策等促進事業費補助金（延長保育促進事業）	4,221,000

（款）3民生費 （項）3児童福祉費 （目）3公立保育園費 （単位 円）

事業名	保育園外国語翻訳・通訳サポート事業費					こども未来課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
7,467,620				32,232	7,435,388	7,201,128

外国籍児童の入園に伴い、翻訳通訳人を拠点の保育園に配置し、児童及び保護者との通訳や「保育園だより」「保健だより」等の翻訳、また面接・電話等による相談等を行った。

対象児童数 113人（公立 13保育園 59人、私立 13保育園 54人）

外国語翻訳通訳人 3人（タガログ語 2人、ポルトガル語 1人）

事業名	保育園嘱託医・嘱託歯科医報酬					こども未来課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
7,926,435					7,926,435	7,921,755

- ・小児科（内科）医による定期健康診断 対象 全児童 （年2回実施 延3,855人受診）
- ・歯科医による歯科健診 対象 2歳児～5歳児（年1回実施 延1,578人受診）

事業名	保育園管理運営事業費					こども未来課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
671,630,641		376,000		93,338,268	577,916,373	665,294,349

公立保育園の正規職員の不足に伴う補充や職員の産休・育休・病休の代替として非常勤職員を雇用する経費及び管理運営に要する経費を支出した。

非常勤職員種別	人数	非常勤職員種別	人数
正規補充保育士	138人	正規補充労務員	20人
産休代替保育士	3人	産休代替労務員	0人
育休代替保育士	22人	育休代替労務員	1人
病休代替保育士	7人	病休代替労務員	0人

保育園名	児童数 年間累計	保育園名	児童数 年間累計	保育園名	児童数 年間累計
第一保育園	1,265人	花岡保育園	1,259人	三雲北保育園	1,945人
第二保育園	1,068人	みなみ保育園	336人	三雲南保育園	1,767人
白鳩保育園	1,076人	若草保育園	1,386人	飯南ひまわり保育園	574人
東保育園	719人	三郷保育園	1,512人	飯南たんぽぽ保育園	632人
西保育園	1,796人	駅部田保育園	1,156人	やまなみ保育園	612人
大河内保育園	782人	大津保育園	1,126人	かはだ保育園	165人
春日保育園	1,410人	ひかり保育園	1,544人	計	22,916人
つばな保育園	463人	ひかり保育園こだま分園	323人		

事業名	保育園フリー保育士配置事業費					こども未来課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
38,515,438				147,990	38,367,448	32,578,399

病気やケガ等により保育士に欠員が生じたときに、一時的にその代替を行うための非常勤職員を雇用し、保育の円滑な実施を確保した。

フリー保育士 （第1種非常勤） 12人
（第3種非常勤） 4人

事業名	延長保育事業費					こども未来課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
3,773,051				734,000	3,039,051	4,079,090

就労形態の多様化等による延長保育に対するニーズに対応するため、午後6時から午後7時（1時間）の延長保育を実施した。

実施保育園	延利用児童数
第一保育園	615人
白鳩保育園	856人

事業名	保育園看護師等配置事業費					こども未来課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,972,163				6	2,972,157	2,993,000

乳児（0歳児）等を多く抱える西保育園に看護師（1人）を配置し、保健・健康に関する指導・援助を行った。また、家庭環境に対する配慮など保育を行う上で特に配慮が必要とされる児童及びその家庭を多く抱える保育園を巡回し、保健・健康に関する相談・助言を行った。

事業名	松阪市同和保育研究協議会運営費補助金					こども未来課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
100,000					100,000	100,000

保育園・幼稚園の職員が主体的に人権等における保育に取り組み、保育の推進と充実又資質の向上を図るため、運営に要する経費の一部を補助した。

交付先 松阪市同和保育研究協議会

事業名	保育園広域入園委託事業費					こども未来課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
3,073,040				1,689,340	1,383,700	2,647,670

市内に居住する児童が、家庭の都合等により他の市町の保育園に入園の希望があったため、当該市町の保育園に入園を委託した。

2市1町 8保育園 9人

事業名	日本スポーツ振興センター災害共済給付掛金					こども未来課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
722,665				461,280	261,385	725,120

保育園で発生した災害に対して災害共済給付を行い、保護者の経済的負担の軽減を図り、保育園運営が円滑に進むようにする制度に対して、保護者と設置者（市）が共済掛金を負担した。

災害発生件数 医療費給付 121件

事業名	子ども・子育て支援新制度電子システム構築等事業費					こども未来課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
0					0	-

子ども・子育て支援新制度に向け、その運用に必要なとなる電子システムの構築及び導入について委託する。電子システム等の仕様については、平成25年度中も国で協議中であつたため不確定であつたが、県補助金交付要領の規定により、平成25年度中に委託業者と契約する必要があつたことから、11月補正において予算を計上し平成26年度へ全額繰越しをせざるを得なかった。

事業名	各種団体等負担金					こども未来課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
256,000					256,000	256,000

保育事業の円滑な推進を図るため、関係各種団体負担金を支出した。

事業名	保育園一般経費				こども未来課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,187,385				8,702	2,178,683	2,318,176

保育行政推進のための一般経費を支出した。

(款) 3民生費	(項) 3児童福祉費	(目) 4母子父子福祉費	(単位 円)
----------	------------	--------------	--------

事業名	自立支援教育訓練給付金				こども未来課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
16,849	12,000				4,849	-

雇用保険の教育訓練給付の受給資格を有していないひとり親家庭の母又は父が、適職に就くために必要な資格や技能を身につけるため、厚生労働大臣指定の教育訓練講座を受講した場合にその受講費用の一部を助成することで、ひとり親家庭の自立を支援した。

支給対象者 1人

事業名	高等技能訓練促進事業費				こども未来課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
19,699,000	14,774,000				4,925,000	27,379,500

看護師、介護福祉士等の専門的な資格を取得するために2年以上養成機関で修業するひとり親家庭の母又は父に対して、修業期間中の生活の経済的負担を軽減するため、高等技能訓練促進費を毎月支給するとともに、入学支援修了一時金を卒業時に支給した。

支給対象者 高等技能訓練促進費：17人、入学支援修了一時金：5人

事業名	児童扶養手当支給事業費				こども未来課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
715,721,667	237,644,407				478,077,260	704,487,889

父母の離婚などにより、父又は母と生計を同じくしていない児童のいるひとり親家庭等の保護者に対し、児童扶養手当を支給した。

児童扶養手当認定者数 1,773人

事業名	ひとり親家庭等ファミリーサポートセンター利用支援補助金				こども未来課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
118,710		118,000			710	34,720

ひとり親家庭等の父、母又は養育者がファミリーサポートセンターを利用した場合に、利用料金の一部を補助することにより、仕事と育児の両立を支援した。

利用者数 5人、延利用日数 369日

事業名	児童福祉費国庫支出金返還金				こども未来課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
521,670					521,670	-

平成24年度 児童扶養手当給付費国庫負担金の精算による返還をした。

事業名	母子寡婦福祉社会活動補助金					こども未来課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
537,000					537,000	537,000

母子及び寡婦家庭の経済的自立、安定した生活の確保及び児童の健全育成を推進するために、当事者間の情報交換、各種福祉制度の研修などの事業費の一部に対して補助した。このことによって、母子及び寡婦の家庭が抱える課題の軽減等につながった。

交付先 松阪市母子寡婦福祉会

事業名	母子寡婦福祉資金貸付事務事業費					こども未来課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
147,720					147,720	159,245

三重県の事務処理の特例に関する条例に基づき、三重県母子福祉資金及び寡婦福祉資金の貸付に係る申請書、届書書類等の受理及び県通達、貸付決定通知書等の交付に関する事務を実施した。

新規申請取扱件数 28件 三重県進達数 117件 利用者通知件数 1,123件

事業名	三重県母子寡婦福祉大会補助金					こども未来課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
300,000					300,000	-

母子、寡婦の生活と就労の安定、自立促進、福祉向上、次世代を担う子ども達の健全育成及び福祉向上に向けて活力ある組織作りを目指すため、県内の母子寡婦関係者が集い、更なる充実を図るための大会が松阪市で開催され事業の一部に対して補助した。このことによって自立促進に向けての関係者の意思疎通を図ることができた。（11月24日開催）

交付先 松阪市母子寡婦福祉会

(款) 3民生費	(項) 3児童福祉費	(目) 5こども医療費
----------	------------	-------------

(単位 円)

事業名	医療費助成事業費					福祉ささえあい課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
481,943,566		202,466,713			279,476,853	466,383,898

15歳になった最初の3月31日までの子どもを対象（所得制限あり）に医療費の助成を行った。

医療費助成金（手数料含）	458,019,935円
その他事務経費	23,923,631円
助成件数	233,444件
受給者数の月平均	20,173人
年間1人当たりの医療費助成金	22,705円
1件当たりの医療費助成金	1,962円

(款) 3民生費	(項) 3児童福祉費	(目) 6一人親家庭等医療費
----------	------------	----------------

(単位 円)

事業名	医療費助成事業費					福祉ささえあい課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
95,327,897		46,167,088			49,160,809	95,165,552

母子・父子家庭の18歳になった最初の3月31日までの子と母または父（父母のいない子、重度障がいのある父
母を持つ子を含む）を対象（所得制限あり）に医療費の助成を行った。

医療費助成金（手数料含）	92,742,527円
その他事務経費	2,585,370円
助成件数	36,491件
受給者数の月平均	3,718人
年間1人当たりの医療費助成金	24,944円
1件当たりの医療費助成金	2,542円

(款) 3民生費	(項) 3児童福祉費	(目) 7児童センター費
----------	------------	--------------

(単位 円)

事業名	児童センター管理運営事業費					こども未来課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,813,858				35,000	2,778,858	2,226,701

利用する児童等が常に快適に利用できる環境の維持に努めるとともに、健全で情操豊かな心身ともに健
やかな児童を育成することに努めた。

利用状況

区分	幼児	小学生	中学生	計	年間開館日数
延利用児童数	362人	2225人	960人	3547人	307日
					1日平均利用児童数 11.6人

事業名	各種団体等負担金					こども未来課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
15,000					15,000	15,000

全国や県内の児童館と連携を強化し児童センター活動の充実を図るため、関係各種団体負担金を支出し
た。

(款) 3民生費	(項) 3児童福祉費	(目) 8家庭児童支援費
----------	------------	--------------

(単位 円)

事業名	家庭児童相談事業費					こども未来課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
9,235,441	665,000	2,929,000		10,200	5,631,241	5,077,940

児童にかかる教育相談、身体上・精神上の障がいに関する相談、家庭教育、非行・虐待などの家庭児童
福祉に関する様々な問題を、児童相談所、女性相談所、警察署など関係機関と連携して、児童や女性な
ど相談者の問題の解消又は不安の軽減を図った。
特に、児童虐待の通告があれば児童相談所指針にもとづき48時間以内の現場確認の取り組みを継続して
いるところである。

		処理件数								
		面接指導			児童相談所送致	福祉主事・社会福祉	知的障害者福祉	へる保助の都護産または母子 の道府県知事に係事	その他	計
		助言指導	継続指導	あつせん 他機関						
養護相談	児童虐待相談	47	95							142
	その他の相談	104	65							169
保健相談		3	1							4
障がい 相談	肢体不自由相談									0
	視聴覚障がい相談									0
	言語発達障がい等相談									0
	重症心身障がい相談									0
	知的障がい相談	2								2
	自閉症等相談	1	1							2
非行相談	ぐ犯行為等相談		1							1
	触法行為等相談	1								1
育成相談	性格行動相談	8	3							11
	不登校相談	4	5							9
	適性相談									0
	育児・しつけ相談	4	2							6
その他の相談		2	1							3
計		176	174	0	0	0	0	0	0	350

事業名	養育支援訪問事業費					こども未来課	
決算額	財源内訳					一般財源	【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他			
340,638		340,000				638	187,431

児童相談所、健康センター、医療機関などの関係機関からの情報によって、特に養育支援が必要と判断した家庭に、専門的相談支援として保健師・保育士等による指導や助言を行い、また子育て経験者などから育児・家事に関する技術的支援を行い、個々の家庭が抱える養育に関する問題の解決又は軽減を図った。

事業委託先 特定非営利活動法人 三重県子どもNP0サポートセンター
 育児・家事援助世帯数 3世帯
 延訪問回数 30回（1回につき2人派遣）

事業名	子育て支援ショートステイ事業費					こども未来課	
決算額	財源内訳					一般財源	【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他			
39,000		11,000				28,000	114,600

家庭において、生活問題等から児童の養育が一時的に困難となったとき、または、母子が夫等の暴力によって緊急一時的に保護が必要なときに、当該児童を児童養護施設や乳児院に対し一時的に養育委託又は保護委託を行い、当該児童の安全確保と生活問題等の解決への支援を図った。

児童養護施設 1世帯 1回利用 延6日間
 緊急一時保護母親 2世帯 1回利用 延4日間

事業名	一日里親事業費					こども未来課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
61,432					61,432	58,020

児童養護施設に入所している児童を3日間、理解のある篤志家（里親）で預かり、温かい家庭生活を体験してもらい、児童の社会性の体得と健やかな成長の熟成を図った。

対象児童数 9人 里親委嘱世帯数 9世帯

事業名	交通遺児入進学卒業祝金支給事業費					こども未来課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
30,000				30,000	0	60,000

交通事故によって両親あるいは父母のいずれかを失った児童に対し、小学校入学、中学校入学及び中学校卒業のときに祝金を支給した。 中学校入学 1人×30,000円＝30,000円

事業名	女性保護事業費					こども未来課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
196,214					196,214	63,943

売春防止法に基づいて保護を必要とする女子について、その転落を未然に防止するとともに保護更生をはかるために、また、配偶者からの暴力の防止及び被害者の保護に関する法律に基づいて、配偶者からの暴力の被害者である女性（暴力被害女性）の保護を図るため、啓発活動を行うとともに保護を必要とする女子及び暴力被害女性の早期発見と相談支援を、女性相談所及び警察署との連携のもとに推進した。

＜相談主訴別＞		来所	電話	巡回	その他	計
人間関係	夫等	200件	49件	57件	2件	308件
	子ども	177件	72件	113件	0件	362件
	親族	13件	3件	26件	0件	42件
	その他	76件	27件	39件	1件	143件
住居問題		21件	14件	14件	0件	49件
帰住先なし		0件	1件	0件	0件	1件
経済関係		67件	7件	15件	3件	92件
医療関係		249件	82件	114件	3件	448件
計		803件	255件	378件	9件	1,445件

事業名	母子生活支援施設入所事業費					こども未来課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
8,159,224	3,984,777	1,992,388			2,182,059	4,526,573

配偶者がいない女子又はこれに準ずる事情にある女子及びその者の監護すべき児童に、虐待その他の事情によって保護を必要とするときに、その女性及び児童を母子生活支援施設に保護をした。

母子生活支援施設（県内 3か所、県外 2か所）

入所中 3施設 3世帯 7人 退所 3施設 3世帯 6人

事業名	助産施設入所事業費					こども未来課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
4,165,318	2,103,194	1,051,597			1,010,527	5,299,495

妊産婦が保健上必要があるにもかかわらず、経済的理由によって入院助産を受けることができない場合に、指定助産施設に入所させ、母子の安全を確保した。

助産施設入所者数 13人（済生会松阪総合病院 8人 松阪中央総合病院 5人）

事業名	家庭児童支援一般経費					こども未来課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
143, 576					143, 576	98, 972

家庭児童支援に関する一般経費を支出した。

事業名	児童福祉費国庫支出金返還金					こども未来課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1, 436, 000					1, 436, 000	-

平成24年度

国庫支出金	児童入所施設措置等国庫負担金	957, 333
県支出金	児童入所施設措置等県負担金	478, 667

(款) 3民生費	(項) 3児童福祉費	(目) 9児童発達支援費	(単位 円)
----------	------------	--------------	--------

事業名	小児慢性特定疾患児日常生活用具給付事業費					障がいあゆみ課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
64, 705		32, 000			32, 705	-

小児慢性特定疾患治療研究事業の対象児に対し、日常生活用具を給付した。
対象児 1人 給付件数 2件

事業名	児童発達支援給付事業費					障がいあゆみ課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
74, 224, 632	37, 390, 000	18, 695, 000			18, 139, 632	39, 450, 829

心身の発達が気になる児童又は障がいがある児童が、機能訓練や基本的な生活習慣訓練等の療育支援を必要とする場合に、児童福祉法により、就学前児童には児童発達支援サービス、就学期児童は放課後等デイサービスの支給決定を行い、受給者証を交付した。
また、児童福祉法の規定により当該サービスを利用するために障害児相談支援事業所のサービス等利用計画が必要となることから、全支給決定した児童に、順次、相談支援給付の決定を行った。

児童発達支援サービス 1, 249件
放課後等デイサービス 767件
障害児相談支援サービス 384件

事業名	サマースクール事業費					障がいあゆみ課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1, 300, 000					1, 300, 000	1, 300, 000

就学している障がい児に対して、学校の夏休み期間中に地区市民センターなどを利用して、音楽療法及びレクリエーションなどのデイサービスを地域のボランティアの協力を得ながら実施し、日中活動の場を提供して児童の発達支援と保護者等の介護負担の軽減を図った。

開催日数 16日 会場 5会場
参加者 延190人 ボランティア等 延338人
委託先 社会福祉法人松阪市社会福祉協議会

事業名	児童発達支援施設運営事業費					障がいあゆみ課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
12,851,486				10,588,305	2,263,181	15,297,607

児童福祉法の規定により、児童発達支援事業所として指定を受け、心身の発達が気になる又は障がいのある就学前の児童の機能訓練、基本的生活習慣訓練及び社会適応訓練などの療育支援を行った。

所在地 松阪市殿町1360番地16 松阪市福社会館内

開設状況 年間開所日数 239日 年間利用人員数 1,973人

事業名	児童発達支援一般経費					障がいあゆみ課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
6,484,404				20,229	6,464,175	7,198,613

児童発達支援に関する一般経費

事業名	自立支援医療（育成医療）給付事業費					障がいあゆみ課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
5,216,389	3,470,689	1,735,344			10,356	-

心身に障がいのある児童に対して、指定医療機関において生活の能力を得るために必要な医療の給付を行った。

支給認定対象児数 58人

育成医療給付延件数 204件

育成医療給付費 5,206,033円

事業名	障がい児療育施設整備事業費					障がいあゆみ課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,217,631					1,217,631	-

新療育施設整備検討委員会及び市民意見聴取会に係る経費

- ・新療育施設整備検討委員会（平成25年8月～12月）全6回
- ・市民意見聴取会（平成25年5月・11月）

検討委員会委員報酬、手話通訳者・要約筆記者報償費、消耗品費

事業名	障害児福祉手当給付事業費					障がいあゆみ課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
21,477,880	15,544,200				5,933,680	20,638,090

重度の障がいのために、常時の介護を必要とする在宅の障がい児に手当を支給し、経済的負担を軽減を図った。

- ・障害児福祉手当 月額 14,280円（10月以降 14,180円） 受給者数 延1,446人
- ・重度心身障害児福祉年金 月額 5,000円 受給者数 延176人

事業名	給付事務費					障がいあゆみ課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
290,055	290,055				0	313,185

手当給付事務に関する経費

※ 特別児童扶養手当等の給付事務に関する事務費

特別児童扶養手当等関係書類の郵送料、障害児福祉手当等の審査にかかる報酬

(款) 3民生費 (項) 4生活保護費 (目) 1生活保護総務費

(単位 円)

事業名	嘱託医師報酬					保護課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
900,000					900,000	900,000

生活保護法に基づき制度運用に医学的判断を得るために嘱託医を置き、医学の専門的見地から指導助言を受けた。また医療扶助の決定・実施の判断基礎となる医療要否意見書の審査を受け、生活保護制度の適正実施に努めた。

区分	内容
医療検討会（年12回）	月1回開催し、年間約200ケースについて助言指導を受けた。
医療要否意見書審査（年48回）	医療要否意見書等について年間9,510件の審査を受けた。 内訳 ・入院分 976件 ・入院外分 8,083件 ・その他（治療材料、検診料ほか） 451件

事業名	生活保護適正実施推進事業費					保護課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,353,340	2,353,340				0	1,341,721

事業名	事業費	内容
診療報酬明細書等点検充実事業	743,400	生活保護費の約半分を占める医療扶助費について、医療機関からの請求明細である「診療報酬明細書（レセプト）」の点検を実施し、過誤請求による医療扶助費の過払い防止に努めている。中でも治療内容・調剤内容の点検については、特に専門的知識を要するため、医療事務を専門とする業者に業務委託を行うことにより点検を充実し、医療扶助の適正実施を図った。 ・業者点検を行った診療報酬明細書の総数 52,599件 ・業者点検の結果、誤請求が認められ調整された件数と金額 504件 3,751,484円。
扶養義務調査等充実事業	168,340	扶養義務者に対し扶養能力を調査するとともに、生活保護受給者の引き取り、生活資金の援助、精神的支援など、扶養義務の履行を求めることにより、扶養義務者に扶養義務を再確認するとともに生活保護受給者の減少と生活保護費の減少に努めた。 ・扶養義務者に対する調査（82件） ・関係先機関に対する調査（462件） ・県外扶養折衝（1件-秋田県）
関係職員研修啓発事業	255,100	講師を招き研修会を開催し業務推進の手法を学び、職員の知識と技能の向上を図った。また最新の業務解説書・指導書籍等を購入配備し業務手順・判断基準を各担当員間で標準化することにより生活保護業務の適正実施に努めた。
業務効率化事業	1,186,500	生活保護業務を支援するシステムを整備し、制度の適正実施に努めた。特に生活保護法改正に伴い生活扶助基準が見直されたことに基づき、システムの保護費算定プログラムの改修を行い、ケースワークの効率化を図った。
計	2,353,340	

事業名	住宅手当緊急特別措置事業費					保護課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1, 140, 800		1, 140, 000			800	3, 643, 100

事業名	事業費	内 容
住宅手当緊急特別措置事業	1, 140, 800	解雇での離職により住宅を失ったり失うおそれのある者に対し、求職活動を行うことなどを条件に、一定期間住宅家賃の補助を行うことにより、住宅の確保及び就労機会の確保に向けた生活困窮者の支援を行った。 ・補助実績 6世帯 19か月分

事業名	生活保護受給者就労支援事業費					保護課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
3, 990, 289		3, 973, 000		17, 192	97	3, 107, 847

事業名	事業費	内 容
生活保護受給者就労支援事業	3, 990, 289	就労支援相談員を雇用し、生活保護受給者の中から特に稼働能力を有すると思われる世帯員を対象に、自立に向けた積極的な就労支援を行い、生活保護受給者の減少と生活保護費の抑制に努めた。 ・支援により新たに就労を開始した世帯 29世帯 ・就労により自立となった世帯 10世帯

事業名	生活保護費国庫支出金返還金					保護課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
92, 000					92, 000	33, 734, 096

前年度国庫補助金、事業決算に伴う翌年度精算返還金

事業名	生活保護一般経費					保護課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
12, 750, 957				8, 596	12, 742, 361	12, 911, 001

生活保護制度の実施運営に伴う事務経費・人件費等

(款) 3民生費	(項) 4生活保護費	(目) 2扶助費	(単位 円)
----------	------------	----------	--------

事業名	生活保護扶助費					保護課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
4, 438, 949, 993	3, 370, 425, 000	107, 948, 371		72, 177, 728	888, 398, 894	4, 470, 016, 299

生活保護は、資産や能力等すべてを活用してもなお生活に困窮する者に対し、困窮の程度に応じて必要な保護を行い、健康で文化的な最低限度の生活を保障し、その自立を助長する制度である。この法の趣旨に基づき、生活を営む上で必要な各種費用に対応して扶助を行った。

扶助費の支給状況（年間）

扶助名	費用区分	内 容	扶助額	扶助人員
生活扶助	日常生活に必要な費用 (食費・被服費・光熱費等)	基準額は、 (1) 食費等の個人的費用 (2) 光熱水費等の世帯共通費用を合算して算出。特定の世帯には加算あり (母子加算等)	1,467,406,286	30,953
住宅扶助	アパート等の家賃等	定められた範囲内で実費を支給	552,909,629	27,727
教育扶助	義務教育を受けるために必要な学用品費	定められた基準額を支給	27,216,237	2,621
介護扶助	介護サービスの費用	費用は直接介護事業者へ支払	103,442,138	5,210
医療扶助	医療サービスの費用	費用は直接医療機関へ支払	2,228,875,425	28,738
出産扶助	出産費用	定められた範囲内で実費を支給	300,000	10
生業扶助	就労に必要な技能の修得等にかかる費用	定められた範囲内で実費を支給	14,177,445	788
葬祭扶助	葬祭費用	定められた範囲内で実費を支給	9,390,915	69
施設事務費	施設保護を行う場合の保護施設入所に係る措置費	施設事務費として国の基準に基づき定められている額を施設に支払	35,231,918	237
計			4,438,949,993	96,353

生活保護の状況（平成26年3月末）

被保護世帯	2,036	世帯
うち高齢者	949	世帯
うち外国籍	71	世帯
被保護人員	2,804	人
うち外国籍	140	人
保護率	16.8	‰ ※

※‰（パーミル）＝千分率

生活保護開始・廃止の状況（年間）

保護開始数	
258	世帯
405	人
保護廃止数	
334	世帯
513	人

(款) 3民生費	(項) 5災害救助費	(目) 1災害救助費
----------	------------	------------

(単位 円)

事業名	災害弔慰金					福祉ささえあい課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
0					0	-

災害弔慰金の支給等に関する法律及び同法施行令の規定に準拠し、自然災害により死亡した市民の遺族に対し、弔慰金を支給するための経費（平成25年度 支給なし）

事業名	小災害見舞金					福祉ささえあい課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
980,000					980,000	740,000

自然災害ならびに火災による被害を受けた者に対して、見舞金を支給した。

支給実績

区分	1件あたりの金額	件数	見舞金
半焼（壊）	50,000円	3世帯	150,000円
全焼（壊）	80,000円	5世帯	400,000円
水損	30,000円	0世帯	0円
入院（30日以上）	20,000円	0人	0円
入院（90日以上）	30,000円	1人	30,000円
死亡	100,000円	4人	400,000円

事業名	災害救助基金積立金					福祉ささえあい課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
124,923				124,923	0	155,807

積立額 124,923円 （平成25年度末現在高 31,511,591円）

(款) 4衛生費 (項) 1保健衛生費 (目) 1保健衛生総務費

(単位 円)

事業名	松阪市民病院建設基金積立金					環境・エネルギー政策推進課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
195,688				195,688	0	244,066

平成25年度末現在高 49,361,691円

(款) 4衛生費 (項) 1保健衛生費 (目) 2環境衛生費

(単位 円)

事業名	浄化槽設置促進事業費					環境・エネルギー政策推進課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
129,602,680	44,104,000	36,738,000			48,760,680	133,690,268

合併処理浄化槽の普及を図り、公共用水域の水質汚濁防止、生活環境の保全を図る事を目的として一定区域内における合併処理浄化槽の設置者に対してその費用の一部を補助した。

		補助金額	件数
転換以外	5人槽	250,000円	151
	7人槽	310,000円	85
	10人槽	412,000円	7
	計		243
転換	5人槽	332,000円	58
	7人槽	414,000円	66
	10人槽	548,000円	7
	計		131
	単独槽撤去補助	90,000円	40
	配管費補助	60,000円	131

※転換とは
単独処理浄化槽または汲取り便槽の使用を廃し、新たに合併処理浄化槽を設置する事をいう。
(転換に伴う住宅の建て替えも含む)

事業名	埋火葬・浄化槽届出等受理事業費					環境・エネルギー政策推進課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
59,620					59,620	62,711

臓器等の火葬取扱及び浄化槽等の届出受理業務を行った。

臓器等火葬依頼申請書 30件 浄化槽設置届出書など 500件

事業名	畜犬登録等事業費					環境・エネルギー政策推進課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
4,765,208				4,765,208	0	5,036,403

狂犬病予防法に基づき、犬の登録及び狂犬病予防注射を実施した。

犬の登録業務については、4月の集合注射時、随時市窓口、市内獣医で行った。

登録頭数 781頭 狂犬病予防注射件数 9,280件

事業名	犬猫去勢避妊手術費補助金					環境・エネルギー政策推進課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,670,000					2,670,000	2,775,000

捨て犬・捨て猫の予防策の1つとして繁殖を制限する去勢避妊手術費の一部を補助した。

	犬			猫			合計
	オス	メス	小計	オス	メス	小計	
本庁	86	107	193	185	250	435	628
嬉野	20	15	35	35	62	97	132
三雲	16	21	37	28	16	44	81
飯南	6	7	13	7	9	16	29
飯高	3	5	8	6	6	12	20
計	131	155	286	261	343	604	890

事業名	行旅死亡人取扱事業費					環境・エネルギー政策推進課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
64,600		58,255		6,345	0	111,100

行旅病人及び行旅死亡人取扱法による死亡人の取扱を行った。
行旅死亡人 1件（H25.7.18死亡）（手持金 6,345円）

事業名	公衆便所管理事業費					環境・エネルギー政策推進課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
4,239,445					4,239,445	3,900,328

中町、駅西公衆便所の維持管理を行った。

事業名	共同簡易飲料水供給施設整備事業費					環境・エネルギー政策推進課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
4,189,500				814,000	3,375,500	-

上水道未整備地域の住民の生活の基盤である飲料水供給施設の修繕を行い、利用する住民の利便性の確保を図った。

事業名	環境衛生一般経費					環境・エネルギー政策推進課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
368,714					368,714	299,888

市の防災計画に基づき、防疫薬剤の備蓄を行うなど、各地域の公衆衛生に貢献した。

事業名	戸別合併処理浄化槽整備事業特別会計繰出金					環境・エネルギー政策推進課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
78,114,000					78,114,000	77,964,000

飯南・飯高管内において実施する戸別合併処理浄化槽整備事業特別会計にかかる繰出金を支出した。

(款) 4衛生費 (項) 1保健衛生費 (目) 3環境保全費

(単位 円)

事業名	大気環境調査事業費					環境・エネルギー政策推進課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1, 188, 262					1, 188, 262	947, 706

市内の大気環境を把握し、大気汚染防止対策の資料とするため、二酸化硫黄、二酸化窒素、ダイオキシン類の調査を実施した。

区 分	調 査 項 目	調 査 地 点	測定回数	測 定 結 果
大気環境調査	二酸化硫黄	2地点	連続	昨年度と同様顕著な変化はなく、環境基準値以下
	二酸化窒素	14地点	12回／年	
	ダイオキシン類	1地点	1回／年	

事業名	水質環境調査事業費					環境・エネルギー政策推進課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
5, 315, 329					5, 315, 329	5, 082, 414

市内の公共用水域の水質状況を把握するため、河川水質、地下水、海域水質、河川底質、ダイオキシン類の調査を実施した。

区 分	調 査 項 目	調査地点	測 定 回 数	測定結果
河川水質調査	生活環境項目	38地点	22河川 38地点 1回～6回／年	河川水質調査、海域水質調査については、概ね環境基準値以下であるが、河川の一部で有害物質の超過あり。 地下水調査、河川底質調査、ダイオキシン類調査については、基準値以下
	健康項目	12地点		
	要監視項目	3地点		
	農薬水質評価指針	3地点		
	その他項目	12地点		
地下水調査	健康項目	2地点	1回／年	
海域水質調査	8項目	5地点	4回／年	
河川底質調査	5項目	9地点	1回／年	
ダイオキシン類調査	ダイオキシン類	3地点	1回／年	

事業名	騒音・振動調査事業費					環境・エネルギー政策推進課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1, 113, 587					1, 113, 587	1, 928, 402

市内の環境騒音、道路交通振動等を把握するため、環境騒音、道路交通振動、自動車騒音の調査を実施した。

区 分	調 査 項 目	調査地点	測 定 回 数	測 定 結 果
環境騒音調査	環境騒音	9地点	1回／年	環境基準値以下
道路交通振動調査	道路交通振動	2地点	1回／年	
自動車騒音常時監視に係る騒音調査	自動車騒音	3路線	1回／年	概ね環境基準値以下

事業名	事業場調査事業費					環境・エネルギー政策推進課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
3,058,178					3,058,178	3,085,037

公害防止協定締結事業場等の監視、指導をするため、排水調査、排ガス調査、悪臭調査、騒音調査、振動調査を実施した。

区 分	事業場数	測 定 結 果
排水調査（事業場）	49事業場	公害防止協定締結事業場の監視、指導のため抜き打ちで実施調査の結果、有害物質の超過なし
排水調査（ゴルフ場）	6事業場	
排ガス調査	7事業場	
悪臭調査	8事業場	
想定外の調査	4事業場	
騒音調査	40事業場	
振動調査	40事業場	

事業名	環境啓発活動事業費					環境・エネルギー政策推進課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
624,159					624,159	639,372

環境に関する市民の意識と認識を高めるために、啓発活動を実施した。

- ・ 環境月間（6月）の啓発
（懸垂幕の掲示、市広報紙への掲載）
- ・ 健康フェスティバル2013、環境フェアでの啓発
- ・ 景観修景用原材料（ソメイヨシノ桜、ケヤキ等）の配布

事業名	Matsusaka-EMS事業費					環境・エネルギー政策推進課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
296,872					296,872	246,969

平成23年度から運用を開始した松阪市独自の環境マネジメントシステムであり、環境基本計画の推進、温室効果ガス排出量の削減及び省エネルギーの推進、各職場における環境保全にかかる独自の取組に対し、目標設定・進捗管理を行う等、本システムの継続的な運用を実施した。

事業名	生活排水対策推進協議会事業費					環境・エネルギー政策推進課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
91,880					91,880	91,880

生活排水対策等の啓発活動の推進を行った。

- ・ 健康フェスティバル2013での啓発（平成25年9月8日）
参加人員：3,600人、啓発人員：1,000人
- ・ 委員任期満了に伴い、10人に委員を委嘱した。（任期：平成25年6月15日～平成27年6月14日）
生活排水対策推進協議会 1回開催（平成26年3月6日）

事業名	環境保全審議会事業費					環境・エネルギー政策推進課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
46,770					46,770	-

松阪市開発行為に関する環境保全条例に規定する行為が行われ、自然環境、生活環境及び水道水源の保全に関し重要な案件（下蛸路町地内に牛舎建設計画）があったため、松阪市環境保全審議会（牛舎部会）を開催した。

8人に委員を委嘱した。（任期：平成25年6月18日～平成27年6月17日）

環境保全審議会（牛舎部会） 1回開催（平成25年6月18日）

事業名	環境審議会事業費					環境・エネルギー政策推進課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
272,750					272,750	100,210

環境基本計画に関する事項その他うるおいある豊かな環境の保全と創造に関する基本的事項について調査審議するための審議会開催経費であり、平成25年度は審議会を3回開催した。

（H25. 5. 20、H25. 10. 30、H26. 2. 13）

事業名	環境パートナーシップ会議事業費					環境・エネルギー政策推進課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
511,273					511,273	264,624

うるおいある豊かな環境の保全と創造に向けた取り組みをより実効あるものとするため、「松阪市環境パートナーシップ会議」を推進母体として、市民、市民団体、事業者、行政の協働のもと事業に取り組み、さらなる会員の拡充や市民等への普及啓発に努めた。また、共通の目標を持って取り組める体制づくりを整え、プロジェクトチームの充実を図り、会員の知識向上を目的に学習会も開催した。市民の投票による「緑のカーテンコンテスト」についても3回目の実施となった。

- ・ 環境パートナーシップ会議開催
 - 全体会（1回開催）H25. 12. 20
 - 緑のカーテンプロジェクト会議（8回開催）H25. 3. 28 ほか
 - 環境フェアプロジェクト会議（8回開催）H25. 4. 5 ほか
 - 啓発活動プロジェクト会議（6回開催）H25. 4. 5 ほか ※平成25年度新設
- ・ 緑のカーテン啓発活動
 - 市民向け苗配布 H25. 5. 26
 - 緑のカーテンコンテスト 応募件数 47件
 - コンテスト期間 H25. 9. 22～H25. 10. 30（市民の投票により決定）
 - 表彰式 H25. 12. 20
- ・ 環境フェア開催（於ベルファーム） H25. 9. 22（来場者数 350人）
- ・ 会議の組織拡充のための啓発活動
 - 緑のカーテン苗配布時に会議のPRチラシの配布 配布数 1,183枚
 - 環境フェア、緑のカーテンコンテスト等のイベント会場における啓発活動の実施
 - アンケート回収数 455件
- ・ 夏休み親子環境学習会開催 2回 H25. 8. 22（参加 18人） H25. 8. 23（参加 20人）
- ・ みえ環境フェアへの出展 H25. 12. 1
- ・ 会員学習会 H26. 3. 17
- ・ CO2削減／ライトダウンキャンペーンへの参加及び市民・事業者への協力依頼 H25. 6. 21、H25. 7. 7

事業名	環境美化対策事業費					環境・エネルギー政策推進課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
351, 476					351, 476	-

松阪市みんなでまちをきれいにする条例の制定に向けて、清潔で快適かつ安全な生活環境を実現していくため、市民意見聴取会を開催するとともに、小学生と中学生を対象に生活環境美化ポスターの募集を行った。また、松阪市みんなでまちをきれいにする条例を制定し、松阪市路上喫煙禁止対策審議会を設置し、路上喫煙禁止区域の指定について審議を行った。

- ・ 条例（素案）に係る市民意見募集（パブリックコメント）
募集期間：平成25年4月1日～4月30日
意見：4人（5件）
- ・ まちなかピカピカ大作戦への参加
平成25年6月から毎月11日に第一小学校の児童等が中心となって実施している「まちなかピカピカ大作戦」（通学時に行っているゴミ拾い）に参加し、通学指導も兼ねて清掃活動を10回実施した。
- ・ 市民意見聴取会の開催（平成25年8月17日）
参加者 51人
- ・ 生活環境美化ポスターの募集
募集期間：平成25年7月22日～9月6日
応募数：157作品（小学生 26作品、中学生 131作品）
平成25年9月19日にポスターの審査を行い、優秀作品（最優秀 1点、優秀 5点）を決定した。
表彰式：平成25年10月15日
- ・ 松阪市みんなでまちをきれいにする条例の制定（平成25年12月17日）
- ・ まちなか清掃活動の実施
平成26年1月から毎月17日の退庁後に市役所周辺の清掃活動を3回実施した。
- ・ 10人に委員を委嘱した。（任期：平成26年3月19日～平成28年3月18日）
松阪市路上喫煙禁止対策審議会 1回開催（平成26年3月19日）
- ・ 条例の街頭啓発
平成26年3月26日に松阪駅と伊勢中川駅にて、市職員が啓発物品を手渡し、市民の方々に条例の施行（平成26年4月1日）を訴えた。

事業名	バイオマス・シティプロジェクト推進事業費					環境・エネルギー政策推進課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
3, 859, 370		1, 902, 000			1, 957, 370	-

市内に賦存するバイオマスを堆肥などの製品や電気・熱のエネルギーとして総合的に活用することにより、「地球温暖化の防止」、「循環型社会の形成」、「産業の育成」、「地域の活性化」に、事業者・市民・行政が一体となって取り組むための指針として「松阪市バイオマス活用推進計画」を策定した。

- ・ 新エネルギー推進委員会開催 （4回開催）H26. 2. 6 ほか
- ・ バイオマス活用シンポジウムの開催 H26. 3. 15 参加者 約70人
- ・ 計画策定のための業務委託
プロポーザルによる業者決定 H25. 11. 8
業務委託契約期間 H25. 11. 15～H26. 3. 31

事業名	環境保全一般経費					環境・エネルギー政策推進課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1, 572, 943					1, 572, 943	1, 630, 717

環境保全に係る一般事務経費

(款) 4衛生費 (項) 1保健衛生費 (目) 4火葬場墓地費

(単位 円)

事業名	飯高地域振興局管内地区火葬場施設整備補助金					環境・エネルギー政策推進課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
781,000					781,000	-

飯高管内にある6か所の火葬場の1つである「森火葬場」の火葬場バーナーの取替及び周辺部分の修繕が必要となったため、「松阪市飯高地域振興局管内地区火葬場施設整備補助金交付要綱」に基づき補助金の交付を行った。

事業名	市営葬儀業務事業費					環境・エネルギー政策推進課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
21,430,096				21,430,096	0	20,768,543

火葬、霊柩車の搬送、葬祭室貸出、葬儀飾付、犬猫火葬を行った。

火葬	1,655件	
霊柩車	1,016件	
葬祭室貸出	255件 (室1:181件、室2:74件)	
納棺	304件	
葬儀飾付	256件	
犬猫火葬	犬 989件	猫 587件

事業名	篠田山火葬場管理事業費					環境・エネルギー政策推進課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
29,362,068				19,808,757	9,553,311	23,656,431

篠田山霊苑内の施設（管理棟、火葬棟、納骨堂、公衆便所）の維持管理を行った。

事業名	篠田山墓地管理事業費					環境・エネルギー政策推進課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
8,245,854				4,080,000	4,165,854	6,731,181

篠田山霊苑の維持管理を行った。

事業名	篠田山霊苑施設整備事業費					環境・エネルギー政策推進課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
18,997,545					18,997,545	-

篠田山霊苑内第6自由墓地造成・区画割工事（360区画）を行った。

事業名	嬉野斎場管理事業費					環境・エネルギー政策推進課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
15,677,848				4,324,858	11,352,990	14,878,371

嬉野斎場の施設維持管理及び火葬業務、通夜・告別式場の貸出、犬猫の火葬業務を行った。

火葬	171件	
通夜	110件	
告別式	102件	
犬猫火葬	犬 250件	猫 139件

事業名	嬉野斎場施設整備事業費					環境・エネルギー政策推進課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
6,032,197			5,700,000		332,197	-

停電時による緊急事態発生に備えるため自家発電装置を設置した。

ヒプノス嬉野非常用発電機設置工事（1基）

合併特例事業債 5,700,000円

事業名	三雲火葬場管理事業費					環境・エネルギー政策推進課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
4,511,405				690,500	3,820,905	4,936,649

三雲火葬場の施設維持管理及び火葬業務を行った。

三雲火葬場利用状況

区分	大人		小人		計
	市内	市外	市内	市外	
人数	147	5	1	0	153

事業名	飯南火葬場管理事業費					環境・エネルギー政策推進課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
8,134,721				635,500	7,499,221	7,260,779

飯南火葬場の施設維持管理及び火葬業務、犬猫の火葬業務を行った。

火葬	104件	
犬猫火葬	犬 31件	猫 9件

（合同：11件 単独：29件）

(款) 4衛生費	(項) 1保健衛生費	(目) 5予防費	(単位 円)
----------	------------	----------	--------

事業名	食生活改善推進員支援事業費					健康推進課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
172,489					172,489	477,100

「食」を通じた健康づくりの活動を主体的に行う食生活改善推進員に対し、健康づくりのための知識や技術のスキルアップを図り、市が実施する保健事業への協力を得た。

事業名	献血推進協議会運営費補助金					健康推進課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
172,000					172,000	172,000

松阪市献血推進協議会が行う献血活動への一層の理解・協力を求めるための啓発活動及びイベント献血・定期献血等の取り組みに対して補助した。

- ・献血者数 2,219人
- ・マーム定期献血 12回
- ・イベント献血（歯の健康まつり・健康フェスティバル等） 3回
- ・市内及び事業所献血 93回

事業名	予防接種事業費					健康推進課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
332,647,358					332,647,358	246,788,475

予防接種法に基づいて、伝染のおそれがある疾病の発生及びまん延を予防するために、疾病の予防に有効であることが確認されているワクチン接種を医療機関に委託実施し、公衆衛生の向上及び増進を図った。

- ・乳幼児、児童生徒：法律に定められた各種予防接種を行った。
- ・平成25年4月の法改正により、ヒブ・小児用肺炎球菌・子宮頸がん予防ワクチンを定期接種事業として実施した。なお、子宮頸がん予防ワクチンについては6月14日に積極的勧奨差し控えとなっている。
- ・65歳以上の高齢者、及び60歳から65歳未満で心臓、腎臓、呼吸器等の障害を有する者の健康の保持増進とインフルエンザの流行を防止するため、インフルエンザ予防接種を行った。
- ・日本脳炎の特例対象者（平成7年4月2日～平成19年4月1日生）が20歳未満までの間に平成17年の積極的勧奨の差し控えにより影響を受けた未接種分を接種できるよう実施した。

予 防 接 種 区 分			接種者数	予 防 接 種 区 分			接種者数
乳幼児（個別）				児童・生徒（個別）			
ヒブ	1期初回	4,206人		日本脳炎	2期（小4、未接種者）	906人	
	1期追加	1,678人			特例1期初回（小4、未接種者）	113人	
小児用肺炎球菌	1期初回	4,226人			特例1期追加（小4、未接種者）	212人	
	1期追加	1,391人					
四種混合	1期初回	3,857人			二種混合	2期（小6、未接種者）	1,243人
	1期追加	107人		子宮頸がん予防	1回目	150人	
MR	1期	1,410人			2回目	106人	
	2期	1,448人			3回目	128人	
麻しん	1期	0人		その他	MR4期（長期疾患）	1人	
	2期	0人		高齢者等（個別）			
風しん	1期	0人		インフル エンザ	60歳～64歳	51人	
	2期	0人			65歳以上	24,557人	
日本脳炎	1期初回	2,868人					
	1期追加	1,411人					
不活化ポリオ	1期初回	618人					
	1期追加	704人					
三種混合	1期初回	426人					
	1期追加	1,294人					
BCG	1歳未満まで	1,128人					

* 上記の接種者数に含まない県外接種者：21人

* MR1期・MR2期の接種者数に長期疾患特例措置接種者 2人（MR1期 1人・MR2期 1人）を含む

事業名	感染症予防事業費					健康推進課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
195,655					195,655	436,775

65歳以上の方に住民結核検診を行った。

住民結核検診 受診者数 109人

異常なし	要経過観察	要精密	要医療
109人	0人	0人	0人

事業名	予防接種事故対策事業費					健康推進課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
11,695,570	8,771,677				2,923,893	11,625,750

MMR及び種痘接種により健康被害を受け、厚生労働省より障害年金等受給の認定を受けた方に医療費・医療手当・障害年金を支給した。

事業名	食生活改善推進協議会補助金					健康推進課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
650,000					650,000	650,000

「食」を通じた健康づくりの活動を主体的に行うとともに市や地域が行う健康づくり等の行事への参加協力により、市民の健康増進に寄与する松阪市食生活改善推進協議会の活動を補助した。

- ・ 会員数 186人 延活動回数 313回
- ・ 活動内容 生活習慣病予防や親子・高齢者等の健康料理教室の開催、健康づくり事業への参加協力等

事業名	高齢者肺炎球菌ワクチン接種助成事業費					健康推進課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
7,889,644				2,658,000	5,231,644	9,794,266

肺炎の予防に有効である肺炎球菌ワクチン（任意接種ワクチン）について、高齢者を対象にその接種費用の一部助成を実施した。

- ・ 期間 平成25年4月1日～平成26年3月31日
- ・ 対象者 高齢者インフルエンザ接種事業の対象者と同様
- ・ 接種者数 ①65歳以上の高齢者／2,305人 ※内、償還払い対応 10件
②60～65歳未満の高齢者／2人
合計：2,307人

事業名	骨髄移植ドナー支援事業費					健康推進課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
49,800					49,800	-

平成25年7月から骨髄バンク事業における骨髄・抹消血幹細胞の提供者及び骨髄バンク登録者を増やすことを目的に、骨髄・抹消血幹細胞の提供者及び提供者の勤務先への奨励金を交付する骨髄移植ドナー支援事業を開始したが、対象者はなかった。

パンフレット 10,000部作成

事業名	風しんワクチン接種緊急助成事業費					健康推進課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,293,341		962,000			1,331,341	-

先天性風しん症候群の発生を防止するため、対象者に風しんワクチンの接種費用の一部助成を実施した。

- ・ 期間 平成25年7月1日～平成26年3月31日
- ・ 対象者／接種者数 ①妊娠を予定または希望している女性／341人
②妊婦の夫※／42人
③妊婦の同居家族※／4人 合計：387人（内、償還払い対応 25件）
※妊婦に抗体がある場合は対象外

事業名	各種団体等負担金					健康推進課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
214,816					214,816	196,242

- ・ 三重県市町保健師協議会負担金
- ・ 松阪保健所管内保健衛生業務対策協議会負担金
- ・ 三重県安全運転管理協議会会費

事業名	予防一般経費					健康推進課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
4,752,589				14,480	4,738,109	4,741,926

予防接種事業・母子保健事業等の推進事業にかかる一般事務経費
事務補助員賃金 2,975,100円、 その他委託料 1,320,000円 ほか

(款) 4衛生費 (項) 1保健衛生費 (目) 6母子保健費 (単位 円)

事業名	母子保健事業費					健康推進課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
149,664,763		2,296,000			147,368,763	161,132,779

- ・ 母子健康手帳の交付
妊娠届提出時等に交付した。 妊娠届出数 1,391件 発行数 1,452件
- ・ 妊婦健康相談
母子健康手帳交付時に実施した。 相談件数 19件

・ 妊婦一般健康診査

母体の健康保持・増進のため、医療機関等に委託して健康診査を実施した。

健診項目

- 1回： 基本的な妊婦健康診査
（問診及び診察、血圧測定、体重測定、尿検査）
妊娠初期血液検査
子宮頸がん健診（細胞診）
超音波検査
- 2～5回・7・9・11～14回：基本的な妊婦健康診査
- 6回： 基本的な妊婦健康診査
血液検査（血算、血糖、HTLV-1抗体）
性器クラミジア検査
超音波検査
- 8回： 基本的な妊婦健康診査
超音波検査
- 10回： 基本的な妊婦健康診査
血液検査（血算）
B群溶血性レンサ球菌（GBS）検査
超音波検査

回数	受診者数
1回	1,382人
2回	1,337人
3回	1,303人
4回	1,275人
5回	1,221人
6回	1,229人
7回	1,229人
8回	1,195人
9回	1,140人
10回	1,192人
11回	1,072人
12回	892人
13回	605人
14回	356人
合計	延15,428人

・ パパママ教室

妊娠中の夫婦を対象に、妊娠模擬体験・沐浴実習・抱っこ体験・おむつ交換等の実習や、出産・母乳・食事・歯科等の内容で、妊婦の健康管理と父親の育児参加を促した。

開催回数 16回 受講者数 272人

・ 妊産婦訪問指導

妊婦一般健康診査の結果等をもとに実施した。

・ 新生児訪問指導、未熟児訪問指導

生後28日未満児を対象に、家庭を訪問し、身体計測や育児指導、情報提供を行った。

・ 乳児家庭全戸訪問事業

生後4か月未満児のいる家庭を訪問し、不安や悩みを聞き情報提供を行うとともに、児の発育状況や保護者の心身の状況、養育環境の把握、助言を行った。

・ 乳幼児訪問指導

乳幼児健康診査の結果または電話相談等により、訪問指導が必要と思われる家庭を訪問し、保健指導を実施した。

訪問別	実人数	延人数
妊婦	18人	26人
産婦	1,304人	1,485人
全戸訪問	1,324人	1,420人
内訳	未熟児	138人
	新生児	114人
	4か月未満	1,072人
乳児 *1	65人	137人
幼児	223人	292人
小学生	11人	15人
中学生以上	2人	2人
合計	2,947人	3,377人

*1 乳児：母子保健法上は1歳未満とされるが、本表では「生後4か月以降1歳未満」

・ 乳児一般健康診査（4か月、10か月）

医療機関に委託し、専門医により乳児の発育・発達が順調であるかを確認するとともに、異常の早期発見・離乳指導及び育児生活指導・予防接種の指導を行った。

区 分	対象者数	受診者数	受診率	受 診 結 果		
				異常なし	要指導等	未記入
4か月児	1,373人	1,347人	98.1%	1,221人	126人	0人
10か月児	1,403人	1,303人	92.9%	1,164人	139人	0人
計	2,776人	2,650人	95.5%	2,385人	265人	0人

- ・ ことばの相談

言語発達の面で経過観察・指導を必要とする幼児とその保護者を対象に、言語聴覚士による相談、指導を実施した。

実施回数 18回 相談者延人数 48人

- ・ 幼児相談

健康診査等で言語発達や精神発達、情緒面において経過観察を必要とする幼児とその保護者を対象に、心理判定員による相談指導と発達検査を実施した。

実施回数 92回

対象児	1歳6か月児健診事後	3歳児健診事後	その他
相談者延人数	42人	71人	270人

- ・ 健康教育

子どもの発達段階に応じた育児、健康な習慣の確立のため必要な知識や情報を提供し、保護者同士の交流の場を設けることで保護者自身の育児の力を持てるようにした。また、子どもたちに生涯を通じた豊かな「こころ」と「からだ」の健康づくりを子ども自身で実践できるような機会を提供し、子どもの健康が保持増進されることを目的に実施した。

区分	対象者等		開催回数	人数
モグモグ教室	5～7か月の乳児と保護者		13回	536人
幼児食教室	1歳6か月～2歳児の幼児と保護者		3回	95 人
子育て教室	乳幼児と保護者（地区市民センター等で実施）		32回	1,660人
各地区乳幼児健康教育	各地区市民センターや子育て支援センター等で対象年齢に応じて実施		78回	3,639人
学童への健康教育	小中学生（依頼があった場合に実施）		17回	398人
その他	主任児童委員交流会		1回	23人
	歯の健康まつり	（再掲：母子健康教育対象者数）	1回	600人
	食育シンポジウム		1回	85人
	松阪看護専門学校オリエンテーション		1回	34人
	ファミリーサポートセンター援助会員養成講座		2回	30人
合計			149回	7,100人

- ・ 歯科健康教育

乳幼児・学童期における正しいブラッシングの方法について学び、う蝕予防や歯周病予防につなげるため児童・保護者を対象に実施した。

区分	対象者等	開催回数	人数
ピカピカ教室	2～3歳の幼児と保護者	5回	94人

- ・ 乳幼児健康相談

発育の状況確認や乳幼児の健康的な生活習慣を身につけられるよう育児全般にわたって健全な発育ができるよう保健指導を実施した。

実施会場 10会場 実施回数 125回
参加人数 1,181人 参加延人数 3,878人

- ・ 離乳食・幼児食相談
離乳食・幼児食・体重増加等について、管理栄養士により必要な支援及び助言を行った。
実施回数 12回 実施延人数 49人
- ・ こども歯みがき相談
歯科衛生士による口腔状態の確認と口腔清掃方法の個別指導、また、1歳6か月児健康診査の事後指導の場として実施した。
実施回数 17回 実施延人数 199人
- ・ 電話相談
母子の健康や育児に関する相談について、電話相談を実施した。
相談件数 246件
- ・ 子育てサークル支援事業
いきいきと楽しく地域に根ざした子育てができ、子育てを支えあえる力量を身につけ、また、子育てサークルが活動の幅を広げられることを目的に実施した。
 - ・ 必要に応じて、サークルと市の協働で子育ての情報発信を行った。
 - ・ 子育て交流会・勉強会へ参加した。
 - ・ サークルからの依頼により、保健師・管理栄養士・歯科衛生士が健康教育を行った。
(おもちゃなど運営に必要な物品の借用も含む。)

支援サークル

本庁	大石っ子クラブ、松尾キッズ、多胎児サークルかるがも、MINAMI、親子ヨガ、くれっしえんど、げんキッズ、絵本とあそぼっ！ぐりとぐら、えほんだね、ねむの木
嬉野	With Mommy
飯南	絵本サークル「ぐりとぐら」、どろんっ子

支援内容

サークル訪問	5サークル 6回 213人
サークル運営等の相談	3サークル 4回
物品の貸し出し	4サークル 28回
サークルへの健康教育	3サークル 8回 152人
サークル交流会	8サークル 2回 120人

事業名	1歳6か月児健康診査事業費				健康推進課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
5,762,727					5,762,727	5,455,044

- ・ 1歳6か月児健康診査
月年齢に応じた発達・発育の確認と異常の早期発見や相談、育児・生活に関する保健指導、予防接種の指導を実施した。(問診、身体計測、小児科・歯科健診、保健指導等)
年43回実施 対象者数 1,480人、受診者数 1,471人、受診率 99.4%

区分	総合判定	
	異常なし	要指導・要経過観察等
小児科	1,206人	262人
歯科	400人	1,071人
精神面	985人	486人

- ・ コアラ教室（1歳6か月児・3歳児健診事後教室）

1歳6か月児・3歳児健康診査で、運動発達・社会言語発達の面で経過観察を要する幼児と保護者を対象に集団の場を提供し、遊びを通じて保護者が幼児への関わりを振り返り、家庭での実践に結びつけ、幼児の豊かな発達を促すことを目的に実施した。

区 分	対象登録 児数	参加延人数				実施回数
		児（男）	児（女）	兄弟姉妹	保護者	
小さい子クラス	36人	119人	30人	26人	163人	12回
大きい子クラス	26人	108人	32人	57人	152人	12回
計	62人	227人	62人	83人	315人	24回

事業名	3歳児健康診査事業費					健康推進課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
5,776,773				106,841	5,669,932	5,894,733

幼児期において身体発育及び精神発達の面から最も重要な時期である3歳児の全てに対して、医師・歯科医師等による総合的な健康診査を実施し、その結果に基づき適切な指導及び処置を実施した。また、同時に予防接種の指導を実施した。

健康診査 43回 二次スクリーニング 11回
対象者 1,547人 受診者数 1,476人 受診率 95.4%

総合判定	異常なし	要指導・要精密・要治療等
小児科	1,308人	165人
歯 科	627人	847人
精神面	1,160人	316人
耳鼻科	1,332人	144人
眼 科	1,315人	161人

精密検査結果

	受診者数
身体面	8人
眼 科	8人
耳鼻科	0人
精神発達	71人

事業名	特定不妊治療費補助金					健康推進課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
8,554,579		2,212,916			6,341,663	7,349,194

特定不妊治療を受けられた夫婦に対し、治療に係る費用の一部助成を行った。
補助実人数 98人

事業名	妊婦健診県外受診費補助金					健康推進課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,309,101		238,765			2,070,336	3,261,819

里帰り出産等により、三重県外の産科医療機関等で妊婦健診を受診した妊婦に対し、健診に係る費用の全部または一部の助成を行った。

補助実人数 79人

回数	受診者数	回数	受診者数
1回	9人	8回	32人
2回	10人	9回	51人
3回	13人	10回	49人
4回	9人	11回	57人
5回	9人	12回	61人
6回	10人	13回	54人
7回	9人	14回	34人
		合計	延407人

事業名	未熟児養育医療給付事業費					健康推進課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
7,908,018	2,723,355	1,361,677		1,128,985	2,694,001	219,251

県から権限移譲により、出生時体重が2,000g以下または、生活力が特に薄弱であり身体の発育が未熟なために現れる一定の症状を有しているために医師が入院治療を必要と認めた1才未満の未熟児に対して、指定養育医療機関における医療の給付を行った。

未熟児養育医療給付者数 45件

事業名	不育症治療費助成事業費					健康推進課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
8,085					8,085	-

平成25年度から新たに、市が指定する医療機関において不育症と診断され、その治療をうけている夫婦が受けた医療保険適用外の不育症の治療及び治療に係る検査に要した費用を対象とし、1治療期間における補助対象費用に対し、上限10万円を助成する事業を開始したが、申請は0件だった。

相談用パンフレット 30冊

(款) 4衛生費	(項) 1保健衛生費	(目) 7健康増進事業費	(単位 円)
----------	------------	--------------	--------

事業名	健康づくり推進事業費					健康推進課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,823,041				25,000	2,798,041	2,259,708

平成24年3月に策定した「松阪市健康づくり計画」（平成24年度～平成28年度）を広く市民に周知し、重点目標である「健診を受けよう！」「もっと歩こう！」「野菜を食べよう！」について理解を深め、市民自ら積極的に取り組むことができるよう啓発した。

- ・健康づくり推進協議会の開催（事業報告・計画協議） 2回
- ・松阪市健康づくり計画 ダイジェスト版作成
結婚新生活編 1,000部、中学生編 2,000部 成人編 3,000部
- ・「健康なまちづくりシンポジウム in まつさか」の開催
1月13日 嬉野ふるさと会館 参加人数 250人
基調講演と住民協議会のパネルディスカッション
ホールで住民協議会、団体の健康づくり活動掲示や体験コーナーの開催
- ・ケーブルテレビ等を活用した健康情報の発信
「いきいき健康情報」 12か月（毎月1週間）放映
- ・いきいきウォーキングの実施 5回 参加人数 345人
（内訳：阪内川コース 1回 88人、嬉野天白遺跡公園コース 44人、三雲碧川コース 42人、飯南茶畑コース 66人、松坂城跡コース 105人（飯高は台風の為中止））
- ・ウォーキングサポーターの養成 平成25年度養成講座修了者数 33人
市民のウォーキングの推進と普及のため、ウォーキングサポーターを養成し、平成24年度のウォーキングサポーター31人が登録、マップの作成や市のイベントでサポーターとして参加し活躍できるよう支援した。
- ・いきいきウォーキングの参加・協力 5回 活動人数 89人
ウォーキングサポーターの集い 8回 活動人数 124人
マップ作成・イベントの下歩き 10回 活動人数 117人
- ・ウォーキングサポーターフォローアップ教室の開催 1回 参加人数 18人
- ・いきいきウォーキングマップ第2号の作成、配布 2,000冊
- ・ウォーキング記録帳の配布 300冊

- ・住民協議会を中心に各地区での3つの重点目標を推進し、ウォーキングイベント開催支援や健康講座を開催
 ※詳細は、各地区健康教育参照
- ・健康づくり食育推進会議の開催
 関係各課（松阪保健所・学校支援課・給食管理課・こども未来課・健康推進課・地域住民課）で会議（4回）を開催し、食育推進事業を推進した。
- ・野菜普及の啓発冊子「野菜を食べよう！～作ってみよう 人気の給食レシピ～」
 5,000部 作成
- ・「健康づくり食育シンポジウム」の開催
 7月27日 クラギ文化ホール 参加人数 500人
 基調講演とパネルディスカッション
 ホールにて食育体験コーナー、各保育園・学校・団体の取り組み紹介
- ・健康づくり虹倶楽部の活動支援 会員数 152人
 住民が主体となった健康づくりの輪を広げる活動を支援した。
 健康づくり事業・啓発活動回数：44回 参加人数 4,607人、定例会等回数：70回
- ・健康づくり嬉野Uの会へ委託し、健康づくりシンポジウムの開催や医師による健康講座の巡回、幼児への食育の推進や健康体操等の運動の推進を展開した。
 会員数 34人
- ・松阪市歯科保健推進条例制定に向けてワークショップ開催
 3月2日 橋西地区市民センター 参加人数 53人
- ・歯科保健大会での8020推進月間の啓発 健康づくり計画啓発
 11月10日 嬉野ふるさと会館 参加人数 100人

事業名	健康手帳交付事業費					健康推進課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
46,740		26,000			20,740	45,995

希望者に健康診査、医療、血圧等の記録、その他の生活習慣病予防及び老後における健康保持のための必要な事項が記録できる健康手帳を交付した。

交付数 265 件

他課での交付 1,878 件 （保険年金課 1,831件・保護課 2件・隣保館 45件）

事業名	健康教育事業費					健康推進課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
4,305,244		613,000		77,900	3,614,344	4,956,206

- ・各地区健康教育
 住民協議会を中心に、各地区の実情や要望に応じ、各地区の公民館、団体等に健康教育を実施した。

内 容	対 象	実施回数	参加延人数
計画啓発	住民協議会	7回	98人
	その他各地区	1回	5人
もっと歩こう	住民協議会でのウォーキング大会・講座	14回	1,204人
	住民協議会講座	6回	94人
	出前講座	5回	143人
	その他各地区 ウォーキング大会	4回	115人
	その他各地区 講座	4回	87人
健診を 受けよう	出前講座	4回	134人
	その他各地区	3回	39人
	ベルファーム・スーパーでの啓発	8回	3,119人
	保育園・幼稚園・子育て支援センターでの啓発	50回	1,900人
野菜を 食べよう	住民協議会での健康講座	4回	129人
	出前講座	8回	289人
	その他各地区	2回	16人
虹倶楽部	各地区	62回	792人
嬉野Uの会	各地区	13回	746人
健康づくりお誘い 隊養成講座	住民協議会での健康講座	14回	417人
	その他各地区	2回	71人
食生活改善推 進員への教育	野菜を食べよう	10回	276人
	ロコモティブシンドローム	26回	708人
	その他	6回	171人
その他一般	各地区	75回	2,523人
	出前講座（歯）	2回	43人
	出前講座（働き盛り）	3回	90人
	職域（事業所）	2回	48人
	住民協議会での健康講座	29回	547人
合 計		364回	13,804人

・ 生活習慣病予防教室

メタボリックシンドロームの知識の普及と予防のため、食事編、運動編、歯周病予防編として教室を開催した。

内 容	実施回数	参加延人数
食事編	6回	119人
運動編	3回	35人
歯周病予防編	2回	28人
今日からはじめる糖尿病予防教室	1回	86人

・ お家でできるエクササイズ（元気なカラダづくり講座）

20～64歳以下の運動初心者を対象とした運動教室を開催した。

実施回数 38回 参加延人数 535人

・ 骨粗しょう症予防健康教育

20歳～70歳までの女性を対象とした骨粗しょう症予防検診の中で、骨粗しょう症を予防するための健康教育を実施した。

実施回数	参加延人数	実 施 内 容
16回	631人	ミニ講座・検診結果説明

・ 主要行事

事業	開催月	場 所	参加者数
歯の健康まつり2013 よい歯のコンクール	6月	子ども支援研究センターほか	1,800人
健康フェスティバル2013 第31回救急医療を考える集い	9月	子ども支援研究センターほか	3,600人
松阪市嬉野三雲ふれあい健康 まつり	11月	嬉野保健センター	500人
飯南ふれあい祭りでの健康教 育	11月	飯南ふれあいセンター	263人
歯科保健大会での、8020推進月間 啓発・健康づくり計画啓発	11月	嬉野ふるさと会館	100人

・ 女性の健康週間啓発

女性が生涯を通じて健康で明るく、充実した日々を自立して過ごすことを総合的に支援するため、厚生労働省が定める3月1日から3月8日までの「女性の健康週間」において、女性の健康相談窓口の開設、健康講座の開催、更年期障害など女性に多い病気・女性にやさしいレシピなどをまとめたパンフレットの配布を実施した。

「更年期はこわくない！素敵にエイジングセミナー」の開催

3月4日 プラザ鈴 参加人数 32人

電話相談 1件

来所相談 6件

パンフレット配布 739件

事業名	健康相談事業費				健康推進課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
512,959		254,000			258,959	727,657

・ 各地区健康相談

健康センター・嬉野保健センター・ハートフルみくも保健福祉センター・飯南ふれあいセンター・飯高地域振興局で、保健師や管理栄養士による来所相談や電話相談等を実施した。また、各地区公民館・地区市民センター・集会所・隣保館等で実施した。

内容	回数	人数
成人健康相談	73回	1,351人
成人電話相談		151人
所内面接	62回	120人

事業名	健康診査事業費				健康推進課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
286,468,918	10,769,000	6,928,000			268,771,918	274,968,792

・ 健康増進法健康診査

平成20年度より、医療制度を見直し生活習慣病の予防を積極的に進めるため、従来、各市町が行っていた「基本健康診査」を廃止し、「特定健康診査」として各医療保険者が実施することになった。これに伴い、医療保険未加入者の健康診査を「健康増進法健康診査」として実施した。

受診結果 : 対象者数 2,004人
 受診者数 204人 (医療機関委託 198人、集団 6人)
 40歳～74歳 143人、75歳以上 61人
 受診率 : 10.2%

40歳～74歳のメタボリックシンドローム判定
 (75歳以上は腹囲測定がないため、判定できず)

判定区分		メタボリック 基準該当	メタボリック 予備軍該当	メタボリック 非該当	合計
人数		45人	23人	75人	143人
割合		31.5%	16.1%	52.4%	100%
保健指導 対象	動機付け	4人	8人	5人	17人
	積極的	8人	3人	1人	12人
保健指導 対象外	治療中	33人	11人	31人	75人
	治療不要	0人	1人	38人	39人

保健指導：対象者には、個別面接や集団健康教育などの案内を通知した。

・ 肝炎ウイルス検診

早期の発見により、肝炎による健康障がいや軽減し、進行を遅延させることを目的としてB型、C型肝炎ウイルス検診を実施した。

節目（40歳）検診対象者数 806人、受診者数 26人（受診率 3.2%）
 節目外検診 受診者数 1,375人

区 分	節目検診	節目外検診
C型肝炎ウイルス	26人	1,375人
感染確率の高い者	0人 (0.0%)	17人 (1.2%)
感染確率の低い者	26人	1,358人
B型肝炎ウイルス	26人	1,375人
陽性	0人 (0.0%)	3人 (0.2%)
陰性	26人	1,372人

・ いきいき健診

平成20年度から開始された特定健康診査事業の対象は40歳以上である。40歳未満で労働安全衛生法に基づく健康診査や学校保健法による定期健診等の対象に該当しない方にも健康診査を受ける機会を提供し、若い頃から健康診査を受け、健康状態を把握することで生活習慣病の発症や重症化、合併症への進行を予防し、生涯にわたってQOLが維持・向上されることを目的とした、いきいき健診を実施した。

受診結果

受診者数 220人

年齢区分	異常なし	軽度異常	要経過観察	要治療	要二次検査	合計
20～24	3人	1人	6人	1人	0人	11人
25～29	3人	3人	3人	1人	2人	12人
30～34	5人	9人	43人	2人	17人	76人
35～39	12人	10人	69人	5人	25人	121人
合計	23人	23人	121人	9人	44人	220人

・がん検診

区 分	胃がん (バリウム)	胃がん (カメラ)	肺がん	大腸がん	子宮頸がん	乳がん (マンモ)	乳がん (エコー)	前立腺がん
対象者数	60,147人				38,274人	31,587人	22,164人	12,155人
受診者数	5,080人	5,068人	14,457人	14,243人	5,392人	3,577人	2,057人	1,640人
内 訳	医療機関	3,881人	5,068人	12,844人	12,454人	2,813人	1,826人	1,457人
	再掲（妊婦健診実施分）	—	—	—	—	1,297人	—	—
	集団	1,199人	—	1,613人	1,789人	1,282人	1,751人	183人
受診率	8.4%	8.4%	24.0%	23.7%	*27.6%	*22.1%	9.3%	13.5%

*（「前年度の受診者数」＋「当該年度の受診者数」－「前年度及び当該年度における2年連続受診者数」）÷「当該年度の対象者数」×100 で算出

・がん検診推進事業

日本のがん検診受診率を50%にあげることが目標として、平成21年度より特定の年齢に達した女性に対し、子宮頸がん及び乳がんに関する検診手帳及び検診費用が無料となるがん検診無料クーポン券を送付する事業を実施、平成23年度からは大腸がん検診についても導入した。

区分			対象者	受診者数			受診率
				集団	委託	合計	
子宮頸がん	無料クーポン券	20歳	760人	9人	47人	56人	7.4%
		25歳	859人	21人	114人	135人	15.7%
		30歳	960人	58人	160人	218人	22.7%
		35歳	1,044人	71人	190人	261人	25.0%
		40歳	1,268人	120人	234人	354人	27.9%
		合計	4,891人	279人	745人	1,024人	20.9%
(視触診とマンモ乳がん)	無料クーポン券	40歳	1,268人	173人	190人	363人	28.6%
		45歳	1,170人	124人	173人	297人	25.4%
		50歳	1,043人	82人	160人	242人	23.2%
		55歳	1,044人	106人	99人	205人	19.6%
		60歳	1,146人	107人	133人	240人	20.9%
		合計	5,671人	592人	755人	1,347人	23.8%
大腸がん	無料クーポン券	40歳	2,569人	97人	205人	302人	11.8%
		45歳	2,339人	44人	223人	267人	11.4%
		50歳	2,120人	39人	212人	251人	11.8%
		55歳	2,044人	49人	211人	260人	12.7%
		60歳	2,284人	65人	357人	422人	18.5%
		合計	11,356人	294人	1,208人	1,502人	13.2%

・がん検診受診結果

区 分	胃がん (バリウム)	胃がん (カメラ)	肺がん	大腸がん	子宮頸がん	乳がん (マンモ)	乳がん (エコー)	前立腺がん
異常なし	4,763人	1,638人	12,381人	13,191人	3,670人	3,113人	1,463人	1,549人
経過観察	—	2,293人	1,631人	—	178人	139人	500人	43人
念のため精検	251人	—	—	—	—	—	—	—
要精検※	59人	749人	430人	1,052人	60人	325人	94人	48人
至急要精検	2人	—	—	—	—	—	—	—
要医療	—	388人	15人	—	187人	—	—	—
判定不能	5人	—	—	—	—	—	—	—

※異常なしについては「精検不要」「基準範囲」含む ※要精検については「要二次」「要精密」含む

※要医療については「要治療」「要受診」含む ※子宮頸がん検診については妊婦健診実施分除く

・平成24年度の各がん追跡調査結果（がん発見率）

区 分	胃がん (バリウム)	胃がん (カメラ)	肺がん	大腸がん	子宮頸がん	乳がん (マンモ)	乳がん (エコー)	前立腺がん
がん発見率	0.07%	0.02%	0.05%	0.19%	0.10%	0.27%	0.15%	0.31%

①がん検診啓発

月	内 容	実施場所	参加人数
6月	企業窓口等でポスター掲示・チラシ配布の協力	273か所	
6月9日	歯の健康まつり「げんきっこ集まれ」コーナーでがん検診啓発	クラギ文化ホール	200人
7・8月	店舗でのがん検診街頭啓発	マーム、ぎゅーとら店舗、コスモス店舗 6日間	2,580人
7月～12月	保育園、幼稚園での啓発 チラシ配布の協力	4園	
7月～3月	マンモ一緒に受けよう♪キャンペーン。乳がんマンモグラフィ検診対象者で3人以上誘い合って受診した後応募した人にピンクリボングッズ配布	乳がん無料クーポン券対象者にちらしを送付。医療機関等へちらしを設置	979人
10月（ピンクリボン月間）	広報・文字放送・借金時計情報掲示・市街地循環コミュニティボード掲示・のぼり旗・YOUまつさか等による啓発を実施		
10月13日	ピンクリボン・ファーム・まつさかwith収穫祭の開催。がん検診啓発を松阪市民病院とともに実施	松阪農業公園ベルファーム	440人
11月2日	私立認可保育園「子育てフェスティバル」でのがん検診啓発	農業屋コミュニティ文化センター	99人
11月26日 発送	未受診者への受診勧奨	無料クーポン券未受診者に対する市長の手紙による受診勧奨	大腸がん・子宮頸がん・乳がんの未受診者13,985人に郵送
3月（女性の健康週間）	乳がんモデル・ポスター展示と資料の配布	健康センター・各地域振興局・保健センター	739人

②「健診を受けよう！」出前講座等教室開催

実施月	内 容	場 所	回 数	延参加人数
8月～3月	保育園・幼稚園・支援センターで啓発	公立保育園：19園 私立保育園：10園 幼稚園：16園 子育て支援センター・出張広場5会場	50回	1,900人
6、8、9月	出前講座がん予防各地区健康教室	出前講座：4地区 各地区：3地区	7回	173人
7月～2月	実習生にがん予防啓発	薬学部：3回 看護学校：1回	4回	56人

③健康づくりお誘い隊養成講座の開催

実施月	内 容	場 所	回 数	延参加人数
6月・7月	医師講演など健康の講義と ワークショップ	健康センター	3回	107人
5月～3月		各地区 住民協議会等	16回	488人
計			19回	595人

④女性が受けやすい体制整備

- ・託児つき検診の実施 3回 45人利用
- ・マンモサnder 日曜検診の周知・啓発（3病院で実施） 100人受診
- ・乳がん検診等受診率向上ワーキンググループへの参画 2回

・歯周病検診（医療機関委託）

対象者数	受診者数	受診率
60,818人	1,274人	2.1%

・骨粗しょう症予防検診

受診者数	結果内訳		
	正常	要指導	要精検
631人	214人	413人	4人

事業名	訪問指導事業費				健康推進課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
423,297		99,000			324,297	314,199

療養上の保健指導が必要である方に対して訪問指導を行った。

訪問指導実人数 7人 訪問指導延件数 13件

(款) 4衛生費	(項) 1保健衛生費	(目) 8保健センター費	(単位 円)
----------	------------	--------------	--------

事業名	健康センター管理運営事業費				健康推進課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
6,267,818					6,267,818	6,638,419

健康センターの施設維持に係る経費

需用費 3,076,255円、役務費 823,522円、委託料 2,124,576円、
使用料 217,800円、その他 25,665円

事業名	新・健康センター建設事業費				健康推進課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,050,282				2,050,282	0	-

新・健康センターの建設に向け、集約した市民や関係団体の意見を参考に関係部局と協議し、建設地を春日町の旧専売公社跡地と決定するとともに公開設計競技により、設計業者を選定した。また、隣接する駐車場用地を取得した。

駐車場用地として、隣接する土地を土地開発基金により取得した。

取得費 48,546,339円、物件移転補償費 984,271円

日 程	内 容
平成25年4月20日	第1回市民意見聴取会（参加人数 53人）
平成25年8月18日	第2回市民意見聴取会（参加人数 53人）
平成25年11月22日	第1回公開設計競技審査委員会
平成25年12月 4日	現地説明会（参加者：40者 57人）
平成26年 1月26日	第2回公開設計競技審査委員会《一次審査》
平成26年 3月 16日	公開プレゼンテーション（参加人数 59人）
	第3回公開設計競技審査委員会《二次審査》

事業名	嬉野保健センター管理運営事業費					健康推進課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
4,759,372				20,440	4,738,932	4,690,408

需用費 2,767,261円、役務費 31,571円、委託料 1,902,580円、使用料 57,960円
 市民活動室登録団体数 12団体
 利用回数 105回、利用人数 928人
 プレイルーム開放（親子のふれあい広場）
 利用回数 51回、利用人数 1,834人

事業名	三雲保健福祉センター管理運営事業費					健康推進課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
22,490,010				2,274,785	20,215,225	20,501,235

需用費 3,933,930円、役務費 239,790円、委託料 18,316,290円

利用状況

区 分	人 数	区 分	人 数
一般浴室（男子）	3,638人	カラオケ	1,439人
一般浴室（女子）	3,938人	プレイルーム	1,314人
マッサージ機	3,080人	いこいの間	1,576人
ヘルストロン	3,430人	会議室等	7,654人
		合計	26,069人

事業名	飯高保健センター管理運営事業費					健康推進課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
5,876,541				806,963	5,069,578	5,858,536

需用費 1,774,185円、役務費 217,744円、委託料 1,172,850円、使用料 75,522円、
 その他 2,636,240円
 利用回数 294回、利用人数 2,954人

事業名	指定管理者選定委員会事業費					健康推進課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
50,225					50,225	-

指定管理者選定委員会事業費（ハートフルみくも保健福祉センター）
 第1回審査選定委員会 平成25年 8月20日
 第2回審査選定委員会 平成25年10月16日

(款) 4衛生費 (項) 1保健衛生費 (目) 9歯科センター費

(単位 円)

事業名	歯科センター管理運営事業費					健康推進課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
7,200,781				2,084,718	5,116,063	7,479,284

- ・ 休日の歯科急病に対し応急診療を実施した。

診療日数	患者人数	歯科医師	歯科衛生士	事務員
70日	260人	1人 延 70人	1人 延 70人	1人 延 70人

- ・ 歯科休日応急診療所の業務・運営等の協議のため、11月11日に運営協議会を開催した。
- ・ 在宅や施設入所の高齢者・障がいのある方などの口腔ケア・応急診療の訪問歯科診療を行った。
- ・ 非常勤職員の資質向上と円滑な運営のため、12月19日に接遇研修会を開催した。

(款) 4衛生費 (項) 1保健衛生費 (目) 10休日夜間応急診療所費

(単位 円)

事業名	一次救急医療体制事業費					健康推進課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
4,902,000				762,000	4,140,000	4,902,000

救急医療体制の充実を図って、休日・夜間における一次救急医療を委託し実施した。

(委託先) 松阪地区医師会 3,402,000円 松阪地区薬剤師会 1,500,000円

事業名	病院群輪番制病院運営費補助金					健康推進課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
34,524,000				7,734,000	26,790,000	34,452,000

休日・夜間における二次救急医療の実施に対し、補助金を交付した。

松阪市民病院 119日 (うち、休日 22日、土曜日 14日)

松阪中央総合病院 200日 (うち、休日 25日、土曜日 20日)

済生会松阪総合病院 167日 (うち、休日 24日、土曜日 16日)

事業名	救急医療を考える集い事業費					健康推進課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
773,435					773,435	772,181

広く市民に対し救急医療及び救急業務のあり方について啓発を行うとともに、応急手当及び治療の訓練と知識の普及を図った。

開催日 平成25年9月8日 (日)

開催場所 クラギ文化センター ほか

入場者 3,600人

内容 健康フェスティバル2013とともに開催。応急手当の啓発と訓練、交通事故防止、濃煙体験等の参加体験型の催しを実施し、『松阪地域の災害医療対策を考える～大災害に備えて～』と題して講演会を開催し、対談を行った。

事業名	小児救急輪番制運営事業補助金				健康推進課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
12,786,000		7,006,000		1,295,000	4,485,000	12,760,000

小児救急医療の二次体制の実施に対し、補助金を交付した。

松阪中央総合病院 486日（うち、休日 71日、土曜日 50日）

事業名	休日夜間応急診療所管理運営事業費				健康推進課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
78,623,066				78,623,066	0	76,332,860

- ・休日・夜間における一次応急診療体制の確立を図った。

区分	診療日数	患者数			
		内科	小児科	外科	合計
休日診療	70日	2,912人	3,104人	1,206人	7,222人
夜間診療	365日	3,567人	1,983人	—	5,550人
計	延 435日	6,479人	5,087人	1,206人	12,772人

区分	従事者数			
	医師	薬剤師	看護師	事務員
休日診療	3人	1人	3人	2人
	延 210人	延 94人	延 213人	延 159人
夜間診療	1人	1人	1人	2人
	延 377人	延 377人	延 377人	延 739人
計	4人	2人	4人	4人
	延 587人	延 471人	延 590人	延 898人

- ・開業医と勤務医の意思の疎通を図るため10月30日、2月20日に3病院連絡会議を開催した。
- ・応急診療所の業務・運営等の協議のため、2月3日、2月27日に運営協議会を開催した。
- ・非常勤職員の資質向上と円滑な運営のため、12月19日に接遇研修会を開催した。

事業名	各種団体等負担金				健康推進課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,161,056					1,161,056	1,139,713

三重県及び松阪市の救急医療情報システムに加入し、市民に救急医療の的確な情報を提供した。

三重県救急医療情報システム負担金 1,161,056円

(款) 4衛生費 (項) 1保健衛生費 (目) 11診療所費

(単位 円)

事業名	飯高診療所事業費					健康推進課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,946,389				1,946,389	0	689,290

過疎地域における医療不安の解消と地域住民の健康を守るため、指定管理者制度により運営する宮前・森・波瀬・飯高歯科の各診療所管理経費を支出した。

診療所名	年間総患者数	診療日数	1日平均患者数
宮前診療所	4,941人	227日	21.8人
森診療所	10,370人	233日	44.1人
波瀬診療所	1,833人	134日	13.7人
飯高歯科診療所	453人	241日	1.9人

事業名	飯高診療所医療機器整備事業費					健康推進課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
262,500					262,500	7,697,550

開設当時に設置した医療機器の老朽化に伴う更新を行った。
肺機能検査機一式（森診療所）

事業名	飯南眼科クリニック事業費					健康推進課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
7,468,084				7,468,084	0	7,676,584

過疎地域における住民の医療不安解消のため、公設公営により眼科診療を行った。
年間総患者数 4,688人、診療日数 238日、1日平均患者数 19.7人

事業名	飯南眼科クリニック医療機器整備事業費					健康推進課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
5,250,000		4,400,000			850,000	-

飯南眼科クリニック医療機器整備事業 5,250,000円
開設当時に設置した医療機器の老朽化に伴う更新を行った。
眼科用自動視野計装置購入

事業名	嬉野宇気郷診療所事業費					健康推進課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
94,500					94,500	94,500

過疎地域における住民の医療不安の解消と健康を守るため開設した嬉野宇気郷診療所の管理経費を支出した。

事業名	指定管理者選定委員会事業費				健康推進課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
57,090					57,090	-

第1回指定管理者審査選定委員会の開催 平成25年8月21日
対象施設 宮前診療所、飯高歯科診療所、森診療所、波瀬診療所
第2回指定管理者審査選定委員会の開催 平成25年10月8日
対象施設 宮前診療所、飯高歯科診療所、森診療所、波瀬診療所

(款) 4衛生費 (項) 1保健衛生費 (目) 12水道費 (単位 円)

事業名	水道事業会計繰出金				上下水道総務課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
49,898,000	12,390,000				37,508,000	61,050,000

- ・ 飯南・統合水道建設改良事業分（公債費 37,508,000円）
- ・ 地域の元気臨時交付金にかかる事業分（建設改良費 12,390,000円）

事業名	簡易水道事業特別会計繰出金				上下水道総務課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
195,302,000					195,302,000	183,002,000

- ・ 朝見簡易水道事業分 1,063,000円（事務費）
- ・ 飯高簡易水道事業分 194,239,000円
（公債費 106,442,000円、事務費及び建設改良費 87,797,000円）

(款) 4衛生費 (項) 1保健衛生費 (目) 13病院費 (単位 円)

事業名	松阪市民病院事業会計繰出金				市民病院経営推進課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
948,977,000					948,977,000	936,838,000

松阪市民病院事業会計繰出金 948,977,000円

内 訳	金 額
救急医療の確保に要する経費	62,490,000
研究研修に要する経費	19,157,000
企業債の元金償還金に要する経費	441,575,000
企業債の利子に要する経費	150,944,000
医師確保対策に要する経費	145,893,000
基礎年金拠出金に係る公的負担に要する経費	54,871,000
共済追加費用の負担に要する経費	40,908,000
建設改良に要する経費	12,500,000
看護学校運営に要する経費	2,000,000
リハビリテーション医療に要する経費	4,819,000
児童手当に要する経費	13,287,000
地方公営企業会計制度改正対応に要する経費	533,000
計	948,977,000

(款) 4衛生費	(項) 2清掃費	(目) 1清掃総務費
----------	----------	------------

(単位 円)

事業名	第一清掃工場管理事業費					清掃事業課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
10,675,298				97,758	10,577,540	13,253,296

第一清掃工場は労働安全衛生法に基づき、産業医の委嘱、健康診断等を実施し、職員の健康管理に努めるとともに、安全衛生関係研修の受講及び資格取得、職員の安全衛生意識の向上に努めた。また、法に基づく施設等の保守点検を実施し、維持管理を行った。

区分	事業内容	事業費
委託料	浄化槽保守委託 23,940 高須処分場跡地草刈委託 1,784,000 産業医委嘱 180,000 安全運転研修委託 108,000	2,095,940
賃金等	非常勤職員関係 3人分	4,948,100
需用費	コピーカウント料、燃料費、計量票・領収書・ごみ日割表印刷代 ほか	2,003,748
その他	自動車リース代、浄化槽法定検査・清掃、技能講習負担金 ほか	1,627,510
合 計		10,675,298

事業名	第二清掃工場管理事業費					清掃施設課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
7,124,025				8,596	7,115,429	7,079,767

第二清掃工場は、職員の健康管理に努めるとともに、安全衛生関係研修を受講し職員の安全衛生意識の向上に努めた。また、法に基づく施設等の保守点検を実施し、維持管理を行った。

区 分	事業内容	事業費
委託料	清掃委託 3,028,000 浄化槽保守管理委託 16,800 消防設備保守管理委託 156,450 エレベーター保守点検委託 768,600 草刈委託 199,878	4,169,728
賃金、共済費	非常勤職員賃金 1人 1,720,200 賃金共済費 290,831	2,011,031
需用費	コピーカウント料、燃料代、計量票、領収書印刷代 ほか	296,765
その他	自動車リース代、浄化槽法定検査・清掃 ほか	646,501
合 計		7,124,025

事業名	最終処分場管理事業費					清掃施設課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
6,251,300				8,596	6,242,704	6,300,455

各施設の消防設備保守点検（年2回）、し尿浄化槽保守点検（年4回）は異常なし。適正であった。また、管理棟清掃作業等委託、草刈業務委託等の施設管理に努めた。

区 分	事業内容	事業費
委託料	清掃作業等業務委託 1,071,904 浄化槽保守管理業務委託 14,700 消防施設保守管理業務委託 25,200 草刈作業業務委託 2,370,000	3,481,804
賃金、共済費	非常勤職員賃金 1人 1,720,200 賃金共済費 290,831	2,011,031
需用費	燃料代、領収書印刷代	267,055
その他	自動車リース代、浄化槽法定検査・清掃、コピー機・プリンター借上料 ほか	491,410
合 計		6,251,300

事業名	うれしのを美しくする運動事業費					清掃事業課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
769,158					769,158	748,058

「わたしの手でわたしたちのまちを美しく」をテーマに平成9年より、自治会を中心にゴミゼロ運動を行っている。事業費についてはゴミゼロ運動にかかる参加消耗品、保険、ゴミ処理委託等の費用である。

(平成25年5月19日実施)

区分	参加人数	種類	回収量
小学生以下	1,058人	燃えるごみ	2,970kg
中学生	136人	燃えないごみ	2,330kg
高校生以上	5,905人	計	5,300kg
計	7,099人	鉄くず(コンテナ)	2台

事業名	汚染負荷量賦課金					清掃施設課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
995,480					995,480	1,218,280

公害健康被害の補償等に関する法律第55条第1項の規定に基づく申告納付

(第二清掃工場分) 871,500円

(第一清掃工場分) 115,300円

(汚染負荷量賦課金申告納付説明会旅費 四日市 8,680円)

事業名	上川町遊歩道公園管理事業費					清掃施設課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
8,735,620					8,735,620	7,352,066

最終処分場周辺に整備された上川町遊歩道公園においては、市民の憩いの場として親しまれており、引き続き維持管理を行った。また、法定点検についても適正に行った。

区 分	事 業 内 容	事業費
委託料	清掃作業等業務委託 384,912 駐車場夜間警備等業務委託 640,500 浄化槽保守管理業務委託 25,200 草刈作業業務委託 936,674 植栽管理業務委託 5,728,223	7,715,509
需用費	施設用消耗品、公園電気・水道代 ほか	740,714
その他	浄化槽法定検査・清掃、複合遊具点検 ほか	279,397
合 計		8,735,620

事業名	松ヶ崎公園管理事業費					清掃事業課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
11,699,952				865,656	10,834,296	10,026,843

北部処理場跡地に整備された松ヶ崎公園は、運動公園として位置づけ、都市化による避難場所となる防災公園、多目的グラウンド、芝生広場、また、子供から大人まで健康、体力づくりができる遊歩道公園として維持管理を平成19年度より実施し、今年度も継続して行った。

区分	事業内容	事業費
委託料	公園管理業務委託（清掃 991,200 草刈 1,573,200） 浄化槽保守管理業務委託 176,400 植栽管理業務委託 4,799,500 電気設備保守点検委託 152,460 公園警備委託 1,529,325	9,222,085
需用費	施設用消耗品、公園電気水道代 ほか	2,349,929
その他	浄化槽法定点検・清掃 ほか	127,938
合 計		11,699,952

グラウンド利用状況

種目	利用回数	内夜間利用回数	金額
ソフトボール	105	37	167,299
野 球	18	7	
サッカー	359	187	671,478
その他	25	2	26,879
合 計	507	233	865,656

(款) 4衛生費	(項) 2清掃費	(目) 2塵芥処理費	(単位 円)
----------	----------	------------	--------

事業名	焼却施設整備事業費					清掃施設課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
12,480,990					12,480,990	37,489,114

新しい焼却施設の稼働までの経過措置として、焼却施設の延命化整備を行った。

区 分	事業内容	事業費
焼却炉関係	1号炉燃焼ストーカ上部側壁煉瓦修繕 840,000 2号炉燃焼ストーカベアリング取替修繕 945,000 2号炉築炉設備補修 3,790,500 平成25年度ごみクレーン及び灰クレーン定期点検整備 1,323,000 平成25年度1号炉HCL／O2／ばいじん分析計点検整備 668,640 平成25年度Nox／So2／CO分析計点検整備 888,300 その他整備、修繕費 4,025,550	12,480,990

事業名	塵芥収集事業費					清掃事業課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
158,595,962				14,700	158,581,262	166,535,989

ごみ収集事業（燃えるごみ週2回、燃えないごみ月4～5回、資源物回収月1回、自治会等の清掃活動によるごみ回収、犬猫死体の回収など）の実施、収集車両の日常点検や車検、法定点検等車両整備を実施し、安全走行・作業に努めた。また、下水道の整備等に伴う一般廃棄物処理業者等の合理化に関する特別措置法に基づき市の許可を受けたし尿処理業者への支援を目的とした合理化事業を実施のため一般廃棄物収集運搬業務委託を実施した。

事業内容	事業費
一般廃棄物収集運搬業務委託料（合特事業）	136,569,000
車検、点検、車両等修理、修理部品等経費	12,909,720
燃料（軽油 [57,140ℓ] ガソリン[1,017ℓ] ほか）	8,178,242
自動車自賠責保険料、重量税（19台）	939,000
合 計	158,595,962

ごみ収集量

区分	直営等	持込み
燃えるごみ	25,360 t	12,400 t
燃えないごみ	2,694 t	293t
直接埋立物	1 t	601t
資源物10品目	1,609 t	225t
計	29,664 t	13,519 t

事業名	不燃物処理事業費				清掃事業課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
20,236,382				3,926,150	16,310,232	22,497,843

燃えないごみの適正処理処分を遂行した。破碎工場の日常点検や保守点検を実施し、設備の磨耗等早期発見に努めるとともに、定期修繕を行い、処理施設の円滑な運営を図った。また、汚水処理施設の管理委託、排水等の水質検査を実施し、周辺環境の保全に努めた。結果は基準値以内であった。

区 分	事業内容	事業費
破碎機関係	本体機械修理費	1,125,041
	破碎機交換等消耗品・原材料費	5,873,439
	処理施設保守点検委託料・手数料	1,956,590
	電気代	7,214,371
	小 計	16,169,441
汚水処理関係 （松ヶ崎含む）	維持管理費等	156,847
	汚水処理施設運転委託料、水質検査及び土壌検査	1,119,825
	小 計	1,276,672
運搬車関係等	車検、点検修理、燃料費等	2,790,269
合 計		20,236,382

破碎工場処理量

区 分	処理量	処理内容
直営等収集	3,144 t	破碎 3,333 t（破碎鉄 755 t、アルミ 43 t、埋立 1,658 t、 破碎可燃物 877 t） その他 122 t（粗大鉄 68 t、その他 54 t）
持ち込み	311 t	
計	3,455 t	

事業名	焼却事業費				清掃施設課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
291,177,272				163,000,500	128,176,772	290,927,573

焼却施設の運転管理を委託し、円滑に業務を遂行した。排ガス中のダイオキシン類濃度、塩化水素濃度、窒素酸化物濃度等有害物質濃度については、国および地元協定値を全てにおいて下回り良好であった。

また、ダイオキシン類にかかる作業環境測定を実施、結果は第一管理区分で正常の範囲であり、引き続き適正管理に努めた。

区 分	事 業 内 容	事業費
焼却関係	焼却炉排出物分析等手数料	2,857,345
	焼却施設運転維持管理業務等委託料、電気設備保守点検業務委託料	155,682,450
	焼却施設運転光熱水費	82,736,990
	公害防止薬品	42,164,167
	焼却施設運転維持管理消耗品	4,173,808
	燃料費、補修用材料費、修繕費等	1,764,224
	小 計	289,378,984
運搬車関係	車検、点検修理費	1,079,790
	燃料費	718,498
	合 計	291,177,272

焼却処理量

区 分	処理量	稼 働
直営等収集	25,360 t	365日 105.8t／日 ※前年度 107.4t／日
持ち込み	12,400 t	
破碎可燃物	866 t	
計	38,626 t	

事業名	最終処分場事業費				清掃施設課	
決算額	財源内訳					【参考】
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	前年度決算
37,447,215				1,089,000	36,358,215	45,284,971

最終処分場は、管理型の処分場として浸出水処理施設運転管理委託や浸出水の水質検査を実施し、継続的な水質の監視ならびに保全に努め、ごみの適正処理、処分場の適正運営に努めた。
また、周辺環境調査の一環として、最終処分場周辺の土壌分析検査を実施し、結果は基準値以内であった。

区分	処理量
焼却灰	4,643 t
破碎埋立物	1,658 t
直接埋立物	676 t
	6,977 t

区 分	事 業 内 容	事業費
浸出水処理関係	浸出水処理施設運転管理業務委託料	7,822,500
	水質検査手数料	2,123,940
	処理薬品及び施設修繕用消耗品	3,373,041
	浸出水処理施設更新修繕等	13,487,250
	活性炭取替再生業務委託料	1,092,000
	高圧受電設備保守委託料	205,380
	小 計	28,104,111
運搬車関係	運搬車、重機の維持管理費	1,451,992
その他	運営経費、光熱水費、土壌検査手数料等	7,891,112
	合 計	37,447,215

事業名	嬉野地区ごみ処理事業費				清掃事業課	
決算額	財源内訳					【参考】
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	前年度決算
166,764,397					166,764,397	196,124,561

一般廃棄物の回収処理事業（燃えるごみ週2回、燃えないごみ月2回、各種資源ごみ月1回、但し、容器包装プラスチックは3～4回）を実施した。なお、有価資源物については指定の業者に搬入した。

区 分	事 業 内 容	事 業 費
収集運搬委託・不法投棄物の処理	一般廃棄物収集運搬委託料	77,223,300
	不法投棄家電	79,444
	4品目リサイクル手数料	
可燃ごみ処理委託	津市クリーンセンターおおかへの委託料	88,658,194
その他	ごみカレンダー（9,400部）ほか	803,459
	計	166,764,397

ごみ量実績

区 分	処 理 量
燃えるごみ	4,581t
燃えないごみ	339t
直接埋立物	72t
資源物11品目	285t
合 計	5,277t

事業名	三雲地区ごみ処理事業費				清掃事業課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
91,394,760					91,394,760	108,251,482

可燃ごみ及び不燃・資源ごみについて、適正に収集運搬処理を行った。また、ごみカレンダーを全戸に配布することによって、ごみの排出及び分別の意識高揚を図った。

区 分	事 業 内 容	事業費
収集運搬委託・不法投棄物の処理	可燃ごみ収集運搬委託料	19,341,000
	不燃・資源ごみ収集運搬委託料	5,544,000
	不法投棄家電4品目リサイクル手数料	54,675
可燃ごみ処理委託	津市クリーンセンターおおかへの委託料	66,038,760
その他	ごみカレンダー（6,500部）ほか	416,325
	計	91,394,760

ごみ量実績

区 分	処理量
燃えるごみ	4,539t
燃えないごみ	129t
直接埋立物	2t
資源物15品目	418t
合 計	5,088t

事業名	飯南地区ごみ処理事業費				清掃事業課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,315,139					1,315,139	1,407,088

管内から発生するごみを適正に処理し、不法投棄ごみ等処理（21,500kg）することにより、環境美化に寄与した。また、飯南管内の各自治会が7月下旬から8月上旬にかけて期間を定めて夏の一斉清掃を行った（管内 46自治会 1,711人が実施）。この夏の一斉清掃活動により発生した汚泥、ゴミ等を1か所に集め業者で処理を行った。

区分	事業内容	事業費
不法投棄	不法投棄ごみ収集運搬委託料 78,750	412,126
	不法投棄ごみ処理委託料 315,000	
	回収作業用消耗品 18,376	
管内一斉清掃	夏季道路清掃廃棄物処理等委託料、汚泥仮置場土地借上料、足場組立手数料等	897,013
その他	備品購入代	6,000
	計	1,315,139

ごみ量実績

燃えるごみ	1,086t
燃えないごみ	103t
直接埋立物	0t
資源物6品目	58t
有害ごみ （電池、蛍光管）	3t
合 計	1,250t

事業名	飯高地区ごみ処理事業費				清掃事業課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
309,522					309,522	329,435

管内から発生するごみを適正に処理し、不法投棄ごみを処理（2,180kg）することにより、環境美化に寄与した。また、飯高管内で自治会、漁協、老人会、子供会、ボランティア団体によるごみゼロ清掃活動を実施した。（5団体参加人員 延490人）

区分	事業内容	事業費
不法投棄	不法投棄ごみ収集運搬委託料 52,500	262,500
	不法投棄ごみ処理委託料 210,000	
管内一斉清掃	ごみゼロ清掃活動（消耗品）	47,022
計		309,522

ごみ量実績

区分	処理量
燃えるごみ	897t
燃えないごみ	85t
直接埋立物	0t
資源物6品目	47t
有害ごみ （電池、蛍光管）	2t
合 計	1,031t

事業名	廃棄物集積所設置補助金				清掃事業課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,563,200					1,563,200	1,440,900

ごみ集積所・資源物集積所を建設する自治会に対し補助を行い、地区の美観及び衛生面の向上を図った。総工事費の1/2補助、最高限度額 100,000円

区域別	件数	事業費	市補助金
本庁管内	15件	3,149,009	1,313,300
嬉野地域振興局管内	2件	299,985	149,900
三雲地域振興局管内	1件	517,650	100,000
飯南地域振興局管内	0件	0	0
飯高地域振興局管内	0件	0	0
合計	18件	3,966,644	1,563,200

事業名	塵芥収集車購入事業費				清掃事業課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
13,118,815					13,118,815	17,587,500

車両の老朽化に伴い年次計画に基づく買い替えを行い運行安全対策及び清掃事業の円滑な遂行を図る。収集車両は経過年数7年、走行距離100,000kmをめぐに更新を図っている。

4t塵芥収集車 6,930,000円 3.5t 塵芥収集車 6,188,815円

事業名	香肌奥伊勢資源化広域連合分担金				清掃事業課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
216,744,000					216,744,000	216,858,000

資源循環型社会を目指し、多気町、大紀町、大台町と飯南、飯高地区によりごみ処理施設を建設し、共同処理を行う広域連合への分担金

地域 振興局	分担金	公債費		経常経費		
		定率割	人口割	定率割	人口割	利用割
飯 南	114,272,000	7,779,000	38,398,000	12,471,000	22,576,000	33,048,000
飯 高	102,472,000	7,778,000	35,755,000	12,470,000	18,861,000	27,608,000
計	216,744,000	15,557,000	74,153,000	24,941,000	41,437,000	60,656,000

事業名	三重県地方卸売市場協力会運営補助金					清掃事業課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
200,000					200,000	400,000

県施設である地方卸売市場から排出されるごみを減量化・再資源化する費用を補助することにより、環境負荷を軽減した。なお当該補助金は25年度で終了となる。

事業名	最終処分場施設整備事業費					清掃施設課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,050,650					2,050,650	-

集水桝の嵩上げ及び側溝蓋据付工事を行ったことにより、処分場内の埋立地の適正運営に努めた。

集水桝嵩上げ及び側溝蓋据付工事

集水桝嵩上げ N=2箇所 (W=3.05m H=2.0m)

蓋版設置工 N=45枚

事業名	塵芥処理一般経費					清掃事業課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,409,963				1,116,029	1,293,934	3,878,602

ごみ処理事業全般にかかる経費で主に第一清掃工場周辺の水質検査等を実施し、周辺環境の保全に努めた。結果は基準値以下だった。

区分	事業内容	事業費
手数料	第一清掃工場周辺 土壌検査 128,363、周辺井戸水水質検査 291,270 ほか	564,533
委託料	油川清掃委託	100,000
需用費	作業用消耗品、光熱水費 ほか	1,626,385
その他	原材料費	119,045
合 計		2,409,963

〔款〕4衛生費 (項) 2清掃費 (目) 3省資源再資源化事業費 (単位 円)

事業名	リサイクル事業費					清掃政策課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
37,626,922				37,626,922	0	38,655,282

松阪市リサイクルセンターを中核施設として、資源物（プラスチック容器・袋、ペットボトル、アルミ缶、空びん）の中間処理（二次選別及び圧縮梱包等）を行っている。施設内運用の合理化を図るとともに、リサイクルの基本である分別排出、分別回収を徹底し、さらに二次選別による品質基準を保持に努めることで、再商品化等の処理推進を図った。また、家庭における資源物保管の負担の軽減及び資源物持込の機会を増やすため、施設内において資源物10品目の休日受付を実施、資源回収の充実を図った。

区 分	事業内容	事業費
再資源化事業	資源物再商品化委託料	292,904円
	資源物選別作業等委託料	25,007,520円
	乾電池等運搬処理委託料	2,039,280円
	小 計	27,339,704円
運搬車関係	回収車、重機の燃料及び維持管理費	5,868,877円
施設管理等	機械設備等修理、保守点検費、消耗品	4,418,341円
合 計		37,626,922円

・直接資源化量

種類	資源化量
新聞紙	231,420kg
雑誌雑紙	281,430kg
段ボール	153,810kg
古着	130,110kg
牛乳パック	3,620kg
ペットボトル	163,480kg
プラスチック容器袋	413,910kg
白色トレイ	9,970kg
アルミ缶	16,109kg
空ビン	714,700kg
小計①	2,118,559kg

・ごみからの資源化量

種類	資源化量
鉄	823,010kg
破碎アルミ	42,600kg
乾電池	19,200kg
小計②	884,810kg

合計①+②	3,003,369kg
-------	-------------

事業名	三雲地区リサイクル事業費					清掃政策課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
11,866,588				6,644,193	5,222,395	12,489,404

三雲リサイクルセンターは三雲管内における資源物処理施設として、資源物（プラスチック容器・袋、ペットボトル、アルミ缶等）の中間処理（二次選別及び圧縮梱包等）を行っている。施設では運用の合理化を図るとともに、再選別作業等を行い資源物の品質基準の保持に努めることで、再商品化等の処理推進を図った。

また、地域における資源物保管施設としての役割も大きく、施設内において資源物受入を継続実施し、資源回収の拠点施設として分別指導も含め、その充実を図った。

区 分	事 業 内 容	事業費
再資源化事業	資源物選別作業委託料	9,257,760円
	乾電池等運搬処理委託料	514,539円
	小 計	9,772,299円
施設管理等	リサイクルセンター運営管理費 (機械設備修理、保守点検修理、消耗品、光熱水費、燃料費、警備委託)	2,094,289円
合 計		11,866,588円

・資源化量

種類	資源化量
新聞紙	89,460kg
雑誌雑紙	70,190kg
段ボール	53,060kg
古着	25,200kg
牛乳パック	2,570kg
ペットボトル	24,310kg
プラスチック容器袋	37,310kg
白色トレイ	820kg
アルミ缶	6,730kg
空ビン	56,260kg

種類	資源化量
スチール缶・粗大鉄	47,990kg
乾電池・蛍光灯	4,860kg

合計	418,760kg
----	-----------

事業名	飯南地区リサイクル事業費					清掃政策課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
125, 802					125, 802	175, 057

飯南管内における、家庭から排出される生ごみを堆肥化させ、堆肥として農地、家庭菜園、花壇等へ利用する事によりごみ減量を図った。これに係る材料（米糠・プラスチックケース等）を購入し、62世帯が実践することで、約12tのごみ減量を図ることができた。

事業名	飯高地区リサイクル事業費					清掃政策課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
651, 379					651, 379	3, 655, 449

飯高管内における、ごみ減量において地域から排出された生ごみを堆肥化させて地域の農作物、木、花の肥料として資源の循環を促進し、ごみ減量を図った。
飯高管内2か所に設置した大型生ごみ処理機を合理的に運用することで約2tの堆肥化を図った。また、4か所の資源ごみステーションに約170tの資源物が持込まれ資源化を図ることができた。

区 分	事 業 内 容	事業費
生ごみ回収・堆肥化	生ごみ堆肥化装置生成物採取業務委託料	60, 000円
施設管理等	光熱水費、消耗品	294, 379円
	生ごみ処理機周辺除草業務委託料	150, 000円
	大型生ごみ処理機撤去業務委託料	147, 000円
	小 計	591, 379円
合 計		651, 379円

事業名	ごみ減量対策事業費					清掃政策課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1, 504, 845					1, 504, 845	3, 211, 033

ごみ減量に関する事業として、ごみ減量・3Rの推進を目的に市内小中学校を対象とした標語入りポスターを募集（応募総数:314点）、ほか、市広報紙による啓発（8回／年）、生ごみ堆肥化小冊子をはじめ、各種リーフレットの作成やイベント事業に参加した。工場見学（63件／2,606人）や出前講座等（27件／1,104人）等を90件実施し、ごみ減量・3R（リデュース、リユース、リサイクル）の啓発に努めた。
市内で開催される各種イベント等（氏郷まつり、環境フェア、地域でのイベント）において啓発を行い、市民にごみの分別に取り組んでもらうことで、ごみ減量と意識の向上を図った。

区 分	事 業 内 容	事業費
啓発	ごみ日割表 60, 000部	288, 540円
	小学生用ごみ減量小冊子 2, 300冊	246, 813円
	ごみ処理一元化リーフレット 70, 000枚	172, 725円
	啓発用クリアファイル 3, 000枚	207, 144円
	啓発用袋 5, 000セット（3R推進月間）	199, 130円
	啓発用消耗品（通信運搬含む）	256, 353円
	消耗品等（ポスター参加賞等）	134, 140円
合 計		1, 504, 845円

事業名	生ごみ堆肥化容器等購入補助金					清掃政策課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,705,800					1,705,800	519,200

生ごみ堆肥化容器（コンポスト）無償貸与事業と生ごみ処理機購入補助金を統廃し、生ごみ堆肥化容器等購入補助金として運用を開始。多様な生活環境に対応する形で補助制度を運用することで、家庭における生ごみの減量に努めた。

地 域	補助内容	交付者数	事業費	市補助金	成 果
本 庁	生ごみ堆肥化容器等 を購入した場合、購 入費に対して1／2を 補助する。 限度額 ・生ごみ堆肥化容 器：3千円 ・生ごみ処理機：3万 円	41件	2,626,349円	1,093,200円	生ごみ堆肥化容器等 の購入に対する補助 を実施することによ り、燃えるごみとし て捨てられていた生 ごみを肥料等として 活用を促し、ごみの 排出抑制とごみ減量 化の推進に努めた。
		40件	176,929円	58,300円	
嬉 野		8件	501,162円	223,900円	
		7件	12,360円	5,900円	
三 雲		7件	440,225円	193,300円	
		5件	23,817円	9,600円	
飯 南		2件	98,270円	49,100円	
		3件	10,322円	5,100円	
飯 高		2件	144,800円	58,400円	
		4件	19,940円	9,000円	
生ごみ処理機 小 計		60件	3,810,806円	1,617,900円	
生ごみ堆肥化容器 小 計		59件	243,368円	87,900円	
総 計		119件	4,054,174円	1,705,800円	

事業名	資源物集団回収活動補助金					清掃政策課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
16,809,520					16,809,520	17,918,854

資源物集団回収活動を行った団体に対して補助金を交付することで、ごみ減量と資源化を促進し、活動を通じてリサイクル意識の向上を図った。新ごみ処理施設に合わせ、一層の資源化を図ることから、紙類を対象とした加算補助金制度（H23～5年間）を継続実施。飯南・飯高管内は、香肌奥伊勢資源化広域連合への負担金（RDF処理）、嬉野・三雲管内は津市への委託金の軽減に寄与している。本制度は、平成20年4月より本庁管内開始。補助金の額 古紙類・布類：3円/kg、ビン類：3円/本。加算補助金は、回収率に応じて定額（2,000円、3,000円、5,000円）と従量（1円、2円、3円の増額）による補助を行った。

集団回収活動による回収量は減少傾向にあり、特に減少量全体に占める新聞の割合が顕著で全体の48.5%となっている。その要因としては、集団回収以外への資源物排出（事業者による巡回回収や資源置き場の設置等）や新聞以外のメディアの多様化なども考えられる。

事業名		資源物集団回収活動補助金					合 計
		本庁	嬉野	三雲	飯南	飯高	
回 収 実 績	新 聞	1,853,122kg	455,860kg	160,126kg	98,040kg	88,280kg	2,655,428kg
	雑誌雑紙	901,907kg	215,330kg	69,487kg	56,090kg	57,010kg	1,299,824kg
	段ボール	762,400kg	211,363kg	53,839kg	51,920kg	76,740kg	1,156,262kg
	古 着	134,967kg	16,048kg	5,882kg	0kg	0kg	156,897kg
	牛乳パック	12,239kg	898kg	43kg	700kg	398kg	14,278kg
	計	3,664,635kg	899,499kg	289,377kg	206,750kg	222,428kg	5,282,689kg
交 付 先	ビン類	2,912本	596本	0本	4,710本	139本	8,357本
	自治会	183団体	44団体	1団体			228団体
	こども会	16団体	11団体	25団体			52団体
	P T A	9団体	7団体	2団体	3団体	1団体	22団体
	その他団体	8団体	5団体	2団体	1団体	1団体	17団体
計		216団体	67団体	30団体	4団体	2団体	319団体
市 補 助 金		11,633,781円	2,968,411円	898,717円	640,910円	667,701円	16,809,520円

事業名	環境啓発交流事業費				清掃政策課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1, 128, 840					1, 128, 840	2, 351, 332

松阪市リサイクルセンターを拠点とした事業として、各種リサイクル講座の実施に加え、リサイクル施設の見学に訪れる児童や市民向けにも啓発物（ポスター・パンフレット等）を作成するなど、啓発環境を整えるとともに市民へのわかりやすいを念頭に主体的な啓発を行った。
また、松阪市3Rサポーターとして、現在15人の登録を頂き、啓発事業を中心に協働した事業を展開、研修等も実施した。

区 分	事 業 内 容	事業費
リサイクルセンター 事業関係	リサイクル講座講師謝金、旅費	83, 000円
	3R啓発冊子（生ごみ堆肥化小冊子3, 000部）等	302, 211円
	講座関係消耗品等	722, 081円
委託料等	乗合自動車運行・管理業務委託料（3Rサポーター研修）	21, 548円
合 計		1, 128, 840円

事業名	リサイクルセンター管理事業費				清掃政策課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
12, 040, 099				3, 996	12, 036, 103	11, 303, 640

平成24年2月にオープンした松阪市リサイクルセンターにおいて、平成24年度より運営管理を行った。

区 分	事 業 内 容	事業費
共済費	労災保険料、雇用保険料	24, 047円
賃金	リサイクルセンターに係る非常勤職員賃金	799, 890円
需用費	消耗品費、燃料費、光熱水費（電気代 5, 678, 836円）	5, 817, 238円
役務費	電話代、浄化槽清掃代等	498, 616円
委託料	清掃業務委託料、警備委託料、消防設備保守点検委託料、エレベーター保守点検委託料、電気保安業務委託料、その他業務委託料	4, 837, 785円
使用料及び賃借料	テレビ受信料	13, 782円
備品購入費	業務管理用キャビネット	48, 741円
合 計		12, 040, 099円

事業名	省資源再資源化一般経費				清掃政策課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
490, 819					490, 819	467, 501

- ・プラスチック容器・袋（甲賀市）、ペットボトル（泉南市）に係る資源再生品質検査に立ち会った。
旅費 25, 160円
- ・使用料及び賃借料 連絡車（1台）リース料 294, 840円 ほか

(款) 4衛生費 (項) 2清掃費 (目) 4ごみ処理施設建設費

(単位 円)

事業名	ごみ処理基盤施設建設事業費					清掃施設課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,104,017,622	345,572,000		719,600,000		38,845,622	329,830,485

ごみ処理施設（可燃・不燃）の老朽化、市内全域のごみ処理の一元化、循環型社会形成推進（3Rの推進）に対応した新ごみ処理施設を建設する。

平成25年度は、ごみ処理基盤施設建設事業に係る下記の業務を実施した。

事業名	事業内容	事業費
熱回収施設・ リサイクルセンター 建設工事	工事内容：土木建築工事及びプラント工事 工場棟本体工事、 炉及びボイラー鉄骨工事、 計装用及び雑用空気圧縮機、 高速及び低速回転式破砕機、 ボイラー給水ポンプ、 脱気器給水ポンプ 工期：H24.3.14～H27.3.20 契約金額：6,820,800,000	1,090,093,200
熱回収施設・ リサイクルセンター 建設工事監理業務委託	業務内容：設計監理、施工監理、 振動計管理、検査立会 工期：H24.3.27～H27.3.31 契約金額：81,553,500	13,033,650
事務費	報償費、旅費、需用費、使用料及び賃借料、 備品購入費	890,772

事業名	ごみ処理施設建設専門委員会事業費					清掃施設課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
623,550					623,550	653,421

・【松阪市ごみ処理施設建設専門委員会の役割及び経過】

松阪市が整備する新ごみ処理施設に求められる、周辺環境にふさわしい処理方式、高次の安全性や徹底した公害防止機能その他必要な性能について、より専門家における調査及び検討を行うため、検討委員会の下部組織として平成22年6月に設置された。

平成23年度には新ごみ処理施設建設に関し、基準仕様書作成・入札方法等について協議・検討を行い、平成24年1月の開札結果から、第1落札候補者である川崎重工業（株）に対し建設及び運転・維持管理委託についてヒアリングを実施後、川崎重工業（株）を落札者とする意見書を市長に提出した。平成25年度は、第16回専門委員会を現場事務所で開催し、ごみ処理施設建設事業全体の経過報告、建設工事の実施工程報告及び現場確認を行った。また、市・工事請負業者・監理受託業者の3者で行う定例協議会（毎週木曜日実施）に関して、専門委員が随時に月例協議会に出席し助言を行った。

・平成25年度「松阪市ごみ処理施設建設専門委員会」開催概要 委員総数 4人

回数	年月日	内 容	出席委員
第16回	H26.2.5	ごみ処理施設建設事業全体の経過報告、建設工事の実施工程報告及び現場確認	4人

・平成25年度 月例協議会への出席

年月日	協議事項	出席委員
H25.4.4	工事月報（3月度）報告及び全体実施工程等について	1人
H25.6.6	工事月報（5月度）の報告及び諸官庁手続等について	1人
H25.8.8	工事月報（7月度）の報告及び今後の工程管理等について	1人
H25.12.5	工事月報（11月度）の報告及び工場検査計画等について	1人

(款) 4衛生費 (項) 2清掃費 (目) 5し尿処理費

(単位 円)

事業名	し尿業者許可事業費					環境・エネルギー政策推進課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
0					0	46,725

し尿収集運搬業及び浄化槽清掃業の許可13業者の更新及び変更手続 変更 1件

事業名	嬉野地区し尿処理事業費					環境・エネルギー政策推進課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
39,192,600					39,192,600	66,984,554

嬉野地区し尿処理に要する津市クリーンセンターくもずへのし尿処理委託料
(成果) し尿 1,143kℓ 浄化槽汚泥 1,418kℓ を処理

事業名	し尿転送業務負担金					環境・エネルギー政策推進課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
7,480,000					7,480,000	7,480,000

飯南・飯高地区にかかる処理し尿の大型車への積換え、運送業務への負担金として補助することにより、し尿汲み取り料金等の抑制に資した。

事業名	合理化事業計画策定事業費					環境・エネルギー政策推進課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,365,000					1,365,000	-

三雲管内の一般廃棄物処理業等（し尿等の処理業）が下水道の整備などにより受ける著しい影響を緩和し、併せてその経営の近代化及び規模の適正化を図るために必要な措置を講ずることにより、その業務の安定を保持するとともに、廃棄物の適正な処理の確保を図り、ひいては公衆衛生の向上と生活環境の保全に資するための計画を策定した。

事業名	松阪地区広域衛生組合分担金					環境・エネルギー政策推進課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
218,092,000					218,092,000	205,328,000

松阪地区広域衛生組合への分担金支出を行った。

経常経費分 295,398,000円
(内訳) 松阪市 218,092,000円
多気町 25,050,000円
明和町 52,256,000円

(款) 5労働費	(項) 1労働諸費	(目) 1労働諸費
----------	-----------	-----------

(単位 円)

事業名	勤労者総合福祉推進事業費補助金					商工政策課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
28,000,000					28,000,000	28,000,000

勤労者福祉の向上を目的に、より多くの勤労者の方へ受益の範囲を広げるため、会員拡大及び勤労者のニーズに合った事業運営を行った。

事業名	勤労青少年激励大会補助金					商工政策課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
200,000					200,000	200,000

松阪商工会議所地区内に新しく就職した新卒者（新卒扱いを含む）の相互の交流と勤労意欲の健全な育成に努めた。

年月日	行事名	行事内容	参加対象者	参加人数
H25. 6. 20	新しい仲間を励ます つどい	ボウリング大会	新卒者 (新卒扱い含む)	114人 (25社)

事業名	勤労者地域づくり活性化事業費補助金					商工政策課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
437,183					437,183	470,000

松阪多気地区労働者福祉協議会が地域の団体と連携をし、勤労者の福祉と余暇の充実を図るための事業に対して補助した。

実績報告

実施日	事業名	場所	参加人数
H25. 5. 12	スポーツ大会	嬉野グラウンド・嬉野勤 労者体育センター	ソフトボール 14チーム ソフトバレーボール 10チーム
H25. 5. 26	松名瀬海岸清掃活動	松名瀬海岸	23会員（102人）、 OB（16人）
H25. 11. 10	ファミリーフェスタ2013	中部台運動公園	約800人

事業名	労働者福祉推進事業費補助金					商工政策課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,400,000					1,400,000	1,400,000

連合三重松阪多気地域協議会が「働くことを軸とする安心社会」の実現に向けて、地域における格差社会の実態や労働者の環境改善の必要性などのアピールを行うメーデーの開催や、地域に見える活動の一環としての清掃ボランティア活動等の事業に対して補助した。

実績報告

実施日	事業名	場所	参加人数
H25. 4. 27	第84回三重県中央メーデー in 松阪	513BAKERYスタジアム	約2,000人
H25. 9. 14	青年委員会「バス研修」	Glass Vally、中部国際空港セントレア	11単組 36人
H25. 10. 1	女性委員会「男女平等参画学習会」	フレックスホテル	12単組 29人
H25. 11. 9	青年委員会健康、交流、奉仕事業	多気町農業者トレーニングセンター、多気町五桂池ふるさと村	14単組 50人
H25. 11. 10	ファミリーフェスタ2013	中部台運動公園芝生広場	約800人
H25. 11. 17	清掃ボランティア	大台町奥伊勢フォレストピア	25単組 84人
H25. 12. 4	女性委員会「フラダンス体験」	農業屋コミュニティ文化センター	10単組 23人
H26. 2. 15	確定申告相談会	松阪市労働会館	4人
H26. 3. 21	婚活事業	きつするファーム、サンパークレーン、フレックスホテル	男性 28人 女性 25人

事業名	勤労者生活資金貸付金					商工政策課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
3,000,000				3,000,000	0	3,000,000

勤労者の生活に関わる教育、介護・医療、出産・育児、自動車関連資金の負担軽減を図る目的で、東海労働金庫と協力して市民（勤労者）に対して行う生活資金貸付制度の協力預金として預託した。相談問い合わせはあったが、実績は0だった。

事業名	高齢者就業機会確保事業費補助金					商工政策課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
10,700,000					10,700,000	10,700,000

2人の就業開拓員を設置し、市内の事業所等811社を訪問して、就業機会の提供要請とシルバー事業普及に取り組んだ。また、「ちびっこはうす」の事業も継続して行った。

シルバー人材センターの事業実績				内訳				一般家庭	
年度	会員数 (人)	受託件数 (件)	受注金額 (千円)	公共事業		民間事業		受託件数	受注金額 (千円)
				受託件数	受注金額 (千円)	受託件数	受注金額 (千円)		
H23	1,015	5,530	463,730	612	129,623	4,918	334,107	2,944	64,146
H24	982	5,792	474,152	630	122,545	5,162	351,607	3,169	71,940
H25	960	5,864	481,564	634	125,310	5,230	356,254	3,246	77,889
「ちびっこはうす」の運営状況									
年	保育人数	保育 日数	保育時間	保育料 (円)	就業者実 人員	内保育担当 実人員	就業延人 数	内保育担当 延人数	登録 人数
H23	337	198	1,055	857,303	321	257	939	626	31
H24	381	225	1,215	1,066,319	312	254	1,001	692	31
H25	492	248	1694.5	1,407,076	302	269	1,115	918	36

事業名	元気まつさか就職面接会開催事業費					商工政策課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
294,810					294,810	281,400

元気まつさか産業ビジリンピックの出展企業の会社概要や採用計画などの情報を提供し、幅広い年齢層の来場者にきめ細かい就職支援を行うことができた。

実績報告

実施日	場所	相談者数	企業面談者数	※求人情報閲覧等、来場者数は多数
H25. 11. 10	さんぎんアリーナ	32人	3人	

事業名	障がい者雇用促進事業費					商工政策課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
650,197					650,197	539,845

事業者及び市民に対して障がい者雇用の気運を醸成するとともに、障がい者の職業的自立を支援するために、松阪市（商工政策課・福祉課）ハローワーク松阪・関係団体等が連携し、障がい者雇用促進を図る為の事業を実施した。

・障がい者雇用促進啓発活動

実施日	事業名	事業者数
H25. 7～ H26. 2	障がい者法定雇用率未達成事業所等トップセールス	16社

・松阪市障がい者雇用優良事業所等表彰（市長応接室）

実施日	事業内容	表彰者数
H25. 11. 21	障がい者雇用優良事業所表彰	4社
H25. 11. 21	優秀勤労障がい者表彰	3人

・障がい者シンポジウム

実施日	事業名	事業内容	入場人員
H26. 1. 25	松阪市障がい者雇用支援フォーラム	①表彰事業所・表彰者紹介 ②基調講演 講師：秦政さん 演題「障がい者を企業の確かな戦力に導く」 ～関係する全てに求められる気づきと対応～ ③パネルディスカッション	160人

(款) 5労働費 (項) 1労働諸費 (目) 2ワークセンター松阪費

(単位 円)

事業名	ワークセンター松阪管理運営事業費					商工政策課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
43, 449, 801				5, 740, 780	37, 709, 021	32, 724, 369

- ・ 利用状況（開館日数 307日）

区 分	利用件数	利用者数
勤労者総合福祉センター	992件	61, 101人
労働会館	390件	11, 099人
勤労青少年ホーム	613件	10, 168人
勤労者体育施設テニスコート	1, 172件	7, 447人
勤労者体育施設多目的グラウンド	401件	15, 321人
計	3, 568件	105, 136人

- ・ ワークセンター松阪事業及び勤労青少年ホーム事業委託

区 分	種類	参加者数
ワークセンター松阪事業	62種類	6, 896人
	定期講座	45種類 894人
	短期講座	3種類 73人
	一日体験講座	3種類 27人
	利用者交流事業	2種類 342人
	研修事業、その他の事業	6種類 541人
	フリーレッスン	3種類 5, 019人
勤労青少年ホーム事業	50種類	1, 576人
	定期講座	38種類 556人
	短期講座	2種類 26人
	利用者交流事業	2種類 289人
	出会い・ふれあい応援プロジェクト事業	1種類 85人
	研修事業、その他の事業	7種類 620人
計	112種類	8, 472人

- ・ ワークセンターフェスティバル開催事業

平成25年10月6日、ワークセンター松阪・勤労青少年ホームの各講座の作品展示・発表、実行委員会主催の模擬店等、42種の事業を実施し、当日は約6, 000人の来場者があった。

事業名	ワークセンター松阪運営委員会事業費					商工政策課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
42, 000					42, 000	49, 000

ワークセンター松阪運営委員会報酬（11人、1回開催）

事業名	ワークセンター松阪施設整備事業費					商工政策課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
8, 474, 550					8, 474, 550	-

下水道接続工事、勤労者総合福祉センター多目的ホール照明設備改修工事

事業名	各種団体等負担金				商工政策課	
決算額	財源内訳					【参考】
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	前年度決算
10,000					10,000	10,000

三重県勤労青少年ホーム連絡協議会分担金

(款) 6農林水産業費 (項) 1農業費 (目) 1農業委員会費

(単位 円)

事業名	農業委員会委員報酬					農業委員会事務局
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
11,976,000					11,976,000	11,976,000

会長 1人、会長職務代理 1人、農地部会長・農政部会長 2人、委員 43人
 会長 312,000円、会長職務代理 276,000円、部会長 276,000円、委員 252,000円

事業名	農業委員会会長交際費					農業委員会事務局
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
0					0	5,000

本年度は、執行なし

事業名	農業者年金事務委託事業費					農業委員会事務局
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
734,700				734,700	0	691,300

農業者年金関係諸届の受付・処理・農業者年金基金への送付業務、被保険者や受給権者からの相談業務、新規加入推進業務等を行い、年金の適正な受給による農業者の老後の生活安定に努めた。

経営移譲年金受給者 457人、老齢年金受給者 153人、被保険者 21人、待期者 57人

事業名	農業委員会活動事業費					農業委員会事務局
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
6,383,932		565,000			5,818,932	7,166,409

農地の権利移動や農地転用など農地法に基づく許認可事務、農地のあっせん事務、農地パトロール（農地の利用状況調査）の実施等により、農地の効率的な利用や優良農地の確保に寄与した。また、総会・農地部会・農政部会・運営委員会等の開催、先進地視察研修など各種研修会の開催を通じ、農業委員会業務の円滑・適正な運営を図るとともに農業振興に関する啓発と委員及び職員の資質向上を図った。

・ 農地法関係（許可、受理等）事務

区 分		件 数	面 積
農地法第3条	賃貸借権設定	5件	7,451m ²
	使用貸借権設定	16件	127,098m ²
	使・賃貸借権移転	0件	0m ²
	交換	4件	1,665m ²
	贈与	18件	43,740m ²
	所有権移転	67件	93,763m ²
農地法第4条	受理	30件	13,371m ²
	許可	56件	32,688m ²
農地法第5条	受理	115件	97,042m ²
	許可	132件	187,577m ²
農地法第4条第1項8号（農業施設）		18件	2,530m ²
農地法第18条第6項（合意解約）		215件	821,973m ²
非農地証明		89件	84,900m ²
競売等買受適格者証明		7件	5,270m ²
計		772件	1,519,068m ²

- ・ 農地移動適正化あっせん事務

区 分	出し手	受け手	筆 数	面 積
所有権移転	15戸	12戸	24筆	44,430㎡

事業名	国有農地等管理事業費				農業委員会事務局	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
70,000		70,000			0	70,000

旧自作農創設特別措置法及び農地法により国が取得した自作農財産（国有農地等及び開拓財産）について、県が行う売渡し・売払い等の処分に関する事務の補助、測量及び境界確定の事務補助を行った。また、国有財産整理簿の整備等を行い、適正な維持管理に努めた。

事業名	各種団体等負担金				農業委員会事務局	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,298,000					1,298,000	1,298,000

農地転用許可など行政庁の諮問機関として行政行為を補完する業務のほか、農業・農業者に関する意見公表、行政庁への建議、農業委員の講習や研修、及び農業委員会への助言・協力等の業務を行う三重県農業会議の運営を支援し連携を密にすることにより、農業委員会業務の円滑・適正な執行を図ることができた。

〔款〕6農林水産業費（項）1農業費（目）2農業総務費

（単位 円）

事業名	松阪牛まつり事業費				農水振興課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
15,683,246				40,000	15,643,246	15,227,073

松阪牛ブランドを築き上げてきた特産松阪牛の品評会である松阪肉牛共進会は、昭和24年に第1回が開催され、平成25年で第64回を迎えた。この歴史ある松阪肉牛共進会は全国より注目を受けている。そこで特産松阪牛に特化した持続的な成長戦略とともに、松阪牛ブランド、松阪茶のPRをはじめ地域の農林水産業などの振興及び活性化を図った。牛まつり当日は約35,000人の来場者があった。

委託先：松阪牛まつり実行委員会

事業名	農業総務一般経費				農水振興課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
3,123,218				8,604	3,114,614	2,969,061

2種非常勤賃金等 2,022,014円、報償費 15,000円、旅費 29,900円、消耗品費 790,131円、郵送料 155,065円、プリンター借上料 99,108円、備品購入費 12,000円

(款) 6農林水産業費 (項) 1農業費 (目) 3農業振興費

(単位 円)

事業名	農業後継者対策事業補助金					農水振興課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
200,000					200,000	200,000

事業主体	事業量	市補助金	成 果
松阪市農村青少年協議会	交流会、研修会等の開催	200,000	松阪市農村青少年協議会(会員 20人)の視察研修、小学校での食農教育や農業体験等の活動を通じて後継者間の連帯感が深まり、地域農業における技術提携及び情報共有など担い手育成を図ることができた。

事業名	特産振興事業補助金					農水振興課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,700,000					2,700,000	2,700,000

事業主体	事業量	市補助金	成 果
松阪農業協同組合 一志東部農業協同組合	松阪農協(限度額) 2,430,000 一志東部農協(限度額) 270,000	2,700,000	松阪農協、一志東部農協の各生産者部会への活動支援を行うことで、特産品の栽培技術、品質向上及び経営の安定化を図ることができた。 ・松阪農協(松阪赤菜ほか6品目) ・一志東部農協(嬉野大根ほか3品目)

事業名	農業振興地域整備計画基礎調査事業費					農水振興課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,648,500					1,648,500	2,180,850

農業振興地域の整備に関する法律に基づく、農業振興地域整備計画の見直しのため、農用地区域変更箇所データの更新及びデータ更新後の図面作成等を実施し、通常業務での事務処理の効率化を図ることができた。

事業名	茶防霜施設設置補助金					林業・農山村振興課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
694,000					694,000	656,000

事業主体	事業量	市補助金	成 果
茶農家等	ファン設置数 改修 20基 対象茶園面積 222a	694,000	市の特産品である「松阪茶」の降霜被害を未然に防止するための施設設置に対して支援を行うことで生産の安定と品質の維持、向上を図ることができた。

事業名	茶業組合補助金					林業・農山村振興課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
540,000					540,000	540,000

事業主体	事業量	市補助金	成 果
松阪市茶業組合	研修等の開催、各種品評会への出品活動等 出品数 全国 8点 関西 68点	540,000	松阪市茶業組合（組合員数 20）の活動により、組合員が生産する松阪の深蒸し煎茶を全国・関西茶品評会への出品を奨励し、栽培意欲の増進及び品質向上を図った。この結果、関西茶品評会では個人の部の上位入賞と産地賞を受賞した。

事業名	松阪飯多農業共済事務組合負担金					農水振興課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
71,676,000					71,676,000	72,387,800

松阪飯多農業共済事務組合の運営に係る経費の応分の負担を行うことで、同組合が実施する農業共済事業を円滑に運営し、地域の農業振興に寄与することができた。

均等割10% 2,825,000円、農家戸数割30% 21,730,000円、規模点数割60% 47,121,000円

事業名	松阪茶PR推進事業費					林業・農山村振興課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
900,000					900,000	1,400,000

松阪市茶業組合との委託契約により、松阪産の茶葉を利用したペットボトル茶を作製し、市内等14の中学校への配布をはじめ、ベルファームや道の駅に加え新たに市民病院での販売を実施した。また、松阪牛まつりや松阪茶グランプリ等のイベントにおいて普及PRの取り組みを積極的に行った。

委託先：松阪市茶業組合

事業名	アライグマ対策事業費					農水振興課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
323,417					323,417	-

特定外来生物であるアライグマの目撃、被害等があり、被害の軽減等を図っていくため「松阪市アライグマ防除実施計画」を策定した。市広報誌等で周知し、目撃情報により猟友会の協力を得て、捕獲に取り組んだ。

捕獲頭数：11頭（内補助金対象 4頭 補助対象は8月1日以降の捕獲）／捕獲用檻購入：10基

事業名	各種団体等負担金					農水振興課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
244,000					244,000	245,000

・松阪地域農業振興協議会（松阪市ほか3町、関係3農協で構成）分担金 214,000円

・全国棚田（千枚田）連絡協議会（飯南管内深野地区）会費 30,000円

事業名	農業振興一般経費					農水振興課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
271,617					271,617	497,920

松阪農協管内の梨、ストック品評会において市長賞を授与することにより、生産意欲の増進に寄与できた。また、松阪地域農業振興協議会先進地視察、農業関係制度説明会等への職員の派遣を行った。

報償費（記念品） 20,000円、旅費 24,000円、消耗品費 193,517円、印刷製本費 27,300円、使用料及び賃借料 6,800円

(款) 6農林水産業費 (項) 1農業費 (目) 4畜産振興費	(単位 円)
---------------------------------	--------

事業名	松阪肉牛協会補助金					農水振興課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
350,000					350,000	350,000

事業主体	事業量	事業費	市補助金	成果
松阪肉牛協会	枝肉共進会開催 出品頭数 35頭	1,209,800	350,000	松阪肉牛協会が東京で開催する枝肉共進会に補助し、松阪牛の振興と更なる品質の向上を図り、名声保持等に努めた。 最優秀賞1席 343万円 平均価格 168万円

事業名	松阪肉牛共進会出品奨励事業補助金					農水振興課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
3,920,000					3,920,000	3,920,000

事業主体	事業量	事業費	市補助金	成果
松阪肉牛共進会	対象頭数 49頭	3,920,000	3,920,000	松阪肉牛共進会本選出場牛に奨励補助金を交付し、特産松阪牛の奨励、松阪牛の名声保持に努めた。 優秀賞1席 2,300万円 平均価格 286万円

事業名	特産松阪牛出荷奨励事業補助金					農水振興課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,680,000					1,680,000	2,720,000

事業主体	事業量	事業費	市補助金	成果
(株)三重県松阪食肉公社	対象頭数 21頭	1,680,000	1,680,000	松阪食肉公社が運用する松阪牛の枝肉ネットオークションに、出品する特産松阪牛に奨励補助金を交付し、生産振興を図るとともに、新規販売店の参加があった。 平均枝肉価格：119万円

事業名	松阪牛PR推進事業費					農水振興課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
500,000					500,000	500,000

松阪牛かわら版（第18・19号）を発行し、関係機関や、松阪牛シール利用店舗などへ配置し、多くの消費者の方々に松阪牛の安全安心に向けた取組を情報発信するとともに、松阪牛まつりでは、松阪牛紹介コーナーを設置し、来場者に松阪牛クリアファイル、シールのマグネットの配布を行い、松阪牛個体識別管理システムの周知を行った。

※かわら版18号 646か所 20,650枚／かわら版19号 649か所 21,350枚

委託先：松阪牛協議会

事業名	松阪食肉公社食の安全安心対策支援事業負担金					農水振興課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
19,010,000					19,010,000	19,061,000

事業主体	事業量	事業費	市補助金	成果
(株)三重県松阪食肉公社	衛生管理向上への施設改善等	65,000,000	19,010,000	県中南勢地域の食肉の拠点施設である松阪食肉公社の施設整備等に支援し、安全安心な食肉の提供に努めた。 (三重県他、関係市町負担)

事業名	特産松阪牛素牛導入促進事業補助金					農水振興課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
4,190,000					4,190,000	3,600,000

事業主体	事業量	事業費	市補助金	成果
松阪農業協同組合	対象戸数 15戸 対象頭数 61頭	4,190,000	4,190,000	特産松阪牛の素牛となる兵庫県産子牛を導入する市内肥育農家に補助し、肥育コストの負担軽減、長期肥育技術の継承、特産松阪牛の頭数維持等に努めた。また、地域産稲わらを給餌する農家に加算補助し耕畜連携を図った。

事業名	各種団体等負担金					農水振興課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
38,000					38,000	40,000

特産松阪牛の肥育技術の継承と振興のために開催する松阪肉牛共進会の開催経費を関係市町、農協等の関係団体で負担することで、松阪肉牛共進会の開催を維持することができた。

交付先：松阪肉牛共進会

事業名	畜産振興一般経費					農水振興課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
36,541					36,541	62,796

松阪農業公園ベルファームで開催した特産松阪牛の祭典である松阪肉牛共進会において、優秀賞を受賞した松阪牛生産農家に対し表彰の授与、トロフィーを贈呈することで生産意欲を増進することができた。

- ・報償費（記念品） 29,998円
- ・消耗品費 6,543円

(款) 6農林水産業費 (項) 1農業費 (目) 5水田農業構造改革対策費

(単位 円)

事業名	新たな需給調整システム確立推進事業費					農水振興課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
14,315,450		12,000,000		33,551	2,281,899	14,181,184

松阪市農業再生協議会が実施する米の生産目標数量配分をはじめ、国の事業である経営所得安定対策制度に係る、作付状況の確認、水稻生産調整実施計画書の配布・調整や電算処理事務等を行い、事業の計画的かつ円滑な実施を図った。

米の生産目標達成状況

	本庁	三雲	嬉野	飯南	飯高	計
水稻目標面積	2,747ha	500ha	592ha	108ha	95ha	4,042ha
水稻作付面積	2,986ha	508ha	565ha	70ha	58ha	4,187ha
達成・未達成	未達成8.7%超過	未達成1.6%超過	達成	達成	達成	未達成3.5%超過

事業名	水田農業支援対策事業補助金					農水振興課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
52,666,891					52,666,891	52,662,185

市域全体を平坦地域と中山間地域に2元化する中で、地域の特性を活かした、米の生産調整の計画的かつ継続的な実施を図るため、平坦地域では、麦、大豆等の作付に対する支援を行い、水田農業経営の安定化を図ることができた。また、中山間地域においては、地域特性に応じた作物の作付や、生産条件が不利な地域における農業生産活動の継続に対する支援を行うことで耕作放棄地の発生抑制などを行うことができた。

地域別補助の内容

	協 議 会 名	助 成 内 容	対象面積	補助金
J A 松 阪	本庁管内	地域集積加算事業	886.1ha	19,581,833
		種子代補助事業	1,702.8ha	14,179,128
		中山間地域転作作物助成事業	11.4ha	1,716,450
	飯南地域管内	中山間地域転作作物助成事業	6.4ha	954,000
	飯高地域管内	中山間地域転作作物助成事業	1.3ha	197,955
J A 一 志 東 部	三雲地域管内	地域集積加算事業	207.9ha	4,595,441
		種子代補助事業	196.0ha	1,135,829
	嬉野地域管内	地域集積加算事業	319.5ha	7,060,408
		種子代補助事業	467.5ha	2,029,647
		中山間地域転作作物助成事業	8.1ha	1,216,200
計			3,807.0ha	52,666,891

事業名	飼料用米生産推進事業補助金					農水振興課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,499,628					2,499,628	2,493,596

円滑な米の需給調整と食料自給率の向上を図るために、飼料用米等の生産者と実需者（利用する畜産農家）の双方に支援を行うことで、飼料用米の生産の定着化及び安定化等、水田農業の推進を図った。

作付面積：10.09ha 作付者：16人 利用数量：269,990kg 利用畜産農家：7戸

事業名	集落営農法人化支援事業費補助金					農水振興課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
400,000		400,000			0	-

農地の計画的利用やコスト軽減を図るとともに、対外的な信用力の向上により経営発展を見込み法人化した集落営農組織を支援することで、持続可能な地域農業の推進を図った。

対象集落営農組織：農事組合法人 星の郷（旧星合営農組合）

〔款〕6農林水産業費（項）1農業費 **（目）6地域農政推進活動費** （単位 円）

事業名	経営体育成支援事業費補助金					農水振興課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
14,764,000		14,764,000			0	-

認定農業者である担い手等が行う、規模拡大等への設備投資に対して助成することで、経営体の育成・安定化に努め、持続可能な農業の発展等を図った。

対象者：6経営体 補助率：10/10

導入機械等：コンバイン、ブームスプレイヤー、乗用摘採機、防除機

事業名	農業版就職支援事業費補助金					農水振興課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
270,000		135,000			135,000	-

就農を希望する若年研修生に対して、農業技術や農地の確保、地域への溶け込みなどをサポートリーダーが支援することで、就農希望者の農業技術習得と地域農業の活性化を図った。

サポートリーダー：1人 研修生：1人 サポート期間：9か月

事業費：30,000円/月×9か月＝270,000円 補助率：1/2

事業名	環境保全型農業直接支払事業交付金					農水振興課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
22,800		11,400			11,400	22,800

化学肥料や農薬を使用しない有機農業に取り組む農業者に直接的な支援を行うことで、環境保全に効果の高い営農活動の推進を図った。

有機水稻栽培農家：1戸 交付対象面積：57a

事業名	農業経営基盤強化促進事業費					農水振興課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
559,536					559,536	721,002

農業経営基盤の強化の促進に関する基本構想に掲げる認定農業者の育成、発掘及び利用権設定等促進事業を推進することで、担い手における農業経営の効率化及び安定化を図ることができた。また、JA等関係機関と連携することで、集落営農組織の育成、支援を推進し地域農業の振興を図った。

新規認定農業者数 14件、再認定（更新） 17件、平成25年度末認定件数 161件、
集落営農組織数 30組織

事業名	中山間地域等直接支払事業交付金					林業・農山村振興課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
7,836,421		5,877,306			1,959,115	7,836,421

中山間地域等における耕作放棄地の発生防止、農地等の多面的機能の確保のため、水路・農道等の管理など集落ぐるみで取り組む農業生産活動等を「直接支払制度」によって支援し地域農業の維持、継続を図った。

管内別	取り組み地区名				対象面積	交付額
本庁管内	広瀬	与原	矢津(古茂喜)	矢津(大広)	13.9ha	2,846,130
嬉野管内	合ヶ野	矢下(井置)	滝之川		6.7ha	1,403,136
飯南管内	夏明	神路山	長野	下仁柿(北沖)	11.0ha	1,851,022
飯高管内	栗野	乙栗子	七日市		8.3ha	1,736,133
合計	14地区				39.9ha	7,836,421

事業名	集落営農組織施設整備支援事業補助金					農水振興課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,106,000					1,106,000	-

農業従事者の高齢化や兼業化が進展する中、作業体制及び農機具導入を共同で行う集落営農組織の支援を行うことで、組織の強化や作業効率等の向上を図った。

補助対象組織：1組織 補助率：1/2 導入機械：乾燥機

事業名	農業経営基盤強化資金等利子補給促進事業補助金					農水振興課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,528,021		715,491			1,812,530	2,745,766

効率的かつ安定的な農業経営体として認定している認定農業者の育成支援として、経営規模の拡大や生産性向上のために借り入れる、農業経営基盤強化資金等の制度資金の借入金利子の補給を行い、経営改善を行う認定農業者の意欲の増進等を図った。

農業経営基盤強化資金利子補給件数 20件

農業近代化資金利子補給件数 59件

事業名	新規就農者総合支援事業費補助金					農水振興課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
4,500,000		4,500,000			0	2,250,000

経営の不安定な経営開始初期段階の青年就農者に対して、給付金を給付することで、新規就農者の拡大等に努め、地域農業の活性化を図ることができた。

給付対象者：3人 交付単価：1,500,000円/1人

管内	年齢	経営部門及び面積
本庁	41	水稻26.8ha、小麦32.8ha、大豆39.6ha
嬉野	42	水稻 5.7ha、小麦 2.7ha、野菜 1.0ha
嬉野	29	水稻13.0ha、小麦 5.5ha、大豆 8.0ha、野菜0.8ha

事業名	農用地利用集積特別対策事業費補助金					農水振興課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
32,277,000		32,277,000			0	11,731,500

認定農業者など地域の中心となる経営体への農地集積や分散した農地の連坦化に協力する農地所有者に対して、貸付面積に応じた補助金を交付することで、中心経営体の農業経営の効率化及び安定化を図ることができた。

経営転換協力金

戸数：78戸 面積：6,467a 交付金額：32,000,000円

分散錯圃解消協力金

戸数：19戸 面積：554a 交付金額：277,000円

(款) 6農林水産業費 (項) 1農業費	(目) 7農業施設費	(単位 円)
----------------------	------------	--------

事業名	ベルファーム施設管理事業費					農水振興課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
49,623,675				1,400,000	48,223,675	52,676,973

松阪農業公園ベルファームは、都市と農村の交流拠点、自然や農業について学ぶ体験施設として設置され、農業や地域産業の振興を支援し、地域住民に喜ばれる農業公園としての運営に努めてきた。「株式会社松阪協働ファーム」を指定管理者に指定し、来園者への食育、緑育、健育を推進するとともに安全安心な地域産品やサービスの提供を行った。

委託料 45,000,000円、施設修繕料 4,482,975円、備品購入費 140,700円

※利用状況 計501,015人

月	人 数	月	人 数	月	人 数
4月	54,053人	8月	36,288人	12月	35,049人
5月	75,963人	9月	38,655人	1月	29,457人
6月	42,351人	10月	44,122人	2月	27,488人
7月	31,550人	11月	43,133人	3月	42,906人

事業名	多目的研修集会施設管理事業費					農水振興課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
3,222,673					3,222,673	3,356,276

農業者等地域住民の健康増進等に寄与する施設である多目的研修集会施設の効率的な管理運営等により、利用者に快適なサービスの提供を行った。

管理人賃金等 1,835,527円、需用費 546,478円、役務費 63,221円、
施設管理委託料 753,165円、使用料及び賃借料 24,282円

※利用状況 (和室、会議室、調理室、トレーニング室) 758件 延4,216人

区分 月	利用件数 (件)	利用者数 (人)	区分 月	利用件数 (件)	利用者数 (人)
4月	70件	360人	10月	70件	440人
5月	73件	432人	11月	61件	313人
6月	68件	431人	12月	53件	249人
7月	65件	353人	1月	46件	230人
8月	64件	400人	2月	59件	294人
9月	58件	285人	3月	71件	429人

事業名	飯南茶業伝承館管理事業費				林業・農山村振興課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,099,500					2,099,500	2,098,660

関西茶品評会では農林水産大臣賞等、優良産地として産地賞を連続受賞した。また茶の手もみ体験、お茶の淹れ方教室等を通し、茶の歴史と情報の発信を行った。

指定管理委託料（指定管理者：松阪市茶業組合） 1,900,000円、需用費（修繕料） 199,500円

利用室名	内容	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
製茶場	件数	23	3	6	0	2	1	1	1	2	1	2	2	44
	人員	224	41	35	0	18	28	7	1	61	6	8	4	433
仕上場	件数	12	18	10	9	1	1	1	1	0	1	2	1	57
	人員	43	30	48	23	1	2	7	1	0	6	8	2	171
研修室	件数	30	21	11	9	6	3	2	10	7	5	4	4	112
	人員	311	77	55	23	59	31	21	96	118	65	48	43	947
展示室	件数	6	2	2	0	1	3	1	1	2	0	2	0	20
	人員	161	32	5	0	3	30	7	1	61	0	8	0	308
計	件数	71	44	29	18	10	8	5	13	11	7	10	7	233
	人員	739	180	143	46	81	91	42	99	240	77	72	49	1859

事業名	飯高産業振興センター管理事業費				林業・農山村振興課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
4,467,315				1,234,055	3,233,260	4,953,875

地域資源を活用する特産品開発、試験研究、農産物の加工、市場調査、販路開拓、技術の習得、都市交流の促進に努めた。

賃金等 2,081,002円、需用費 1,830,172円、役務費 103,213円、委託料 40,110円、
使用料 352,302円、原材料 29,646円、備品購入費 30,870円

施設名		内容	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
管理棟		件数	11	19	19	17	21	11	12	25	20	22	41	33	251
		人員	16	20	42	44	27	19	13	44	24	23	68	37	377
作業棟	こんにゃく製造室	件数	1	0	0	0	0	0	1	2	1	1	0	2	8
		人員	1	0	0	0	0	0	1	2	1	1	0	2	8
	餅製造室	件数	0	1	0	0	0	0	0	4	2	0	2	1	10
		人員	0	3	0	0	0	0	0	10	5	0	4	2	24
	研究開発 兼体験室	件数	50	44	44	42	42	42	46	47	41	35	39	41	513
		人員	151	135	120	108	125	151	167	180	163	121	137	138	1,696
計		件数	62	64	63	59	63	53	59	78	64	58	82	77	782
		人員	168	158	162	152	152	170	181	236	193	145	209	179	2,105

事業名	飯南和紙和牛センター管理運営事業費					林業・農山村振興課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算	
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源		
650,617					650,617	659,124	

深野和紙保存会による原料の調整、和紙づくり体験、松阪牛に関する展示を行い、来訪者の視察見学等に活用した。

需用費 130,132円、役務費 55,440円、委託料 465,045円

利用室名	内容	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
和紙体験	件数（件）	0	0	0	0	1	2	1	7	7	4	1	4	27
	人員（人）	0	0	0	0	11	18	9	52	173	115	6	60	444
和牛展示	件数（件）	2	4	0	0	1	3	0	4	0	1	1	0	16
	人員（人）	3	22	0	0	2	24	0	25	0	24	3	0	103
計	件数（件）	2	4	0	0	2	5	1	11	7	5	2	4	43
	人員（人）	3	22	0	0	13	42	9	77	173	139	9	60	547

事業名	飯高地域資源活用交流施設管理事業費					林業・農山村振興課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算	
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源		
19,317,128					19,317,128	19,697,794	

指定管理者制度により「株式会社飯高駅」に委託した。

飯高地域の自然資源、人文資源等の地域資源を高度活用した憩いと潤いの場として、地場産業と観光、交流、癒し空間を有機的に結合させ、併せて就労の機会と市民のふれあいの場として地域活性化を推進した。

委託料 19,200,000円、原材料費 117,128円

※利用状況 計 356,850人

施設	人数
レストラン	71,272人
温泉館	123,968人
いいたかの店	152,272人
飯高茶屋	8,725人
味楽工房	613人

事業名	飯高地域資源活用交流施設整備事業費					林業・農山村振興課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算	
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源		
3,383,100			3,100,000	200,000	83,100	-	

いいたかの店と味楽工房の間の壁を取り払い、いいたかの店の面積拡張工事を行った。

また、温泉館からいいたかの店への出入り口を増設したことにより、施設の有効活用を図った。

工事請負費 3,383,100円

(款) 6農林水産業費 (項) 1農業費	(目) 8農地費
----------------------	----------

(単位 円)

事業名	市単土地改良事業費				農村整備課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
41,490,594			7,400,000	3,758,760	30,331,834	48,792,587

基盤整備の未整備地域において、農業者の負担軽減や効率的な農業経営を図るため、農道、水路などの施設整備を実施し、施設の維持管理費の軽減、農家経営の安定と合理化を図ることができた。

事業内容	工事請負費		原材料費		重機借上料		合 計	
	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額
農道整備	1	178,500	69	8,105,334	20	763,560	90	9,047,394
用水路整備	8	5,305,351	66	10,590,631	9	998,340	83	16,894,322
排水路整備	1	1,095,150	6	1,718,635	9	466,411	16	3,280,196
用排水路整備	2	1,191,750	3	161,640	0	0	5	1,353,390
井堰整備	0	0	1	24,590	2	153,750	3	178,340
ため池整備	2	1,959,300	12	2,372,303	0	0	14	4,331,603
揚水機整備	2	1,348,200	2	432,075	0	0	4	1,780,275
その他（ゲート改良、池の手摺り塗装、池のバルブ調整など）	2	2,888,550	11	1,518,631	3	217,893	16	4,625,074
合 計	18	13,966,801	170	24,923,839	43	2,599,954	231	41,490,594

工事請負費の概略

工 事 名	工事内容	工事費
大阿坂町用水ゲート改良工事	用水ゲート 1.0基	1,907,850
上川町排水路改良工事	底張ＣＯ L=361m	1,095,150
古井町用水路改良工事	ＰＬ水路・Ｕ字溝 L=67m	688,800
新松ヶ島町用水路改良工事	Ｕ字溝 L=117m	1,748,250
岩内町ため池改修工事	ブロック積工 A=39㎡	1,341,900
立野町ため池改修工事	ブロック積工 A=14㎡	617,400
小野町農道修繕工事	修繕 1.0式	178,500
新開町用水路修繕工事	修繕 1.0式	119,700
塚本町樋門修繕工事	修繕 1.0式	980,700
嬉野須賀町下竜王野揚水ポンプ改良工事	水中ポンプ 1.0基	997,500
嬉野釜生田町用排水路改良工事	Ｕ字溝 L=30m	292,950
嬉野滝之川町水路橋補修工事	補修 1.0式	298,200
嬉野権現前町用排水路改良工事	Ｕ字溝 L=3.6m	898,800
嬉野宮古町用水管修繕工事	修繕 1.0式	294,000
市場庄町揚水ポンプ取替工事	揚水ポンプ 1.0基	350,700
飯南町粥見赤滝用水管理道他改良工事	修繕 1.0式	983,551
飯南町上仁柿吹ヶ野用水路修繕工事	修繕 1.0式	173,250
飯高町宮前用水路改良工事	用水路工 L=33m	999,600
合 計		13,966,801

事業名	公共事業等附帯事業費				農村整備課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
4,944,450			4,500,000		444,450	1,071,000

ほ場整備実施地区における、区画整理事業完了後、市道として管理をしていく市道認定予定路線の舗装工事を行い、農村環境の整備を図るとともに、市道路管理者への管理移管の条件を整えた。

地区名	工事費	事業内容
櫛田上	4,944,450	農道舗装工事 延長 356.9m 幅員 2.5～4.5m

事業名	土地連合会賦課金					農村整備課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,920,000					1,920,000	2,458,000

三重県土地改良事業団体連合会への賦課金。土地改良事業を行う者の協同組織により、土地改良事業の適切かつ効率的な運営を行う事ができた。

平等割 10,000円 耕地面積割 (7,710ha) 100,000円 特別賦課金 1,810,000円

事業名	団体営基盤整備促進事業費					農村整備課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
10,786,600		6,995,000		1,121,580	2,670,020	9,279,900

殿村地区において、用水の供給源となっている井戸が、地下水位の変動により、年々農地に供給できにくくなり、用水不足を解消するため、新たに深井戸を設置するなど用水施設整備を行った。その結果、用水の供給量が改善され、安定した農業経営を行うことができた。

地区名	事業内容	事業費	事業費内訳	
			工事費	事務費
殿村地区	揚水ポンプφ80mm 1.0基 設置 送水管φ125mm L=683m 設置	10,786,600	10,680,600	106,000

事業名	ふるさと・水と土保全対策基金積立金					農村整備課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
384,492				384,492	0	520,122

ふるさと・水と土保全対策基金積立金 384,492円（平成25年度末現在高 77,946,718円）

事業名	県営ため池等整備事業調査設計業務委託事業費					農村整備課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
5,250,000		5,250,000			0	-

1級河川である雲出川に設置されている三雲用水土地改良区管理の笠松頭首工の改修にかかる事業計画書を作成した。

事業名	三雲農業集落排水管理事業費					農村整備課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
4,792,311				1,204,350	3,587,961	4,000,247

三雲管内における農村総合整備モデル事業で整備を行った集落排水管路施設を良好な状態に保つため、施設の修繕、管路清掃などを行い、施設の維持管理に努めた。

地域	区分		委託先	金額
三雲管内	修繕料	フロート取替など		1,204,350
	委託料	清掃業務委託	(株) 朝日管清興業など	1,741,512
	その他管理経費（消耗品費、光熱水費など）			1,846,449
	小計			4,792,311

事業名	小規模土地改良事業補助金					農村整備課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,065,000					1,065,000	1,132,000

土地改良施設の緊急的な改修、修繕を行う農家団体に対し支援を行うことにより、農業者の施設維持管理費の軽減、農業経営の安定化を図ることができた。

交付先	工事名	事業内容	事業費	市補助金
野村町自治会	野村町揚水ポンプ修繕工事	インペラ取替え 3枚	449,400	134,000
東町細道ほ場整備組合	東町用水管修繕工事	漏水復旧 1.0式	399,000	119,000
黒野水利組合	嬉野黒野町水中ポンプ・制御盤取替工事	水中ポンプ 1.0基 制御盤取替え 1.0面	1,473,150	441,000
谷野水利組合	飯高町宮本用水管修繕工事	漏水復旧 1.0式	1,239,000	371,000
合 計				1,065,000

事業名	県営広域営農団地農道整備事業負担金					農村整備課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
705,000			600,000		105,000	12,413,000

松阪市を中心とした生活圏をもつ1市3町からなる農業地帯の農地を広域営農団地として設定し、その団地内の生産地から市場への農産物流通ルートの基幹となる道路を県営事業により整備を行ったことにより、農産物流通の合理化、農業生産活動の近代化ならびに農村地域の生活環境の向上を図ることができた。

中南勢二期地区松阪工区（松阪市阿波曾から山室、L=2,372m）

事業期間 平成12年度から平成25年度（負担割合 国 50% 県 35% 市 15%）

地区名	事業費	事業内容
中南勢二期地区	4,700,000	広域農道松阪工区 附帯工事 一式

事業名	県営ため池等整備事業（小規模）負担金					農村整備課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
19,840,000			12,400,000	6,036,000	1,404,000	6,820,000

伊勢寺町地内の又刈池は堤体がぜい弱で、老朽化による漏水、浸食等が著しく進行し、破損する危険性があり、決壊による下流域の農地及び家屋、公共施設などへの被害が想定されることから、災害の未然防止のため県営事業により改修を行った。

事業期間 平成23年度から平成26年度（負担割合 国 50% 県 30% 市 14% 地元 6%）

地区名	事業費	事業内容
又刈池地区	98,600,000	堤体工 L=200m 取水施設・洪水吐の整備 一式

事業名	県営特定農業用管水路等特別対策事業負担金					農村整備課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,272,600			1,100,000		172,600	1,995,000

大阿坂町、小阿坂町地内に配管されている一志南部用水用水管の有害な石綿管が使用されている区間を、石綿以外の製品へ布設替えするため、用水管の整備を県営事業により行い、安全性の向上を図ることができた。

事業期間 平成21年度から平成28年度（一志南部一期地区）
（負担割合 国 55% 県 35% 市 7% 改良区 3%）

地区名	事業費	事業量
一志南部一期地区	18,182,000	一志南部用水（パイプライン） 既設管撤去 L=40m （石綿管、口径900mm） 測量設計費 一式

事業名	県営中勢広域営農団地農道整備事業負担金					農村整備課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
717,000			600,000		117,000	1,823,000

松阪市と津市の農地を広域営農団地として設定し、その団地内の生産地から市場への農産物流通ルートの基幹となる道路を県営事業により整備を行い、農産物流通の合理化、農業生産活動の近代化ならびに農村地域の生活環境の向上を図ることができた。

中勢三期地区嬉野三雲工区（嬉野権現前町から曾原町の国道23号線までの3km）

事業期間 平成7年度から平成25年度
（負担割合 国 50% 県 35% 市 15%（15%の内、松阪市 6.8%、津市 8.2%））

地区名	事業費	事業内容
中勢三期地区	10,600,000	附帯工事 一式

事業名	農地・水・農村環境保全向上活動事業費					農村整備課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
13,205,220		303,000			12,902,220	13,258,640

用排水路、ため池、農道など農業用施設の適切な保全管理と、水質や生態系さらに農村景観形成などの農村環境の保全を目的とする共同活動と、施設の修繕・更新を目的とする向上活動に取り組む集落組織に対して支援を行った。これらにより、昔ながらの意見調整や共同作業など農村集落の持つ機能の維持増進と、水路など施設の健全な保全を図るための新たな仕組みが創られ、定着を図ることができた。

事業期間 共同活動：平成24年度から平成28年度
向上活動：平成23年度から平成25年度
（負担割合 国 50% 県 25% 市 25%）

交付先	事業内容	事業費	市負担金	事業推進事務経費
三重県農地・水・環境保全向上対策協議会	共同活動組織数 19 対象農用地 130,387a	42,290,880	10,572,720	303,000
	向上活動組織数 5 対象農用地 22,356a	9,318,000	2,329,500	

事業名	土地改良施設維持管理適正化事業補助金					農村整備課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1, 100, 000					1, 100, 000	700, 000

農業水利施設の老朽化が進む中で、土地改良区が施設の整備を行う土地改良施設維持管理適正化事業に対し支援を行い、施設機能の保持と耐用年数の確保、また農家の費用負担の軽減を図ることができた。

交付先	事業内容	事業費	市補助金
櫛田土地改良区	櫛田町揚水機場整備補修	4, 000, 000	400, 000
櫛田土地改良区	菅生町吐出水槽整備補修	2, 000, 000	200, 000
嬉野町三郷井土地改良区	三郷井頭首工整備補修 (既設樋管の補強)	5, 000, 000	500, 000
合 計		11, 000, 000	1, 100, 000

事業名	農業基盤整備促進事業費					農村整備課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
4, 620, 000	2, 310, 000			693, 000	1, 617, 000	-

上ノ庄地区頭首工において、経年劣化に伴いゲートの転倒作動に影響を与え、営農に支障をきたしていたため、操作機器類の取替により、用水の供給量が改善され、安定した農業経営を行うことができた。

地区名	事業内容	事業費	事業費内訳	
			工事費	事務費
上ノ庄地区	油圧ユニット取替え 1.0基 操作盤取替え 1.0面 油圧配管取替え 1.0式	4, 620, 000	4, 620, 000	0

事業名	震災対策農業水利施設整備事業費					農村整備課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
40, 123, 650		40, 123, 000			650	-

市内に数多くある農業用ため池については、その施設の状況がどのような状態なのか把握されていない部分が数多くあり、それらのため池の状況確認を行うために、一斉点検、資料作成を行い、ため池の管理者への資料提供を行うことができた。

委託先	事業内容
三重県土地改良事業団体連合会	ため池一斉点検 144か所 基礎資料作成 54か所

事業名	農業用施設緊急補修事業補助金					農村整備課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
980, 000					980, 000	-

土地改良区が県単基幹水利施設緊急調査・補修事業を活用し行った倒伏用水路壁の復旧工事に対し支援し、通水断面が確保され、用水の安定供給が可能となった。また、農家の施設維持管理経費の負担軽減を図ることができた。

交付先	事業内容	事業費	市補助金
櫛田川祓川沿岸土地改良区	左岸3号幹線水路復旧工事 用水路補修 L=6.8m H=0.9m、B=2.4m	2,000,250	980,000

事業名	弁護士委託等事業費					農村整備課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
105,000					105,000	-

平成25年（ハ）第117号境界確定請求事件についての訴訟行為委任委託

事業名	損害賠償金					農村整備課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
79,858				70,998	8,860	-

除草作業中に飛び石による通行車両の窓ガラス破損と三雲農業集落排水マンホール蓋破損による軽自動車のパンクに対する損害賠償金

事業名	各種団体等負担金					農村整備課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
93,000					93,000	93,000

三重県農道管理協議会の年会費であり、農道事業及び農道管理を行う者、又は行おうとする者の共同組織により、農道事業及び農道管理の効率的かつ適正な促進を図った。

平等割 10,000円 耕地面積割 33,000円（面積：7,710ha） 農道延長割 50,000円（延長：196,438m）

事業名	農地一般経費					農村整備課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
6,022,538					6,022,538	5,200,731

農地関係の一般事務費及び維持管理費

道路賠償責任保険料、公共工事設計積算単価データ・システム利用料、阿波曾蛸路トンネルほか防災設備及び照明設備点検整備業務委託、ふるさと農道草刈業務委託、古田池公園管理委託、須賀井除塵機点検清掃業務委託 ほか

事業名	農業集落排水事業特別会計繰出金					農村整備課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
49,378,478					49,378,478	49,338,478

（内訳）公債費 28,058,478円 事務費 21,320,000円

事業名	県営湛水防除事業負担金（繰越分）					農村整備課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
915,000			800,000		115,000	-

湛水による農作物の被害などを未然に防止するため、排水機場、排水路を整備し、地区住民の生活及び営農の安定を図ることができた。

事業期間 平成10年度から平成25年度（負担割合 国 50% 県 35% 市 15%）

事業名	地区名	事業費	事業内容
県営湛水防除事業負担金	櫛田地区	6,100,000	下七見排水機場建屋外壁防水工一式

事業名	県営広域営農団地農道整備事業負担金（繰越分）					農村整備課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,250,000			2,100,000		150,000	-

松阪市を中心とした生活圏をもつ1市3町からなる農業地帯の農地を広域営農団地として設定し、その団地内の生産地から市場への農産物流通ルートの基幹となる道路を県営事業により整備を行い、農産物流通の合理化、農業生産活動の近代化ならびに農村地域の生活環境の向上を図ることができた。

中南勢2期地区松阪工区（松阪市阿波曾から山室、L=2,372m）

事業期間 平成12年度から平成25年度（負担割合 国 50% 県 35% 市 15%）

地区名	事業費	事業内容
中南勢二期地区	15,000,000	道路附帯工一式

事業名	県営ため池等整備事業（小規模）負担金（繰越分）					農村整備課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
5,180,000			4,600,000		580,000	-

伊勢寺町地内の又刈池は堤体がぜい弱で、老朽化による漏水、浸食等が著しく進行し、破損する危険性があり、決壊による下流域の農地及び家屋、公共施設などへの被害が想定されることから、災害の未然防止のため県営事業により改修を行った。

事業期間 平成23年度から平成26年度（負担割合 国 50% 県 30% 市 14% 地元 6%）

地区名	事業費	事業内容
又刈池地区	37,000,000	提体工 L=80m 取水工、洪水吐工一式

事業名	県営特定農業用管水路等特別対策事業負担金（繰越分）					農村整備課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
5,708,000			5,500,000		208,000	-

大阿坂町、小阿坂町地内に配管されている一志南部用水用水管の有害な石綿管が使用されている区間を、石綿以外の製品へ布設替えするため、用水管の整備を県営事業により行い、安全性の向上を図ることができた。

事業期間 平成21年度から平成28年度（一志南部一期地区）

負担割合 国 55% 県 35% 市 7% 改良区 3%（緊急経済対策分：事業費 54,546,000円）

国 50% 県 35% 市 10.5% 改良区 4.5%（一般分：事業費 18,000,000円）

地区名	事業費	事業内容
一志南部一期地区	72,546,000	一志南部用水（パイプライン） 用水路工 Φ900の強化プラスチック 複合管 L=260m 既設管撤去工 L=800m

(款) 6農林水産業費 (項) 1農業費 (目) 9ほ場整備事業費

(単位 円)

事業名	県営ほ場整備事業土地改良区補助金					農村整備課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
4,620,000					4,620,000	4,635,000

ほ場整備事業を実施している土地改良区の円滑な運営と組合員の負担軽減を図るため、その運営に要する経費の一部に対し支援を行うことにより、土地改良区の円滑な運営、ほ場整備事業の推進を図ることができた。

交付先	事業内容	事業費	市補助金
		(うち補助対象)	
櫛田上土地改良区	職員2人の人件費及び土地改良区の運営費	5,596,362	1,620,000
		(3,240,782)	
朝見上土地改良区	職員3人の人件費及び土地改良区の運営費	6,196,310	3,000,000
		(6,006,310)	
合 計		11,792,672	4,620,000
		(9,247,092)	

事業名	県営経営体育成基盤整備事業負担金					農村整備課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
8,928,500			2,600,000		6,328,500	9,404,250

水田の高度利用を主体とした農業生産性の向上、農業経営の合理化を図り、大規模なほ場を造り、水路、農道など生産基盤を一体的に整備し、担い手による集約的な農業の展開を通し、優良農地の将来にわたる保全・確保を目的に整備を図ることができた。

朝見上地区(159ha) 事業期間：平成21年度から平成32年度(予定)

土地改良法対象：(負担割合 国 55% 県 27.5% 市 12.25% 改良区 5.25%)

土地改良法外：(負担割合 国 55% 県 27.5% 市 17.5% 改良区 0%)

地区名	事業費	事業内容
朝見上地区	59,600,000	埋蔵文化財調査費A=0.3ha、実施設計費、換地費 一式

事業名	県営ほ場整備事業竣工式典補助金					農村整備課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
126,000					126,000	-

式典にかかる経費の一部を補助することにより、土地改良区の円滑な運営と負担の軽減が図られ、また営農意欲の増進につながった。

交付先	事業内容	事業費	市補助金
		(うち補助対象)	
櫛田上土地改良区	竣工式の運営費	928,853	126,000
		(253,118)	

事業名	事業事務費				農村整備課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,128,699					1,128,699	1,165,092

ほ場整備事業関係にかかる一般経費

事業名	県営経営体育成基盤整備事業負担金（繰越分）				農村整備課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
22,037,750			16,100,000		5,937,750	-

水田の高度利用を主体とした農業生産性の向上、農業経営の合理化を図り、大規模なほ場を造り、水路、農道など生産基盤を一体的に整備し、担い手による集約的な農業の展開を通し、優良農地の将来にわたる保全・確保を目的に整備を図ることができた。

朝見上地区（159ha）事業期間：平成21年度から平成32年度（予定）

土地改良法対象：（負担割合 国 55% 県 27.5% 市 12.25% 改良区 5.25%）

地区名	事業費	事業内容
朝見上地区	179,900,000	区画整理 A=13.9ha、道路工 L=1,288m、支線用水路工L=1,765m、 排水路工L=1,498m、埋蔵文化財調査 費A=0.2ha、実施設計費、補償費 一式

〔款〕6農林水産業費（項）1農業費（目）10湛水防除施設費

（単位 円）

事業名	湛水防除施設管理事業費				農村整備課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
46,532,847				2,951,550	43,581,297	46,886,612

本庁、嬉野、三雲管内の39排水機場の年間維持管理費

地域	区分		委託先	金 額
本庁管内 18機場	管理委託	高須排水機場地下タンク 及び地下埋設配管漏洩検 査委託	(株) 中部環境技術センター	70,000
		排水機場管理業務委託	自治会、水利組合など	2,900,000
		電気保安管理業務委託	中部電気保安協会	1,683,360
		浄化槽保守管理業務委託	松阪環境事業協同組合	86,100
		修 繕	施設修繕	
	その他管理経費（消耗品費、光熱水費など）			9,499,621
	小 計			15,803,056
	嬉野管内 6機場	管理委託	排水機場管理業務委託	自治会
電気保安管理業務委託			中部電気保安協会	771,120
可燃ごみ処理業務委託			(株) マルジョウ	141,000
修 繕		施設修繕		794,871
その他管理経費（消耗品費、光熱水費など）			5,077,418	
小 計			7,272,409	
三雲管内 15機場	管理委託	排水機場管理業務委託	三雲排水機管理組合連絡協議	3,600,000
		電気保安管理業務委託	中部電気保安協会	1,689,660
		可燃ごみ処理業務委託	(有) ニチカンコー	305,896
	修 繕	施設修繕		2,951,550
	その他管理経費（消耗品費、光熱水費など）			14,910,276
	小 計			23,457,382
合 計				46,532,847

事業名	土地改良施設維持管理適正化事業費					農村整備課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
17,012,100				15,300,000	1,712,100	44,030,700

排水機場のエンジン、ポンプなどの機器の機能保持と耐用年数の確保を目的に、土地改良施設維持管理適正化事業に加入している排水機場の機器の整備補修を実施した。

排水機場	事業内容	事業費	事業費内訳	
			工事費	設計委託料
新川新排水機場	φ400mm水中ポンプ整備補修 一式	9,003,750	8,200,500	803,250
獺師旧排水機場	φ800mm、φ1100mmエンジンの整備補修 一式	8,008,350	7,252,350	756,000
合 計		17,012,100	15,452,850	1,559,250

事業名	土地改良施設維持管理適正化事業負担金					農村整備課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
9,945,000					9,945,000	8,775,000

排水機場のエンジン、ポンプなどの機器の機能保持と耐用年数の確保を目的に、整備補修を計画的に実施するために、土地改良施設維持管理適正化事業に加入し、施設の整備補修を実施する事業費の30%と事務費（事業費の2.5%）の5分の1を三重県土地改良事業団体連合会へ負担した。
事業費賦課金 9,180,000円 事務費賦課金 765,000円

事業名	基幹水利施設技術管理強化特別指導事業費					農村整備課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
17,061,000					17,061,000	17,061,000

三重県土地改良事業団体連合会の管理技術者による本庁、嬉野、三雲管内の排水機場の管理技術指導、点検整備、施設操作指導により、適切な維持管理を行い、災害時などに適確に運転操作が行えるよう備えた。

基幹水利施設保全管理対策（施設管理技術者育成対策）市町負担金 1,311,000円

対象施設：4排水機場（本庁：高木、嬉野：田村第二、三雲：鵜（星合・笠松））

基幹水利施設技術管理強化特別指導事業管理指導業務委託 15,750,000円

対象施設：35排水機場（本庁：17施設、嬉野：5施設、三雲：13施設）

事業名	湛水防除施設整備事業費					農村整備課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
3,983,700				3,983,700	0	4,875,150

経年劣化により、施設機能が著しく低下している排水機場の建屋の改修工事を行い、施設機能の保持を図ることができた。

工事名	事業内容	工事費
鵜排水機場屋上防水改修工事	屋上及び壁部防水改修工事	2,272,200
笠松新排水機場屋上防水改修工事	屋上及び壁部防水改修工事	1,711,500
合 計		3,983,700

(款) 6農林水産業費 (項) 2林業費 (目) 1林業総務費

(単位 円)

事業名	緑化推進事業費					林業・農山村振興課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
387,483					387,483	386,800

植栽苗木を自治会等に配布し、また、公共施設等の緑化木の手入れ等の委託を実施し、地域緑化の推進と住民意識の高揚を図った。

原材料費（植栽苗木配布内訳） 187,483円
 小片野町：ソメイヨシノ桜 20本
 六呂木町：しだれ桜 10本
 山添町：ソメイヨシノ桜 10本
 与原町：山桜 20本
 嬉野小原町：吉野桜 20本、源平花モモの木 20本
 大足町：ソメイヨシノ桜 3本

委託料 200,000円 委託先：松阪に緑をふやす会

事業名	松阪飯南森林組合出資金					林業・農山村振興課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
3,295,000				3,295,000	0	-

嬉野地域の中勢森林組合の組合員が松阪飯南森林組合に移行することに伴い、嬉野地域の林業振興のために出資を行った。

投資及び出資金 3,295,000円
 出資先 松阪飯南森林組合

事業名	林業総務一般経費					林業・農山村振興課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,975,262				15,396	1,959,866	1,974,058

非常勤職員賃金等（1人） 1,975,262円
 その他財源 15,396円
 雇用保険料個人負担収入 8,596円
 鳥獣飼養許可事務取扱手数料 6,800円

(款) 6農林水産業費 (項) 2林業費 (目) 2林業振興費

(単位 円)

事業名	森林環境創造事業費					林業・農山村振興課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
60,002,500	13,500,000	37,200,000			9,302,500	65,483,500

公共財として位置づけた環境林において、間伐施業等を実施することにより、森林の持つ多様な公益的機能の発揮を促進した。

委託料 59,902,500円

森林環境創造事業業務委託（県単・間伐）（松阪飯南森林組合森林整備計画地域）

委託先 松阪飯南森林組合

事業量 間伐 150.68ha ほか

森林環境創造事業業務委託（県単）（叶林業森林整備計画地域）

委託先 叶林業合名会社

事業量 間伐 10.86ha ほか

森林環境創造事業業務委託（市町タイプ）（松阪飯南森林組合森林整備計画地域）

委託先 松阪飯南森林組合

事業量 間伐 82.29ha ほか

需用費 100,000円

事業名	林業生産流通総合対策事業補助金					林業・農山村振興課
決算額	財源内訳					【参考】
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	前年度決算
5,650,000					5,650,000	4,150,000

協議会独自の安心システムにより、松阪地域の木材を使った35棟の木造住宅が完成し、また、モニターの集い等を開催し、木の良さなどのPRを行った。

事業主体 顔の見える松阪の家づくり推進協議会

事業量 住宅基本設計支援 35棟、モニターの集い開催

事業名	林業労働者退職金共済掛金補助金					林業・農山村振興課
決算額	財源内訳					【参考】
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	前年度決算
586,000					586,000	608,000

担い手の確保が困難な状況にある林業経営者に対し、雇用経費を支援することにより、労働者の確保が図られた。

事業主体： 宮前林業外11事業所

事業量： 12事業所 計 53人

事業名	有害鳥獣対策事業費					林業・農山村振興課
決算額	財源内訳					【参考】
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	前年度決算
3,144,200				960,000	2,184,200	3,064,200

野生鳥獣からの被害対策として、猟友会への委託による有害鳥獣捕獲と住民自らが行う追払いを効果的に実施することで、被害軽減を図った。

- ・ 消耗品費 800,000円

サル追払い用ロケット花火を自治会（97件、31,517本）に支給した。

また、追払い効果を上げるために、動物駆逐用煙火T-3（386本）をサル用追払い花火と一緒に配布した。

- ・ 補助金 30,000円

サル追払い用のエアガンを購入する自治会に対して補助金を交付した。（2自治会）

- ・ 委託料 2,314,200円

委託先： 松阪猟友会 865,650円 嬉野町猟友会 345,100円

飯南猟友会 382,800円 松阪飯高猟友会 720,650円

事業名	有害鳥獣捕獲補助金				林業・農山村振興課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
15,128,000		2,120,000		6,653,000	6,355,000	13,495,000

事業主体 各猟友会

各猟友会の協力により、効果的な有害鳥獣捕獲業務を実施することができ、イノシシ、シカ、サル等の有害鳥獣による農作物への被害拡大を軽減することができた。

松阪猟友会	イノシシ	128 頭	松阪飯高猟友会	イノシシ	52 頭
	シカ	101 頭		シカ	674 頭
	サル	11 匹		サル	16 匹
	カラス	85 羽		カラス	1 羽
飯南猟友会	イノシシ	84 頭	嬉野町猟友会	イノシシ	6 頭
	シカ	395 頭		シカ	11 頭
	サル	7 匹		サル	0 匹
合計	イノシシ	270 頭			
	シカ	1181 頭			
	サル	34 匹			
	カラス	86 羽			

事業名	有害鳥獣防護柵設置補助金				林業・農山村振興課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,520,000				1,115,000	405,000	2,268,000

防護柵の材料費の一部を補助することで、農業者自らが防護するなどの被害軽減を努めるための意識改革が図れ、猟友会による捕獲業務とあわせてより有効な獣害対策が実施できた。

対象戸数 75戸、 実施面積 75,597㎡

事業名	森林経営計画作成推進事業費補助金				林業・農山村振興課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
5,500,000		4,125,000			1,375,000	17,489,000

適切な森林整備の推進を図る観点から、森林経営計画の作成に必要な森林の施業集約化のための地域活動を支援した。

事業主体 松阪飯南森林組合

事業量 積算基礎森林面積 120.68ha

事業名	森林総合研究所分収造林事業費				林業・農山村振興課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,216,272				703,872	512,400	1,641,582

分収造林契約地において間伐等の森林施業を行い、森林の維持管理を実施することで、森林の持つ多様な公益的機能の発揮及び促進ができた。

負担金、補助及び交付金 造林木販売分収金： 703,872円

事業場所： 飯高町栗野 東谷団地

分収造林地の境界測量委託により、面積調査及び境界の明確化を実施し、造林地の適正な管理を推進した。

委託料：512,400円

委託先：松阪飯南森林組合

事業量：69.30ha（面積調査、境界の明確化測量）

事業名	森林施業集約事業費（緊急雇用）					林業・農山村振興課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
14,484,750		14,484,750			0	7,242,900

森林の所有者毎の境界を明確にし、施業の集約化を促進することで、森林の適正管理の推進と雇用の促進を図った。

委託料 : 14,484,750円

委託先 : 松阪飯南森林組合

事業量 : A=190.19ha（施業集約面積）

事業名	飯高ふるさとの森管理事業費					林業・農山村振興課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,639,347				2,639,347	0	2,131,417

分収育林地の毎木調査の実施及びオーナーに地域特産品を送付し交流を図った。

口数	事業費	事業費内訳				
		報酬	報償費	需用費	役務費	委託料
200口	2,639,347	0	0	985,199	394,148	1,260,000

事業名	飯南希望の森づくり事業基金積立金					林業・農山村振興課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
36,067				36,067	0	63,655

平成25年度基金現在高 5,937,251円

事業名	飯南希望の森づくり事業育林事業費（1号林）					林業・農山村振興課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,306,140				1,306,140	0	982,187

満了時の材積に影響する毎木調査の実施及びオーナーに飯南地域の特産品を発送し、適正な育林管理と都市交流を図ることができた。

口数	事業費	事業費内訳				
		報酬	報償費	需用費	役務費	委託料
175口	1,306,140	40,000	0	0	38,690	1,227,450

事業名	飯南希望の森づくり事業育林事業費（2号林）					林業・農山村振興課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
482,770				482,770		408,000

満了時の材積に影響する毎木調査の実施及びオーナーに飯南地域の特産品を発送し、適正な育林管理と都市交流を図ることができた。

口数	事業費	事業費内訳				
		報酬	報償費	需用費	役務費	委託料
70口	482,770	20,000	0	0	15,470	447,300

事業名	みなと森と水ネットワーク促進事業費					林業・農山村振興課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
118,820					118,820	-

東京都港区が組織する「みなと森と水ネットワーク会議」に加入し、港区と協力した中で、「顔の見える松阪の家づくり推進協議会」と連携し、地域材及びあかね材の販路拡大を図った。

旅費 担当者会議、協定調印式

事業名	松阪荒滝生活環境保全林管理事業費					林業・農山村振興課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
472,500					472,500	483,000

生活環境保全林の施業、管理道の除草等を適正に実施することにより、優れた自然環境を生かし、利用者の安全確保及び環境保全の向上を図った。

委託料：下刈り作業 委託先：松阪飯南森林組合（20,900㎡×年1回刈り）

事業名	松阪創造の森施設管理事業費					林業・農山村振興課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,929,118					2,929,118	2,915,484

植栽された広葉樹の育成の下刈りと、施設内の清掃、除草作業を実施することにより、利用者の安全確保及び環境保全の向上を図った。

役務費 1,127,318円 森林国営保険料（対象面積 108.92ha）

委託料 1,801,800円 委託先：松阪飯南森林組合

管理委託料（清掃除草作業等） 348,600円

森林整備委託料（下刈り 4.3ha、林道除草作業 3,000㎡） 1,453,200円

事業名	松阪ちとせの森施設管理事業費					林業・農山村振興課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
718,769					718,769	708,224

林内歩道の除草作業や公衆便所の清掃を定期的を実施し、利用者の快適利用と安全確保を図った。

役務費 112,043円 森林国営保険料（対象面積 13.60ha）

委託料 569,976円

公衆便所清掃作業委託料 170,976円 委託先：（社）松阪市シルバー人材センター

除草作業委託料（8,500㎡×年2回） 399,000円 委託先：松阪飯南森林組合

施設設備修繕料 36,750円 松阪ちとせの森木柵修繕

事業名	飯高ふるさとの森事業基金積立金					林業・農山村振興課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
141,237				141,237	0	237,308

平成25年度基金現在高 30,917,121円

事業名	嬉野どんぐりの森管理事業費					林業・農山村振興課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
50,000					50,000	50,000

清掃、除草作業を実施することにより、広葉樹の育成と市民が安全に利用できる保健休養の場を確保した。

下刈り作業委託（3,800㎡×年1回）

委託先：嬉野宮野町自治会

事業名	生産林活性化モデル事業補助金					林業・農山村振興課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
5,600,000					5,600,000	5,200,000

小規模な森林を集約し、森林境界の明確化をすることにより低コストの森林管理と安定的な原木供給を目指した森林整備を推進した。

事業主体 松阪飯南森林組合

事業量 境界測量 256.85ha

事業名	各種団体等負担金					林業・農山村振興課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
859,000					859,000	859,000

三重県森林協会会費 730,000円、松阪地域林政推進協議会会費 76,000円、外3団体会費 53,000円

〔款〕6農林水産業費（項）2林業費（目）3林業施設費 (単位 円)

事業名	森林公園管理運営事業費					林業・農山村振興課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
30,273,121				570,400	29,702,721	29,665,400

伊勢寺町にある松阪市森林公園は指定管理者制度により、「松阪飯南森林組合」に管理運営業務を委託し、森林資源の活用及び保健休養機能の発揮を図った。また登山会、自然観察会等の豊かな自然に親しむイベントを実施することでその環境を市民に提供した。

森林公園管理委託料 27,600,000円

施設設備修繕料 1,667,421円 井戸ろ過機修繕 ほか3件

森林公園土地借上料 1,005,700円

（地権者 11人・1自治会・1組合・1法人、借上面積：50,220㎡）

※利用状況

区分 月	入園者数	持 込 テント	設 置 テント	バンガ ロー利用	木工教室
4 月	13,935人	24件	0件	19件	39人
5 月	9,099人	45件	14件	35件	30人
6 月	7,113人	13件	3件	18件	72人
7 月	10,927人	28件	15件	70件	106人
8 月	12,681人	88件	26件	131件	68人
9 月	6,681人	9件	0件	30件	64人
10 月	6,525人	22件	0件	27件	162人
11 月	7,242人	8件	0件	25件	28人
12 月	5,334人	4件	0件	35件	65人

1 月	3, 153人	0件	0件	9件	19人
2 月	3, 360人	0件	0件	4件	32人
3 月	6, 402人	2件	0件	9件	34人
計	92, 452人	243件	58件	412件	719人

事業名	森林公園施設整備事業費					林業・農山村振興課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
803, 250					803, 250	1, 785, 000

松阪市森林公園は自然に親しむ環境を市民に提供するとともに、森林資源の活用を図るために、昭和63年7月に設置した施設である。井戸系統の配管洗浄工事を実施し、市民が安全に利用できる施設環境を整備した。

森林公園井戸系統配管洗浄工事 803, 250円

事業名	飯南林業総合センター管理運営事業費					林業・農山村振興課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
200, 000					200, 000	2, 353, 150

多目的研修施設として、林業者及び地域住民の研修等で幅広く活用された。

委託料：施設管理委託 200, 000円（指定管理者／松阪飯南森林組合）

利用室名	内容	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
研修室1F	件数（件）	6	9	14	7	4	9	14	7	12	6	6	11	105
	人員（人）	76	289	336	193	26	212	219	117	172	125	147	208	2, 120
研修室2F	件数（件）	0	0	0	0	0	0	2	0	1	0	0	0	3
	人員（人）	0	0	0	0	0	0	25	0	6	0	0	0	31
計	件数（件）	6	9	14	7	4	9	16	7	13	6	6	11	108
	人員（人）	76	289	336	193	26	212	244	117	178	125	147	208	2, 151

事業名	飯高林業総合センター管理運営事業費					林業・農山村振興課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
4, 916, 253				421, 000	4, 495, 253	4, 545, 052

林業振興や住民福祉の向上、林業就労者の研修及びコミュニケーションの場として地域住民の交流等が促進された。

賃金等 778, 840円（共済費、賃金）

需用費 2, 527, 066円（燃料費、光熱水費、消耗品費、修繕料）

委託料 1, 349, 880円（施設維持管理等委託料）

使用料 13, 782円

備品購入費 66, 885円

役務費 179, 800円（手数料）

※利用状況

利用施設	内容	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
集会所兼運動場	件数（件）	2	1	3	2	2	5	5	0	0	0	0	0	20
	人員（人）	90	50	44	14	13	101	183	0	0	0	0	0	495
林業相談室	件数（件）	5	11	9	10	9	10	6	2	5	9	9	9	94
	人員（人）	38	137	62	353	84	135	90	43	63	95	128	116	1,344
和室会議室	件数（件）	5	6	7	4	4	4	3	4	4	2	2	5	50
	人員（人）	66	73	117	65	67	30	30	40	49	11	17	42	607
図書館	件数（件）	20	24	21	26	25	23	22	21	20	17	5	4	228
	人員（人）	32	33	45	75	52	36	40	45	65	28	38	45	534
調理実習室	件数（件）	2	2	2	1	1	2	1	2	2	0	1	3	19
	人員（人）	19	19	22	16	30	15	14	24	15	0	10	32	216
計	件数（件）	34	44	42	43	41	44	37	29	31	28	17	21	411
	人員（人）	245	312	290	523	246	317	357	152	192	134	193	235	3,196

事業名	飯高林業総合センター施設整備事業費					林業・農山村振興課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
3,175,200			3,100,000		75,200	-

昭和59年度に建設された施設であり永年の経年劣化等により雨漏りし施設利用者に不便をきたしており、また、波瀬出張所や台風等大雨時の避難場所であることから地域の拠点施設として屋根防水改修工事を行った。

工事請負費 3,175,200円（体育館屋根防水改修工事A=225㎡）

〔款〕6農林水産業費（項）2林業費（目）4林業構造改善対策事業費（単位 円）

事業名	林道・作業道等維持管理事業費					林業・農山村振興課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
11,581,839			2,000,000		9,581,839	11,994,232

降雨等による林道・作業道の路面の荒廃、路肩崩壊等を防止するため、林道等の補修及び維持管理、林道舗装工事の実施、事業用重機使用料及び生コンクリート等の原材料を支給した。

林道七日市乙栗子線舗装工事（A=714.0㎡ W=3.0m） 1,992,900円

原材料費 20路線 4,187,778円

旅費 179,440円

需用費 187,499円

使用料及び賃借料 積算システム・積算単価データ使用料 167,913円

事業用重機借上料 林道・作業道等29路線 4,866,309円

市債（林業債） 2,000,000円

事業名	治山事業費					林業・農山村振興課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,999,200					1,999,200	1,470,000

治山工事要望か所（自然災害による森林崩壊地・荒廃渓流）を把握した後、県に対し復旧及び予防工事を要望するための現地調査を委託し、要望計画書の提出によって、事業採択を推進した。

飯南管内 1か所（溪間 3か所）

飯高管内 4か所（溪間 6か所） 計 5か所

事業名	林道整備交付金事業費					林業・農山村振興課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
23,000,697		16,100,000	5,800,000	1,035,000	65,697	32,001,074

森林の適正な維持管理、木材生産コストの低減に向け、路網整備を実施した。

路線名	事業内容	事業費	事業費内訳	
			工事請負費	立木補償費
林道中谷線	林道開設 L=272m、W=3.0m	23,000,697	21,588,000	1,412,697

県補助金 林道整備交付金事業費補助金 16,100,000円

市債（林業債） 5,800,000円

その他 受益者分担金 1,035,000円

事業名	市単林道施設保全管理事業費					林業・農山村振興課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
144,550					144,550	144,060

林道、作業道を対象に全国市有物件災害共済（道路賠償責任保険）に加入した。

役務費 144,550円 （220路線／295km）

（款）6農林水産業費（項）2林業費	（目）5市有林管理費
--------------------------	-------------------

（単位 円）

事業名	飯南・飯高市有林管理事業費					林業・農山村振興課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
543,750				150,000	393,750	463,919

市有林の巡視等を実施し、生育の状況や風倒木等の災害状況の把握、境界の明確化を行い、適正な森林管理を推進した。（巡視、境界の明確化 61.24ha）

又、飯高管内の地上権山林において立木の売払いによる収益が発生したため、地上権山林所在地区に交付金を交付した。

委託料 : 498,750円 委託先 : 松阪飯南森林組合

負担金、補助及び交付金 地上権山林林地整備交付金 : 45,000円

（地上権山林所在：松阪市飯高町富永三峯）

(款) 6農林水産業費 (項) 3水産業費 (目) 1水産業総務費

(単位 円)

事業名	各種団体等負担金				農水振興課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
112, 100					112, 100	162, 400

- ・平成25年度三重県水産物消費拡大促進協議会会費 80, 000 円
- ・平成25年度三重県漁港漁場協会会費 32, 100 円

(款) 6農林水産業費 (項) 3水産業費 (目) 2水産業振興費

(単位 円)

事業名	稚鮎等放流事業補助金				農水振興課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2, 600, 000					2, 600, 000	2, 600, 000

事業主体	事業量	事業費	市補助金	成果
櫛田川上流漁協	稚鮎 1, 500kg	3, 810, 000	943, 000	稚鮎等の放流事業に助成し、水産資源の増殖等を図るとともに、漁協による河川清掃等により漁場環境の向上に努めた。
	あめご1, 000kg	1, 940, 000	402, 000	
香肌峡漁協	稚鮎 750kg	2, 227, 500	396, 000	
櫛田川河川漁協	稚鮎 700kg	1, 750, 000	394, 000	
櫛田川第一漁協	稚鮎 80kg	265, 600	61, 000	
	稚鮎 150kg	369, 000	86, 000	
阪内川漁協	あめご 145kg	320, 000	67, 000	
	稚鮎 450kg	1, 266, 000	220, 000	
中村川漁協	あめご 45kg	103, 500	31, 000	
	稚鮎 3, 630kg	9, 688, 100	2, 100, 000	
小計	あめご1, 190kg	2, 363, 500	500, 000	
	計	12, 051, 600	2, 600, 000	

事業名	川鵜対策事業補助金				農水振興課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
252, 000					252, 000	306, 000

事業主体	事業量	事業費	市補助金	成果
櫛田川上流漁協	捕獲数 19羽	95, 000	38, 000	内水面漁協が地元猟友会と連携して行う川鵜の捕獲事業に助成し、鮎やあめごの食害被害の軽減に努めた。
香肌峡漁協	捕獲数 13羽	52, 000	26, 000	
櫛田川河川漁協	捕獲数 8羽	32, 000	16, 000	
櫛田川第一漁協	捕獲数 86羽	344, 000	172, 000	
計	捕獲数 126羽	523, 000	252, 000	

事業名	水産資源増殖事業費					農水振興課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
300,000					300,000	300,000

事業主体	事業量	事業費	市負担金	成果
八共協議会	ヨシエビ 255,000尾 櫛田川河口へ 放流	300,000	300,000	伊勢湾の栽培漁業計画に基づき、計画的な水産種苗放流事業を県および関係市町等と共に推進した。

事業名	アサリ資源増殖事業補助金					農水振興課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,500,000					2,500,000	2,500,000

事業主体	事業量	事業費	市補助金	成果
松阪漁業協同組合	アサリ母貝 15.603tを購入 して松阪沿岸 に放流 高品質アサリ の養殖試験	5,035,312	2,500,000	松阪漁協が取り組むアサリの資源放流や養殖試験等に助成し、資源の保護増殖や生産の安定を推進した。

事業名	水産物消費拡大推進事業費補助金					農水振興課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
500,000					500,000	500,000

事業主体	事業量	事業費	市補助金	成果
松阪漁業協同組合	主催イベント 松阪あさりまつり 松阪あさりの 試食・販売等 黒のりオーナー 制度 オーナー数 171人（口数 205口）	1,007,878	500,000	第2回松阪あさりまつりの開催等に助成し、あさりやあおさ・黒のり等、地元水産物の消費拡大を推進した。

(款) 6農林水産業費 (項) 3水産業費 (目) 3水産業施設費

(単位 円)

事業名	漁港海岸施設管理事業費					農水振興課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,357,219					1,357,219	596,356

項目	内 容	支出額	
漁港消耗品費	樋門管理用グリース	6,300	樋門等の安全 操作に寄与し た。
漁港修繕費	狹師漁港内流木漂流物等撤去修繕	294,000	漁港施設の破 損箇所等を修 繕し、漁港の 安全管理と機 能回復に努め た。
	松ヶ崎漁港漁船巻上モーター小屋修繕	237,300	
	松ヶ崎漁港動力電源修繕 (漁船巻上施設)	48,090	
	狹師漁港防舷材破損修繕	49,350	
	〃 漁船修理施設フェンス門扉修繕	210,000	
	〃 ガードパイプ・係船環修繕	295,050	
	〃 側溝蓋修繕	47,355	
	〃 道路視線誘導標識修繕	49,770	
	小計	1,230,915	
樋門等管理委託費	狹師漁港の樋門2か所および 松ヶ崎漁港の防潮扉の管理委託費	36,000	樋門等の日常 点検や操作管 理を委託し、 災害防止に努 めた。
漁港原材料費	漁港駐車規制軽量チェーン等	4,824	原材料を支給 し漁港施設の 安全利用を推 進した。
	漁港駐車規制表示板 (コーン、重り)	38,545	
	常温合材 (デリミックス)	2,835	
	船上架用固定金具 (漁船修理施設用)	37,800	
	小計	84,004	
計		1,357,219	

(款) 6農林水産業費 (項) 3 水産業費 (目) 4 海岸保全事業費

(単位 円)

事業名	海岸保全施設整備事業費 (繰越分)					農水振興課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
65,243,500	35,423,000	12,398,000	4,700,000		12,722,500	-

平成24年度狹師漁港海岸保全施設整備事業工事 (繰越)

事業内容	事業費	事業費内訳	請負業者
		工事費	
狹師漁港海岸保全施設整備事業工事 (繰越)	65,243,500	53,134,900	高砂建設 (株)
狹師漁港海岸保全事業附帯工事		829,500	協和地研 (株)
狹師漁港海岸保全事業附帯工事 (その2)		4,458,300	協和地研 (株)
狹師漁港海岸保全事業附帯工事 (その3)		481,950	協和地研 (株)
狹師漁港海岸保全事業附帯工事 (その4)		4,358,550	協和地研 (株)
狹師漁港海岸保全事業附帯工事 (その5)		879,900	中村造園
狹師漁港海岸保全事業附帯工事 (その6)		1,100,400	協和地研 (株)
計		65,243,500	

(款) 7商工費	(項) 1商工費	(目) 1商工総務費
----------	----------	------------

(単位 円)

事業名	企業内人権啓発事業費					商工政策課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
97,470					97,470	69,250

企業内の人権啓発を推進するため、6月の人権啓発強調月間、9月の公正採用選考人権啓発推進月間に啓発用リーフレット等を配布した。

啓発実績

区分	内 容
6月	「6月は人権啓発強調月間」チラシ等を市内事業所（219社）に配布した。
9月	・本庁1台と各地域振興局1台の公用車に「守ろう人権 公正な採用選考をしましょう」マグネットを貼って啓発した。 ・公正採用啓発チラシ「公正な採用選考のために」を松阪商工会議所ベルまっさか9月号（3,150部）に折込み、松阪北部商工会（530部）、松阪西部商工会（300部）の各会員事業所へ配布して「公正採用」を訴えた。

事業名	消費生活関連事業費					商工政策課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,076,790		1,273,880			802,910	2,188,704

平成25年4月より、相談員を常時2人体制とし、相談と啓発の更なる充実を図った。また、多重債務者の早期発見と生活再建を支援するため、庁内関係課との連絡会議を行った。
三重県消費者行政活性化基金を活用して、相談担当職員のレベルアップのための研修に参加したり、啓発冊子等を作成した。

・消費者啓発・出前講座

区分	内 容
街頭啓発	2月22日（土）道の駅奥伊勢おおだい・多気クリスタルタウンショッピングセンター、2月23日（日）松阪ショッピングセンターマーム・イオンモール明和で、松阪市、多気町、明和町、大台町及び三重県が連携して啓発物品（「困ったときは早めに相談」ボールペン等）を手渡し、各市町の相談窓口の周知、また幅広い年齢層に悪質商法被害防止を呼びかけた。2日間で800人
出前講座	松阪市出前講座「悪質商法への対応」 15回 延474人

・啓発冊子等

区分	内 容
啓発冊子等	・いざというときはクーリング・オフを活用しましょう 700冊
	・高齢者の消費者被害を防ぎましょう 100冊
	・セカンドライフ生活安心読本 200冊
	・「いろは」で防ごう身近な悪質商法 200冊
	・中学生もみんな消費者 100冊
	・消費者ホットライン周知シール 200シート
	・消費者キャリアファイル（クーリング・オフ）を活用しましょう 200冊
	・啓発ティッシュ 1,000個
	・啓発ボールペン 1,170本

・相談件数

年度	件数（内多重債務相談件数）
21	238件（101件）
22	277件（71件）
23	331件（38件）
24	334件（53件）
25	434件（44件）

・多重債務庁内連絡会議

平成26年1月17日（金）松阪市多重債務対策庁内連絡会議 20課 34人参加

「多重債務問題について」講師：司法書士 鈴木陽介さん

事業名	各種団体等負担金					商工政策課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
886,000					886,000	911,000

各種団体負担金

区分	内容
松阪地域雇用対策協議会負担金 820,000円	松阪公共職業安定所管内の関係諸官庁及び諸団体と緊密なる連携の下に、雇用の促進を図り地域産業の振興に寄与するための負担金
三重県職業能力開発負担金 6,000円	県内における職業能力の推進及び技能検定実施の中心機関であり、事業内職業訓練の促進と技能検定の受検促進に努めるなど県内の職業能力開発において重要な役割を果たしている団体への負担金
三重県計量協会会費 10,000円	取引や証明に使用する計量器については、法令により実施が義務付けられている。取引の安定と消費者保護の観点から今後も、隔年実施される定期検査を中心に事業を継続するための会費
公益社団法人三重県シルバー人材センター連合会負担金 50,000円	高齢化社会を迎え、高齢者の就労する機会づくりが重要であり、シルバー人材センターの事業活動が期待されている。雇用・生きがい対策の為に高齢者等の雇用の安定に関する法律第40条に基づく団体への負担金

事業名	商工一般経費					商工政策課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
584,680					584,680	646,852

(款) 7商工費	(項) 1商工費	(目) 2商工振興費	(単位 円)
----------	----------	------------	--------

事業名	廃止代替バス路線運行委託事業費					交通政策室
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
21,981,750		751,000		3,000	21,227,750	23,419,746

廃止代替バス路線運行委託事業費 21,981,750円

財源内訳 県支出金 751,000円 その他（協賛金 3,000円）

公共交通の空白を避けるため、廃止されたバス路線（宇気郷線、阿坂小野線）について、三重交通（株）に運行を委託し、沿線住民の通院や通学等の交通手段の確保に努めた。

路線名	宇気郷線	阿坂小野線
運行系統	松阪駅～辻原～柚原	松阪駅～藤の木台～小野～嬉野一志町
系統キロ	22.0km	18.3km
運行回数	1日7便	1日9便

事業名	地域公共交通システム事業費				交通政策室	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
83,274,236		1,745,000		24,298,358	57,230,878	81,208,946

・地域公共交通システム事業費 83,274,236円

財源内訳 県支出金 1,745,000円

その他（地域公共交通確保維持改善事業費収入 8,142,000円、協賛金 16,156,358円）

市街地循環線ほか市内コミュニティバス等の運行経費。地域住民の買い物、通院等の交通手段の確保に努めた。

・市街地循環線

右まわり 1日8便、左まわり 1日9便（土日祝 1日8便）、年間利用者数 85,463人

・宇気郷地区コミュニティバス

（飯福田・柚原線） 予約制 1日2便（金・土 1日3便） 年間利用者数 3人

（与原・深長線） スクールバス利用 1日4便 年間利用者数 95人

・黒部・東地区コミュニティバス

1日10便 年間利用者数 9,693人

・機殿・朝見地区コミュニティバス

1日10便 年間利用者数 4,622人

・嬉野おおきんバス（コミュニティバス）

1日7便 年間利用者数 8,154人

・空港アクセス線・三雲松阪線（地域間バス）

空港アクセス線 14便（内：乗合タクシー 2便） 年間利用者数 12,567人

三雲松阪線 6便 年間利用者数 7,968人

・飯高波瀬森コミュニティバスたかみ

1日6便 年間利用者数 2,157人

・三雲地域コミュニティバス（たけちゃんハートバス）

1日10便 年間利用者数 4,311人

事業名	飯南コミュニティバス運行事業費				交通政策室	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
3,663,444		234,000		938,400	2,491,044	2,681,385

飯南コミュニティバス運行事業費 3,663,444円

財源内訳 県支出金 234,000円 その他（運賃収入 274,400円、協賛金 664,000円）

飯南コミュニティバスの運行経費。地域住民の交通手段の確保に努めた。

5路線 1日4便（木曜日は午前午後1便ずつ） 年間利用者数 2,827人

事業名	地域公共交通システムシンポジウム事業費				交通政策室	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
244,785					244,785	-

地域公共交通システムシンポジウム事業費 244,785円

既存路線の利用を促進し、バス交通の維持・活性化を図ることを目的として、市民全体で考えるシンポジウムを開催し、参加者と意見交換を行った。参加者数 160人

事業名	商店街交通量調査事業費					商工政策課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
413,790					413,790	718,260

市内中心商店街における商業活動や各種計画等の基礎資料とするため、人・車等の交通量調査を実施した。

調査日時	平成26年3月15日 午前8時～午後6時（10時間）
実施地点	市内中心商店街11か所と2踏切

事業名	小規模事業資金保証料補給金					商工政策課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
6,039,336					6,039,336	6,231,709

三重県中小企業融資制度の小規模事業資金借入の際の信用保証料について、利用者に補給を行った。
補給件数 49人 （上限 25万円）

事業名	松阪市中心商店街活性化促進協議会補助金					商工政策課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
450,000					450,000	450,000

中心商店街の活性化を図るため、商店街連合会、商工会議所、行政等の関係団体で協力体制を確立し、ソフト事業を充実する取組みを支援した。

事業名	商店街活性化総合事業費補助金					商工政策課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
3,071,000					3,071,000	3,303,000

各商店街が一体となり開催するイベント（にぎわいまつり、夜店等）や各商店街振興組合等が実施する活性化対策事業、イメージアップ事業、商店街の活性化を図るための事業に対する支援及び商店街連合会の運営に対して補助した。

（事業費の1／3以内、新規事業については、事業費の1／2以内で補助）

- ・ 松阪市商店街連合会補助金 450,000円
- ・ 商店街活性化イベント事業補助金 660,000円
- ・ 各商店街振興組合等が取り組む事業への補助金 1,961,000円

事業名	地域公共交通協議会事業費					交通政策室
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
666,720					666,720	498,868

地域公共交通協議会事業費 666,720円

コミュニティバス等、公共交通システムに関する検討を行った。
協議会の開催 4回

事業名	商工団体補助金					商工政策課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
27,300,000					27,300,000	27,600,000

商工業者の育成・振興のため、商工会議所や商工会が行う活動や事業に対し、包括的な支援を行った。

交付先	松阪商工会議所	9,830,000円
	松阪北部商工会	9,470,000円
	松阪西部商工会	8,000,000円

事業名	ものづくり技能者交流フォーラム開催事業費					商工政策課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
54,055					54,055	54,250

企業間の連携創出と新たな発見の機会をつくることを目的に、市内の製造事業所を会場に、事業所が独自の取組の発表、生産管理の現場見学会を含んだフォーラムを開催した。

開 催 場 所	開催期日	参 加 者
セントラル硝子（株）松阪工場	H26.2.13	企業・事業所 36社 66人
		松阪工業高校生徒 14人
		合計 80人

事業名	商店街空き店舗等出店促進補助事業費					商工政策課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
5,434,000					5,434,000	8,280,000

商店街のにぎわいを創出し活性化を図るため、商店街の空き店舗等を活用し出店する事業者に対して補助した。

改装費補助率 1/2 上限 150万円、賃借料補助率 1/2 上限 月5万円（12か月分）

補助項目	補助件数	補助金額
改装費補助	3件	3,319,000円
賃借料補助	4件	2,040,000円

事務経費（募集チラシ印刷代、選考委員会開催時アドバイザー料等）75,000円

事業名	海上アクセス旅客ターミナル管理事業費					交通政策室
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
19,401,302				2,568,537	16,832,765	18,915,660

海上アクセス旅客ターミナル管理事業費 19,401,302円

財源内訳 その他（運航事業施設使用料 1,276,800円、運航事業施設占用料 92,600円、ターミナル施設光熱水費 1,199,137円）

中部国際空港と松阪市をつなぐ海上アクセス旅客ターミナル施設の維持管理を行った。

- ・ 松阪港旅客ターミナル駐車場システム保守点検業務委託 504,000円
- ・ 松阪港旅客ターミナル施設警備委託 11,804,100円
- ・ 松阪港・セントレア港旅客ターミナル定期清掃業務委託 354,060円
- ・ セントレア港湾施設占用料 470,172円
- ・ 光熱水費 3,707,058円 修繕料 654,780円 ほか

事業名	まちなか開業塾開催事業費					商工政策課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
207,335					207,335	203,500

商店街における将来の担い手となる新規創業者を対象に起業家研修会の開催及び空き店舗等出店促進補助金を活用し開業した事業者を対象に、各個店を回りフォローアップ研修を実施した。

項 目	開催日	会 場	参加者等
起業家研修	6月18・25日	市民活動センターほか	延37人
フォローアップ研修	5月27・28日	各個店	12件

事業名	地域ビジネスサポート事業費					商工政策課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,000,000					2,000,000	4,934,000

松阪市内における創業志望者の発掘を行うとともに、創業段階に応じた継続的な支援を展開することで多様なビジネスが隆盛し、地域経済の活性化に寄与することを目的に、市内等の創業支援機関が連携して「松阪商人サポート隊」を結成し、創業者、第2創業者発掘・育成、継続的な経営支援、コミュニティビジネスの創出支援等の事業を実施した。

地域ビジネスサポート事業業務委託 委託先：松阪商工会議所

実施事業	開催日	会 場	参加者
起業支援セミナー	9月28日	産業振興センター	154人
創業セミナー	2月26日、3月19・26日	商工会議所	延117人

実施事業	派遣期日	派遣先
専門家派遣	10/2、12/7・9・26、1/6、3/11・26	6事業所

事業名	元気まつさか産業ビジリンピック開催事業費					商工政策課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
8,462,230					8,462,230	-

松阪地域の企業や地域にゆかりのある企業の優れた製品や物産、また独自の技術を広く市民や企業関係者にアピールし、新たな商品、サービス、技術等を持った様々な企業が一堂に集う場を提供することにより、ビジネスマッチングや産学官連携の展開を促進し、地域経済の活力向上に寄与することを目的に、「元気まつさか産業ビジリンピック」を開催した。

委託先：元気まつさか産業ビジリンピック実行委員会

開催日	会 場	来場者
H25. 11. 10	さんざんアリーナ及び周辺	約7,000人

内容	・企業展（57企業・団体） ・地域物産展（44団体） ・就職支援コーナー ・企業経営相談コーナー ・ものづくり体験コーナー - など
----	---

事業名	松阪ええもんネットショップ事業費					MADE IN まつさ課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
3,771,372					3,771,372	-

平成25年10月に市が委託しインターネット通販サイト「松阪 s g」を開設し、松阪市の優れた物産を全国に向けて販売することにより、中小事業者の販路を拡大し地域経済の活性化を図るとともに、松阪市の物産を全国にPRした。

P R 活動	「松阪 s g」Facebookページでの商品紹介、ポスター掲示、チラシ設置、雑誌広告、県外イベント時での試飲試食・チラシ配布 等				
サイト訪問者数	5,700件 (H25.10.16～H26.3.31)				
販売実績	40品 69,365円 (物産展等での販売含む)				

事業名	各種団体等負担金					商工政策課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
354,000					354,000	384,000

各種団体等負担金

相 手 先	金 額
三重県発明くふう展負担金	10,000円
日本貿易振興機構三重貿易情報センター負担金	270,000円
三重県産業支援センター会費	12,000円
三重県鉄道網整備促進期成同盟会分担金	62,000円

事業名	商工振興一般経費					商工政策課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
368,716					368,716	362,962

経営安定関連（セーフティネット）保証の認定事務

全国的に業況が悪化している等、経営の安定に支障をきたしている中小企業者が融資を受ける場合、市町村の認定が必要なため、中小企業信用保険法第2条第4項第1号から第8号までの認定を行った。

中小企業信用保険法第2条第4項第5号の認定 72件

(款) 7商工費	(項) 1商工費	(目) 3産業振興センター費	(単位 円)
----------	----------	----------------	--------

事業名	産業振興センター管理運営事業費					商工政策課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
12,441,338				9,682,822	2,758,516	12,629,650

地場産業や地元企業等の連携を図り、その振興の拠点として産業振興センターの機能を最大限に発揮するため、次の事業を行った。

- ・ 展示販売、講演会、各種研修会・会議等の会場としての施設の提供
- ・ 伝統産業振興室における地域主要製造業の生産品の展示

利用状況（開館日数 307日）

会 場 区 分	利用回数	利 用 者 数	会 場 区 分	利用回数	利 用 者 数
常設展示場	216件	3,890人	和室研修室 (2)	278件	1,140人
人材育成講座室	464件	8,391人	研修ホール	274件	9,950人
情報資料室	557件	6,616人	小研修室	381件	2,709人
和室研修室 (1)	271件	1,359人	計	2,441件	34,055人

事業名	産業振興センター施設整備事業費					商工政策課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,311,050					2,311,050	-

施設の老朽化等に対応し、より安全で快適に利用していただくために、次の改修・修繕工事を実施した。

- ・花壇の植栽植替工事 292,950円
- ・駐車場のライン整備及び段差解消等工事 637,350円
- ・2階伝統産業振興室空調設備改工事 1,380,750円

(款) 7商工費	(項) 1商工費	(目) 4観光費	(単位 円)
----------	----------	----------	--------

事業名	南三重活性化協議会負担金					観光交流課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
10,000					10,000	10,000

南三重地域の豊かな自然、歴史、文化を活かした魅力ある地域づくりを推進し、産業の活性化を図るため、ホームページや会員情報紙等による情報発信をはじめ、南三重圏域内外での観光、特産品等のPR活動を行った。

事業名	国際交流事業団体補助金					観光交流課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
500,000				500,000	0	815,523

国際交流活動を実施する学校、団体の交流経費の支援を行った。

事業実績

団 体 名	内 容
三重高等学校	オーストラリア姉妹校への短期留学 生徒の交流と国際理解を広げるため、オーストラリアの姉妹校と提携し、ホームステイをし、授業および諸行事に参加した。
三重中学校	オーストラリア姉妹校への短期留学 生徒の交流と国際理解を広げるため、オーストラリアの姉妹校と提携し、ホームステイをし、授業および諸行事に参加した。
特定非営利活動法人 希望の園	ベトナム国ホイアン市ホイアンフェスティバル2013への参加 ホイアン市で行われたホイアン日本祭り2013において、希望の園通所者による絵画展を開催した。
三重県立松阪商業高等学校	平成25年度キャンベラハイスクールへの派遣 ホームステイをしながら、姉妹校の授業および諸行事に参加した。

事業名	国際交流員（CIR）事業費					観光交流課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
492,179					492,179	543,446

松阪市国際化フォーラム、CIRと行くアメリカ研修旅行等の各種イベントの他、幼稚園や保育園等への訪問、英会話教室の実施、アイウェアの放送など、CIRを活用した国際交流を行った。

事業名	生活オリエンテーション事業費					観光交流課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,648,504					1,648,504	1,739,172

フィリピン語とポルトガル語通訳者各1人の非常勤職員を雇用し、週3日、午後を基本に本庁舎本館1階ロビーで外国人住民のための通訳及び生活相談窓口を開設した。利用件数は延1,487件あり、前年度に比べ114件増加した。

非常勤職員賃金 1,648,504円

	フィリピン語		ポルトガル語	
	日数	件数	日数	件数
4月	14	78	16	54
5月	13	85	19	51
6月	15	75	16	42
7月	16	46	11	20
8月	17	84	0	0
9月	13	90	15	38
10月	18	118	6	10
11月	16	105	6	7
12月	18	97	7	12
1月	19	151	4	5
2月	16	127	11	24
3月	17	141	14	27
計	192	1,197	125	290

事業名	地域国際化推進事業費					観光交流課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
30,000					30,000	30,000

外国人住民、及び国際化を目指して活動を行う団体等で構成する「松阪市地域国際化推進会議」を開催し、松阪市の国際化に向けた意見交流を行った。

講師謝礼金 30,000円

事業名	友好都市交流事業費					観光交流課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
172,150				172,150	0	501,650

友好都市である中国無錫市濱湖区との交流の促進に向けた調査研究を行った。

- ・ 日本国内で無錫市及び同市構成区等と友好都市提携協定を締結している5市で構成する「無錫市友好都市主管課長会議」に参加し、交流に関する意見交流を行った。
- ・ 松阪市国際交流推進会議の開催（2回）
松阪市国際交流推進会議委員謝礼金 48,000円 ほか

事業名	国際交流促進事業費					観光交流課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
550,000					550,000	550,000

民間の立場から松阪市の国際交流や多文化共生の推進を担っている「松阪国際交流協会」への負担金

事業名	観光客誘致事業費				観光交流課・MADE IN まつさ課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
18,046,406					18,046,406	21,110,507

- ・ブランド大使を活用し、松阪市のPRとイメージアップを図った。
- ・新聞、雑誌、FMラジオなどの広告媒体等による観光PRを実施した。
- ・観光パンフレットや観光ポスターをJR北海道、近畿日本鉄道、名古屋鉄道主要駅等へ設置し、情報発信を行った。
- ・メディア交流会、ご当地キャラ博in彦根、ご当地キャラクターフェスティバルinすみだ、日本橋京橋まつり等のイベントへ参加し、観光物産PRを行った。
- ・松阪市マスコットキャラクター“ちゃちゃも”を活用し、イベント参加、テレビ番組出演のほか、PRグッズやPR名刺等による観光PRを実施した。
- ・伊勢神宮式年遷宮に伴う伊勢方面への観光客に向け、近鉄宇治山田駅構内に松阪市の電照看板を設置し、情報発信を行った。

事業名	観光協会運営費補助金				観光交流課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
5,883,000					5,883,000	6,083,000

事業名	事業主体	事業費	市補助金	成果
観光協会運営費補助金	松阪市観光協会	12,584,821	5,883,000	松阪市観光協会職員の雇用に要する経費の一部を補助することにより、団体の健全な発展を支援し、観光振興及び物産振興の向上に努めた。

事業名	観光協会事業費補助金				観光交流課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
15,800,000					15,800,000	15,600,000

事業名	事業主体	事業費	市補助金	成果
観光協会事業費補助金	松阪市観光協会	43,331,169	15,800,000	松阪市観光協会が行う各種イベント及び観光客誘致活動等に要する経費の一部を補助することにより、観光交流人口を促進し、消費の拡大等による地域の活性化に努めた。

事業名	都市間交流事業費					観光交流課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,150,208					2,150,208	1,714,069

松阪市と交流のある都市間において観光物産PRなどの交流事業を行ったほか、本庁舎本館1階ロビーに交流都市紹介コーナーを設け、市民への周知に努めた。

- ・ 浜っ子まつり（島根県浜田市）、常滑焼まつり（愛知県常滑市）、全国ふるさとまつりうまいもの市（神奈川県大和市）へ参加し、観光物産PRに努めた。
- ・ 伊勢志摩観光コンベンション機構とともに中部国際空港において「松阪・伊勢志摩観光物産展」を開催した。また三重県フェアへの共同出展を行った。
- ・ ベトナム国ホイアン市で開催された「ホイアンフェスティバル」に参加するとともに、「松阪市・ホイアン市観光交流協定」を締結した。
- ・ 松阪・伊勢志摩観光物産展負担金 500,000円 ほか

事業名	リバーサイド茶倉施設管理事業費					観光交流課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
14,729,285					14,729,285	14,584,381

リバーサイド茶倉施設の維持管理を行い、効果的な施設運営と利用者満足度の向上に努めた。

- ・ 指定管理者に係る委託料 14,385,000円 ほか
- ・ 平成25年度利用者数 49,764人（リバーサイド茶倉 7,192人、茶倉駅 42,572人）

事業名	リバーサイド茶倉施設整備事業費					観光交流課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
4,038,300		2,229,000		115,000	1,694,300	1,368,150

- ・ リバーサイド茶倉コテージ屋根、外壁改修工事 1,791,300円
屋根塗装 115.5㎡ 外壁プリント鋼板貼り 59.4㎡ ほか
- ・ 茶倉駅外壁塗装改修工事 1,412,250円
木材保護塗料 162㎡ 防水型複層塗材 71.7㎡
- ・ リバーサイド茶倉空調設備改修工事 834,750円
4HP相当空調機取替

事業名	リバーサイド茶倉事業基金積立金					観光交流課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
7,565				7,565	0	9,797

平成25年度分利子積立（平成25年度基金現在高 1,530,334円）

事業名	観光施設管理運営事業費					観光交流課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
8,916,965		1,083,000			7,833,965	9,397,523

近畿自然歩道、ハイキングコース、観光地トイレ等の維持管理を行い、観光客の利便性及び安全性の向上を図った。

維持管理業務等委託料 6,845,689円 ほか

事業名	観光施設整備事業費					観光交流課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
117,938,810					117,938,810	6,277,950

観光交流拠点施設を核としたまちなか観光の推進に向け、旧長谷川邸に隣接する駐車場を購入するとともに、観光交流拠点施設等整備事業に係る基本構想調査・基本計画の策定事業者を決定するための公募型プロポーザルを実施した。

- ・ 土地購入費 117,101,500円
- ・ 不動産鑑定評価手数料 450,650円
- ・ 審査委員会の開催（4回）
委員報酬 237,000円 ほか

事業名	観光情報センター管理運営事業費					観光交流課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
8,570,744				1,368,192	7,202,552	9,166,740

観光情報センターの維持管理を行い、観光客への案内や情報発信に努めた。

- ・ 観光案内窓口業務等委託料 6,809,400円 ほか
- ・ 平成25年度来館者数 30,032人

事業名	観光情報センター施設整備事業費					観光交流課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
13,333,950					13,333,950	-

観光情報センター施設の窓枠等の改修を行い、観光客の安全確保に努めた。

観光情報センター窓枠等改修工事 13,333,950円

事業名	飯高グリーンライフ山林舎施設管理事業費					観光交流課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,401,835					1,401,835	1,401,835

飯高グリーンライフ山林舎施設の維持管理を行い、利用者の快適性、安全性の確保に努めた。

- ・ 指定管理者に係る委託料 955,000円、土地借上料 446,835円
- ・ 平成25年度利用者数 4,349人

事業名	飯高森林とのふれあい環境整備施設管理事業費					観光交流課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,244,000					1,244,000	1,244,000

飯高森林とのふれあい環境整備施設の維持管理を行い、利用者の快適性、安全性の確保に努めた。

- ・ 指定管理者に係る委託料 944,000円、土地借上料 300,000円
- ・ 平成25年度利用者数 2,054人

事業名	飯高森林とのふれあい環境整備施設整備事業費					観光交流課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
5,386,500					5,386,500	—

既設コテージ3棟の雨漏り修繕及び管理棟の床下部腐食修繕を行い、利用者の快適性、安全性の確保に努めた。

つつじの里荒滝バンガロー他改修工事 5,386,500円

事業名	飯高奥香肌峡林間キャンプ場施設管理事業費					観光交流課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
430,000					430,000	430,000

飯高奥香肌峡林間キャンプ場施設の土地借上料

平成25年度利用者数 1,689人

事業名	飯高ホテルスメール関連施設管理事業費					観光交流課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
11,595,000					11,595,000	11,595,000

飯高ホテルスメール関連施設の維持管理を通じて利用者の快適性、安全性の確保に努めた。

- ・ 指定管理者に係る委託料 11,595,000円
- ・ 平成25年度利用者数 49,621人

事業名	飯高ホテルスメール関連施設整備事業費					観光交流課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
4,682,790					4,682,790	6,189,750

- ・ ホテル棟、グラウンドゴルフ場浄化槽修繕 857,850円
- ・ 全身風呂用熱交換器温度調節器等取替修理 1,050,000円 ほか

事業名	指定管理者選定委員会事業費					観光交流課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
49,000					49,000	—

飯高管内4施設の指定管理者審査選定委員会を行い、平成26年度から平成27年度の2年間にかかる指定管理者の候補者を選定した。

報酬 49,000円

事業名	松阪経営文化塾事業費					観光交流課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
6,394,394					6,394,394	-

松阪市とゆかりの深い東京日本橋を観光PRの重要な地域と位置づけ、本居宣長、松阪の食、松阪木綿をテーマにした「松阪経営文化セミナー」を計5回開催し、松阪の魅力を発信することで関東圏からの誘客に努めた。また、松阪木綿関係者をはじめ公募隊員による「松阪木綿キャラバン隊」を編成し、市内の観光施設をはじめ、浜松市内、日本橋三越本店、三重テラス等で松阪の食レシピ集や観光パンフレット等を配布し、本市を旅の目的地として選んでいただくためのPR活動を展開した。

- ・ 東京日本橋を会場に、観光PR冊子『宣長の目』をセミナーテキストとして活用し、「本居宣長」「松阪木綿」「松阪の食」をテーマとする「松阪経営文化セミナー」を開催（5回）した。

	日付	テーマ	講師	入場人員
第1回	7月1日	宣長に学ぶ経営マネジメント	吉田悦之	70人
第2回	8月19日	松阪木綿と豪商	吉田悦之	70人
第3回	9月3日	気と食 古事記・宣長と食	吉田悦之、服部幸應、 中村きよみ、岡山慶子	157人
第4回	10月7日	松阪の経営風土をたどる	吉田悦之、國分勘兵衛、 大西洋、西村晃	415人
第5回	11月18日	宣長に見る人生訓	吉田悦之	60人

- ・ 松阪の食レシピ集『松阪物語』作成（3,000部）、『松阪木綿アイデア募集ハガキ』作成（2,000部）
- ・ 松阪木綿キャラバン隊によるPR活動（松阪市内、名古屋市、浜松市、東京日本橋）

事業名	松阪ブランド推進事業費					MADE IN まつさ課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
593,550					593,550	-

新たに「松阪ブランド推進プロデューサー」を選任し、松阪ブランドを推進するための調査研究をはじめ、生産者や事業者とのワークショップ等を実施した。

- ・ 講師謝金 500,000円
- ・ 旅費 93,550円

事業名	飯南・飯高地域観光施設あり方検討委員会事業費					観光交流課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
326,430					326,430	-

松阪市の公共施設マネジメントを進める中で、緊急性の高い施設として抽出した飯南、飯高地域の観光施設を有効活用するため、飯南・飯高地域観光施設あり方検討委員会を設置し、各施設の必要性、運営方法、負担軽減などを検討し、市長に答申を行った。

- ・ 委員報酬 168,000円
- ・ 旅費 155,140円 ほか

事業名	弁護士委託等事業費				観光交流課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
60,220					60,220	-

ローラーリ्यूージュカート代金にかかる支払い督促及び強制執行の実施による未収債権の回収を図ることを目的として、弁護士に業務を委託した。

委託料 52,500円 ほか

事業名	各種団体等負担金				観光交流課・MADE IN まつさ課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
3,014,693					3,014,693	2,790,000

公益社団法人三重県観光連盟会費、三重の観光営業拠点運営協議会会費 ほか

事業名	観光一般経費				観光交流課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,463,924					1,463,924	1,110,452

パンフレット等郵送料、公用車、デジタル複合機借上料、事務消耗品購入費 ほか

(款) 7商工費	(項) 1商工費	(目) 5産業立地費	(単位 円)
----------	----------	------------	--------

事業名	企業誘致推進事業費				企業連携誘致推進室	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
4,302,007				8,602	4,293,405	2,751,172

市内工場適地及び産業用地への優良企業の立地を推進し、積極的な企業誘致活動を行った。

・新規立地企業の状況

場所	松阪木材コンビナート内
会社名	ウッドピア木質バイオマス利用協同組合
敷地面積	7,462㎡
本社所在地	三重県松阪市木の郷町16番地
業種	発電利用に供する木質バイオマス燃料チップの製造及び販売
取得日	平成25年7月30日用地取得

場所	下滝野工場適地（松阪市飯高町下滝野348-1 ほか）
会社名	リニューアブル・ジャパン株式会社
敷地面積	22,724.15㎡
本社所在地	東京都港区虎ノ門1-16-4アーバン虎ノ門702
業種	太陽光発電事業
取得日	平成26年10月地権者からの賃貸予定

・松阪市内工場の設備投資による事業高度化の状況（21社）

岩崎工業（株）、辻製油（株）松阪工場、ダイヤモンド電機（株）、（株）長井技研、三菱重工オートモーティブサーマルシステムズ（株）、トライス（株）松阪広陽工場、共立精機（株）、健栄製菓（株）、（株）トッパンパッケージプロダクツ、（株）ノリタケカンパニーリミテド、（株）オクトス、（株）興和工業所、日本ウイリング（株）、ニプロファーマ（株）、（株）オオツカ衣料、（株）NTN三雲製作所、セントラル硝子（株）、東海ゴム工業（株）、（有）ジンテック、（株）三ツ知製作所、グリーンウッドタクミ協同組合

事業名	企業立地等促進奨励金					企業連携誘致推進室
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
76,242,000					76,242,000	73,998,000

松阪中核工業団地西地区以外の市内全域において、工場等の新設があった場合は、工場用地取得価格の25%相当額の奨励金を5年分割で交付している。

交 付 先	交付金額	交 付 期 間
健栄製菓株式会社松阪第三工場	13,550,000	H24年度 ～ H28年度
松阪メタル株式会社	17,931,000	H24年度 ～ H28年度
有限会社長谷川製作所松阪工場	6,511,000	H25年度 ～ H29年度
松阪メガソーラー株式会社	38,250,000	H25年度 ～ H29年度
合 計	76,242,000	

事業名	産業経済人交流事業費					企業連携誘致推進室
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
3,501,266					3,501,266	6,371,938

松阪市内の工業団地及び工場適地等への企業誘致を推進するため、関西圏の企業、業界、経済団体等の経営者や担当者を一堂に会して、松阪市の産業、観光、文化、自然環境面などの多様な情報発信と企業誘致の支援体制を構築し、関西圏の産業経済人との連携を深め企業立地の推進を図ることを目的に「関西圏・産業経済人交流ネットワーク松阪」を開催した。

関西圏・産業経済人交流ネットワーク松阪

開催日 平成26年2月7日（金）ホテルニューオータニ大阪にて開催

参加者 企業関係者、金融機関、行政機関等、97社・150人

内容 第1部 講演会、第2部 情報交換会

企業訪問活動

引き合い企業への訪問、立地意向調査有効回答企業への再フォロー、

立地企業の本社訪問、企業立地情報に係る関連機関への訪問等（企業訪問 126回 365社）

事業名	企業連携推進事業費					企業連携誘致推進室
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,429,050					1,429,050	667,490

①市内企業の事業拡大や販路拡大を目指し、企業間のビジネスマッチングの支援を行った。

②GS世代研究会は平成23年に発足したシニア層をターゲットに付加価値の高い商品やサービスを研究し、販売をしていく全国的な企業や自治体による組織である。

③このGS世代研究会の事業にも積極的に取り組み、会員企業との連携を深め地域活性化プロジェクトや連携事業、営業支援を行った。

【GS世代研究会を軸とした市内企業の支援活動】

区分	内容
分科会・シンポジウム・勉強会 13回	食と健康の分科会 5回、天然素材分科会 1回、地域活性化分科会 1回、勉強会 2回、企業見学会 1回、シンポジウム 1回、協議会 2回
連携事業 23件	主に企業と松阪市が連携をする中で行った事業。 首都圏・関西圏において、市内企業と地域産品の流通促進事業を行ったほか、連携事業についての協議を行った。
事業拡大支援 16件	市内企業の取り扱う製品を市外企業へ繋ぎ、事業拡大の支援を行った。

連携事業、事業拡大支援のうちGS世代研究会を軸とした松阪市内企業の流通促進実績（8件）

内訳

- ①GS世代研究会地域産品流通促進事業への支援 3件
- ②GS世代研究会市内会員企業事業拡大への支援 3件
- ③GS世代研究会会員企業による地域活性化事業 1件
- ④市内企業間の連携拡大事業への支援 1件

事業名	各種団体等負担金				企業連携誘致推進室	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
395,249					395,249	653,446

松阪地域産業活性化協議会負担金 395,249円

(款) 8土木費	(項) 1土木管理費	(目) 1土木総務費
----------	------------	------------

(単位 円)

事業名	用地対策一般経費					用地対策課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
12,793,267				6,340	12,786,927	11,877,199

登記・測量業務手数料、非常勤職員賃金、不動産登記総覧追録代
 その他事務用品に関する一般経費

事業名	営繕一般経費					営繕課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
337,219					337,219	268,832

営繕一般経費 337,219円

- ・ 書籍・消耗品 115,439円
- ・ 研修会等出席負担金 74,000円
- ・ 使用料及び賃借料 9,300円
- ・ 旅費 138,480円

年月日	区分	内 容	参加人数
H25. 6. 19	講習会	公共建築工事標準仕様書等【建築】講習会	2
H25. 6. 20	講習会	公共建築工事標準仕様書等【電気】講習会	1
H25. 6. 21	講習会	公共建築工事標準仕様書等【機械】講習会	1
H25. 6. 24	打ち合わせ	仮設住宅の打ち合わせ	1
H25. 8. 1	会議	平成25年度 中部地区官庁施設保全連絡会議	2
H25. 10. 3	視察	名古屋大学グローバルCOEプログラム ドイツと日本の研究交流	3
H25. 10. 16	講習会	平成25年度 営繕積算システム講習会	2
H25. 10. 17	講習会	平成25年度 営繕積算システム講習会	2
H25. 11. 26	講習会	工事監理指針（平成25年度版）講習会	1
H25. 11. 27	講習会	工事監理指針（平成25年度版）講習会	1
H25. 11. 28	講習会	工事監理指針（平成25年度版）講習会	1
H25. 12. 16	会議	平成25年度 三重県営繕実務担当者会議	2
H26. 3. 18	視察	発達支援センター「つくしんぼ」視察	2

(款) 8土木費 (項) 2道路橋りょう費 (目) 1道路橋りょう総務費

(単位 円)

事業名	交通事故賠償金					維持監理課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
30,450				30,450	0	102,083

道路管理瑕疵に係る物損事故賠償金

事業名	各種団体等負担金					土木課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
597,800					597,800	597,800

- ・ 三重県社会基盤整備協会（三重県道路協会分） 327,800円
- ・ 中勢バイパス建設促進期成同盟会 162,000円 ほか

事業名	道路橋りょう一般経費					土木課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
6,545,921				3,596	6,542,325	6,745,108

- ・ 設計積算システム利用料 780,000円
- ・ 事務補助員賃金 720,330円
- ・ 工場検査等旅費 211,390円
- ・ 消耗品費 4,029,220円 ほか

(款) 8土木費 (項) 2道路橋りょう費 (目) 2道路維持費

(単位 円)

事業名	交通安全施設設置修繕事業費					維持監理課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
11,080,210					11,080,210	11,154,555

交通安全施設の維持管理を行った。

- ・ 道路反射鏡修繕 146基
- ・ 防護柵修繕 195.5m
- ・ 道路区画線 995.4m
- ・ 交通安全施設修繕 20か所 ほか

事業名	道路維持修繕事業費					維持監理課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
337,613,300					337,613,300	347,684,453

安全で安心な生活環境の整備を図るため、道路、溝渠、舗装等の経年劣化したか所の補修、改修の維持管理を行った。

区 分	件 数	事 業 費
施設設備修繕	104件	21,992,950 円
道路維持修繕工事	40件	98,203,350 円
下水溝渠修繕工事	14件	28,280,700 円
舗装修繕工事	40件	125,330,100 円
維持工事	5件	12,726,000 円
小規模修繕工事	217件	51,080,200 円
計	420件	337,613,300 円

事業名	道路清掃等委託事業費					維持監理課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
9,613,442					9,613,442	8,788,618

道路の機能保全及び生活環境整備の一環として、道路清掃等を行った。

- ・ 除草等（地域振興局管内） 7,682,758 円
- ・ 清掃（本庁管内歩道及び地下道） 1,930,684 円

事業名	道路補修用資材費					維持監理課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
37,020,234					37,020,234	37,597,851

道路、水路の修繕等及び生活環境整備を図るため、直営班及び地元施工による公共施設の修繕に伴う各種原材料・消耗品の支給を行った。

- ・ 消耗品費 552,921 円
- ・ 原材料費 36,467,313 円

事業名	雪寒対策道路維持事業費					維持監理課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
8,305,735					8,305,735	4,087,030

雪寒対策に伴う道路維持管理経費

冬季に交通障害となる路面凍結防止などを行った。

（道路巡視 25回、凍結防止剤散布 20回、除雪 8回）

事業名	道路台帳整備委託事業費					維持監理課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
29,715,000					29,715,000	29,854,650

道路台帳の整備を図るため、市内全域道路台帳補正にかかる経費

事業名	街路樹剪定等委託事業費					維持監理課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
9,330,825					9,330,825	9,702,000

街路樹の剪定及び施肥を行った。

植栽管理業務委託料

事業名	弁護士委託等事業費					維持監理課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
960,750					960,750	158,630

損害賠償請求事件訴訟（川井町）に伴う弁護士委託料

事業名	車両購入事業費					維持監理課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
3,509,835					3,509,835	-

道路維持応急作業車の買い替えに掛かった経費

事業名	交通安全施設緊急整備事業費					維持監理課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
32,918,645					32,918,645	32,991,633

交通死亡事故をなくすため交通安全施設の整備を行った。

- ・ 道路反射鏡設置 54基
- ・ 防護柵設置 1,067.5m
- ・ 道路区画線 18,780.8m
- ・ カラー舗装 85㎡
- ・ 交通安全施設設置 27か所

事業名	道路維持一般経費					維持監理課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
25,286,752				7,710	25,279,042	24,096,136

道路維持にかかる一般経費及び街路灯等の管理経費

- ・ 光熱水費 12,093,851 円
- ・ 賃金 4,099,542 円
- ・ 修繕料 2,357,455 円
- ・ 燃料費 1,632,175 円
- ・ 消耗品費 1,229,172 円
- ・ 道路管理者賠償責任保険 1,084,160 円 ほか

事業名	中川駅前・連絡道管理事業費					維持監理課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
10,802,956				18,599	10,784,357	10,826,422

中川駅周辺土地区画整理事業において完成した、中川駅前広場及び公衆トイレ、連絡地下道の維持管理を行った。

- ・ エレベーター・エスカレーター保守点検業務委託 4,130,280円
- ・ 光熱水費 3,038,343円
- ・ 清掃委託 1,627,500円 ほか

(款) 8土木費 (項) 2道路橋りょう費 (目) 3道路新設改良費

(単位 円)

事業名	島田北10号線道路新設事業費					土木課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
19,000,000	10,450,000				8,550,000	27,520,500

事業内容	事業費	事業費内訳			
		工事費	委託料	用地・補償	手数料
水路工 L=426m ほか	19,000,000	19,000,000			

事業名	道路整備単独事業費					土木課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
218,743,862	130,620,000		79,500,000	300,000	8,323,862	133,117,271

路 線 (事 業) 名	事業費	事業費内訳			
		工事費	委託料	用地・補償	手数料ほか
法田8号線	6,688,500	6,688,500			
島田北10号線	951,050	951,050			
本郷神路山線	8,768,550	8,768,550			
草入道線	15,421,350	15,421,350			
西肥留舞出線	29,403,150	29,403,150			
浜垣内1号線	10,613,400	10,613,400			
海会寺幸生線	65,625,391	53,298,000	5,559,750	6,187,180	580,461
松崎浦中島線	9,538,200	9,538,200			
立田2号線	6,047,098	3,929,100	1,264,200	699,900	153,898
新屋庄津屋城線	6,858,600	6,858,600			
中央病院裏通り線	8,515,500	8,515,500			
深長北村線	5,628,000	5,628,000			
上川山添線	10,774,050	10,774,050			
上川住宅3号線	4,158,000	4,158,000			
古井1号橋	2,619,750	2,619,750			
星合舞出線 (第2工区)	440,050	239,400	200,650		
赤池橋	143,850	143,850			
外五曲伊勢寺線	1,216,950		1,216,950		
嬉野小村線	2,157,750		2,157,750		
谷線外1線	2,565,150		2,565,150		
曾原中林2号線	1,863,750		1,863,750		
大足久保町線	917,003		367,500	1,340	548,163
櫛田第2号踏切道	9,926,136		9,926,136		
延1号線	1,750,350		1,750,350		
中道線	1,111,950		1,111,950		
寺前線外1線	5,033,700		5,033,700		
木梶橋	6,634				6,634
合 計	218,743,862	177,548,450	33,017,836	6,888,420	1,289,156

事業名	星合舞出線道路改良事業費					土木課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
11,601,250	6,380,687				5,220,563	8,660,190

事業内容	事業費	事業費内訳			
		工事費	委託料	用地・補償	手数料
施工延長L=66m 地質調査 ほか	11,601,250	2,352,000	9,249,250		

事業名	大足久保町線道路改良事業費					土木課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
18,988,000	10,443,400				8,544,600	-

事業内容	事業費	事業費内訳			
		工事費	委託料	用地・補償	手数料
用地買収 A=186.85㎡ ほか	18,988,000		1,227,450	17,760,550	

事業名	国道42号松阪多気バイパス関連整備事業費					土木課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,675,800					1,675,800	-

事業内容	事業費	事業費内訳			
		工事費	委託料	用地・補償	手数料
現場打ち擁壁工 L=3.8m、簡易ゲート工 N=1式	1,675,800	1,675,800			

事業名	道路整備単独事業費（繰越分）					土木課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,863,740			1,700,000		163,740	-

路線（事業）名	事業費	事業費内訳			
		工事費	委託料	用地・補償	手数料
星合舞出線 施工延長 L=200m 擁壁工 ほか	1,863,740	1,863,740			

事業名	星合舞出線道路新設事業費（繰越分）					土木課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
7,139,810	3,926,896				3,212,914	-

事業内容	事業費	事業費内訳			
		工事費	委託料	用地・補償	手数料
施工延長 L=200m 擁壁工 ほか	7,139,810	7,139,810			

(款) 8土木費 (項) 2道路橋りょう費 (目) 4橋りょう新設改良費

(単位 円)

事業名	橋りょう耐震補強事業費					土木課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
6,966,750	3,831,712		3,135,000		38	32,800,000

事業内容	事業費	事業費内訳			
		工事費	委託料	用地・補償	手数料
赤池橋橋梁耐震補強設計業務委託	1,942,500		1,942,500		
柳瀬橋橋梁耐震補強設計業務委託	1,239,000		1,239,000		
赤池橋橋梁耐震補強工事	3,785,250	3,785,250			
合 計	6,966,750	3,785,250	3,181,500		

事業名	橋りょう長寿命化事業費					土木課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
85,553,700	47,054,535		23,662,000		14,837,165	-

事業内容	事業費	事業費内訳			
		工事費	委託料	用地・補償	手数料
橋梁点検業務委託 (橋長5.5m以上その1)	6,303,150		6,303,150		
橋梁点検業務委託 (橋長5.5m以上その2)	4,400,550		4,400,550		
橋梁健全度評価業務委託 (橋長5.5m以上)	6,000,750		6,000,750		
橋梁点検業務委託 (橋長5.5m以上その3)	1,282,050		1,282,050		
赤坂橋外1橋橋梁修繕設計業務委託	3,385,200		3,385,200		
三谷橋橋梁修繕設計業務委託	1,467,900		1,467,900		
亀谷橋橋梁修繕設計業務委託	1,810,200		1,810,200		
釜滝橋橋梁修繕設計業務委託	1,788,150		1,788,150		
赤池橋橋梁耐震補強設計業務委託	1,369,200		1,369,200		
柳瀬橋橋梁耐震補強設計業務委託	1,078,350		1,078,350		
荒木橋橋梁修繕設計業務委託	1,706,250		1,706,250		
小田橋橋梁修繕設計業務委託	1,828,050		1,828,050		
螢雪橋橋梁修繕設計業務委託	1,614,900		1,614,900		
釜滝橋橋梁修繕工事	1,600,000	1,600,000			
赤池橋橋梁耐震補強工事	20,567,400	20,567,400			
柳瀬橋橋梁耐震補強工事	16,000,000	16,000,000			
三谷橋橋梁修繕工事	3,700,000	3,700,000			
亀谷橋橋梁修繕工事	4,925,550	4,925,550			
古井1号橋橋梁修繕工事	4,726,050	4,726,050			
合 計	85,553,700	51,519,000	34,034,700		

事業名	橋りょう長寿命化事業費（経済危機対応・地域活性化）（繰越分）				土木課	
決算額	財源内訳					【参考】
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	前年度決算
41,676,600	15,000,000		19,300,000		7,376,600	-

事業内容	事業費	事業費内訳			
		工事費	委託料	用地・補償	手数料
塩ヶ瀬橋橋梁修繕工事	19,452,300	19,452,300			
木梶橋橋梁修繕工事	7,028,700	7,028,700			
松川原橋外1橋橋梁修繕工事	15,195,600	15,195,600			
合 計	41,676,600	41,676,600			

(款) 8土木費	(項) 3河川費	(目) 1河川総務費	(単位 円)
----------	----------	------------	--------

事業名	各種団体等負担金					土木課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,160,800					1,160,800	1,155,800

- ・ 櫛田川祓川改修促進期成同盟会 268,000円
- ・ 三重県社会基盤整備協会（三重県治水砂防協会分） 268,200円
- ・ 三重県社会基盤整備協会（三重県河川防災協会分） 283,100円
- ・ 三重県雲出川治水事業促進期成同盟会 301,000円 ほか

事業名	河川一般経費					土木課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
852,797					852,797	1,048,988

土砂災害情報相互通報システムソフトウェア保守委託料 262,500円 ほか

(款) 8土木費	(項) 3河川費	(目) 2河川維持費	(単位 円)
----------	----------	------------	--------

事業名	河川維持修繕事業費					維持監理課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
56,517,075				10,000,000	46,517,075	56,491,840

施設の経年劣化並びに勾配不足による土砂堆積等、地元要望に対応し危険度の高いか所から補修・修繕を行った。

- ・ 河川清掃・除草業務委託 17,606,160 円
- ・ 下村排水路維持工事 7,024,500 円
- ・ 立田排水路維持工事 3,853,500 円 ほか

事業名	樋門・樋管等管理事業費					維持監理課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
15,533,405	4,051,578	1,829,580			9,652,247	15,094,620

樋門、樋管の操作業務委託並びにポンプの電気代など排水管理を行った。

- ・ ポンプ場等電気料金 6,841,741 円
- ・ 国管理樋管等操作業務委託 3,823,592 円
- ・ 県管理樋管等操作業務委託 1,594,920 円
- ・ 施設設備修繕 1,048,425 円 ほか

事業名	調整池管理事業費					維持監理課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
4,481,405				11,764	4,469,641	3,746,590

宅地開発でできた調整池の適正な管理を行った。

- ・ パークタウン学園前調整池外15池管理業務委託 2,569,350 円
- ・ 調整池修繕 770,700 円
- ・ 調整池施設管理者賠償責任保険及び監視員傷害保険 290,750 円
- ・ 調整池電気料金 230,755 円 ほか

〔款〕8土木費 (項)3河川費 (目)3河川改良費 (単位 円)

事業名	県施行急傾斜地崩壊対策事業負担金					土木課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
7,725,280			5,100,000	2,002,852	622,428	3,259,187

箇所	種別	負担率	金額
中村地区	国補	1/20	3,327,280
栃川地区	国補	1/10	4,280,000
森家野地区	国補	1/20	118,000
合 計			7,725,280

事業名	急傾斜地危険区域指定地域調査事業費					土木課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
493,500					493,500	-

事業内容	事業費	事業費内訳			
		工事費	委託料	用地・補償	手数料
森家野地区急傾斜地危険区域指定地域調査業務委託	493,500		493,500		

事業名	河川改良単独事業費					土木課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
94,184,550	83,000,000		9,800,000		1,384,550	83,128,610

事業内容	事業費	事業費内訳			
		工事費	委託料	用地・補償	手数料
準用河川九手川測量業務委託	11,700		11,700		
準用河川真盛川河川修繕工事	463,050	463,050			
準用河川真盛川河川改良工事	21,919,800	21,919,800			
準用河川真盛川河川改良工事 (その2)	57,242,850	57,242,850			
準用河川真盛川河川改良工事 (その3)	4,230,450	4,230,450			
普通河川富士見谷川河川改良工事	9,186,450	9,186,450			
準用河川甚太川河川改良工事	1,088,850	1,088,850			
準用河川九手川河川改修工事	41,400	41,400			
合 計	94,184,550	94,172,850	11,700		

事業名	準用河川九手川改修事業費					土木課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
9,000,000	3,000,000		5,700,000		300,000	6,000,000

事業内容	事業費	事業費内訳			
		工事費	委託料	用地・補償	手数料
施工延長 L=29.7m、河川土工 N=1式 ほか	9,000,000	5,700,000	3,300,000		

事業名	砂防指定地域調査事業費					土木課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
966,000					966,000	-

事業内容	事業費	事業費内訳			
		工事費	委託料	用地・補償	手数料
一級水系雲出川水系弁財谷砂防指定地域調査業務委託	472,500		472,500		
一級水系雲出川水系薬王寺谷川砂防指定地域調査業務委託	493,500		493,500		
合 計	966,000		966,000		

事業名	県施行急傾斜地崩壊対策事業負担金（繰越分）					土木課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
3,540,813			2,100,000	898,149	542,664	-

箇所	種 別	負担率	金 額
中村地区	国補	1/20	1,424,892
栃川地区	国補	1/10	2,115,921
合 計			3,540,813

(款) 8土木費
(項) 3河川費
(目) 4浸水対策費
(単位 円)

事業名	浸水対策事業費					土木課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
53,488,800	43,000,000		7,500,000		2,988,800	77,570,319

事業内容	事業費	事業費内訳			
		工事費	委託料	用地・補償	手数料
獵師塩浜ポンプ場	1,921,000		1,921,000		
名古屋須ポンプ場	33,680,000	33,001,500		678,500	
高束排水路	12,491,850	12,491,850			
小阿坂排水路	4,079,250	4,079,250			
獵師排水路	1,316,700	1,316,700			
合 計	53,488,800	50,889,300	1,921,000	678,500	

(款) 8土木費	(項) 3河川費	(目) 5水防費
----------	----------	----------

(単位 円)

事業名	水防施設管理事業費					維持監理課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
835,935					835,935	867,560

水防施設の経費並びに水防資材の適正な管理を行った。

水防用資材 743,008円 ほか

事業名	水防一般経費					維持監理課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
28,962					28,962	312,393

水防用資材の整備を行った。

水防用消耗品費 28,962円

(款) 8土木費	(項) 4港湾費	(目) 1港湾管理費
----------	----------	------------

(単位 円)

事業名	県施行松阪港改修事業負担金					土木課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
24,114,518			4,869,000		19,245,518	24,918,521

箇所	負担率	金額
国補 港湾改修事業（大口岸壁補修）地元負担金	1/5	5,410,320
津松阪港埠頭用地造成事業（起債償還分）地元負担金	1/5	18,704,198
合 計		24,114,518

事業名	各種団体等負担金					土木課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
269,200					269,200	269,200

- ・ 三重県社会基盤整備協会（三重県港湾海岸協会分） 119,200円
- ・ 日本港湾協会 100,000円
- ・ 松阪港振興協議会 50,000円

事業名	港湾管理一般経費					土木課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
119,458					119,458	175,300

消耗品費 33,198円 ほか

事業名	県施行松阪港改修事業負担金（繰越分）					土木課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
17,856,000			16,000,000		1,856,000	-

箇所	負担率	金額
国補 港湾改修事業（大口岸壁補修）地元負担金	1/5	17,856,000

(款) 8土木費 (項) 5都市計画費 (目) 1都市計画総務費

(単位 円)

事業名	屋外広告物事業費					都市計画課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,599,789				2,599,789	0	2,592,231

屋外広告物の許可事務、また、はり紙・はり札・立看板などの違法広告物の簡易除却、業者等への指導を行い、良好な景観形成、危険防止等に努めた。

	新規	継続	除却届	合計
許可事務実績	108件	994件	90件	1192件

	はり紙	はり札	広告旗	立看板	合計
簡易除却実績	425件	83件	0件	0件	508件

指導事務実績 37件 [13社] (未許可物件)

指定事務実績 0件

事業名	都市計画審議会事業費					都市計画課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
78,980					78,980	285,680

市長の諮問に応じ都市計画について審議を行った。(委員 20人)

- ・平成25年度第1回松阪市都市計画審議会開催(平成26年2月21日)
- ・都市計画審議会委員報酬 77,000円 ほか

事業名	都市景観推進事業費					都市計画課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
7,070,335					7,070,335	929,655

松阪市景観計画、景観条例に基づく届出制度の運用や重点地区の指定を行い、景観啓発活動として絵画コンクールを行った。

<届出制度運用の状況>

届出行為	届出	届出変更	通知	通知変更	合計
建築物	23件	2件	2件		27件
工作物	25件		8件	1件	34件
開発行為	8件	1件			9件
土地の形質の変更	3件				3件
物件の堆積					
合 計	59件	3件	10件	1件	73件

- ・重点地区指定「松坂城跡周辺地区」(H26.4.1～ 運用開始)
- ・松阪市景観アドバイザー報酬(委員 4人 H25.10以降 5人) 56,000円
- ・景観絵画コンクール参加記念品等 212,713円
- ・松阪市景観計画変更業務等委託 756,000円
- ・市道松阪公園桜町線地質調査業務委託 1,022,700円
- ・通り本町・魚町一丁目周辺地区修景整備工事 4,655,700円
- ・松阪市歴史的まちなみ修景整備事業補助金 318,000円 ほか

事業名	景観審議会事業費					都市計画課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
137,810					137,810	137,260

松阪市景観条例第24条に基づいて、市長の附属機関として景観審議会を組織し、市長の諮問に応じて、良好な景観の形成に必要な事項及び屋外広告物に関する重要な事項を審議した。

- ・平成25年度第1回松阪市景観審議会開催（平成25年12月20日）
- ・平成25年度第2回松阪市景観審議会開催（平成26年3月17日）
- ・松阪市景観審議会委員報酬（委員 10人 2回開催） 133,000円 ほか

事業名	都市計画図作成事業費					都市計画課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
53,004,000				53,004,000	0	42,661,500

平成24年度より2年間で実施している第2期共有デジタル地図共同整備事業の負担金で、三重県全域の共同事業である数値地形図1/2,500の作成に伴い、共通した作業を有する松阪市基本図1/1,000の整備（修正）を行った。

また、三重県共有デジタル地図のデータを基に、松阪市の各種図面の整備・作成を行った。併せて、松阪市統合型GISの地図の修正や経年による更新作業も行った。

- ・第2期共有デジタル地図共同整備事業負担金 21,189,000円
- ・松阪市都市計画図等作成業務委託 31,815,000円

事業名	都市計画変更事業費					都市計画課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
4,462,500					4,462,500	-

都市計画法第6条に基づき、概ね5年ごとに実施する都市計画基礎調査を基に、社会経済状況の変化に応じ、松阪都市計画の都市計画決定内容を定期的に見直しや変更を行うものである。平成25年度は、松阪都市計画道路の変更に伴う、変更図書等の作成、市街化区域への編入及び用途地域見直し箇所の抽出等を行った。

松阪都市計画変更業務委託 4,462,500円

事業名	各種団体等負担金					都市計画課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
717,700					717,700	717,700

- ・公益財団法人都市計画協会会費 171,000円
- ・三重県社会基盤整備協会会費 491,700円
- ・中部地方都市美協議会会費 30,000円
- ・三重県土地区画整理研究協議会会費 25,000円

事業名	都市計画一般経費					都市計画課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
5,164,052				88,454	5,075,598	4,656,564

- ・ 非常勤職員賃金 1,692,000円
- ・ 旅費 112,870円
- ・ 消耗品費等 1,512,666円
- ・ 松阪市都市計画図の印刷 777,000円
- ・ 松阪市統合型GIS保守点検委託 525,000円
- ・ パソコン、プリンター等借上料 201,305円 ほか

事業名	中川駅周辺区画街路整備基金積立金					都市計画課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
11,137,566				11,137,566	0	11,182,360

中川駅周辺区画街路整備基金利子等の積立金 11,137,566円（平成25年度末残高 123,371,550円）

〔款〕8土木費 （項）5都市計画費 （目）2中心市街地活性化推進費 （単位 円）

事業名	中心市街地整備事業費					都市計画課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
569,709					569,709	27,514,912

市民の皆様と市民意見聴取会を行い「松阪まちなか再生プラン」に続く新たな計画として、平成25年度から平成28年度までの4年間のアクションプランである「“豪商のまち松阪” 生き生きプラン」を作成し、28項目の具体的施策を推進した。また、元気なまちづくり活動発表会 “2013” を実施した。

- ・ 「元気なまちづくり活動発表会 “2013” 」の開催（平成25年5月11日）
- ・ 元気なまちづくり活動発表に伴う奨励金 60,000円
- ・ “豪商のまち松阪” 生き生きプランの印刷製本 222,600円
- ・ 松阪まちなか再生プラン推進委員会開催に伴う会議室利用料等 209,050円 ほか

事業名	松阪公園桜町線道路整備事業費					都市計画課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
46,011,000	42,000,000				4,011,000	-

市役所前の市道松阪公園桜町線は、景観重点地区「通り本町・魚町一丁目周辺地区」に面し、まちなかを回遊する重要な幹線道路で、旧長谷川邸の整備、県が施工する松阪公園大口線街路事業とあわせて道路整備を行った。

- ・ 『城』と『豪商』をつなぐ道づくりワークショップの開催（平成25年7月27日、8月25日）
- ・ 市道松阪公園桜町線道路整備工事 46,011,000円

(款) 8土木費 (項) 5都市計画費 (目) 3街路事業費

(単位 円)

事業名	県施行街路事業負担金					土木課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
39,435,743			37,400,000		2,035,743	61,790,454

箇所	負担率	金額
松阪公園大口線外1線 (国庫補助街路事業)	1/6	38,672,410
〃 (ウォークギャラリー整備事業)	1/6	753,333
〃 (県単街路事業)	1/2	10,000
合 計		39,435,743

事業名	県施行街路事業負担金 (繰越分)					土木課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
21,876,212			19,300,000		2,576,212	-

箇所	負担率	金額
松阪公園大口線外1線 (国庫補助街路事業)	1/6	6,532,812
〃 (街路整備・地域活力基盤創造事業)	1/6	13,810,066
〃 (ウォークギャラリー整備事業)	1/6	613,334
〃 (県単街路事業)	1/2	920,000
合 計		21,876,212

事業名	県施行街路事業負担金 (暮らしの安心・地域活性化等) (繰越分)					土木課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
25,000,000			23,700,000		1,300,000	-

箇所	負担率	金額
松阪公園大口線外1線 (国庫補助街路事業)	1/6	25,000,000

(款) 8土木費 (項) 5都市計画費 (目) 4公園管理費

(単位 円)

事業名	都市公園維持管理事業費					土木課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
120,706,239				1,119,756	119,586,483	116,046,457

- ・各種公園維持業務委託 94,907,090円
- ・施設設備修繕 12,510,834円
- ・光熱水費 10,647,020円
- ・原材料 283,424円
- ・消耗品費 902,996円 ほか

事業名	都市公園整備事業費					土木課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
5,862,150					5,862,150	4,987,500

- ・川井町花田公園外都市公園整備工事 2,774,100円
- ・鶴農村公園都市公園整備工事 3,088,050円

事業名	各種団体等負担金					土木課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
92,000					92,000	97,000

- ・日本公園緑地協会 50,000円
- ・全国都市公園整備促進協議会 42,000円

事業名	公園一般経費					土木課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
353,299					353,299	350,402

消耗品費 268,959円 ほか

(款) 8土木費 (項) 5都市計画費 (目) 5公園建設費 (単位 円)

事業名	総合運動公園建設事業費（単独）					土木課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
45,352,818					45,352,818	38,251,036

事業内容	事業費	事業費内訳			
		工事費	備品購入費	用地・補償	手数料ほか
総合運動公園附帯工事ほか	45,352,818	7,299,300	8,761,188	27,808,067	1,484,263

事業名	総合運動公園建設事業費（補助）					土木課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
178,374,300	72,187,150		95,568,300		10,618,850	121,862,850

事業内容	事業費	事業費内訳			
		工事費	備品購入費	用地・補償	手数料ほか
トイレ施設 1基 ほか	178,374,300	76,374,300		102,000,000	

事業名	松名瀬海岸海浜公園建設事業費					土木課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
18,996,600					18,996,600	1,937,250

事業内容	事業費	事業費内訳			
		工事費	委託料	用地・補償	手数料ほか
四阿設置 2基 ベンチ設置 5基 ほか	18,996,600	18,996,600			

事業名	総合運動公園建設事業費（単独）（繰越分）					土木課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
707,400					707,400	-

事業内容	事業費	事業費内訳			
		工事費	委託料	用地・補償	手数料ほか
多目的グラウンド整備	707,400	707,400			

事業名	総合運動公園建設事業費（補助）（繰越分）					土木課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
178,137,150	89,068,575		89,000,000		68,575	-

事業内容	事業費	事業費内訳			
		工事費	委託料	用地・補償	手数料ほか
グラウンド照明塔 6基 ほか	178,137,150	178,137,150			

事業名	総合運動公園建設事業費（暮らしの安心・地域活性化等）（繰越分）					土木課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
300,000,000	150,000,000		150,000,000		0	-

事業内容	事業費	事業費内訳			
		工事費	委託料	用地・補償	手数料ほか
多目的グラウンド整備 管理棟新築	300,000,000	297,304,650	2,695,350		

(款) 8土木費 (項) 5都市計画費 (目) 6建築開発費

(単位 円)

事業名	建築開発事業費					建築開発課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
8,796,497		278,700		8,517,797	0	9,789,542

建築基準法、都市計画法、国土利用計画法に基づく建築確認申請、道路位置指定申請、開発許可申請、土地売買届出等の受付及び審査業務を行った。

申請等件数

申請名	件数	申請名	件数
建築確認申請	239件	道路位置指定申請	0件
完了検査申請	196件	都市計画法に基づく許可申請	72件
長期優良住宅認定申請	214件	開発許可申請	77件
構造計算適合性判定棟数	5棟	省エネ法届出	41件
建築等許認可申請	29件	優良住宅・優良宅地認定申請	0件
三重県ユニバーサルデザインのまちづくり推進条例申請	58件	国土利用計画法届出	19件
情報公開申請	121件	低炭素建築物新築等計画の認定申請	0件
		建築計画概要書閲覧申請	370件

事業名	公共施設等基金積立金					建築開発課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
602,060				602,060	0	20,496,302

開発行為により影響を受ける公共施設（河川・道路等）の整備を図るため、基金の利子分を積立てた。
（平成25年度末現在高 151,613,300円）

事業名	建築審査会事業費					建築開発課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
190,350				190,350	0	280,490

特定行政庁の諮問に応じて、建築基準法の施行に関する重要事項を調査審議するために置かれている「建築審査会」を開催した。

建築審査会開催（年月日）	内 容
第1回建築審査会（H25.5.22）	・個別案件（法第3条第1項第3号） 1件 （法第43条第1項ただし書） 2件 ・包括案件（法第43条第1項ただし書） 4件
第2回建築審査会（H25.11.20）	・個別案件（法第43条第1項ただし書） 3件 ・包括案件（法第43条第1項ただし書） 9件 （法第56条の2第1項ただし書） 2件 ・報告事項 1. 平成25年度東海ブロック建築審査会協議会の報告（審査会活動状況、審査請求事例報告等） 2. 第59回全国建築審査会会長会議の報告（法律の一部改正に伴う説明、既存建築物の活用に係る事例報告等）

(款) 8土木費 (項) 5都市計画費 (目) 7都市下水路費

(単位 円)

事業名	都市下水路管理運営事業費					上下水道総務課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
100, 193, 281					100, 193, 281	107, 564, 137

事業内容	事業費	管内別内訳		備考
		本庁	嬉野	
ポンプ場及び排水機場施設運転管理業務委託	74, 760, 000			
電気保安業務及び消防施設保守管理業務等委託	2, 470, 676	2, 040, 780	429, 896	浄化槽維持管理、消防施設、電気保安、芝生管理等
中川西部・東部排水機場除草業務委託	415, 800		415, 800	
都市下水路草刈業務委託	1, 468, 488	1, 468, 488		
山室都市下水路調整池草刈等施設管理業務委託	2, 511, 600	2, 511, 600		
ポンプ場及び排水機場等施設修繕料	7, 739, 980	5, 047, 150	2, 692, 830	大口 2, 656, 500 宮町 711, 700 沖ス 299, 250 中川西部 78, 750 中川東部 2, 614, 080 外五曲 157, 500 百々川ほか雨水幹線 1, 222, 200
燃料費、光熱水費、電話料金ほか	10, 826, 737	9, 284, 202	1, 542, 535	
計	100, 193, 281			

事業名	都市下水路施設整備事業費					上下水道総務課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
17, 140, 300					17, 140, 300	15, 345, 750

導水路及びポンプ場の施設整備を図った。

種別	工事名	工事内容	工事費
導水路	導水路維持管理工事 (その1)	末広町 浚渫工 V=26.0m ³ 除草工 A=2,870m ² 清掃工 L=163m	924, 000
	導水路維持管理工事 (その2)	高町 表層工 A=141.8m 路盤工 A=142.9m フェンス修正工 L=56.2m	1, 407, 000
ポンプ場	大口ポンプ場No.3エンジンE点 検整備工事	No.3エンジンE点検整備 N=1.0式	6, 015, 450
	中川西部排水機場No.2エンジン 点検整備工事	No.2エンジン点検整備 N=1.0式	8, 721, 300
	同上検査に係る事務費	検査旅費等 1.0式	72, 550
	計		17, 140, 300

事業名	宮町ポンプ場施設長寿命化事業費					上下水道総務課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
98,782,340	49,345,950		46,800,000		2,636,390	81,693,150

- ・下水道長寿命化（宮町ポンプ場）耐震診断・自家発基本設計業務委託など 9,912,000円
- ・宮町ポンプ場改修（機械設備）工事 88,779,900円
- ・事務費 90,440円

種別	事業名	事業内容	事業費
ポンプ場	機械設備機器価格調査業務委託	価格調査 N=1.0式（8品目）	525,000
	下水道長寿命化（宮町ポンプ場）耐震診断・自家発基本設計業務委託	ポンプ場耐震診断 N=1.0式 自家発電設備基本設計 N=1.0式	9,387,000
	宮町ポンプ場改修（機械設備）工事	沈砂洗浄機設置 N=1.0基 沈砂ホッパー設置 N=1.0基 沈砂掻揚機撤去 N=1.0基	59,469,900
	宮町ポンプ場改修（機械設備）工事（その2）	沈砂揚砂機設置 N=1.0基 集砂装置設置 1.0基	29,310,000
	事務費	検査旅費 1.0式	90,440
		計	98,782,340

【工事の繰越】 宮町ポンプ場改修（機械設備）工事（その2）

全体契約額 75,384,000円 繰越額 46,074,000円 出来高 29,310,000円

事業名	都市下水路施設整備事業費（繰越分）					上下水道総務課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
25,725,000					25,725,000	-

種別	工事名	工事内容	工事費
ポンプ場	大口ポンプ場No.1ポンプ分解整備工事	No.1ポンプ分解整備 N=1.0式	25,725,000

(款) 8土木費	(項) 5都市計画費	(目) 8下水道費
----------	------------	-----------

(単位 円)

事業名	公共下水道事業会計繰出金					上下水道総務課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,470,248,000					2,470,248,000	2,276,927,000

- ・事務費繰出金 218,207,000円
- ・建設費繰出金 33,439,000円
- ・公債費財源繰出金（元金） 1,825,866,000円
- ・公債費財源繰出金（利子） 392,736,000円

事業名	高須町公園多目的広場施設管理事業費					上下水道総務課
決算額	財源内訳					【参考】
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	前年度決算
2,267,950					2,267,950	2,308,000

- ・ 高須町公園多目的広場除草業務委託 2,227,000円
A=24,932m² 機械除草工 年5回、人力除草工 年5回
- ・ 植栽修繕 40,950円

事業名	高須町公園多目的広場施設整備事業費					上下水道総務課
決算額	財源内訳					【参考】
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	前年度決算
2,332,050					2,332,050	5,203,800

高須町公園多目的広場整備工事
暗渠排水工 L=530m

(款) 8土木費	(項) 6住宅費	(目) 1住宅管理費
----------	----------	------------

(単位 円)

事業名	市営住宅管理運営事業費					住宅課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
25,563,638				25,563,638	0	34,163,621

市営住宅及び諸施設の管理ならびに入退去事務や使用料徴収など円滑な管理運営に努めた。

・ 市営住宅管理状況

公営住宅	改良住宅	その他住宅	計
1,234戸	408戸	13戸	1,655戸

・ 委託料	11,045,087円
・ 賃金	4,701,132円
・ 報償費	3,143,400円
・ 役務費	3,086,259円
・ 需用費	1,991,490円
・ 共済費等	1,596,270円

・ 市営住宅入居者募集状況

区 分	6月	12月	計
募集戸数	24戸	18戸	42戸
応募者数	40人	24人	64人

事業名	市営住宅維持修繕費					住宅課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
85,669,436				85,669,436	0	125,570,566

市営住宅及び諸施設の適切な維持管理を行うための一般修繕、および空家募集に伴う修繕を行った。

- ・ 市営住宅修繕料 84,922,402円
- ・ 修繕用原材料費 747,034円

事業名	市営住宅修繕工事費					住宅課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
23,473,380					23,473,380	32,173,995

市営住宅及び諸施設の計画的な改善や修繕工事を行った。

事業内容		事業費
物置改修工事	小黒田町団地C1・2棟	9,164,400
〃	中万町団地C1棟	9,188,550
ベランダ手摺塗装工事	船江町団地C4棟	1,535,100
〃	中万町団地C4棟	1,413,300
屋上外壁防水改修工事	小片野住宅	2,172,030
合 計		23,473,380

事業名	若者定住住宅管理事業費					住宅課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
897,526				897,526	0	756,207

若者定住住宅、農林業就業者住宅の維持管理、ならびに入退去事務や使用料徴収など円滑な管理運営に努めた。

若者定住住宅管理状況

農林業就業者住宅	3戸
若者定住住宅	21戸

・ 需用費	880,359円
・ 役務費	17,167円

事業名	公営住宅及び共同施設建設等基金積立金					住宅課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
15,311				15,311	0	19,831

公営住宅及び共同施設建設等基金利子の積立金（平成25年度基金現在高 3,097,399円）

事業名	市営住宅火災等復旧事業費					住宅課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,751,000					2,751,000	4,228,332

平成24年11月12日に発生した市営高田団地1棟134号の火災に伴い、火災調査及び耐震診断業務、ならびに火災復旧工事設計業務委託を行った。

委託料 2,751,000円

事業名	各種団体等負担金					住宅課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
10,000					10,000	10,000

地域改善向住宅譲渡促進全国協議会への負担金

負担金 10,000円

(款) 8土木費 (項) 6住宅費 (目) 2住宅建設費 (単位 円)

事業名	公営住宅ストック改善事業費					住宅課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
46,026,274	19,387,000		17,200,000		9,439,274	35,058,604

市営住宅の長寿命化計画に基づき、予防保全的な工事による維持管理を行った。

事業内容		事業費	事業費内訳	
			工事請負費	その他
屋上防水工事	東町改良住宅	4,540,200	4,540,200	0
外壁工事	清生町団地C11棟	5,086,200	5,086,200	0
	清生町団地C15棟	5,184,900	5,184,900	0
ガス管取替え工事	宮町・船江町団地	3,974,250	3,974,250	0
	川井町団地	2,468,303	2,468,303	0
	若葉町改良住宅	1,256,047	1,256,047	0
受水槽改修工事	清生町団地C9・13棟	5,139,750	5,139,750	0
マンホール閉塞工事	こだま団地	1,349,250	1,349,250	0
既設合併浄化槽上部解体工事	こだま団地	7,248,150	7,248,150	0
南郊団地簡易平屋窓改修工事	南郊団地	9,528,750	9,528,750	0
事務費（旅費、消耗品費）		250,474	0	250,474
合 計		46,026,274	45,775,800	250,474

事業名	公営住宅ストック改善事業費（暮らしの安心・地域活性化等）（繰越分）				住宅課	
決算額	財源内訳					【参考】
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	前年度決算
13,538,700	6,522,000		6,500,000		516,700	-

平成24年度からの繰越明許事業であり、長寿命化計画に基づく予防保全的な工事による維持管理を行った。

事業内容		事業費
外壁工事	清生町団地C12棟	9,262,050
ベランダ防水工事	東町改良住宅	4,276,650
合 計		13,538,700

(款) 9消防費	(項) 1消防費	(目) 1常備消防費
----------	----------	------------

(単位 円)

事業名	松阪地区広域消防組合分担金					消防団事務局
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,011,487,000					2,011,487,000	2,046,555,000

広域消防組合の運営経費及び消防体制の充実・強化を図った。

常備消防費の松阪市分担金

人件費	1,625,584,000	物件費	195,450,000	維持補修費	5,093,000
補助費等	14,198,000	普通建設事業費	23,548,000	公債費	125,386,000
扶助費	22,228,000				

(款) 9消防費	(項) 1消防費	(目) 2非常備消防費
----------	----------	-------------

(単位 円)

事業名	消防団員消防・水防手当					消防団事務局
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
41,596,200					41,596,200	42,259,200

平成25年度中の消防団員の水火災や訓練出動等に対し支給した。

消防団員消防・水防手当 41,596,200円

種別	人員	金額
ラッパ隊手当	9人	59,000
機械器具点検手当	延1,378人	6,575,200
訓練等出場手当	延8,178人	28,623,000
水火災等出動手当	延1,478人	5,912,000
入校手当	延34人	427,000

事業名	消防団員報酬					消防団事務局
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
43,288,000					43,288,000	43,363,417

平成25年度中の消防団員の報酬を支給した。

報酬 43,288,000円

種別	人員	報酬額
報酬	1,378人	43,288,000

事業名	消防団長交際費					消防団事務局
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
49,800					49,800	29,950

消防団員等の逝去による弔慰金 5件 ほか

事業名	消防団員退職報償金等					消防団事務局
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
31,052,499				30,714,000	338,499	20,493,098

消防団員等公務災害補償等共済基金からの退職報償金を全額支給（一般財源は退職記念品代）、永年の労苦をねぎらうことで士気の高揚を図った。

報償費 延98人分

事業名	消防団員等公務災害補償等共済基金掛金					消防団事務局
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
30,550,059					30,550,059	30,550,059

消防団員が退職した際の退職報償金の支給及び公務により死亡、負傷又は疾病にかかった場合における補償制度の掛金

負担金、補助及び交付金

消防団員等公務災害補償掛金 3,286,059円 消防団員退職報償金掛金 27,264,000円

事業名	全国消防団員福祉共済制度加入掛金					消防団事務局
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
4,110,000					4,110,000	5,680,000

消防団員に対する弔慰金、疾病等の入院見舞金の支給に係る掛金

負担金、補助及び交付金

消防団員福祉共済掛金 1,370人分

平成25年度受給対象者4人に対して、遺族援護金 2人（2,000,000円）、入院見舞金 1人（180,000円）及び障害見舞金 1人（487,500円）を消防団員等公務災害補償等共済基金から支給した。

事業名	消防団防災資機材等整備事業費					消防団事務局
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
6,794,088		3,000,000			3,794,088	7,077,787

年次計画に基づく消防団員の装備等の更新を行った。

消防団防災資器材等の整備

山林火災用消火資器材、夜間活動用投光器、防火衣等

消耗品費 5,940,396円 備品購入費 853,692円

事業名	消防団員公務災害補償費					消防団事務局
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,691,700				1,691,700	0	1,727,480

消防団員の遺族補償年金を支給した。

災害補償費

遺族補償年金（1人分）

事業名	消防団員健康診断事業費					消防団事務局
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
356,000					356,000	353,000

消防団員の健康管理の保持増進を目的に実施し、円滑な消防団活動の向上を図った。

委託料

健康診断受診者 112人分

事業名	各種団体等負担金					消防団事務局
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,786,000					1,786,000	1,393,400

消防団員の教養、その他の消防団事務事業遂行にあたり必要な各種団体等へ負担金を支払った。

負担金、補助及び交付金

三重県消防協会松阪支会分担金 1,761,000円、安全運転管理協議会会費 25,000円

事業名	非常備消防一般経費					消防団事務局
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
14,449,928					14,449,928	15,043,520

円滑な消防団事業の推進を図るための運営経費

非常備消防に係る一般経費

事務用品等消耗品費、消防団車両等燃料費、消防団車両等保守点検費、電話料金等通信運搬費、安全運転研修委託、消防学校入校負担金等

報償費 268,203円 旅費 1,033,997円 消耗品費 3,579,892円 燃料費 1,340,338円

食料費 138,999円 印刷製本費 135,756円 光熱水費 948,842円 修繕費 3,754,247円

通信運搬費 192,446円 広告料 21,000円 手数料 142,865円 保険料 579,320円

委託料 382,000円 使用料及び賃借料 590,748円 負担金、補助及び交付金 281,675円

公課費 1,059,600円

(款) 9消防費	(項) 1消防費	(目) 3消防施設費	(単位 円)
----------	----------	------------	--------

事業名	水道事業会計繰出金					消防団事務局
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
18,843,852					18,843,852	16,048,822

市内公設消火栓の維持管理に要する経費で、33基の設置（新設 5基、既設 28基）により消防水利の充実・強化を図った。

繰出金 18,843,852円

事業名	消防施設管理事業費					消防団事務局
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
5,777,382					5,777,382	5,709,275

消防に関する現有施設の補修により消防力の維持管理に努めた。
 消防施設管理に係る経費、備品等修繕料、施設整備修繕料、消火栓点検業務委託料、補修用材料費等
 修繕料 1,152,949円 委託料 4,575,500円 原材料費 48,933円

事業名	消防防災施設整備事業費					消防団事務局
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
5,003,250			4,700,000		303,250	12,630,600

老朽化した消防団車庫（三雲米ノ庄分団）を建替え、防災拠点の強化を図った。
 消防団車庫建替えに係る経費
 委託料 96,600円 工事請負費 4,906,650円

事業名	消防・防災訓練センター管理運営事業費					消防団事務局
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
590,827					590,827	206,868

消防団・自主防災隊・消防署等の訓練場及び付近住民の避難場所、仮設テント等の設営場所として維持管理を図った。
 消防・防災訓練センター管理運営経費
 光熱水費 200,227円 修繕料 390,600円

事業名	消防施設解体事業費					消防団事務局
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,390,935					1,390,935	294,840

老朽化した防火水槽を解体し、用地を地主に返還した。
 防火水槽の解体に係る工事請負費

事業名	消防防災施設整備事業費（繰越分）					消防団事務局
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
17,049,750	9,541,000		7,100,000		408,750	-

年次計画に基づき、耐震性貯水槽を4基設置し、消防用水の確保を図った。
 工事請負費 17,049,750円

事業名	消防防災施設整備事業費（暮らしの安心・地域活性化等）（繰越分）					消防団事務局
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
29,383,200	12,611,000		15,900,000		872,200	-

年次計画に基づき、耐震性貯水槽を5基設置し、消防用水の確保を図った。
 工事請負費 29,383,200円

(款) 10教育費 (項) 1教育総務費 (目) 1教育委員会費

(単位 円)

事業名	教育委員会委員報酬					教育総務課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
4,152,000					4,152,000	4,152,000

委員長 1人・委員 3人、会議 12回開催

事業名	教育長交際費					教育総務課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
20,000					20,000	20,000

慶弔費 10,000円×2回=20,000円

事業名	各種団体等負担金					教育総務課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
230,370					230,370	231,480

三重県市町教育委員会連絡協議会負担金 230,370円

事業名	教育委員会一般経費					教育総務課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
316,430					316,430	196,280

旅費、消耗品費等

(款) 10教育費 (項) 1教育総務費 (目) 2事務局費

(単位 円)

事業名	私立幼稚園就園奨励費補助金					教育総務課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,204,800	295,000				909,800	1,239,800

私立幼稚園に在園する園児の保護者に対し、設置者が保育料等を減免した場合、当該設置者に対し補助金を交付し、幼稚園への就園を奨励した。(2園)

199,200円×4人、204,000円×2人

事業名	私立高等学校振興補助金					教育総務課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,000,000					2,000,000	2,000,000

市内の私立高等学校の運営に要する費用の一部を補助し、施設の整備等を行うことにより教育の振興を図った。(上限 200万円)

補助対象事業：職員用ノートパソコン買換え(補助対象経費 8,460,900円)

事業名	高校等奨学金貸与事業費					教育総務課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
60,000				60,000	0	80,000

経済的理由により修学困難な高等学校に在学する生徒に奨学金を貸与し、修学支援を行った。

平成25年度対象者：1人〔平成24年度から継続（2年目）〕 月額5,000円×12か月

事業名	奨学基金積立金					教育総務課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
232,186				232,186	0	373,552

平成25年度末現在残高 58,512,458円

事業名	バスセンター運営事業費					教育総務課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
4,865,882					4,865,882	5,810,026

飯高管内において、スクールバスの運行により遠距離通学となる児童、生徒の通学手段の確保を図った。

利用者：飯高西中 11人、飯高東中 5人、香肌小 23人、宮前小 49人

事業名	スクールバス運営事業費					教育総務課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
4,962,046				9,500	4,952,546	4,284,359

本庁・嬉野・飯南管内において、スクールバスの運行により遠距離通学となる児童、生徒の通学手段の確保を図った。

利用者：伊勢寺小 2人、西中 2人、豊地小 28人、粥見小 14人、柿野小 15人

事業名	私立幼稚園振興補助金					教育総務課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
520,540					520,540	525,220

市内の私立幼稚園の運営に要する費用のうち、園児の内科及び歯科検診の実施に伴う経費の一部を補助し、幼稚園教育の振興を図った。

内訳：290,540円×1園、230,000円×1園

事業名	高等学校・大学入学援助金					学校支援課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
620,000					620,000	700,000

平成25年度に高等学校、大学等に入学した生徒の保護者（平成25年度市県民税非課税世帯）に、入学援助金20,000円を支給し、保護者の経済的負担の軽減を図った。

対象者：高等学校 27人、高等専門学校 1人、大学 3人

事業名	各種団体等負担金				教育総務課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
286,000					286,000	289,000

- ・三重県市町教育長会負担金 45,000円
- ・東海北陸都市教育長協議会会費負担金 14,000円
- ・三重県特別支援教育研究会会費 207,000円
- ・全国都市教育長協議会年間会費 20,000円

事業名	教育委員会事務局一般経費				教育総務課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
14,660,600				56,615	14,603,985	13,857,415

非常勤職員賃金、コピーカウント料等消耗品費、公用車・事務機器等借上料など

(款) 10教育費	(項) 1教育総務費	(目) 3教育指導費	(単位 円)
-----------	------------	------------	--------

事業名	外国語指導助手（ALT）事業費				学校支援課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,284,544				9,271	2,275,273	3,539,279

グローバル人材の育成が叫ばれる中、異文化理解、自文化理解、コミュニケーション能力、自己表現力などの資質や能力を培う国際理解教育を進めるため、外国人青年を外国語指導助手として派遣し、外国語教育等の補助や国際交流活動を行った。
(中学校 305回、小学校 93回、幼稚園 3回)

事業名	外国語指導助手派遣事業費				学校支援課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
23,002,197				35,412	22,966,785	26,191,562

外国語教育の充実と国際理解教育の推進のために、外国語指導助手7人を派遣し、言語や文化に対する理解を深め、国際感覚豊かな感性を持って積極的にコミュニケーションを図ろうとする子どもの育成を目指し、外国語教育等の補助や国際交流活動を積極的に行った。
(中学校 431回、小学校 636回、幼稚園 11回)

事業名	まつさか夢交流事業費				学校支援課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,262,222				412,160	850,062	915,000

・濱湖区

昨年度より延期されていた濱湖区からの訪問が平成25年4月8日～9日に実現した。濱湖区より教育関係者5人を迎え、市長表敬訪問、レセプション、港小学校全校集会等に参加し、交流を深めることができた。
(実施校：港小学校、殿町中学校、飯南中学校)

・弟子屈町

小野江小学校の児童が育てた芋や手紙を弟子屈町の学校に送り、学校間での交流を深めた。また、三雲中学校においては、武四郎まつりに参加したり、家庭科でアイヌ文様の刺繍に取り組むなど積極的にアイヌ文化や武四郎学習を進めた。
(実施校：小野江小学校、三雲中学校)

事業名	わくわくワーク事業費					学校支援課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
87,880					87,880	170,966

市内12中学校で3～4日間の職場体験学習（ワーク週間）を設け、中学生がそれぞれの地域の各事業所で働く勤労体験を通して、働くことの意義を学ぶとともに、自己の肯定感や自己理解を深め、将来を考える機会となった。また、地域の事業所との交流により、相互の理解も深めた。
(参加生徒数 1,400人 協力事業所数 412事業所)

事業名	教科書及び指導書導入事業費					学校支援課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
3,124,749					3,124,749	15,228,744

小中学校において新学期のクラス編成に伴う増級分等の教師用教科書・指導書の購入配付により指導の充実を図った。また、バーコードリーダーを使用して、中学校の外国語授業を円滑に実施した。

事業名	科学芸術振興事業費					学校支援課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
939,743					939,743	985,683

松阪市文化財センターにおいて、松阪市児童生徒科学作品展・わくわく科学工作教室を開催し、児童生徒の「科学・理科」への意欲・関心を高めた。また、みえこどもの城での体験学習を通じて科学への関心を高めるとともに、松阪市小中学校音楽会への参加により、他校と協力して1つの演奏会を行うことで、児童生徒の自尊感情や規範意識、及び、芸術への関心の醸成を図った。

開催日	行 事 名	場 所	参加数
H25.9.7～8	松阪市児童生徒科学作品展	松阪市文化財センター	延1,224人
H25.9.8	わくわく科学工作教室	松阪市文化財センター	30人
H25.10.26	松阪市小中音楽会	クラギ文化ホール	延1,200人
H25.6～H26.1	プラネタリウム学習	みえこどもの城	15校 814人

事業名	特色ある学校づくり推進事業費					学校支援課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
16,240,000				25,000	16,215,000	15,940,000

小中学校・幼稚園において、地域住民等の協力を得て、農業体験、国際交流活動、福祉施設訪問、環境保全・美化等の様々な特色ある体験活動を総合的な学習の時間等で展開し、確かな学力や豊かな人間性・社会性を育成した。(小中学校 48校・幼稚園 20園)

事業名	読書室いきいきプラン事業費					学校支援課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
15,530,000					15,530,000	15,700,000

中学校の読書室に図書館司書を配置し、読書室の環境整備（テーマコーナー設置、ディスプレイなど）を図るとともに、生徒へのブックトークや図書案内、学校間での読書交流やイベント等を行うなどして生徒の読書活動の活性化を図った。

事業名	児童生徒体育文化行事参加旅費等補助金					学校支援課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
5,215,811					5,215,811	6,322,330

体育・文化行事の全国大会・東海及び県大会参加旅費に対して補助した。生徒の健全な身体と豊かな心を養い、技能の向上を目指した。

参加延人数 2,230人

事業名	児童生徒安全対策支援事業費					学校支援課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
3,528,796					3,528,796	3,104,124

児童生徒の登下校中の安全を確保するため、通学用ヘルメット、黄色帽子を配布し通学路における事故防止を図った。

	配布数	支払額	配布対象者
ヘルメット	2,451個	3,153,216円	小1、小4、中1
黄色帽子	1,022個	375,580円	小1

事業名	特別支援教育推進事業費					学校支援課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
49,563,324				223,097	49,340,227	48,297,397

重度障がいやLD、ADHD、広汎性発達障害等の障がいのある児童生徒一人ひとりの教育的ニーズに応じ、学校生活上の介助や学習面のサポートを行う「学校生活アシスタント」55人を36校に配置し、適切な指導及び支援を実施した。学校生活面における支援として、基本的生活習慣確立のための介助や、教室間移動時や学校行事等における介助、危険行為の抑制及び安全確保等必要な支援を行うとともに、周囲の児童生徒への障がいに対する理解促進に努めた。

事業名	いじめ等対策事業費					学校支援課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
12,271,474				34,147	12,237,327	11,905,299

いじめ等の問題行動の早期発見・早期対応を図るためには、実態を的確に把握することが重要であるため、学級満足度尺度調査（Q-U）を年間2回行い、児童生徒の実態把握に努めるとともに、安心して生活できる学級づくりに活用した。また、心に悩みや不安を抱えている児童生徒を直接支援するため、専門性を有するハートケア（小中兼務型）相談員や学校巡回指導員を配置し、教職員と連携した心のケアを継続的に行った。また、全ての学年の児童生徒に対応する養護教諭のカウンセリングマインドの向上を図るため、学識経験者を招いての研修会を行った。さらに、支援を要する児童生徒や家庭への対応については、学識経験者の指導・助言を受けたり、関係機関が連携しながら早期解決に努めた。平成25年9月には「いじめ防止対策推進法」が施行され、学校、家庭、地域の社会総ぐるみの取組が求められており、市においても、いじめの未然防止、早期発見、早期対応等を定めた「基本方針」を作成する予定である。

事業名	子どもいきいきサポート事業費（緊急雇用）					学校支援課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,887,153		2,874,307		12,846	0	13,099,628

学校の中で教室へ入れないなど不登校傾向の児童生徒が円滑な学校生活を送れるよう支援を行う「学校生活サポーター」を緊急雇用創出基金事業で7人（延8人）雇用し、市内の小中学校7校に配置した。不登校傾向等の児童生徒が自立への意欲を高め、集団への適応が図れるよう支援するとともに学校支援者の雇用拡大にもつなげた。

事業名	学校支援地域本部事業費					学校支援課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,700,000		1,133,000			567,000	1,586,620

平成25年度 松阪市における学校（園）支援ボランティア登録数

（単位：人）

支援内容	学習支援	読み聞かせ	部活動支援	環境整備	行事支援	安全支援
小学校	197	190	14	8	69	621
中学校	42	7	8	55	11	6
幼稚園	57	27	0	16	10	0
合 計	296	224	22	79	90	627

- (1) 市内各学校園を対象として、次の内容を中心に本事業を展開した。
 - ① 安全支援ボランティア：登下校の見守り、危険箇所点検、安全マップづくり
 - ② 読書支援ボランティア：読み聞かせ、新刊書の紹介、読書室の整備
 - ③ 学習支援ボランティア：ミシンや調理、木材加工などの実習、国語や算数、書写、外国語活動などの学習、太鼓演奏や茶道など伝統芸能、農林漁業などの体験学習、戦争時代の語り伝え、昔遊び体験等
 - ④ その他のボランティア：クラブ活動や文化祭の体験教室、中学校の部活動、運動会など学校行事の際の交通整理、草刈りなどの環境整備等
- (2) 本事業の内容の充実を図るため、次の内容について取り組んだ。
 - ① ボランティア研修会の開催
 - ② 人材バンクの編成
 - ③ 地域教育協議会の開催

事業名	学びのサポート推進事業費（緊急雇用）					学校支援課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
38,144,589		37,971,948		161,620	11,021	-

教室に入りにくかったり、学習上のつまづきや行動上の特性等から困り感を抱えている幼児児童生徒に寄り添い、生活面・学習面において個々のニーズに応じたきめ細やかな支援を行う「学びのサポーター」25人（延33人）を22校、3園に配置し、一人ひとりが自ら学ぼうとする意欲を高めることで、学習上の困難を改善または克服し、『生きる力』の育成を図った。
また、この事業は県の緊急雇用創出基金事業であるため、「学びのサポーター」に対しては、子どもの成長に関わることの喜びを感じるなど、働きがいのある職場を提供でき、次の雇用（セカンドステップ）につなげることができた。

事業名	学校評議員推進事業費					学校支援課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
810,000					810,000	864,000

学校・家庭・地域が連携協力しながら一体となって、子どもの健やかな成長を担っていくため、児童生徒の実態や地域の実態に応じた特色ある学校づくりを展開することに努めた。また、校長のリーダーシップの下に、教育目標や教育計画など、保護者や地域住民に説明し、学校評議員の意見や助言を学校運営に反映するように努めた。

事業名	学力向上推進プロジェクト事業費					学校支援課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,977,230					1,977,230	2,480,620

「学びの連携モデル校区」として、実践発表会をした射和小学校区では、射和幼稚園と射和小学校のそれぞれの活動に現れる子どもの事実から、幼稚園で行われる幼児期の教育と小学校の教育活動を見直しながら、「幼稚園と小学校の円滑な接続」について研究を進めた。
また、鎌田中学校区では、保護者や地域住民の力を学校運営に生かし、質の高い学校教育を実現するなど、地域とともにある学校づくりを推進するコミュニティ・スクールを基盤とした幼小中連携教育、特に全国学力・学習状況調査で課題が見られた算数・数学の図形分野についての研究が進められた。市内教職員は、これらの発表会に参加し、授業スタイル等を学び、各学校・園での授業実践に活かすことができた。

開催日	区 分	発表学校区	参加数
H25. 11. 22	射和小学校区学力向上推進プロジェクト事業実践発表会	射和小、射和幼	約150人
H25. 11. 29	鎌田中学校区学力向上推進プロジェクト事業実践発表会	鎌田中、第四小 他	約250人

事業名	コミュニティ・スクール推進事業費					学校支援課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
300,000	300,000				0	750,000

平成23年度より2年間、文部科学省の指定を受け研究を推進し、それぞれの地域の特色を生かした組織、3校が連携した組織による運営体制で、学校運営協議会がスタートした。学校支援地域本部事業と兼ねてコミュニティ・スクールの取組を推進することで、今までにあるボランティア活動について、検討・整理し、効果的な学習支援を構築する新たなボランティア活動を進めることができた。また、子どもたちの地域貢献活動を通して、地元に愛され、地元を愛する子どもの育成の基盤ができた。

事業名	郷土の偉人に学ぶ教育推進事業費					学校支援課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
521,571					521,571	427,000

将来の松阪を担う子どもたちが、郷土に誇りと愛着を持ち、未来を切り拓いていくことができるよう「郷土の偉人に学ぶ授業」の冊子（松浦武四郎）を作成し各学校へ配付した。また、4年生を対象に、平成24年度作成の「本居宣長」の冊子を使って授業を行い、子どもたちが偉人の思いや願いに触れることで、これからの自分の生き方と照らし合わせて将来を考える機会となった。

事業名	フューチャースクール推進事業費					学校支援課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
38,429,541	38,429,541				0	38,336,990

三雲中学校を実証校とし、学校教育で活用できるICT機器環境やICT支援員などの条件整備を行い、必要な技術的要件を検証するとともに、導入された協働学習支援システム等を活用して、授業におけるICT機器利活用の実証研究を行った。

事業名	学びのイノベーション事業費					学校支援課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,583,760	1,583,760				0	1,283,883

三雲中学校を実証校とし、フューチャースクール推進事業で整備されたICT機器の環境を活用して、授業での具体的な機器の活用方法、機器を活用した協働学習の実証研究、教職員の情報共有と研修による指導方法の工夫改善に取り組むことができた。

公開研究会

開催日	参加者数	開催場所
H25. 6. 14	152人	三雲中学校
H25. 11. 15	352人	三雲中学校

事業名	各種団体等負担金					学校支援課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
147,800					147,800	115,000

平成25年度松阪多気学校図書館研究会会費	76,800円
第62回全国へき地教育研究大会三重大会負担金	30,000円
平成25年度三重県へき地複式教育振興会分担金	7,000円
平成25年度三重県へき地複式教育研究会負担金	34,000円

事業名	弁護士委託等事業費					学校支援課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
756,000					756,000	1,029,000

平成25年（ワ）第209号 国家賠償請求事件にかかる弁護士費用（着手金）

事業名	教育指導一般経費					学校支援課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,156,070					2,156,070	1,883,574

教育指導にかかる一般経費

旅費 378,560円、需用費（消耗品費） 810,996円、使用料及び賃借料 546,380円 ほか

〔款〕10教育費 **（項）1教育総務費** **（目）4子ども支援研究センター費** （単位 円）

事業名	教育支援センター推進事業費					学校支援課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,372,242					2,372,242	2,371,255

教育支援センター「鈴の森教室」と「うれしの教室」において、不登校児童生徒の通室指導や保護者・関係者への教育相談を実施し、学校復帰や出席日数の改善を図った。

- 相談及び通室指導対象児童生徒数 80人

校種	小学校						中学校			高等学校			計
学年	1年	2年	3年	4年	5年	6年	1年	2年	3年	1年	2年	3年	
人数	2人	1人	4人	2人	5人	10人	6人	21人	17人	4人	5人	3人	80人

- ・ 学校復帰や出席日数の増加で改善が見られた児童生徒数 50人

校種	小学生	中学生	高校生等	計	改善（復帰）率
対象人数	24人	44人	12人	80人	62.50%
改善者数	17人	23人	10人	50人	

- ・ 相談延件数 1,915件（面接 1,153件、電話 762件）、学校訪問 249回

＜面接相談件数＞

（単位 件）

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
小学生	8	74	27	31	25	35	26	29	36	44	65	53	453件
中学生	28	109	82	52	10	63	62	52	45	40	72	64	679件
高校生等	3	3	3	3	0	0	3	2	1	1	1	1	21件
計	39	186	112	86	35	98	91	83	82	85	138	118	1,153件

＜電話相談件数＞

（単位 件）

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
小学生	8	8	4	19	18	35	35	31	34	27	49	36	304件
中学生	37	35	37	31	13	52	54	24	29	34	34	57	437件
高校生等	0	0	13	3	1	0	0	0	0	2	1	1	21件
計	45	43	54	53	32	87	89	55	63	63	84	94	762件

＜学校訪問回数＞

（単位 回）

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
小学校	3	45	21	8	0	1	8	6	12	2	8	12	126回
中学校	4	21	18	11	3	8	9	6	13	1	8	21	123回
計	7	66	39	19	3	9	17	12	25	3	16	33	249回

事業名	教育研究事業費					学校支援課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算	
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源		
842,525					842,525	772,482	

今日的教育課題に応じた長期研修員による研究、教科・課題別研究を実施し、その成果をまとめて園・学校や教育関係機関に配付することにより、教育実践現場への浸透を図った。

- ・ 研究集録第125集 「郷土の偉人に学ぶ授業づくりⅢ
－『大谷嘉兵衛』に学ぶ－」
- ・ 研究集録第126集 「松阪の良さを知り、発信する力を高める指導法の研究
－観光に視点をあてた授業を通して－」

事業名	教職員研修事業費					学校支援課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算	
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源		
1,267,621					1,267,621	1,179,247	

保育教育現場のニーズや今日的教育課題に沿った内容で、保育士及び幼稚園・小中学校の教職員を対象に35講座を実施し、日常の保育教育実践あるいは実践上の問題解決に役立つ研修の場を提供することにより、保育士・教職員の指導力向上を図った。

・教職員研修講座

実施日	講 座 名		参加人数
H25. 5. 28	特別支援教育コーディネーター研修Ⅰ	コーディネーターの役割とその実践について	72人
H25. 6. 6	初任者研修	フィールドワーク ～郷土の偉人ゆかりの地を訪ねる～	46人
H25. 6. 10	外国人児童生徒教育	外国人児童生徒の現状と課題 人権教育指針について	92人
H25. 6. 20	算数	考える力・表現する力が育つ算数の授業	52人
H25. 6. 22	乳幼児教育Ⅰ	子どものからだを育む運動遊びⅡ	76人
H25. 6. 25	学力向上	全国学力調査のデータの見方、分析の仕方について	57人
H25. 7. 8	外国語活動	「Hi, friends!」の活用とコミュニケーション能力の育成でつながる外国語活動・英語科の連携	71人
H25. 7. 25	家庭	料理のウソ？本当！？	54人
H25. 7. 25	国語	国語授業のユニバーサルデザイン	82人
H25. 7. 29	道徳	子どもの心を育てる道徳授業のつくり方	84人
H25. 7. 29	特別支援教育Ⅰ	発達障がいのある子どもの理解と園や学校でできる支援について	94人
H25. 7. 30	読書活動	学習意欲を高める読書指導のあり方	53人
H25. 7. 31	キャリア教育	ディズニー流のおもてなし ―子どもたちに伝えたい働くことの意義と楽しさ―	152人
H25. 8. 1	情報教育	ICTを活用した授業づくり	29人
H25. 8. 2	食育	学校給食とアレルギー問題について	85人
H25. 8. 3	乳幼児教育Ⅱ	感性をはぐぐむ造形活動Ⅱ	107人
H25. 8. 5	理科	楽しい理科実験	20人
H25. 8. 5	体育	体育科における協同的な学び	34人
H25. 8. 7	生徒指導 (不登校対応)	子どもへのかかわりにあたって ―サインを見逃さない―	46人
H25. 8. 8	生徒指導 (Q - U)	Q-Uを活用した集団づくり	35人
H25. 8. 8	生徒指導 (いじめ防止)	「いじめって何ですか？」 ―いじめに対する大人の認識を考える―	54人
H25. 8. 9	学級づくりⅠ	先生と子どもを勇気づける学級づくり	52人
H25. 8. 19	生徒指導 (虐待防止)	児童虐待の現状と課題	19人
H25. 8. 20	郷土教育Ⅰ	郷土の偉人を知る① 本居宣長 ―いきいきとした授業をめざして―	69人
H25. 8. 21	教育講演会	もう一度考えたい ことばの力	826人
H25. 8. 22	学級づくりⅡ	日本一ハッピーなクラスのつくり方	67人
H25. 8. 23	特別支援教育コーディネーター研修Ⅱ	通常学級における特別支援教育について	75人
H25. 8. 24	乳幼児教育Ⅲ	子どもの心やからだを大切にした豊かな表現をひらくきっかけになる遊びについて	93人
H25. 8. 26	危機管理	教職員のための個人情報保護対策	71人
H25. 8. 27	特別支援教育Ⅱ	発達障がいのある子どもの理解と園や学校でできる支援について	51人
H25. 8. 27	図画工作	のびのびと楽しく取り組める絵画の指導法	41人
H25. 10. 17	郷土教育Ⅱ	松坂城を歩く	11人
H25. 10. 25	特別支援教育コーディネーター研修Ⅲ	事例検討を通してコーディネーターとしての具体的な支援のあり方を考える	73人
H25. 11. 23	乳幼児教育Ⅳ	広汎性発達障がいの子どもの特徴とライフステージを見据えた支援について	205人
H25. 12. 12	人権学習会	格差拡大社会が進行するなかで、子どもたちにどのように社会的自立の力を育むのか	87人
合 計			3,135人

事業名	教育相談事業費				学校支援課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
3,381,068					3,381,068	3,035,021

幼児児童生徒の生活や心の問題等について、子どもや保護者・教職員への教育相談及び臨床心理士によるカウンセリングを実施し、心の安定を図れるよう支援を行った。

- ・ 相談延件数 1,245件
- ・ 教育相談 807件（面接 541件、電話 266件）
- ・ カウンセラー相談 438件（144回実施）

<相談延件数>

(単位 件)

校種	就学前	小1	小2	小3	小4	小5	小6	中1	中2	中3	他	不明	計
面接相談	59	26	43	39	64	25	35	39	22	43	144	2	541件
電話相談	18	21	17	16	11	11	44	27	15	21	46	19	266件
カウンセラー相談	68	33	53	49	38	41	51	13	47	23	21	1	438件
計	145	80	113	104	113	77	130	79	84	87	211	22	1,245件

<月別相談件数>

(単位 件)

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
面接相談	23	40	52	50	41	40	59	43	44	51	56	42	541件
電話相談	15	34	38	34	9	25	20	20	22	25	16	8	266件
カウンセラー相談	24	27	45	36	37	35	33	45	41	41	38	36	438件
計	62	101	135	120	87	100	112	108	107	117	110	86	1,245件

事業名	教育情報活動事業費					学校支援課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算	
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源		
209,609					209,609	151,481	

本年度より、センターだよりをホームページからも閲覧できるようにした。要覧・たより・ホームページ等による広報活動を行うとともに、教育研究や教育実践に役立つ書籍・資料を収集し、教職員への情報提供と貸し出しを行った。

- ・ センターだより 9回発行
- ・ 書籍の購入、及び寄贈数 69冊

書籍の分類	購入数	寄贈数
学習指導・学級指導に関する書籍	38冊	2冊
学校経営・学校管理に関する書籍	1冊	1冊
教育学・教育行政等に関する書籍	3冊	
社会教育・家庭教育に関する書籍	8冊	
特別支援教育に関する書籍	8冊	
幼児教育に関する書籍	8冊	

事業名	子ども支援研究センター管理運営事業費					学校支援課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算	
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源		
13,497,385				2,752,966	10,744,419	13,053,521	

施設利用者の安全と市民の余暇・レクリエーション等の活動の場を保障するため、施設の円滑な管理運営に努めた。

- ・ 光熱水費 5,561,257円、施設維持管理等委託料 3,367,320円、消耗品費 331,457円 ほか
- ・ 体育室利用者数（延1,127団体 33,522人）
- ・ ミーティングルーム利用者数（延266団体 3,506人）

月	体育室利用者数				ミーティング室利用者数	
	団体延数	大人	子ども	合計	団体延数	合計
4月	111団体	1,639人	344人	1,983人	32団体	400人
5月	117団体	2,766人	709人	3,475人	18団体	237人
6月	95団体	3,998人	129人	4,127人	23団体	355人
7月	99団体	1,912人	338人	2,250人	18団体	284人
8月	95団体	2,084人	579人	2,663人	24団体	325人
9月	83団体	2,259人	618人	2,877人	18団体	196人
10月	96団体	1,811人	844人	2,655人	21団体	363人
11月	88団体	2,234人	1,244人	3,478人	26団体	231人
12月	84団体	1,689人	584人	2,273人	18団体	203人
1月	80団体	1,447人	430人	1,877人	26団体	268人
2月	86団体	1,650人	336人	1,986人	23団体	334人
3月	93団体	2,744人	1,134人	3,878人	19団体	310人
合計	1,127団体	26,233人	7,289人	33,522人	266団体	3,506人

事業名	うれしの教室施設管理運営事業費					学校支援課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
717,643					717,643	604,939

不登校児童生徒の心の居場所となるよう、うれしの教室施設の円滑な管理運営に努めた。
施設維持管理等委託料 226,800円、光熱水費 188,454円、通信運搬費 145,884円 ほか

事業名	子ども支援研究一般経費					学校支援課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,211,970					1,211,970	1,172,824

子どもに係る総合的な支援研究機関として、効果的な運営に努めた。
借上料 406,977円、通信運搬費 387,821円、消耗品費 289,446円 ほか

(款) 10教育費	(項) 1教育総務費	(目) 5人権教育費	(単位 円)
-----------	------------	------------	--------

事業名	外国人児童生徒いきいきサポート事業費					人権まなび課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
11,328,641				34,592	11,294,049	11,629,407

市内在住外国人12人及び日本語指導員等を5人雇用し、初期適応支援教室「いっぽ」や外国人児童生徒の在籍校において学校生活への適応支援および日本語学習支援等を行った。

事業内容	実績等
初期適応支援教室「いっぽ」	通級児童生徒数 48人、内修了 47人、次年度継続通級 1人
母語スタッフによる 小・中学校等巡回指導補助等	対象校 小学校 15校 中学校 6校 幼稚園 1園 支援状況 1,174回 4,206時間
進路ガイダンス	開催日 9月8日 参加者数 109人（外国人児童生徒 25人・ 保護者 28人・教職員等 56人）
就学実態調査	就学年齢に達しているが、小中学校在籍児童生徒名簿 に記載の無い外国人を対象に調査を行った。 調査期間 2月～3月 調査対象 68人（59世帯） 調査結果 転入手続き予定 8人・不就学 0人・ 帰国、転居 39人・留守、不明 13人・ ブラジル人学校へ在学中 8人

事業名	外国人子どもアシスタント事業費（緊急雇用）					人権まなび課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,091,808		1,083,054		5,349	3,405	1,698,659

市内在住外国人1人を雇用し、幼稚園等を巡回し、適応支援および保護者に母語での支援を行った。

事業内容	実績等
母語スタッフによる 幼稚園等巡回指導補助等	対象園（校）幼稚園 2園・小学校 8校・中学校 3校 支援状況 148回 682時間

事業名	外国人児童生徒受入促進事業費					人権まなび課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
4,718,133		2,915,000			1,803,133	4,702,835

日本語指導の必要な児童生徒の在籍が多い小中学校をセンター校（久保中学校・第二小学校・第五小学校）・準センター校（殿町中学校・花岡小学校・徳和小学校・幸小学校）に指定し、三重大学・愛知淑徳大学等関係機関の助言・協力のもと、外国人児童生徒の受け入れから卒業後の進路まで一貫した支援体制の構築を図るため、受入体制の整備や日本語指導の充実を図った。

事業内容	実績等
運営協議会	事業計画の立案、検討、発生する課題等に対する改善策などの協議機関 開催数2回（5月・2月）
プロジェクト会議	具体的な取り組みについての計画、検討、改善のための会議 開催数4回（5月・8月・11月・2月）
ネットワーク会議	取組内容や教材などを全市的に共有化を図るため、外国人児童生徒教育担当者対象の会議 開催数 2回 第1回：「外国人児童生徒の現状とその背景 ～指針改定と今後の取組に向けて」 6月10日 講師：愛知淑徳大学准教授 参加者 82人 第2回：「多文化共生教育について」 1月30日 実践交流 参加者 47人
担当者会議	センター校・準センター校の担当者が情報を交換するための会議 開催数 7回 （4月・5月・6月・7月・9月・12月・3月）
母語スタッフによる 指導補助・支援	対象校 小学校 12校 中学校 6校 支援状況 642回 2,526時間
就学前支援教室「ふたば」	次年度入学予定児を対象に小学校で学ぶための日本語学習支援や生活規律の支援と保護者に対する情報提供等を行った。 開催数 11回（1月～3月）参加幼児数 12人
多文化理解授業	三重大学留学生4人により、各国の文化・生活について学んだ。 開催日 1月27日 対象校 殿町中学校（準センター校）1年生の4クラス
フォトストーリーづくり	自分の夢や生活の写真にナレーションをつける手法で映像にまとめることで、自分を発見し、表現する取り組みを行った。 開催日 8月12日・13日 参加者数 14人（外国人児童生徒） 指導者・補助者：愛知淑徳大学の准教授及び学生 11人
日本語指導法連続講座	開催日 8月21日・22日 内 容 「みえこさんのにほんご」と学習言語 講 師 三重大学准教授 参加者数 延49人（市内小中学校教員・いっぽ教室 ボランティア等）
高校見学バス研修	開催日 10月27日 訪問高校数：県立高校3校 参加者数 35人（内訳：外国人児童生徒 22人・ 保護者 3人・通訳等 10人）

事業名	外国人児童生徒の学習支援事業費					人権まなび課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
800,000		800,000			0	800,000

外国人児童生徒の教科学習の支援を目的に「日本語指導から教科指導へ」をテーマに、大阪教育大学の協力を受け、JSLカリキュラムの指導法による授業研究を平成24年度に引き続き取り組んだ。
研究指定校（久保中学校・第五小学校）

事業内容	実績等
教職員合同研修会	開催日 8月1日 内 容 JSLカリキュラムの考え方をもとにした授業づくりについて 講 師 大阪教育大学准教授 参加者数 午前 130人、午後 51人（研究指定校教職員等）
J S L 研究会議（授業公開）	大阪教育大学准教授の指導助言のもとにJSLカリキュラムの指導法による指導案を作成し、授業実践を公開した。開催校 研究指定校含む7校で実施
母語スタッフによる指導補助・支援	対 象 校 小学校 5校 中学校 2校 支援状況 109回 383時間

事業名	人権教育研修事業費					人権まなび課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
736,480					736,480	768,360

教職員対象に三重県人権大学講座および三重県人権・同和教育研究大会への参加機会を提供することで人権意識の高揚及び実践力の向上を図った。

事業内容	日数等	参加者数
三重県人権大学講座	20日	1人
三重県人権・同和教育研究大会	2日	延398人

事業名	人権教育ネットワーク推進事業費					人権まなび課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,616,174					1,616,174	1,495,426

12中学校区の各人権教育推進組織への委託により、学校・園・地域が連携して開催する各中学校区の人権フォーラム等の取り組みを支援し、各校区において、社会の中の差別性や矛盾を見抜き、積極的な実践や行動しようとする児童・生徒の育成を図った。

委託先		委託金額	委託先		委託金額
1	殿町中学校区	90,000円	7	西中学校区	100,000円
2	鎌田中学校区	81,875円	8	嬉野中学校区	110,000円
3	久保中学校区	160,000円	9	三雲中学校区	82,116円
4	中部中学校区	110,000円	10	飯南中学校区	100,000円
5	大江中学校区	100,000円	11	飯高西中学校区	100,000円
6	東部中学校区	130,000円	12	飯高東中学校区	74,478円

各中学校区の取組みの交流を目的に「子ども人権文化フェスタ」を開催した。

事業内容	実績等
子ども人権文化フェスタ	「いじめ」・「東日本大震災と人権」等5つのテーマ別グループに別れ、自分の想いを語り合うことで人権に対する意識を高め合うことができた。 開催日 12月14日 場所 ワークセンター松阪 参加者数 155人（中高生 101人、行政・学校関係者 54人）

事業名	人権教育地域促進事業費					人権まなび課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,801,694				96	2,801,598	3,067,180

市民自ら人権教育に取り組めるよう、市の広報で全国的な人権問題に関する研究大会等への参加者を募集し、人権学習の機会提供を行うとともに、きめ細かな人権教育の推進を目的に各地域住民対象の人権講演会等を地域の人権教育推進組織に委託し実施した。

事業内容	参加大会数	参加者数等
人権問題研究集会等への参加	3大会	4人

人権教育推進組織への委託

委託先		委託金額
1	嬉野人権教育研究会	752,812円
2	三雲地域人権教育推進協議会	520,000円
3	いいなん人権教育推進協議会	520,000円
4	飯高町人権教育研究協議会	520,000円
5	松阪市人権教育研究会	266,234円
【主な事業内容及び参加者数】		
	人権講座	7回 400人
	人権講演会	12回 2,056人
	人権啓発映画会	1回 522人
	子どもたちの人権展	1回 600人

事業名	人権学習推進事業費					人権まなび課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
5,584,144				15,686	5,568,458	8,567,865

人権尊重社会の実現に向け、社会教育における人権に関する学習機会の提供を目的に人権講座、人権講演会等を開催し、住民主体の人権学習の支援を行った。

事業内容	回数	参加者数等
人権講座（人権を考える市民講座等）	39回	1,446人
人権講演会（中学校区市民講演会等）	16回	2,243人
人権啓発映画会	1回	100人
人権啓発冊子の発行（講演内容まとめ）	—	3,000部発行

事業名	部落史編さん事業費					人権まなび課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
6,428,992				13,456	6,415,536	5,784,977

松阪の部落史編さん計画に基づき、近代史料編、現代史料編等の史料収集及び調査・編集を進めるとともに、部落史編さん委員会及び部落史編集委員会等を行った。

事業内容	回数
部落史編さん委員会の開催（3月） 部落史編さん委員数 11人	1回
部落史編集委員会の開催（4・7・9・12月） 部落史編集委員数 3人	4回
史料検討会（4・7・12月）	3回

前近代史料編販売等実績	
販売実績	1冊
寄贈実績	0冊

事業名	人権教育一般経費					人権まなび課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
335,122					335,122	348,208

職員の資質向上のための研修会等への参加および事務用品等一般事務経費

研修会名称	日数等	参加者数
日本語指導指導者養成研修	3日	1人
第34回全国在日外国人生徒交流会	2日	1人
鎌田中学校区県外研修	2日	2人
第28回人権啓発研究集会	2日	延7人
第65回全国人権・同和教育研究大会	3日	1人
第47回三重県人権・同和教育研究大会	2日	延8人

事業名	教育集会所管理運営事業費					人権まなび課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
3,362,975					3,362,975	3,160,730

教育集会所施設17館の維持管理運営経費

(款) 10教育費	(項) 1教育総務費	(目) 6育ちサポート推進費	(単位 円)
-----------	------------	----------------	--------

事業名	育ちサポート推進事業費					育ちサポート室
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
15,671,399		600,000		34,062	15,037,337	16,037,230

県補助金 安心こども基金保育基盤整備事業補助金 600,000円

相談員等共済費 1,102,999円、相談員等賃金 7,008,210円、巡回相談等報償費 4,920,000円、旅費及び負担金 67,540円、需用費 627,632円、役務費 169,624円、使用料・賃借料 86,940円、委託料 1,600,000円、備品購入費 88,454円

子どもたちが安心して成長できる、また、子どもたちを安心して育てられる環境整備の一環として、発達障がいを含む全ての障がいのある子どもへの早期からの一貫した支援を推進する。そのために、子ども本人や保護者・保育教育関係者に対して、発達障がい等の発達に関する相談や助言・検査、関係機関とのネットワークをいかした支援、および、障がいのある子どもの就学や就園に関する業務を、保健・福祉・教育の3部局の連携のもと行った。

1 相談等の支援活動の実績

支援内容	実績	内 容
相談件数	1,957回	発達障がい・就学就園の相談が多い
面接（来室）相談	782回	サポート室への来室による相談
巡回・訪問相談	715回	要請に応じ相談員・職員を校園に派遣
電話相談	460回	電話相談から来室につながるケースが多い
発達検査	110回	WISCや新版K式等の発達検査
幼児児童生徒観察実態把握	1,567人	1歳3歳児健診 635人、保育園 448人、幼稚園・小中学校 484人
ケース会議（関係者会議）	147回	学校、幼稚園・保育園、あすなろ等の医療機関、保健福祉・児相等との個々の子どものケース検討
特別支援教育アドバイス 校園数 延回数	153校園 241回	校・園における支援の体制整備と個別の教育支援計画の推進、個々の子どもの支援への助言。面接相談指導 139回、観察助言 102回、観察人数 416人
就学支援対象幼児児童生徒	126人	障がいのある子どもの小学校・中学校の就学先に関する相談や判定などの支援を行う
保育支援対象乳幼児	112人	障がいのある子どもの幼稚園・保育園等の就園に関わる相談や判定等の支援を行う
関係機関ネットワーク会議 関係課長会 実務担当者会	16回 4回 12回	関係課長による業務支援・調整、実務担当者によるケースの共有・情報交換やよりスムーズな連携のための他部署の業務内容等の理解
研修会講師等	20回	校内研修会、教職員研修、保育研修、PTA・NPO等の団体研修における講師

2 育ちサポート室の施設整備

節（細節）	項 目	金 額
備品購入費	キャビネット	33,957円
	WISC-IV換算アシスト	35,647円
	シュレッダー	18,850円

(款) 10教育費 (項) 2小学校費 (目) 1学校管理費

(単位 円)

※平成25年5月1日現在 学校数 36校 児童数 8,976人

学校名	学級数	児童数	学校名	学級数	児童数	学校名	学級数	児童数
第一小	7学級	167人	機殿小	6学級	63人	豊田小	7学級	125人
第二小	9学級	170人	朝見小	7学級	106人	中原小	7学級	137人
第三小	9学級	213人	掬水小	10学級	207人	天白小	16学級	450人
第四小	20学級	633人	漕代小	7学級	90人	鵜小	7学級	142人
第五小	18学級	489人	花岡小	22学級	641人	小野江小	8学級	208人
幸小	19学級	465人	松尾小	14学級	354人	米ノ庄小	7学級	112人
松江小	14学級	418人	大河内小	7学級	88人	柿野小	7学級	90人
伊勢寺小	9学級	209人	南小	7学級	77人	粥見小	7学級	134人
阿坂小	6学級	92人	射和小	6学級	194人	香肌小	5学級	33人
松ヶ崎小	7学級	69人	山室山小	22学級	637人	宮前小	7学級	92人
港小	13学級	294人	徳和小	28学級	852人			
東黒部小	5学級	50人	豊地小	10学級	196人			
西黒部小	7学級	84人	中川小	20学級	595人	計	387学級	8,976人

事業名	小学校施設管理運営事業費				教育総務課		
決算額	財源内訳					【参考】	
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	前年度決算	
456,957,709				3,259,911	453,697,798	449,697,371	

小学校40校（内4校休校）の管理、運営等にかかる経費。施設の管理に関する委託や事務機器等の借上げ等を行った。

- ・ 施設管理等委託料 68,917,427円

学校名	事業内容	金額
第一小 外24校	側溝等清掃業務委託	609,106
第一小 外39校	学校機械警備業務委託	12,474,120
第五小 外23校	浄化槽保守管理業務委託	11,157,195
第一小 外39校	消防用設備等点検業務委託	4,198,950
幸小 外4校	エレベーター保守管理業務委託	3,551,304
第一小 外34校	自家用電気工作物保安業務委託	5,327,280
第二小 外32校	受水槽及び高置水槽清掃等業務委託	756,000
第一小 外35校	学校プールろ過機保守点検業務委託	4,192,650
第一小 外35校	遊具・体育施設に関する点検業務委託	359,100
第一小 外12校	植栽管理業務・草刈業務委託	2,862,880
第一小 外35校	コンピュータ保守点検委託	22,651,692
柿野小 外5校	粗大ゴミ収集等委託	777,150
計		68,917,427

- ・ 使用料及び賃借料 98,921,840円

学校名	事業内容	金額
中川小 外2校	土地借上料	1,008,400
朝見小	コピー機借上料	12,950
第一小 外30校	ファクシミリ借上料	1,433,880
第一小 外35校	印刷機借上料	300,527
第一小 外35校	教育用コンピュータ借上料	92,729,281
大河内小 外7校	高所作業車等借上料	347,150
第三小 外2校	緊急通報用無線IPシステム借上料	1,864,800
第一小 外35校	NHK放送受信料	496,152
中原小 外31校	ケーブルテレビ使用料	678,300
粥見小	浄化槽使用料	50,400
計		98,921,840

- ・ 共済費 5,779,100円（社会保険料 5,176,089円 ほか）
- ・ 賃金 36,397,127円（非常勤職員賃金）
- ・ 需用費 230,912,661円（消耗品費 65,327,050円 光熱水費 131,218,230円 ほか）
- ・ 役務費 13,683,474円（通信運搬費 11,560,178円 手数料 2,098,476円 ほか）
- ・ 原材料費 2,346,080円

事業名	小学校施設維持修繕事業費					教育総務課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
66,872,400	7,048,000				59,824,400	49,778,925

小学校施設の維持修繕工事を行い、教育環境の整備に努めた。

学校名	事業内容	事業費	事業費内訳	
			工事費	委託料等
第三小	教室照明増灯工事	1,326,150	1,326,150	
第三小 外1校	プールバルブ交換工事（第三小）、体育館下水道接続工事（徳和小）	878,850	878,850	
第五小 外2校	壁面改修工事（第五小）、フェンス改修工事（港小）、シャワー設置工事（漕代小）	9,157,050	9,157,050	
松江小	外壁改修工事（西棟道路側）	14,731,500	14,731,500	
松ヶ崎小	屋上防水工事	4,539,150	4,539,150	
東黒部小	体育館屋根塗装工事	5,668,950	5,668,950	
射和小	プール機械庫改修工事	1,039,500	1,039,500	
山室山小	相談室エアコン設置工事	940,800	940,800	
徳和小	防音室改修工事	3,986,850	3,986,850	
中川小	放送設備改修工事	2,569,350	2,569,350	
小野江小	体育館屋根等改修工事	13,998,600	13,998,600	
柿野小 外1校	外壁改修工事（柿野小）、体育館換気窓改修工事（宮前小）	6,786,150	6,786,150	
松江小 外3校	施設維持管理工事設計業務委託（松江小、小野江小、第五小、漕代小）	1,249,500		1,249,500
計		66,872,400	65,622,900	1,249,500

事業名	小学校管理備品整備事業費					教育総務課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
29,478,295					29,478,295	31,021,055

学校教育を行っていく上で必要な教材備品、事務機器などの備品整備を行った。

区分	学校名	事業内容	事業費	事業費内訳	
				備品購入費	手数料
学校管理備品	第一小 外35校	事務機器購入費	10,272,157	10,272,157	
	第一小 外35校	教用器具費	17,109,992	17,109,992	
	港小 外4校	その他備品購入費	1,182,126	1,182,126	
	第一小 外35校	備品関係手数料	914,020		914,020
計			29,478,295	28,564,275	914,020

事業名	地域材活用学校環境整備事業費					教育総務課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
7,587,030					7,587,030	8,614,310

木に親しむ環境づくりと地場産業の活性化を目的に整備を行った木製机・椅子の維持管理を行った。

- ・ 需用費（修繕料） 3,987,500円（再加工 1,098枚）
- ・ 原材料費（交換用天板） 2,237,130円（新品天板 402枚）
- ・ 備品購入費 1,362,400円

事業名	各種団体等負担金					教育総務課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,372,750					1,372,750	1,370,250

- ・ 松阪市小中学校長会負担金（小学校長会分） 837,000円
- ・ 特別支援学級設置校負担金（小学校分） 82,500円
- ・ 松阪市公立小中学校教頭会負担金（小学校教頭会分） 453,250円

（款）10教育費 （項）2小学校費 （目）2教育振興費 （単位 円）

事業名	要保護及び準要保護児童生徒援助事業費					学校支援課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
83,660,101	299,640	98,000			83,262,461	82,109,815

給食費、修学旅行費等支払うことが困難な家庭に対して、就学援助費を給付し、保護者の経済的負担の軽減を図った。

・就学援助費支給額

	準要保護者（対象者：1,339人）		要保護者（対象者：37人）	
	対象者	支給額	対象者	支給額
学用品費	1,338人	14,058,150円		
通学用品費	1,136人	2,340,074円		
校外活動費	1,208人	1,595,883円		
給食費	1,334人	56,168,401円		
新入学学用品費	170人	3,383,000円		
修学旅行費	237人	5,060,120円	17人	349,431円
医療費	13人	75,618円	20人	344,100円
合 計		82,681,246円		693,531円

・印刷製本費 113,362円、通信運搬費 171,962円

事業名	特別支援教育就学奨励事業費					学校支援課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
4,395,825	1,385,268				3,010,557	3,345,741

特別支援学級等へ在籍する児童生徒に給食費、修学旅行費等の一部を給付し、保護者の経済的負担の軽減を図った。

特別支援教育就学奨励費支給額（対象者：125人）

	対象者	支給額
学用品費	125人	687,776円
通学用品費	96人	102,895円
校外活動費	114人	70,731円
給食費	124人	2,726,981円
新入学学用品費	29人	577,100円
修学旅行費	19人	206,342円
通学費	1人	24,000円
合 計		4,395,825円

事業名	遠距離通学支援事業費					学校支援課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
3,866,300					3,866,300	3,786,035

通学距離が4km以上の児童に対して、路線バス定期券の交付、タクシーによる輸送を実施し、遠距離通学を行う児童生徒を支援した。

支給状況

	人数	支給額
バス定期券	大河内小学校	12人
	南小学校	36人
	射和小学校	68人
	計	116人
第四小学校	14人	1,302,300円
合 計	130人	3,866,300円

事業名	教育振興一般経費					学校支援課
決算額	財源内訳					【参考】
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	前年度決算
429,666					429,666	410,320

消耗品費 81,884円、通信運搬費 142,192円、手数料 128,120円 ほか

(款) 10教育費	(項) 2小学校費	(目) 3学校建設費	(単位 円)
-----------	-----------	------------	--------

事業名	小野江小学校校舎増築事業費					教育総務課
決算額	財源内訳					【参考】
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	前年度決算
212,084,934	76,898,000		65,200,000		69,986,934	8,893,500

小野江小学校区の児童数増加に伴う教室不足への対応のため、校舎増築工事を行い各学年2学級への対応を可能とした。また、教職員の増員にも対応するため、既設職員室等の改造工事を行った。

事業名	事業内容	事業費	事業費内訳	
			工事費	委託料等
小野江小学校校舎増築事業費	校舎増築工事、工事監理業務委託、備品購入費 ほか	212,084,934	205,975,350	6,109,584

(款) 10教育費 (項) 3中学校費 (目) 1学校管理費

(単位 円)

※平成25年5月1日現在 学校数 12校 生徒数 4,177人

学校名	学級数	生徒数	学校名	学級数	生徒数	学校名	学級数	生徒数
殿町中	14学級	397人	大江中	3学級	47人	飯高西中	4学級	42人
鎌田中	13学級	388人	西中	17学級	548人	飯高東中	4学級	60人
久保中	21学級	699人	嬉野中	15学級	476人			
中部中	19学級	624人	三雲中	14学級	446人			
東部中	11学級	327人	飯南中	5学級	123人	計	140学級	4,177人

事業名	中学校施設管理運営事業費					教育総務課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算	
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源		
201,242,706				1,630,202	199,612,504	204,743,186	

中学校12校の管理、運営等にかかる経費。施設の管理に関する委託や事務機器等の借上げ等を行った。

・ 施設管理等委託料 37,810,051円

学校名	事業内容	金額
殿町中 外7校	側溝等清掃業務委託	240,681
殿町中 外11校	学校機械警備業務委託	4,150,440
中部中 外6校	浄化槽保守管理業務委託	5,311,698
殿町中 外11校	消防用設備等点検業務委託	2,068,500
殿町中 外2校	エレベーター保守管理業務委託	2,565,360
殿町中 外11校	自家用電気工作物保安業務委託	2,140,740
殿町中 外10校	受水槽及び高置水槽清掃等業務委託	252,000
殿町中 外11校	体育施設に関する点検業務委託	113,400
三雲中	マンホールポンプ点検業務委託	251,790
三雲中 外1校	非常通報装置保守業務委託	91,980
飯南中 外4校	植栽管理業務・草刈業務委託	1,641,780
殿町中 外11校	コンピュータ保守点検委託	17,834,082
中部中 外1校	ポリ塩化ビフェニル廃棄物処理委託	1,147,600
計		37,810,051

・ 使用料及び賃借料 34,042,873円

学校名	事業内容	金額
殿町中 外7校	ファクシミリ借上料	362,460
殿町中 外11校	印刷機借上料	84,860
殿町中 外11校	教育用コンピュータ借上料	33,225,919
嬉野中	電話分配システム借上料	11,050
殿町中 外11校	NHK放送受信料	165,384
殿町中 外8校	ケーブルテレビ使用料	193,200
計		34,042,873

- ・ 共済費 2,558,481円 (社会保険料 2,290,359円 ほか)
- ・ 賃金 16,157,299円 (非常勤職員賃金)
- ・ 需用費 104,022,655円 (消耗品費 34,342,748円 光熱水費 54,415,965円 ほか)
- ・ 役務費 5,502,095円 (通信運搬費 4,641,335円 手数料 860,760円)
- ・ 原材料費 1,149,252円

事業名	中学校施設維持修繕事業費					教育総務課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
17,701,950					17,701,950	29,135,295

中学校施設の維持修繕工事を行い、教育環境の整備に努めた。

学校名	事業内容	事業費	事業費内訳	
			工事費	委託料等
久保中	シャワー設置工事、自転車置き場増設工事	3,425,100	3,425,100	
東部中 外1校	空調設備改修工事（東部中）、空調設備設置工事（殿中）	4,654,650	4,654,650	
三雲中 外3校	舞台用スクリーン設置工事（殿中）、体育館2階改修工事（西中）、サッシ取替工事（三雲中）、屋上防水改修工事（飯高西中）	6,665,400	6,665,400	
飯南中 外3校	バスケットコートライン改修工事（鎌田中、東部中、西中、飯南中）	2,956,800	2,956,800	
		17,701,950	17,701,950	

事業名	中学校管理備品整備事業費					教育総務課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
16,433,367					16,433,367	16,311,879

学校教育を行っていく上で必要な教材備品、事務機器などの備品整備を行った。

区分	学校名	事業内容	事業費	事業費内訳	
				備品購入費	手数料
学校管理備品	殿中 外11校	事務機器購入費	3,636,147	3,636,147	
	殿中 外11校	教用器具費	12,507,955	12,507,955	
	殿中 外10校	備品関係手数料	289,265		289,265
計			16,433,367	16,144,102	289,265

事業名	多気中学校分担金					教育総務課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
16,275,000					16,275,000	26,767,000

多気町松阪市学校組合に係る分担金を交付し、組合運営及び教育施設の充実を図った。

内訳

区 分	金額
平等割（20％）	8,552,000
生徒数割（40％）	8,730,000
世帯数割（40％）	9,502,000
是正分	△10,509,000
計	16,275,000

事業名	各種団体等負担金					教育総務課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
457,000					457,000	457,000

- ・ 松阪市小中学校長会負担金（中学校長会分） 285,000円
- ・ 特別支援学級設置校負担金（中学校分） 25,000円
- ・ 松阪市公立小中学校教頭会負担金（中学校教頭会分） 147,000円

（款）10教育費 （項）3中学校費 （目）2教育振興費

（単位 円）

事業名	要保護及び準要保護児童生徒援助事業費					学校支援課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
70,710,387	835,360				69,875,027	68,086,807

給食費、修学旅行費等支払うことが困難な家庭に対して、就学援助費を給付し、保護者の経済的負担の軽減を図った。

・ 就学援助費支給額

	準要保護者（対象者：728人）		要保護者（対象者：36人）	
	対象者	支給額	対象者	支給額
学用品費	726人	15,175,565円		
通学用品費	423人	1,004,203円		
校外活動費	587人	1,267,644円		
給食費	724人	32,589,600円		
新入学学用品費	220人	5,038,000円		
修学旅行費	244人	13,762,621円	28人	1,561,514円
医療費	2人	16,090円	8人	156,340円
合 計		68,853,723円		1,717,854円

・ 印刷製本費41,996円、通信運搬費96,814円

事業名	特別支援教育就学奨励事業費					学校支援課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,666,574	530,732				1,135,842	1,956,640

特別支援学級等へ在籍する児童生徒に給食費、修学旅行費等の一部を給付し、保護者の経済的負担の軽減を図った。

特別支援教育就学奨励費支給額 （対象者：35人）

	対象者	支給額
学用品費	35人	369,805円
通学用品費	26人	27,216円
校外活動費	26人	27,481円
給食費	35人	754,380円
新入学学用品費	9人	206,100円
修学旅行費	10人	281,592円
合 計		1,666,574円

事業名	遠距離通学支援事業費					学校支援課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,117,000					1,117,000	1,089,000

通学距離が6km以上の生徒に対して、路線バス定期券等を交付し、遠距離通学を行う生徒を支援した。

支給状況

	人数	支給額
中部中学校	13人	1,116,000円
嬉野中学校	1人	1,000円
計	14人	1,117,000円

事業名	教育振興一般経費					学校支援課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
789,305					789,305	783,899

手数料 355,022円、使用料及び賃借料（入場料） 376,387円 ほか

（款）10教育費 （項）3中学校費 （目）3学校建設費 （単位 円）

事業名	鎌田中学校校舎改築事業費					教育総務課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,712,550					1,712,550	20,301,750

老朽化に伴う教育環境整備及び今後の鎌田中学校区の生徒数増加に伴う教室不足を解消するための校舎改築に向け、用地取得のための土地鑑定評価及び営業調査を行った。

事業名	事業内容	事業費	事業費内訳	
			工事費	委託料等
鎌田中学校校舎改築事業費	土地鑑定及び営業調査	1,712,550		1,712,550
計		1,712,550		1,712,550

(款) 10教育費 (項) 4幼稚園費 (目) 1幼稚園管理費

(単位 円)

平成25年5月1日現在 園数 20園、園児数 1,323人

幼稚園名	園児数	幼稚園名	園児数	幼稚園名	園児数	幼稚園名	園児数
鎌田幼	34人	機殿幼	8人	射和幼	74人	中川幼	197人
伊勢寺幼	83人	掬水幼	44人	大石幼	10人	豊田幼	58人
阿坂幼	10人	漕代幼	11人	松江幼	100人	中原幼	65人
港幼	17人	花岡幼	71人	山室幼	17人	三雲北幼	106人
西黒部幼	61人	松尾幼	132人	豊地幼	51人	三雲南幼	174人
計							1,323人

事業名	幼稚園施設管理運営事業費					教育総務課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
235,999,339	216,000			89,687,678	146,095,661	252,086,417

幼稚園23園（内3園は休園）の管理、運営等にかかる経費。施設の管理に関する委託や事務機器等の借上げ等を行った。

- ・施設管理等委託料 4,931,832円

幼稚園名	事業内容	金額
松尾幼 外7園	側溝等清掃業務委託	90,734
鎌田幼 外17園	幼稚園機械警備業務委託	2,764,440
花岡幼 外8園	浄化槽保守管理業務委託	623,280
鎌田幼 外17園	消防用設備等点検業務委託	409,500
鎌田幼 外19園	遊具に関する点検業務委託	198,450
松江幼	空調設備保守管理業務委託	124,582
豊地幼 外6園	OA機器保守点検委託	176,400
射和幼 外3園	植栽管理業務委託	515,550
山室幼	乗合自動車運転管理業務委託	28,896
計		4,931,832

- ・使用料及び賃借料 2,945,660円

幼稚園名	事業内容	金額
西黒部幼 外1園	送迎用駐車場借上料	360,000
鎌田幼 外17園	コピー機借上料	469,769
豊地幼 外6園	パソコン借上料	244,335
鎌田幼 外14園	ファクシミリ借上料	647,955
鎌田幼 外19園	印刷機借上料	778,125
鎌田幼 外17園	NHK放送受信料	248,076
鎌田幼 外17園	ケーブルテレビ使用料	197,400
計		2,945,660

- ・共済費 21,791,740円（社会保険料 19,179,465円 ほか）
- ・賃金 175,756,393円（非常勤職員賃金）
- ・需用費 27,346,736円（消耗品費 9,479,974円 光熱水費 10,166,068円 ほか）
- ・役務費 2,129,862円（通信運搬費 1,743,478円 手数料 386,384円）
- ・原材料費 294,394円
- ・旅費等 802,722円（旅費 362,082円 報償費 96,000円 負担金 344,640円）

事業名	幼稚園施設維持修繕事業費					教育総務課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
12,063,450					12,063,450	6,713,700

幼稚園施設の維持修繕工事を行い、教育環境の整備に努めた。

学校名	事業内容	事業費	事業費内訳	
			工事費	委託料等
港幼・花岡幼	テラス屋根修繕・床改修工事	3,909,150	3,909,150	
花岡幼	下水道接続工事	971,250	971,250	
松尾幼 外2園	砂場柵改修工事（松尾幼、鎌田幼、豊地幼）、シャワー設置工事（豊地幼）	1,520,400	1,520,400	
山室幼	屋根改修工事	5,662,650	5,662,650	
計		12,063,450	12,063,450	

事業名	幼稚園管理備品整備事業費					教育総務課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
6,088,805					6,088,805	5,920,818

幼稚園教育を行っていく上で必要な教材備品などの備品整備を行った。

幼稚園名	事業内容	事業費	事業費内訳	
			備品購入費	手数料
鎌田幼 外19園	教用器具費	4,391,625	4,391,625	
伊勢寺幼 外2園	その他備品購入費	1,195,220	1,195,220	
鎌田幼 外17園	備品関係手数料	501,960		501,960
計		6,088,805	5,586,845	501,960

事業名	各種団体等負担金					教育総務課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
626,295					626,295	645,895

- ・三重県幼稚園協会会費 236,000円
- ・全国国公立幼稚園長会負担金 126,445円
- ・三重県国公立幼稚園長会負担金 149,000円
- ・東海北陸ブロック負担金 20,000円
- ・松阪市幼稚園協会助成金 77,350円
- ・松阪市立幼稚園長会負担金 17,500円

(款) 10教育費	(項) 4幼稚園費	(目) 2幼児園管理費
-----------	-----------	-------------

(単位 円)

事業名	幼児園施設管理運営事業費					教育総務課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
18,417,529				51,576	18,365,953	17,427,784

三雲管内2園の幼児園施設の管理に関する委託や事務機器等の借上げ等を行った。

- ・ 施設管理等委託料 1,950,480円

幼児園名	事業内容	金額
三雲南・北幼	機械警備業務委託	315,000
三雲南・北幼	自家用電気工作物保安業務委託	797,580
三雲南・北幼	プールろ過機保守点検業務委託	116,550
三雲南・北幼	その外設備保守管理業務委託	721,350
計		1,950,480

- ・ 使用料及び賃借料 173,484円

幼児園名	事業内容	金額
三雲南・北幼	コピー機借上料	78,120
三雲南・北幼	ケーブルテレビ使用料	21,000
三雲南・北幼	NHK放送受信料	27,564
三雲南・北幼	清掃用具賃貸借	46,800
計		173,484

- ・ 需用費 15,860,566円（消耗品費 32,000円 燃料費 20,988円 光熱水費 15,807,578円）
- ・ 役務費 432,999円（通信運搬費 432,999円）

(款) 10教育費	(項) 4幼稚園費	(目) 3幼稚園建設費
-----------	-----------	-------------

(単位 円)

事業名	豊田幼稚園園舎改築事業費（暮らしの安心・地域活性化等）（繰越分）					教育総務課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
88,584,114	26,077,000		43,200,000		19,307,114	-

老朽化に伴う教育環境整備及び耐震化のため平成24年度から平成25年度にかけて園舎改築工事を行った。（この工事で幼稚園の耐震化事業が完了した。）

※国の補正第1号（緊急経済対策）に伴う前倒し（2期工事）

- ・ 需用費 753,900円（カーテン、ブラインド ほか）
- ・ 役務費 194,250円（印刷機等移動設置手数料 ほか）
- ・ 委託料 489,825円（工事監理業務委託）
- ・ 使用料及び賃借料 8,627,500円（仮設園舎借上料）
- ・ 工事請負費 75,811,550円
- ・ 備品購入費 2,707,089円

(款) 10教育費	(項) 5社会教育費	(目) 1社会教育総務費
-----------	------------	--------------

(単位 円)

事業名	社会教育委員事業費					いきがい学習課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
343, 000					343, 000	347, 160

社会教育委員報酬

- ・社会教育委員会議の開催（2回開催）
 (H25. 6. 3 教育委員会事務局2階教育委員会室 出席委員 10人)
 (H26. 3. 17 教育委員会事務局2階教育委員会室 出席委員 8人)
- ・三重県社会教育委員連絡協議会総会及び研修会〔津市〕への参加
- ・全国社会教育研究大会及び東海北陸社会教育研究大会〔伊勢市〕への参加

事業名	PTA連合会運営費補助金					いきがい学習課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
852, 000					852, 000	861, 000

PTA連合会が実施する研修会や講演会、広報啓発活動を支援することで、PTA活動の振興と充実に努めた。

事業主体	事業費	市補助金	成果
松阪市PTA連合会	4, 193, 472	852, 000	PTA相互の連携を図り、園児・児童・生徒の健全な育成に寄与する事業を開催した。（「宝～子どもたちに輝かしい未来を～」をテーマとしたトーク21「保護者と教職員の語る会」、家庭教育講演会、教育座談会等）

事業名	各種団体等負担金					いきがい学習課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
484, 500					484, 500	184, 500

加入団体会費・負担金

- ・三重県社会教育委員連絡協議会負担金 40, 000円
- ・三重県公民館連絡協議会負担金 144, 500円
- ・三重県PTA連合会負担金 300, 000円
 （第61回日本PTA全国研究大会 開催市町負担金）

事業名	社会教育一般経費					いきがい学習課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2, 014, 666					2, 014, 666	1, 541, 952

内部管理経費

旅費 13, 960円、需用費 1, 330, 955円、役務費 498, 275円、使用料及び賃借料 141, 876円、負担金、補助及び交付金 22, 000円、公課費 7, 600円

(款) 10教育費 (項) 5社会教育費 (目) 2公民館費

(単位 円)

事業名	公民館長設置費					いきがい学習課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
38,198,000					38,198,000	38,320,760

公民館長報酬（対象者 40人）
東海北陸公民館大会（愛知県半田市）への参加

事業名	生涯学習振興事業費					いきがい学習課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
13,100,872				257,800	12,843,072	13,385,439

各公民館で、生涯学習のための多様な定期講座や、子育て支援の講座などを開催し、家庭や地域の教育力の向上と活力あるコミュニティづくりを推進した。

	講座数	開催延日数	受講者延数	施設数
本庁管内	314講座	586日	18,629人	26施設
嬉野管内	142講座	469日	6,080人	7施設
三雲管内	133講座	482日	6,287人	5施設
飯南管内	14講座	131日	1,239人	1施設
飯高管内	63講座	266日	3,515人	6施設
合計	666講座	1,934日	35,750人	45施設

事業名	公民館管理運営事業費					いきがい学習課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
69,566,981				1,173,473	68,393,508	71,408,014

公民館施設の適正な管理運営を推進した。

共済費 5,445,734円、賃金 36,268,335円、需用費 16,123,563円、役務費 2,611,000円、
委託料 8,287,293円、使用料及び賃借料 766,756円、備品購入費 64,300円

事業名	公民館施設整備事業費					いきがい学習課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
13,487,250					13,487,250	1,770,300

施設を充実し、利用者に対する利便性を図った。

三雲公民館空調設備改修工事 8,012,550円、豊田公民館防水改修工事 3,783,150円、
米ノ庄公民館バリアフリー改修工事 1,691,550円

事業名	中川コミュニティセンター管理運営事業費					いきがい学習課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
4,709,204				595,300	4,113,904	4,774,236

中川コミュニティセンターの適正な管理運営を推進した。

共済費 3,488円、賃金 1,054,630円、需用費 2,696,166円、役務費 136,484円、
委託料 592,260円、使用料及び賃借料 80,646円、備品購入費 145,530円

事業名	生涯学習センター管理運営事業費					いきがい学習課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
15,315,335				845,539	14,469,796	15,246,573

生涯学習センターの適正な管理運営を推進した。

共済費 2,379円、賃金 735,539円、需用費 9,604,825円、役務費 237,028円、
委託料 3,462,534円、使用料及び賃借料 1,273,030円

〔款〕10教育費 (項)5社会教育費 (目)3図書館費 (単位 円)

事業名	図書館管理運営事業費					いきがい学習課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
122,782,688					122,782,688	123,168,958

指定管理者制度により、図書館業務の効率化を推進し、住民サービスの向上を図った。

需用費 180,100円、委託料 117,243,052円、使用料及び賃借料 5,359,536円

	貸出冊数	利用者数	蔵書数	登録者累計
松阪図書館	566,213冊	127,056人	249,487冊	49,110人
嬉野図書館	270,121冊	69,631人	118,926冊	
三雲図書室	16,926冊	4,923人	23,051冊	2,085人
計	853,260冊	201,610人	391,464冊	51,195人

スタッフ、ボランティア団体等による絵本の読み聞かせ、おはなし会、親子ふれあい講座等を開催し、家庭教育力の向上を図った。合計 205回開催

・松阪図書館連続講座「まつさか再発見」

第1回 H25.9.29(日) 松阪図書館2階視聴覚室 テーマ「本と宣長」

第2回 H25.11.24(日) 松阪もめん手織りセンター テーマ「松阪もめん」

第3回 H26.1.26(日) 松浦武四郎記念館 テーマ「松浦武四郎」

第4回 H26.2.23(日) 松阪市産業振興センター テーマ「松阪牛」

事業名	図書館協議会事業費					いきがい学習課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
56,000					56,000	63,000

図書館協議会委員報酬

図書館協議会委員会の開催(1回開催)

(H26.2.19 松阪図書館2階 出席委員 8人)

事業名	指定管理者選定委員会事業費					いきがい学習課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
73,552					73,552	-

指定管理者選定委員会委員報酬

指定管理者選定委員会の開催(3回開催)

松阪市図書館について第2期指定管理者の選定委員会を開催した。

事業名	図書館改革推進事業費					いきがい学習課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,013,352					1,013,352	-

図書館の利用拡大と読書活動の活性化を図り、まちづくりにつながる新しい図書館づくりを目指して図書館改革を推進した。

図書館シンポジウムの開催（2回開催）

第1回 H25. 7. 28（日） 松阪市産業振興センター

ワークショップ テーマ「みんなで考える松阪市図書館の未来像」

基調講演 テーマ「武雄市図書館で何がおこっているのか」

講演者 樋渡啓祐（武雄市長）

第2回 H25. 10. 19（土） 松阪市産業振興センター

基調講演 テーマ「図書館文化のふるさと松阪～射和文庫からの再出発～」

講演者 高倉一紀（皇學館大学教授・附属図書館長）

(款) 10教育費	(項) 5社会教育費	(目) 4文化振興費
-----------	------------	------------

(単位 円)

事業名	地域文化振興事業費					文化課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
4,345,000					4,345,000	4,679,000

各地域の特性を生かした文化振興を推進するため、郷土芸能や文化組織を育成し、地域の文化祭等を開催した。

- ・ 嬉野文化祭、三雲文化祭、飯高文化祭
- ・ 嬉野おどろまいかコンテスト事業、飯南管内音楽振興事業
- ・ 飯高郷土芸能継承活動事業（花岡神社太神楽保存会・飯高清流太鼓保存会） 等

事業名	本居記念館管理運営等補助金					文化課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
27,740,000					27,740,000	46,318,000

本居宣長記念館の管理運営等に要する経費の一部を補助した。また、国学者本居宣長の旧宅、宅跡その他関係史蹟及び遺墨、遺品等を調査研究するとともに公開し、顕彰に努めた。

交付先 （公財）鈴屋遺蹟保存会

事業名	市美術展覧会開催事業費					文化課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,297,485				2,297,485	0	2,212,343

美術文化の祭典として美術鑑賞の機会を提供し、住民の美術創作意欲を高めるとともに、美術に対する理解を深め、松阪地域の美術水準の向上を図るため、文化財センターで「松阪市美術展覧会」を開催した。また、次世代の人材の発掘に努め、育成の一助となるよう、平成24年度から引き続き、高校生以下の出品料を無料にし、若年層の出品拡大を図った。

区分		開催日	成果
第1部	絵画、彫刻・工芸	H25. 10. 5～ H25. 10. 14	出品数：373点（うち高校生以下 22点） 展示数：340点
第2部	写真、書道	H25. 10. 26～ H25. 11. 4	合評会参加者数：120人 会期中入場者数：3,612人

事業名	文化活動奨励金・勲功賞交付事業費					文化課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
70,000				70,000	0	230,000

市民文化の振興を図るため、松阪市文化振興基金条例及び同運用規則の規定により、芸術文化活動の全国大会へ出場する児童生徒に対し、芸術文化活動奨励金を交付した。

- ・ 文部科学大臣杯第9回小中学校将棋団体戦出場 (団体 3人) 30,000円
- ・ 第29回全国高等学校簿記コンクール出場 (団体 3人) 30,000円
- ・ 第25回全国高等学校情報処理競技大会出場 (個人 1人) 10,000円

事業名	埴輪制作事業費					文化課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
450,000					450,000	450,000

市民の手による「はにわづくりの会」に事業を委託し、保育園や幼稚園、小学校を対象とした、はにわづくり出前教室の実施や、こどもハニワ展を開催するとともに、レプリカ埴輪の制作等を通じて、文化遺産に対する保存と顕彰の必要性和文化意識向上のための啓発を行った。

- ・ はにわづくり出前教室 11回、参加者数 313人
- ・ こどもハニワ展
日時：平成25年12月14日（土）～12月22日（日） 場所：文化財センター
展示作品数：230点 入場者数：248人

事業名	音楽文化活動事業費					文化課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,670,000				1,670,000	0	1,700,000

音楽を通して、世代や地域を超えた文化振興を推進するため、合唱フェスティバルと吹奏楽フェスティバルを開催した。

- ・ 合唱フェスティバル
日時：平成25年10月20日（日）12時20分～16時35分 場所：クラギ文化ホール
出演者：公募による幼児と保護者、小学生、中学生、一般の各コーラス及び
高校生、市内の合唱団 27団体、約800人
入場者数：約1,100人
- ・ 吹奏楽フェスティバル
日時：平成26年1月26日（日）13時～16時 場所：クラギ文化ホール
出演者：松阪地区の小学生バンド、中・高等学校の吹奏楽部及び社会人バンド
18団体 約480人
入場者数：約1,000人

事業名	文化芸術団体共催事業費					文化課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
79,800				79,800	0	665,092

松阪市文化芸術団体連絡協議会と協働で、市民に芸術文化の鑑賞及び体験の機会を提供した。

会場	実施日	行事名	連絡協議会加盟団体名	入場者数
クラギ文化ホール	H25. 9. 15	創立14周年 松阪市民謡民舞まつり	松阪市民謡民舞連合会	800人
農業屋コミュニティ文化センター	H25. 6. 2	合同コンサート 永遠のスクリーンミュージック	松阪ピアノの会、松阪声楽ソロの会、松阪フルート協会	496人
	H25. 11. 23	「第3回松阪市民ギター音楽祭」東日本大震災チャリティーコンサート	松阪ギター音楽協会	601人
文化財センター	H25. 4. 6	第2回中出阪蔵パネル展&ミニコンサート		
	H25. 4. 7			
	H25. 6. 16 ～ 6. 23	第2回松阪写真交流会フォトフェスティバル	松阪写真交流会	673人

事業名	小津安二郎青春館等管理運営事業費					文化課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
3,617,008					3,617,008	3,259,336

小津安二郎が過ごした愛宕町の町屋を借り受け創設した「小津安二郎青春館」、及び代用教員として過ごした飯高町宮前で開設した「小津安二郎資料館」の管理運営事業費。小津安二郎青春館については、公開施設として、より質の高いサービスが提供できるよう、管理形態を「松阪小津組」への委託から市直営へと変更した。また、小津安二郎資料館では、教え子たちにより発足された「飯高オーズ会」に引き続き委託し、飯高老人福祉センター内で関連資料等を公開した。

- ・小津安二郎青春館 開館日数：207日 入館者数： 1,587人
- ・小津安二郎資料館 開館日数：177日 入館者数： 845人

事業名	小津安二郎没後50年記念事業費					文化課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,500,000				1,500,000	0	-

多感な青春時代の約10年間は松阪市で過ごした映画監督小津安二郎の生誕110年・没後50年の節目を迎え、「小津安二郎青春のまち・松阪市」として記念イベントを開催し、顕彰した。

	開催日	イベント名	内容	場所	参加者数
プレイイベント	H25. 9. 20	無料映画上映会	「東京物語」上映	飯高総合開発センター	45人
	H25. 10. 15		「お茶漬の味」上映	第二小学校	17人
	H25. 10. 6	記念講座「OZU学」	「松阪商人・小津新兵衛家」	松阪公民館	25人
	H25. 10. 13		「小津安二郎家と松阪の旧商家」		17人
	H25. 10. 20		「深川と伊勢商人」		30人
	H25. 10. 27		「小津安二郎・その人生と作風」		15人
	H25. 10. 12 ～10. 27	小津監督 街角ギャラリー&ス タンプラリー	小津家ゆかりの市内の店舗で の展示とスタンプラリー	市内13箇所の協力 店、小津安二郎青春 館	97人
	H25. 11. 9	小津監督ゆかりの コース ウォーキン グ	小津監督の日記をもとに、市 内のゆかりの場所を散策	松阪公園～小津安二 郎青春館	19人
メインイベント	H25. 12. 6 ～12. 8	資料展示	松阪ならではの小津監督に関 するパネル展示等	産業振興センター	328人
	H25. 12. 7	映画「麦秋」上映と監 督の甥・長井秀行氏の トークショー	オープニングセレモニー、映画 「麦秋」の無料上映会、長井秀行 氏によるトークショー等	産業振興センター	約150人
	H25. 12. 8	弁士・澤登翠さんによる サイレント映画「浮 草物語」上映と座談会	弁士・澤登翠氏によるサイレント 映画「浮草物語」の無料上映会、 同氏を囲んでの座談会等	飯高老人福祉セン ター	約120人

事業名	文化振興一般経費					文化課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,426,462					1,426,462	1,906,964

芸術文化の振興、文化事業推進等に係る一般経費

(款) 10教育費	(項) 5社会教育費	(目) 5文化財保護費	(単位 円)
-----------	------------	-------------	--------

事業名	文化財保護審議会事業費					文化課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
375,920					375,920	455,180

文化財保護審議会を開催し、新たな指定文化財等について検討した。また、文化財保護指導委員を各地域に置き、会議を開催する中で指導・助言を得た。

事業名	歴史的建造物公開事業費					文化課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
18,250,308				1,402,000	16,848,308	3,773,604

重要文化財御城番屋敷の1戸を借り受けて一般公開を行った。また、市指定文化財原田二郎旧宅の一般公開、並びに旧長谷川邸の庭園等の維持管理や特別公開、寄贈記念講座等も行い、市内に所在する歴史的建造物の周知及び保存活用に努めた。

入館者数

- ・ 御城番屋敷：36,418人
- ・ 原田二郎旧宅：6,911人
- ・ 旧長谷川邸：361人（特別公開・年間15日）

旧長谷川邸寄贈記念講座（場所：産業振興センター 人材育成講座室）

- ・ 【第1回】演題「伊勢商人と長谷川治郎兵衛家」 講師 門暉代司
トーク「長谷川家のくらしを語る」 講師 柳瀬實、家城和秀
日時：平成26年2月16日（日）13時30分～16時
入場者数：121人
- ・ 【第2回】演題「旧長谷川家住宅の建築」 講師 番光
日時：平成26年2月22日（土）13時30分～16時
入場者数：123人

施設別事業費

- ・ 非常勤職員賃金 2,230,515円
- ・ 御城番屋敷公開事業費 2,777,518円
- ・ 原田二郎旧宅公開事業費 1,859,574円
- ・ 旧長谷川邸公開事業費 10,963,602円 等

事業名	景観保全整備事業補助金					文化課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
859,400					859,400	874,400

御城番屋敷及び本殿町、上殿町の武家屋敷町並みを保全するための生垣や庭木の刈り込み、剪定、補植に要する経費を補助し、景観保全を推進した。

交付先 苗秀社及び本殿町・上殿町 25件

事業名	無形民俗文化財保存活用補助金					文化課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,212,000					1,212,000	1,230,000

無形民俗文化財の保存、継承を図るために必要な経費を、保持団体に補助した。

交付先

獵師かんこ踊り保存会、松ヶ崎かんこ踊り保存会、小阿坂かんこ踊り保存会、西野子踊り保存会、松阪しよんがい音頭と踊り保存会、射和祇園祭保存会、曾原獅子舞保存会、曾原かんこ踊り保存会、笠松かんこ踊り保存会、津屋城でこさん保存会、天玉神社神楽保存会、新屋庄かんこ踊り保存会、てんてん保存会、和屋・立田・朝田よいよい神事保存会、手力男神社虫送り保存会

事業名	天然記念物保存事業費					文化課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
152,392					152,392	146,603

ムシトリスミレのパトロール活動、月出の中央構造線の草刈等を行い、天然記念物の保護に努めた。

事業名	地域文化財普及事業費					文化課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
686,395					686,395	613,794

文化財説明看板の設置及び文面張替え等を行い、文化財の普及活動に努めた。

文化財説明看板設置箇所：阿射加神社・佐野家住宅

文化財説明看板文面張替箇所：大淀三千風墓・浄眼寺・永善寺

事業名	史跡管理事業費					文化課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
6,020,428					6,020,428	5,522,387

市が管理する指定史跡の草刈等を行い、環境整備に努めた。

草刈等実施箇所：宝塚古墳、天白遺跡、粥見井尻遺跡、久保古墳

事業名	埋蔵文化財発掘調査事業費					文化課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
471					471	1,761,841

民間開発に伴う発掘調査の受託がなかったため、出土遺物整理作業員の労災保険の概算支出のみとなった。

事業名	市内遺跡緊急発掘調査事業費					文化課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
3,324,336	1,650,000	363,000			1,311,336	3,313,284

文化財保護法第93、94条に基づく届出・通知のあった遺跡について、試掘調査・範囲確認調査を16件行った。

事業名	埋蔵文化財活用事業費					文化課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
774, 551		25, 000		27, 300	722, 251	721, 606

埋蔵文化財への関心と理解を深めるため、NP0法人みえ自然・文化財保護サークルに業務を委託し、粥見の遺跡まつり（飯南）、うれしの天白縄文まつり（嬉野）を行った。また、夏休み古代生活体験講座、「はにわ館」中学生ボランティアガイド等を実施した。

- ・ 粥見の遺跡まつり 平成25年 8月 3日（土） 参加者数 228人
- ・ うれしの天白縄文まつり 平成25年10月27日（日） 参加者数 900人
- ・ 夏休み古代生活体験講座（縄文鍋を食べよう） 平成25年 7月20日（土） 参加者数 19人
- ・ 古代体験ワークショップ（土偶づくり） 平成25年 5月18日（土）・19日（日） 参加者数 37人
- （勾玉づくり） 平成25年 7月21日（日） 参加者数 12人
- （石包丁をつくろう） 平成25年 8月 7日（水） 参加者数 48人
- （竪穴住居をつくろう） 平成25年 9月15日（日） 参加者数 6人
- （アングレン編みでコースターを作ろう） 平成25年12月15日（日） 参加者数 10人
- （アングレン編みでコースターを作ろう） 平成26年 1月19日（日） 参加者数 9人
- ・ 出前授業等（学校教育） 利用団体 4団体
- ・ 職場体験学習「わくわくワーク」（各3日間） 参加校 3校、延4人
- ・ 「はにわ館」中学生ボランティアガイド 平成25年7月27日（土）～8月4日（日） 参加者数 5人

事業名	郷土資料室資料保存管理事業費					文化課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2, 690, 928				68, 456	2, 622, 472	4, 207, 163

所蔵資料、受贈資料等の整理・保存・目録化及び郷土資料の研究を行った。

刊行物 郷土資料室所蔵文書目録〔第8集〕家別文書7 400冊

事業名	文化財保存整備事業補助金					文化課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
866, 000					866, 000	771, 000

本宗寺所有の県指定有形文化財、蓮如・如光上人連坐像（絵画）の保存修理に要する経費の一部を補助した。

事業名	原田二郎旧宅保存整備活用事業費					文化課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1, 701, 000					1, 701, 000	13, 216, 912

原田二郎旧宅に東屋を設置し、庭園整備を図った。

事業名	歴史・文化・伝統保存整備基金積立金					文化課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
85, 329				85, 329	0	106, 424

多様な歴史、文化及び伝統を継承し、地域文化の創造を市民等と協働して取り組むための基金に対し、基金利子を積み立てた。

平成25年度末現在高 21, 523, 985円

事業名	指定文化財保存修理事業費					文化課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
7,519,304	3,755,000	525,000		740,000	2,499,304	2,862,300

重要文化財に指定された「松浦武四郎関係資料」のうち「蝦夷屏風」の保存修理を行った。

- ・ 修理期間 平成25年6月18日～平成27年3月20日
- ・ 平成25年度の修理内容
 - ①2つある屏風の表裏両面に貼りつけられた約300点の文書資料の調査
 - ②約300点の文書資料を屏風から全て取り外し、取り違えないよう整理
 - ③虫食い等によって生じた損傷箇所に補う和紙を特別に作製
 - ④穴の開いている箇所に作製した和紙で補修（補修が必要な文書全体の70%分完了）

事業名	長谷川家文化財調査事業費					文化課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
8,618,149					8,618,149	9,204,226

平成24年度から2か年の計画で長谷川家の文化財（建物及び庭園）について文化財調査を行うなか、引き続き25年度についても建物及び庭園の現状を把握するための調査を実施した。建物内部の調査により、建築年代、増築による改修状況等の様々なデータを集め、今後行われる改修等に必要な基礎資料を作成し、調査報告書の作成を行った。

- ・ 長谷川家建造物、庭園現況調査業務委託 1,903,149 円
- ・ 長谷川治郎兵衛家旧宅建造物現状調査業務委託 6,615,000 円 等

事業名	長谷川家資料調査事業費					文化課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
4,176,921	1,500,000	210,000			2,466,921	-

平成25年度から5か年の計画で、長谷川家から松阪市に寄贈された諸資料（古文書と書籍、生活道具類、美術工芸品）を目録化し報告書を作成するための調査を実施した。

- ・ 非常勤職員賃金 942,573 円
- ・ 指導委員等旅費 251,622 円
- ・ 報償費（調査専門委員謝礼金） 2,732,000 円 等

事業名	無形民俗文化財普及事業費					文化課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
520,347				520,347	0	-

市民の財産である無形民俗文化財を保存・活用していくためには、より多くの方に理解していただく必要があることから、県または市指定の節目周年を迎えた保存会の協力を得て、記念イベントを実施した。

- ・ 無形民俗文化財県指定40周年記念かんこ踊り（獵師・松ヶ崎・小阿坂）展
 - 開催日：平成25年7月3日（水）～7月7日（日）
 - 場所：文化財センター 第3ギャラリー
 - 内容：装束、鞆鼓等の装飾類と写真パネルの展示
プロジェクターによる踊りの放映 等
 - 入場者数：221人
- ・ 松阪市無形民俗文化財指定 松阪しょんがいが音頭と踊り10周年記念大会
 - 開催日時：平成25年10月27日（日） 13時～18時
 - 場所：クラギ文化ホール
 - 内容：市内小学生による「子どもしょんがいがい」、しょんがいがいコンテスト 等
 - 入場者数：約1,300人

事業名	新中部台配水池埋蔵文化財発掘調査事業費					文化課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
6,096,050				6,096,050	0	-

新中部台配水地建設に伴う発掘調査（立野古墳群）を行った結果、埋葬施設の痕跡等の検出や、鉄製品や須恵器といった副葬品が出土した。

事業名	松坂城跡保存整備検討事業費					文化課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
411,720					411,720	-

松坂城跡の保存並びに活用にかかる整備計画を立案策定するため、専門的技能を有する業者とコンサルタント業務委託したうえで、整備検討委員会を2回開催した。

事業名	長谷川家文化財専門委員会事業費					文化課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
78,060					78,060	-

旧長谷川邸の保存・整備のあり方を検討し、建造物及び庭園の適切な保存管理計画を策定するため、専門委員会を3回開催した。

事業名	各種団体等負担金					文化課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
50,000					50,000	50,000

全国史跡整備市町村協議会加盟市町村会費、及び同東海地区協議会加盟負担金。全国史跡整備市町村協議会に加盟することにより、団体から史跡整備・管理に係る各種情報提供を受けた。

(款) 10教育費	(項) 5社会教育費	(目) 6文化センター費
-----------	------------	--------------

(単位 円)

事業名	松阪市民文化会館管理運営事業費					文化課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
50,767,172		44,000		27,098,252	23,624,920	50,835,071

市民の文化教養の向上及び福祉の増進を目的に設置したクラギ文化ホールの管理運営経費。また、快適に施設利用ができるよう、老朽化したホール座席の修繕等を行った。

クラギ文化ホール使用状況（延人数 74,677人）

(単位：件)

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
市主催式典等	2		4	2	2	2	5	3	2	5		1	28
講演会			1	1	1			1				2	6
集会			1				1	1			1	1	5
コンサート	1	2	1				1					1	6
リサイタル							1						1
演劇			2						2				4
映画					2						1		3
芸能発表会		1	1	1	2	1	1						7
市・学校行事			1		2	4	2	3	5		6	4	27
リハーサル	4	4	6	15	12	14	12	13	10	12	7	9	118
計	7	7	17	19	21	21	23	21	19	17	15	18	205

事業名	松阪コミュニティ文化センター管理運営事業費					文化課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
33,048,462				9,748,203	23,300,259	34,406,710

市民の文化教養の向上及び福祉の増進を目的に設置した農業屋コミュニティ文化センターの管理運営経費。また、快適に施設利用ができるよう、空調自動制御機器修繕等を行った。

農業屋コミュニティ文化センター使用状況（延人数 44,298人）（単位：件）

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
市主催式典等	1	1	4	1	2	3	2	4	3	4	7	2	34
講演会		1		1				1			1	1	5
集会	1	4	3	1	3	3	2	2	2	5	2	2	30
コンサート	3	2	2	6	5	4	3	5	1	3	1	6	41
演劇					2							2	4
映画													
芸能発表会	2	2		1	2		2	1	1	1			12
市・学校行事		1	3			2	1	1	4		3	3	18
リハーサル	5	5	10	8	10	8	14	9	9	10	11	8	107
計	12	16	22	18	24	20	24	23	20	23	25	24	251

事業名	嬉野ふるさと会館管理運営事業費					文化課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
28,215,352				6,134,087	22,081,265	30,439,692

市民の文化教養の向上及び福祉の増進を目的に設置した嬉野ふるさと会館の管理運営経費。また、快適に施設利用ができるよう、舞台調光設備修繕等を行った。

嬉野ふるさと会館使用状況 大ホール（延人数 32,439人）（単位：件）

区 分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
市主催式典等		1	3		3	3	6	4	5	5	9	2	41
講演会			1	2		1	1	1					6
集会					1		1						2
コンサート		1			1	1		1	2				6
リサイタル			1										1
演劇				1									1
映画													0
芸能発表・練習	1	2	1	4	1	2	3	4	1		1	5	25
学校行事				5	1		7	4	2	1		4	24
リハーサル	1	2		2	1	1	4	2	1		1	4	19
計	2	6	6	14	8	8	22	16	11	6	11	15	125

嬉野ふるさと会館使用状況 多目的ホール（延人数 10,899人）（単位：件）

区 分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
市主催式典等	2	3	3	4	7	5	3	5	7	5	10	3	57
講演会										1	1		2
集会		2	3	1	1			1	1	1	3	3	16
コンサート						1			1				2
リサイタル													0
映画													0
芸能発表・練習	6	1	3	6	3	4	2	1	3	2	2	3	36
学校行事	1			4	1		3	3	3	1		4	20
リハーサル	2	4	2	2	1	4	7	4			5	7	38
物品販売		2				2	2	1			3		10
計	11	12	11	17	13	16	17	15	15	10	24	20	181

事業名	嬉野ふるさと会館施設整備事業費					文化課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,356,200					2,356,200	-

快適に施設利用ができるよう、空調設備改修工事を行った。

工事名	事業内容	事業費
嬉野ふるさと会館空調設備改修工事	事務所、応接室、会議室の空調機取替	2,356,200

事業名	飯南産業文化センター管理運営事業費					文化課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
10,998,808				508,831	10,489,977	9,848,045

市民の文化教養の向上及び福祉の増進を目的に設置した飯南産業文化センターの管理運営経費。また、経年劣化による合併浄化槽放流ポンプ修繕、自動火災報知設備等取替修繕、消防設備（屋内消火栓ホースほか）修繕、図書コーナーエアコン修繕のほか、施設各所の設備・備品の修繕を行い、施設利用者へのサービス向上に努めた。

飯南産業文化センター使用状況（延人数 31,900人）

（単位：件）

区 分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
集会													0
コンサート				1									1
芸能発表会													0
市・学校行事	6	18	19	23	14	13	21	11	8	4	17	5	159
リハーサル				10				4	4		5		23
公民館教室等	43	54	52	47	49	71	49	53	49	49	42	51	609
公民館主催行事												1	1
その他	10	6	17	14	11	19	15	24	29	17	19	11	192
計	59	78	88	95	74	103	85	92	90	70	83	68	985

事業名	飯南産業文化センター施設整備事業費					文化課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,241,750					2,241,750	-

施設利用者の安心・安全の確保と、生活文化の振興・向上、社会福祉の増進、その他、公共的利用時などの市民サービス向上のため、音響設備及び映像設備一式の改修を行った。これにより、本施設の積極的な利用が促進され、地域の活性化につながった。

工事名	事業内容	事業費
飯南産業文化センター研修室音響設備改修工事	研修室のワイヤレスマイクシステムをはじめとする音響設備一式、及びプロジェクターをはじめとする映像設備一式の改修	2,241,750

事業名	自主事業費					文化課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
8,208,952				1,556,185	6,652,767	9,601,454

コンサート、見学会など、芸術文化の鑑賞及び体験の機会を提供し、芸術文化活動を推進した。

施設	実施日	行 事 名	出 演 者	入場料	入場者数
クラギ文化ホール	H25. 4. 28	NHK放送公開番組 NHKのど自慢	前川清、石原詢子、予選 を通過した20組	無料	1,131人
	H25. 7. 28	ミニコンサートと舞台・舞台 裏見学会	松阪高等学校、三重高等 学校	無料	50人
	H25. 10. 10	AI「MORIAGARO」TOUR	AI	有料	1,237人
	H25. 12. 15	中部フィルハーモニー交響楽 団 第6回松阪定期演奏会	中部フィルハーモニー交 響楽団、飯森範親、松田 理奈	有料	954人
	H26. 1. 19	新春コンサート 松阪の第九	三重フィルハーモニー交 響楽団、松阪第九合唱団	有料	907人
計					4,279人
農業屋コ ミュニ ティ文化 センター	H25. 8. 2	スタインウェイピアノ演奏体験会	一般	無料	25人
	H25. 9. 11	優秀映画鑑賞推進事業 なつかしの映画鑑賞会	風の中の子供 あすなる物語	有料	213人
	H25. 9. 12		次郎物語 風の又三郎	有料	240人
	H25. 11. 8	ワンコインコンサートin松阪 花井悠希	花井悠希、林そよか	有料	290人
計					768人
嬉野ふる さと会館	H25. 6. 29	スタインウェイピアノ演奏体 験会	一般	有料	13人
	H25. 6. 30				16人
	H26. 2. 23	親子のためのクラシックコン サート「音楽の絵本」	ズーラシアンブラス、弦 うさぎ	有料	681人
計					710人
ハートフ ルみくも	H25. 12. 22	きりく・ハンドベルアンサン ブル クリスマスコンサート	きりく・ハンドベルアン サンブル	有料	134人
計					134人

事業名	文化センター運営委員会事業費					文化課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
187,420					187,420	129,760

松阪市文化センターの運営に関し、調査及び審議を行った。（運営委員 10人、3回開催）

(款) 10教育費 (項) 5社会教育費 (目) 7文化財センター費

(単位 円)

事業名	文化財センター管理運営事業費					文化課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
36,563,855				1,548,468	35,015,387	33,253,318

市内の埋蔵文化財の保存と活用を図り、文化財保護と保管資料の保存活用を推進した。市民に芸術・文化振興のための場所及び機会を提供し、楽しく気持ちよく利用しながら文化に興味を深め、親しんでもらえる環境作りに努めた。また、センターでの企画に加え、貸館事業も行い、広く作品の発表場所を提供した。

文化財センター利用状況

区分	大人	小人	計
人数	33,513人	8,751人	42,264人

年間開館日数 308日
来館者1日平均 約138人

事業名	文化財センター特別企画展等事業費					文化課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,199,724					2,199,724	3,662,807

松阪市の文化財保護と芸術文化の振興を図るため、はにわ館で常設展を通年、特別展を1回、企画展を3回、またギャラリーで企画展を2回開催した。

入館者数 42,264人（貸館事業の入館者も含む）

企画展名等	実 施 日	日数	入館者数
はにわ館常設展「宝塚古墳の謎」	H25. 4. 2 ～ H26. 3. 30	308	8,977人
はにわ館企画展「大昔のくらし～地域の歴史をさぐる（縄文・弥生・古墳時代）～」	H25. 4. 13 ～ H25. 6. 2	45	2,778人
はにわ館企画展「お鍋の歴史～煮炊き10,000年の歴史～」	H25. 7. 20 ～ H25. 9. 1	38	1,055人
はにわ館特別展「城・城下町のくらし～その成り立ちにせまる～」	H25. 10. 5 ～ H25. 12. 1	52	2,222人
はにわ館企画展「立野4号墳 甦る松阪の後期古墳」	H26. 2. 1 ～ H26. 3. 23	43	810人
ギャラリー企画展「縄文巨大迷路『縄文世界へタイムスリップ』」	H25. 4. 25 ～ H25. 5. 2	8	1,920人
ギャラリー企画展「まつさかのちっちゃなアーティストたち」	H25. 7. 30 ～ H25. 8. 4	6	665人
市民講座「鍋と釜の話」	H25. 8. 10	1	15人
講演会「殿様何してた？～発掘調査からうかがう御殿の日常～」	H25. 11. 10	1	62人
市民講座「立野古墳群発掘調査日誌」	H26. 3. 8	1	55人
灯りコンサート2013「フルートデュオTiaraが奏でる★灯りコンサート2013」	H25. 10. 12	1	233人

事業名	文化財センター設備整備事業費					文化課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,962,050					2,962,050	-

来館者への便宜を図るため、自転車置場設置・公園側出入り口園路の整備を行った。

- ・文化財センター自転車置場設置他工事 2,426,550円
- ・文化財センター公園側出入り口園路整備工事 535,500円

事業名	各種団体等負担金					文化課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
30,000					30,000	30,000

全国公立埋蔵文化財センター連絡協議会、及び三重県博物館協会会費。埋蔵文化財保護行政、発掘調査の全国事例を研究した。

〔款〕10教育費 (項)5社会教育費 (目)8歴史民俗資料館費 (単位 円)

事業名	歴史民俗資料館管理運営事業費					文化課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
7,241,297				1,745,968	5,495,329	7,430,208

松阪市の歴史民俗資料を中心に紹介する場として、常設展を通年、企画展を5回実施した。

開館日数：266日 入館者数：16,808人

- ・企画展、館蔵品展等の開催

展示内容	実施日	入館者数
企画展「餅コレクション後期展」	H25. 4. 1 ～ H25. 5. 6	3,192人
企画展「今に生きる紀州藩の面影」	H25. 5. 19 ～ H25. 7. 21	2,817人
館蔵品展「思い出の明治・大正・昭和」	H25. 8. 3 ～ H25. 11. 4	5,447人
特別企画「おかげ参りと街道文化展」	H25. 11. 17 ～ H26. 2. 23	3,884人
企画展「松阪商人長谷川家の商人の歴史」	H26. 3. 9 ～ H26. 3. 31	1,468人
計		16,808人

- ・体験教室

体験教室	講師	実施日	参加者数
夏休み藍染め体験	松阪木綿手織り伝承グループ ゆうづる会	H25. 8. 3	35人

事業名	各種団体等負担金					文化課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
5,000					5,000	15,000

三重県博物館協会会費。総合交流や情報交換等を行った。

事業名	松阪商人の館管理運営事業費					文化課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
5,885,493				2,042,510	3,842,983	5,734,367

「松阪商人の館」（旧小津清左衛門家住宅）の管理運営を小津家保存会に委託し、一般公開を行った。

開館日数：307日 入館者数：17,125人

・企画展、展示

展 示 内 容	実 施 日
久留家旧蔵・芳野山実景図屏風 特別公開	H25. 4. 1 ～ H25. 4. 7
久留家旧蔵・大江山屏風 特別公開	H25. 11. 2 ～ H25. 11. 17
久留家旧蔵・芳野山実景図屏風 特別公開	H26. 3. 21 ～ H26. 3. 31

・「松阪商人を語る会」

毎月第四土曜日に学習会を計11回開催（事務局：歴史民俗資料館）

・茶華道子ども教室

毎月隔週の土曜日に計24回開催

（款）10教育費 （項）5社会教育費 （目）9松浦武四郎記念館費

（単位 円）

事業名	松浦武四郎記念館管理運営事業費					文化課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
11,111,244				1,400,717	9,710,527	8,391,866

松浦武四郎記念館の管理運営経費

入館者数	一 般	7,917人	開館日数 304日 1日平均 約35人
	6歳以上18歳以下	2,729人	
	合 計	10,646人	

松阪市松浦武四郎記念館運営審議会の開催

平成25年9月26日・平成26年3月25日 （委員 9人、年2回開催）

事業名	松浦武四郎記念館特別企画展等事業費					文化課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
594,915					594,915	518,505

松浦武四郎記念館における展示公開・教育普及に関する業務を行った。

展示期間	展示テーマ	入館者数
H25. 4. 1～H25. 5. 19	武四郎の晩年	901人
H25. 5. 21～H25. 7. 21	武四郎の古物収集	675人
H25. 7. 23～H25. 9. 29	武四郎とアイヌ民族	1,097人
H25. 10. 1～H25. 12. 1	武四郎と和歌	2,008人
H25. 12. 3～H26. 2. 2	武四郎をめぐる文人たち	727人
H26. 2. 4～H26. 3. 31	武四郎をめぐる志士たち	5,238人
合 計		10,646人

- ・武四郎講座 年11回開催 参加者数 延458人
- ・アイヌ文化体験教室 民族楽器演奏・踊り体験 平成25年9月8日 講師 居壁太 参加者数 33人
- ・アイヌ文化体験教室 木彫り体験 平成25年9月9日 講師 居壁太 小野江小学校6年生 27人
- ・アイヌ文化体験教室 アイヌ文様刺しゅう体験
平成25年11月30日～12月1日 講師 宇梶良子 参加者数 19人
- ・講演会「明治17年の武四郎―甲申日記を読む―」 平成26年3月9日 講師 佐藤貞夫 参加者数 50人
- ・武四郎の明治17年の旅行記『甲申日記』を出版

事業名	松浦武四郎記念館民俗資料収集保管事業費					文化課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
559,718					559,718	457,006

松浦武四郎記念館所蔵の重要文化財を中心とした資料の保存・管理に関する業務を行った。

- ・展示室及び収蔵庫における文化財害虫の調査（年3回実施）
- ・武四郎の実家に伝来した「なぎなた」1本の研磨

事業名	コスモス文化振興基金積立金					文化課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
106,849				106,849	0	120,769

松浦武四郎に関する資料の保存と活用、蒐集等に要する資金として、寄附金（1件 10,000円）および基金利子（96,849円）を基金に積み立てた。

平成25年度末現在高 23,699,838円

事業名	松浦武四郎誕生地保存整備活用事業費					文化課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
18,577,261			17,100,000		1,477,261	864,312

市指定史跡「松浦武四郎誕生地」の保存整備に関する業務を行った。

- ・松阪市松浦武四郎誕生地整備検討委員会の開催 平成26年2月5日（委員 8人、年1回）
- ・史跡の維持管理（建物の風通しと清掃・除草）及び樹木剪定の業務委託
- ・史跡地の購入（土地開発基金から教育財産への買い戻し）
- ・武四郎が生きた時代よりも新しい建物である「増築離れ」、「物置」、「便所」の解体

(款) 10教育費 (項) 6保健体育費 (目) 1学校保健体育費

(単位 円)

事業名	校医報酬					学校支援課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
20,667,700					20,667,700	20,722,980

学校保健安全法の規定により学校医47人に委嘱し、健康診断、健康相談、保健指導、疾病の予防処置、感染症の予防に関し必要な指導及び助言等により園児児童生徒の健康増進を図った。

事業名	歯科医報酬					学校支援課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
20,446,700					20,446,700	20,501,980

学校保健安全法の規定により歯科医45人に委嘱し、歯に関する健康診断、健康相談、保健指導、疾病の予防処置及び必要な指導助言等により園児児童生徒の健康増進を図った。

事業名	薬剤師報酬					学校支援課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
6,208,000					6,208,000	6,208,000

学校保健安全法の規定により薬剤師32人に委嘱し、環境衛生検査、健康相談、保健指導、薬品等の保健管理に関し必要な指導及び助言等により、学校環境衛生の充実及び園児児童生徒の健康増進を図った。

事業名	就学时健康診断医報酬					学校支援課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,191,870					1,191,870	1,122,580

就学前児童に健康診断を実施し、疾病の早期発見及び予防を図った。

内科検診 1,454人 歯科検診 1,453人

事業名	結核対策事業費					学校支援課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
195,590					195,590	200,723

結核精密検査、問診票の配付などの結核対策を実施し、集団感染の防止を図った。

胸部X線検査受診者数 小学校 43人、中学校 22人

事業名	園児・児童・生徒の健康診断事業費					学校支援課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
12,060,342					12,060,342	12,556,301

耳鼻科検診、眼科検診、心臓検診、尿検査、ぎょう虫卵検査の実施により、疾病の予防、園児・児童・生徒の健康増進を図った。

検査名	対象	人数
耳鼻咽喉科・眼科検診	小1、小5、中1	4,353人
ぎょう虫卵検査	幼、小1～3、	5,675人
尿検査(1次・2次)	幼、小、中	14,690件
心臓検診(心電図)	小1、小4、中1	4,345人

事業名	学校職員健康診断事業費					学校支援課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
7,897,384					7,897,384	7,739,813

学校職員の健康診断を実施し、健康増進を図った。

検査名	人数
健康診断	794人
人間ドック指導区分判定	567人
B型肝炎検査	39人
胃部X線検査	245人

事業名	スポーツエキスパート活用事業費					学校支援課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
727,750					727,750	647,750

中学校運動部活動の指導に外部指導者15人を活用し、生徒への技術指導及び運動部顧問への指導等を行い、運動部活動の充実を図った。

事業名	学校プール夏季休業中管理運営補助金					学校支援課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,587,400					1,587,400	1,522,000

園児児童生徒の体力づくりなどのため、夏季休業中の小学校のプールをPTAに貸与し、運営費として補助金を交付した。

実施PTA学校数	35校
実施日数	329日
延参加児童数	23,021人

事業名	松阪市学校保健会補助金					学校支援課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
159,236					159,236	155,732

学校保健の充実と振興を図るための研修会や勉強会等の開催を奨励し、園児・児童・生徒の健康保持増進を図るため補助金を交付した。

事業名	日本スポーツ振興センター災害共済給付掛金					学校支援課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
12,568,425				4,330,220	8,238,205	12,682,980

学校管理下で発生した災害に対して医療費等を保護者に支払うことにより保護者の負担軽減を図った。
幼稚園 1,336人、小学校 9,002人、中学校 4,195人 計 14,533人

事業名	各種団体等負担金					学校支援課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,390,942					2,390,942	1,991,224

学校保健体育団体に分担金、補助金を交付することにより学校保健の充実を図った。

三重県学校保健分担金	246,092円
三重県中学校体育連盟負担金	1,545,490円
松阪地区中学校体育連盟負担金	584,360円
よい歯のコンクール表彰記念品分担金	15,000円

事業名	学校保健体育一般経費					学校支援課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
10,831,329					10,831,329	14,110,816

検診に使用する保健備品（視力検査器、煮沸消毒器、身長計、体重計等）、学校プール薬品、AEDパッド等の購入及び学校環境衛生検査の実施などにより学校保健の充実を図った。

消耗品費 5,979,567円、役務費 2,773,675円、備品購入費 1,775,587円 ほか

(款) 10教育費	(項) 6保健体育費	(目) 2学校給食費	(単位 円)
-----------	------------	------------	--------

事業名	学校給食単独調理場管理運営事業費					給食管理課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
178,680,143				507,538	178,172,605	173,907,112

本庁管内24小学校単独調理場において、安定した衛生的な調理業務の実施と衛生管理の徹底を図った。

区 分	支出額
非常勤調理員等共済費	16,523,452円
非常勤調理員等賃金	103,358,161円
給食施設及び設備の維持管理費	30,803,006円
消耗品費	9,716,151円
ガス代等燃料費	11,163,571円
光熱水費	3,833,568円
修繕料	4,318,612円
切手代等通信運搬費	12,000円
検便等手数料	1,534,824円
生ゴミ処理発酵機等借上料	224,280円
調理の迅速化、能率化のための委託等	26,232,532円
給食用リフト保守点検業務委託	793,800円
米飯加工委託	23,216,574円
食缶洗浄・残飯処理委託	2,222,158円
給食調理済食品及び原材料の保存委託	1,762,992円

事業名	学校給食単独調理場備品等整備事業費					給食管理課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
8,180,758		3,000,000			5,180,758	5,647,707

本庁管内24小学校単独調理場における作業能率及び衛生管理の向上を図った。

区 分	支出額
給食用什器（什器、箸ほか）の更新等による食環境の改善	463,448円
給食室空調設備設置工事（徳和小）	4,152,750円
給食備品購入による作業能率の向上	3,564,560円
自動食器洗浄機（第五）	1,364,842円
シンクの設置（第一・第四・大河内・松尾）	709,800円
牛乳保冷库（徳和）	318,150円
その他、スパテラ・まな板・移動台等	1,171,768円

事業名	学校給食センター運営委員会事業費					給食管理課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
130,000					130,000	120,000

給食の充実を図るための協議組織として運営委員会を開催し、学校給食センターの実施運営について審議した。

区 分	支出額
学校給食センター運営委員会委員報酬	130,000円

事業名	学校給食センター管理運営事業費					給食管理課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
99,514,661				214,257	99,300,404	94,272,286

嬉野学校給食センター、三雲学校給食センター、飯南学校給食センター、飯高学校給食センター（宮前調理場・森調理場）において、安定した衛生的な調理業務の実施と衛生管理の徹底を図った。

区 分	支出額
非常勤調理員等共済費	7,034,895円
非常勤調理員等賃金	47,113,727円
給食施設及び設備の維持管理費	33,943,247円
消耗品費	6,400,758円
ガス代等燃料費	6,856,453円
光熱水費	12,599,639円
修繕料	5,353,785円
電話代等通信運搬費	463,998円
検便等手数料	1,649,689円
自動車損害保険料	107,850円
使用料及び賃借料	410,475円
自動車重量税	100,600円
調理の迅速化、能率化のための委託等	10,741,276円
給食用リフト保守点検業務委託	170,100円
浄化槽保守点検委託	970,620円
警備業務委託	655,200円
米飯加工委託	6,987,420円
食缶洗浄・残飯処理委託	1,520,616円
ボイラー定期点検委託	199,500円
消防施設保守管理委託	56,800円
厨房機器点検委託	84,000円
害虫駆除作業委託	97,020円
給食調理済食品及び原材料の保存委託	681,516円

事業名	学校給食センター備品等整備事業費				給食管理課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
4,316,206					4,316,206	7,478,830

学校給食センターにおける作業能率及び衛生管理の向上を図った。

区 分	支出額
給食用什器（什器、箸ほか）の更新等による食環境の改善	2,004,361円
給食備品購入による作業能率の向上	2,311,845円
サイノ目切り機（三雲学校給食センター）	630,000円
冷凍冷蔵庫（豊地幼）	294,000円
アルマイト保温二重食缶（嬉野学校給食センター）	254,520円
その他、シンク・運搬車・移動台等	1,133,325円

事業名	学校給食センターベルランチ管理運営事業費				給食管理課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
134,341,575				17,424	134,324,151	135,946,706

学校給食センターベルランチにおいて、安定した衛生的な調理業務の実施と衛生管理の徹底を図った。

区 分	支出額
非常勤調理員等共済費	803,060円
非常勤調理員等賃金	5,230,800円
給食施設及び設備の維持管理費	4,359,551円
消耗品費	1,828,457円
公用車ガソリン代等燃料費	121,187円
修繕料	1,372,790円
電話代等通信運搬費	408,644円
検便等手数料	177,827円
使用料及び賃借料	450,646円
調理の迅速化、能率化のための委託等	123,770,404円
清掃委託	812,700円
警備委託	117,810円
草刈委託	210,532円
排水処理点検業務委託	252,000円
消防施設保守管理委託	183,750円
エレベーター保守管理業務委託	680,400円
空調設備保守管理業務委託	716,625円
電気保安業務委託	666,540円
貯水槽清掃委託	37,800円
貯湯槽点検整備委託	252,000円
ボイラー定期点検委託	865,200円
自動扉開閉装置点検委託	210,000円
厨房機器点検委託	987,000円
害虫駆除作業委託	31,500円
調理及び配送業務委託	115,631,607円
一般廃棄物・食品残渣処理委託	1,699,140円
給食用リフト保守点検業務委託	198,450円
小荷物昇降機保守点検業務委託	132,300円
蒸気配管及びボイラー等調査点検業務委託	85,050円
給食調理済食品及び原材料の保存委託	177,760円

事業名	学校給食推進委員会事業費					給食管理課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
42,000					42,000	298,224

安全・安心で食育の生きた教材となる給食を安定的に提供できるシステム作りの一環として、松阪市の学校給食における米飯回数について審議した。

区 分	支出額
学校給食推進委員会委員報酬	42,000円

事業名	各種団体等負担金					給食管理課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
183,000					183,000	88,000

学校栄養士等の調査研究や情報交換の場として研修会等負担金を交付し、学校給食の充実を図った。

区 分	支出額
第64回全国学校給食研究協議大会 研修会等出席負担金	95,000円
全国学校栄養士協議会 三重県栄養教諭学校栄養職員協議会	88,000円

(款) 10教育費 (項) 6保健体育費 (目) 3社会体育振興費 (単位 円)

事業名	スポーツ推進委員報酬					スポーツ振興課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,642,500					1,642,500	1,664,500

各地域より選出 任期 2年 現在の委員数 60人

スポーツ推進委員は、市主催大会や地域のスポーツ事業の開催、住民に対するスポーツの実技の指導その他スポーツに関する指導及び助言を行い、スポーツの推進に努めた。

事業名	スポーツ推進委員活動事業費					スポーツ振興課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,158,628					1,158,628	815,004

各種研究大会、研修会に参加し、他の自治体におけるスポーツ推進委員の活動など意見交歓によりスポーツ推進委員の資質や、活動意欲の向上を図ることができた。

事業名	全国大会等出場派遣支援事業費					スポーツ振興課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
3,408,805				3,408,805	0	3,898,700

各種全国大会や国際大会に出場する個人・団体を対象に激励金を交付した。また、スポーツの各種競技大会で優秀な成績を収めた選手に対し、スポーツ賞、スポーツホープ賞、スポーツ感動賞、スポーツ大賞を授与し競技者の向上心を高め、トップ選手の育成に努めた。

・全国大会等参加激励金内訳

	件数	参加人員
団 体	16件	165人
個 人	61件	185人
計	77件	350件

・スポーツ賞の授与

	件数・人員	備 考
団 体	1団体	団体 スポーツ賞 1、スポーツホープ賞 0 個人 スポーツ賞 12、スポーツホープ賞 6 特別賞 スポーツ感動賞 2
個 人	20人	スポーツ賞、スポーツホープ賞の中からスポーツ大賞1人を選考し表彰した。 受賞種目 ソフトテニス・レスリング・日本拳法・陸上競技・ボディビル・フットサル・サッカー・ボクシング

事業名	スポーツ大会等運営事業費					スポーツ振興課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,346,307				1,346,307	0	1,483,412

生涯を通じて健康で充実した生活を営むことができるよう、市民により多くのスポーツに参加する機会の提供を目的に様々なスポーツ大会等を開催した。

・市長杯等スポーツイベント事業

種目	開催日	参加人員	会場
「市長杯」松阪市ママさんバレーボール大会（春季）	H25. 4. 14	210人 (14チーム)	さんぎんアリーナ ほか
「市長杯」松阪市ママさんバレーボール大会（秋季）	H25. 9. 1	195人 (13チーム)	
松阪市児童水泳記録会	H25. 8. 5	180人 (27校)	松阪公園プール
「市長杯」松阪市ソフトバレーボール大会	H25. 10. 20	294人 (55チーム)	さんぎんアリーナ ほか
「市長杯」松阪市グラウンドゴルフ大会	H25. 10. 27	230人	阪内川スポーツ公園
「市長杯」市民卓球大会	H26. 2. 1 H26. 2. 2	295人 95人 ダブルス (38組)	さんぎんアリーナ
松阪スポーツ人の集い	H26. 2. 11	94人	フレックスホテル
計			

・地域振興局管内におけるスポーツイベント事業

地域	種 目	実施日	参加人員	会 場
嬉野	第23回ふれあいフェスティバル	H25. 8. 5	201人	西日本セブンスリーゴルフクラブ
	なめり湖健康ウォーキング	H25. 11. 17	118人	なめり湖周辺
三雲	平成25年度松阪市シャフルボード大会inみくも	H25. 6. 23	39人	ハートフルみくもスポーツ文化センター
	平成25年度松阪市スカットボール大会inみくも	H25. 9. 1	26人	
	平成25年度松阪市カラーリング大会inみくも	H25. 11. 24	35人	
飯南	第8回ジョギング大会in茶倉	H25. 10. 20	128人	リバーサイド茶倉周辺
	市民駅伝飯南大会	H25. 12. 1	195人	飯南管内全域
飯高	松阪市ビーチボールバレー大会	H26. 3. 2	98人	飯高B&G海洋センター
計				

事業名	シティマラソン大会事業費					スポーツ振興課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
3,500,000				3,500,000	0	3,500,000

松阪シティマラソンは、市民の体力づくりと健康保持増進のための身近なイベントであるとともに、全国各地から参加される方には、松阪の魅力に触れていただく観光イベントでもある。第9回大会は、過去最高となる2,881人の参加申込があり、盛大に開催することができた。
開催日 H26. 1. 19（日） 会場 中部台運動公園周辺

(年代別参加者数) 単位：人

年代	計	男	女
10歳未満	233	139	94
10歳代	201	109	92
20歳代	346	221	125
30歳代	698	495	203
40歳代	721	519	202
50歳代	413	320	93
60歳代	210	148	62
70歳代	54	35	19
80歳代	5	5	0
合計	2881	1991	890

(種目別参加者数) 単位：人

種目	計	男	女
10k	1290	1044	246
5k	693	479	214
3k	312	167	145
2kペア	370	233	137
ウォーキング	216	68	148
合計	2881	1991	890

事業名	みえスポーツフェスティバル派遣費補助金					スポーツ振興課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
591,000				591,000	0	659,900

より多くの人が、スポーツ・レクリエーション活動に参加し、日頃の練習の成果を交歓し、技術の向上を図るとともに、生涯にわたり健康で生き生きとしたスポーツライフの実現を目指すことを目的に大会への参加旅費を助成した。

- ・参加人員 18種目 495人
- ・会場 県内各地

事業名	市体育協会加盟団体育成強化補助金					スポーツ振興課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,400,000					1,400,000	1,400,000

松阪市体育協会加盟の種目団体活動の推進や指導者講習会などを開催し団体の組織強化を行い、市全体のスポーツ振興を図ることができた。

事業名	スポーツ少年大会等補助金					スポーツ振興課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
617,750				617,750	0	670,526

県下で開催される三重県スポーツ少年団交流大会（5種目）への参加支援、及び地区柔道大会、嬉野剣道大会への支援により、青少年へのスポーツ振興と健全育成を図ることができた。

事業名	スポーツ少年団補助金					スポーツ振興課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,969,841					2,969,841	2,300,700

各地域において活動するスポーツ少年団への活動を支援することにより、低年齢からの体力づくりと健康増進を図り、青少年の健全育成に寄与した。
松阪市スポーツ少年団登録数 56団

事業名	学校開放事業費					スポーツ振興課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
87,700					87,700	87,100

幅広く市民にスポーツ活動のできる機会と場所を提供し、スポーツ振興を図るために、市内5中学校体育館の開放を行った。
バレーボール・バスケットボール・バドミントン・卓球で活動している市内の21団体が登録している。
(5中学校で月・木曜日の夜間を開放)

事業名	総合型地域スポーツクラブ推進事業費					スポーツ振興課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
100,000					100,000	100,000

生涯スポーツ社会の実現に向けて地域のスポーツ施設を拠点として、子供から高齢者まで全ての地域住民が各自のニーズに沿って気軽に参加できるスポーツ・レクリエーション活動の推進を図ることができた。

レクリエーション協会による啓発事業

- ・レクリエーションフェスティバル 子ども支援研究センター 200人参加
- ・グラウンドゴルフ大会 高須町グラウンドゴルフ場 81人参加
- ・里山ウォーク 飯高管内 19人参加

事業名	総合型地域スポーツクラブ推進事業補助金					スポーツ振興課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
400,000					400,000	400,000

国のスポーツ基本計画に基づき、会員が受益者負担のもと運営する総合型地域スポーツクラブの円滑な事業活動への支援を行った。

まつさかT A I K Y Oスポーツクラブ スポーツ教室の開催 8教室 177人 参加

事業名	三重県市町対抗駅伝大会事業費					スポーツ振興課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,300,000				1,300,000	0	1,300,000

「第7回美し国三重市町対抗駅伝」は、津市の三重県庁前から伊勢市の三重県営総合競技場までの42.195kmを、小学生から一般まで10区間29市町対抗で行う駅伝大会であり、松阪市も代表選手を選考し、2チーム（オープンチームを含む）が大会に参加した。また、大会周知を図るとともに沿道において、松阪市の応援拠点を設け、ちゃちゃもや太鼓による応援などで大会の盛り上げを行った。成績は「市の部6位」入賞、2区間で区間賞に輝くとともに、市町間の交流と市民のスポーツに対する意識高揚を図ることができた。

開催日 H26. 2.16（日）

事業名	第95回全国高等学校野球選手権記念大会激励金					スポーツ振興課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
3,000,000					3,000,000	3,000,000

第95回全国高等学校野球選手権大会三重大会において三重高等学校が優勝し三重県代表として甲子園出場を決めた為、激励金を交付した。

事業名	第86回選抜高等学校野球大会激励金					スポーツ振興課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
3,000,000					3,000,000	-

第86回選抜高等学校野球大会に、三重高等学校が東海地区代表として甲子園出場を決めた為、激励金を交付した。

事業名	各種団体等負担金					スポーツ振興課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
516,432					516,432	517,605

各種協会への分担金等
三重県体育施設協会、（公財）三重県体育協会

事業名	体育振興一般経費					スポーツ振興課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,815,797					1,815,797	1,058,622

非常勤職員賃金等社会体育全般にかかる一般経費

(款) 10教育費 (項) 6保健体育費 (目) 4体育施設費

(単位 円)

事業名	体育施設管理運営事業費					スポーツ振興課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
19,703,400				2,033,207	17,670,193	21,559,524

513BAKERYスタジアム松阪・雲出川河川敷・飯南グラウンド、東部・阪内川テニスコート、嬉野体育施設、飯南体育センター、波留運動公園等体育施設の管理経費

施設管理委託料 4,006,372円、嬉野体育施設指定管理委託料 10,520,000円

光熱水費 1,272,261円 ほか

※利用状況

施設名	利用者数	施設名	利用者数
513BAKERYスタジアム松阪	5,988人	嬉野テニスコート	257人
嬉野グラウンド	14,952人	嬉野体育センター	33,613人
雲出川河川敷グラウンド	11,140人	飯南体育センター	8,779人
飯南グラウンド	4,950人	波留運動公園施設	495人
東部テニスコート	5,129人	計	85,323人
阪内川テニスコート	20人		

事業名	体育施設整備事業費					スポーツ振興課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
9,228,450					9,228,450	42,100,800

松阪公園プール底面等塗装改修工事 7,966,350円

松阪公園プールのスライダー内面補修工事 1,262,100円

経年劣化した施設の補修を行い、利用者の事故等の防止に努めた。

事業名	松阪公園プール管理運営事業費					スポーツ振興課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
14,547,570				3,299,700	11,247,870	12,747,011

7月1日から8月31日まで松阪公園プールを開設し、住民の健康づくり、また、夏休み期間中の子どもの体力づくりに努めた。(7月1日のみ無料開放を実施)

開設日数 61日

- ・ プール管理等委託 10,182,830円
- ・ 光熱水費 2,991,194円
- ・ 修繕費 1,184,446円 ほか

※松阪公園プール利用状況

	7月	8月	計
大人	1,949人	2,104人	4,053人
小人	3,383人	3,031人	6,414人
団体	117人	289人	406人
無料	1,480人	608人	2,088人
計	6,929人	6,032人	12,961人

事業名	阪内川スポーツ公園管理運営事業費					スポーツ振興課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
23,624,141				6,612,067	17,012,074	21,771,642

松阪牛の里オーシャンファーム武道館、多目的グラウンド等にかかる管理運営を行った。

※阪内川スポーツ公園利用状況

- ・公園維持管理委託 18,068,781円
- ・光熱水費 2,605,636円
- ・修繕費 998,894円
- ・多目的グラウンド補修工事
1,155,000円 ほか

	施設名	件数	人数
武 道 館	第一道場	780件	26,317人
	第二道場	923件	16,673人
	第三道場	2,154件	7,022人
	会議室	149件	2,332人
	多目的グラウンド	294件	12,372人
	テニスコート	1,805件	7,401人
	ゲートボール場	234件	1,748人
	計	6,339件	73,865人

事業名	指定管理者選定委員会事業費					スポーツ振興課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
63,000					63,000	-

嬉野体育施設に係る指定管理が平成25年度末で終了するため、改めて指定管理者の候補者を、公正かつ適正に審査及び選定するための選考委員会の報酬

事業名	損害賠償金					スポーツ振興課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
39,889				39,889	0	-

松阪公園プールの事故による損害賠償金

(款) 10教育費	(項) 6保健体育費	(目) 5中部台運動公園施設費	(単位 円)
-----------	------------	-----------------	--------

事業名	中部台運動公園施設管理運営事業費					スポーツ振興課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
105,974,276				22,881,039	83,093,237	100,093,068

自然環境、教養文化に対する意識を高め、文化活動の場、また家族の憩いの場、各団体のスポーツ・レクリエーションの場として施設の管理運営を行った。

- ・施設管理委託料 71,157,848円

区 分	事業内容	成 果	事業費
公園芝生管理委託		年間約50万人利用	16,944,900
公園内樹木管理委託	樹木手入工一式		6,281,100
流水プール管理委託	6月上旬から9月上旬	入場者実績＝18,242人	9,429,000
施設清掃委託	運動公園内清掃業務		2,677,500
施設警備委託	夜間休日の警備業務		8,150,026
天文台管理運営委託	施設管理運営業務	年間1,011人利用	428,000
猿舎清掃業務委託	施設管理運営業務		3,784,320
受付管理業務委託	施設管理運営業務		10,138,632
草刈等施設管理業務委託	施設管理運営業務		9,639,000
その他	施設管理運営業務		3,685,370
計			71,157,848

- ・施設光熱水費 12,439,467円
 - 電気料金 8,787,980円
 - 水道料金 3,651,487円
- ・使用料及び賃借料 1,548,105円
 - 桂瀬ソフトボール場グラウンド不陸重機賃借料 945,000円
 - AED借上料 214,200円
 - 自動車借上料 131,145円
 - 流水プール清掃ロボット賃借料 110,250円
 - 体育館個人年間使用券管理システム借上料 102,228円
 - テレビ視聴料 24,282円
 - コピー機借上料 21,000円
- ・工事請負費 4,075,050円
 - 県営野球場グラウンド不陸修正工事 2,257,500円
 - 中部台運動公園水路清掃工事 1,817,550円
- ・備品購入費 1,449,224円
 - トレッドミル（ランニングマシン）、エンジン式高圧洗浄機 ほか
- ・賃金及び賃金共済費 4,445,172円 ・修繕料 4,599,366円
- ・消耗品費その他 6,260,044円

事業名	中部台運動公園施設整備事業費					スポーツ振興課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
19,346,250					19,346,250	9,230,550

土日祝日はもとより、平日も各種スポーツイベントやスポーツ講習会に利用されており、危険防止のため、老朽化及び長年の利用による損傷箇所の改修を行い、良好な状態を保つよう努めた。

- ・修繕料 322,350円
 - テニスコート管理棟改修工事に伴う警備機器脱着修繕料 322,350円
- ・工事請負費 19,023,900円
 - 流水プール休憩所上屋改修工事 5,914,650円
 - テニスコート管理棟改修等工事 13,109,250円

(款) 10教育費	(項) 6保健体育費	(目) 6スポーツ文化センター費	(単位 円)
-----------	------------	------------------	--------

事業名	スポーツ文化センター管理運営事業費					スポーツ振興課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
23,701,725				222,100	23,479,625	23,829,930

スポーツ文化センター各施設にかかる管理運営経費

- ・指定管理委託料 23,249,000円
- ・修繕料 424,725円 ほか

※利用状況

施設名	件数	人数
パターゴルフ	81件	710人
テニスコート	484件	1,642人
アスレチックジム	1,942件	9,659人
会議室等	289件	14,693人
アリーナ	818件	21,177人
計	3,614件	47,881人

(款) 10教育費	(項) 6保健体育費	(目) 7海洋センター費
-----------	------------	--------------

(単位 円)

事業名	海洋センター管理運営事業費				スポーツ振興課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
8,221,936				670,942	7,550,994	7,627,953

飯高B&G海洋センターにかかる管理運営経費

- ・ 賃金・共済費 4,249,843円
- ・ 光熱水費 1,224,113円 ほか

※利用状況

施設	有料	無料	計
体育館	2,198人	2,049人	4,247人
プール	2,301人	1,061人	3,362人
計	4,499人	3,110人	7,609人

(款) 10教育費 (項) 7青少年教育費 (目) 1青少年育成費

(単位 円)

事業名	青少年問題協議会事業費					いきがい学習課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
35,000					35,000	35,000

青少年の指導、育成に関する総合的施策の適切な実施を期するために必要な関係機関相互の連絡調整を図った。

青少年問題協議会委員報酬（対象者 5人、1回開催）

青少年問題協議会の開催

(H26. 2. 20 教育委員会事務局2階教育委員会室 出席委員 13人)

内容：スマートフォン普及に伴うLINE等による問題と課題について

事業名	青少年健全育成事業費					いきがい学習課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
6,245,881				10,000	6,235,881	6,248,579

行政と市民会議及び各地区健全育成会が一体となり、家庭・学校・地域が連携して、講演会・街頭啓発・環境浄化活動等の青少年健全育成事業を実施した。

- ・ 青少年育成のつどい講演会の開催

(H25. 12. 11 農業屋コミュニティ文化センター 参加人員 430人)

- ・ 市内22育成会でそれぞれの地域にあった育成活動を委託

- ・ 5支部（松阪・嬉野・三雲・飯南・飯高）からなる松阪市青少年育成市民会議に市の青少年育成活動の一部を委託

事業名	新成人のつどい開催事業費					いきがい学習課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
438,353					438,353	456,341

郷土の将来を担う新成人に、自立と自覚の節目となるように、「新成人のつどい」を開催した。

新成人による実行委員による式典を開催（恩師のビデオメッセージ、新成人の主張、抽選会等を実施）

(H26. 1. 12 クラギ文化ホール 参加人員 1,310人)

事業名	こどもまつり大会事業費					いきがい学習課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,501,398					1,501,398	1,450,670

創作や遊びを通じて、子どもたちが家族や友達と1日楽しく過ごすことができる催し物を提供した。開催日当日は、快晴に恵まれ、たくさんの親子連れ等が来場した。

(H25. 4. 28 中部台運動公園芝生広場 参加人員 20,000人)

事業名	子ども会連合会補助金					いきがい学習課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
300,000					300,000	300,000

子ども会組織の連携づくりや情報交換、研修会、親子行事等に対する支援を行うことで、青少年の健全でかつ情操豊かな、心身ともに健やかな青少年を育成することに努めた。

事業名	交付先	金額	事業内容及び成果等
子ども会連合会補助金	松阪市子ども会連合会	300	ジュニアリーダー研修会、キャンプ、球技大会、自然観察会、オセロ大会等を行い、地域子ども会の充実発展と連絡調整、指導者・育成者の研修養成を図った。

事業名	松阪子どもセンター補助金					いきがい学習課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
200,000					200,000	200,000

親子の絆や地域の人々とのふれあいを大切にしながら、子どもたちに体験活動をさせる事業を行っているセンターに支援を行った。

事業名	交付先	金額	事業内容及び成果等
松阪子どもセンター補助金	松阪子どもセンター協議会	200	情報誌の発行、自然体験、体験学習等を行った。

事業名	放課後子ども教室推進事業費					いきがい学習課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,361,000		1,574,000			787,000	2,361,000

すべての子どもを対象として、安全・安心な子どもの活動拠点を設け、地域住民の参画を得て、子どもたちと共に勉強やスポーツ・文化活動、地域住民との交流活動などを実施した。

- ・放課後子どもプラン運営運営委員会の開催
(H26.3.20 松阪市教育委員会事務局2階教育委員会室 出席委員 11人)
内容：放課後子ども教室推進事業及び現状について
- ・放課後子ども教室 4か所開設

事業名	青少年センター運営事業費					いきがい学習課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
13,899,394				46,500	13,852,894	13,892,857

非行化する恐れのある少年を早期に発見し、青少年の健全育成活動に努めるとともに、環境浄化活動・補導活動などを実施した。

- ・青少年センター職員、補導委員延2,296人で青少年の補導活動（569回）を実施した。

事業名	青少年センター運営協議会事業費					いきがい学習課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
14,000					14,000	14,000

青少年センター運営協議会委員報酬（対象者 2人、1回開催）

- ・青少年センター運営協議会の開催
(H26.3.10 教育委員会事務局2階教育委員会室 出席委員 7人)
内容：平成25年度青少年センター活動結果及び平成26年度活動計画について

(款) 10教育費	(項) 7青少年教育費	(目) 2堀坂山の家施設費
-----------	-------------	---------------

(単位 円)

事業名	堀坂山の家管理運営事業費				いきがい学習課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
347,729					347,729	358,142

平成23年度をもって青少年宿泊研修施設としての機能を閉じている「堀坂山の家」の施設維持管理を行った。

〔款〕11災害復旧費（項）1農林水産業施設災害復旧費（目）1農地等災害復旧費

（単位 円）

事業名	農地等災害復旧事業費				農村整備課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
11,661,536		3,641,000	200,000	938,448	6,882,088	16,517,042

次年度の営農が支障なく耕作できるよう被災した農地・農業用施設の復旧を行った。

- ・ 団体営災害復旧事業 5,084,100円（農地 3件、施設 1件）

工事名	工事内容	工事費
112-1柚原町田（畦畔）災害復旧工事	ブロック積工 A=42.6㎡	1,788,150
112-2嬉野小原町畑災害復旧工事	ブロック積工 A=29.0㎡	1,116,150
112-3与原町田（畦畔）災害復旧工事	ブロック積工 A=23.4㎡	1,542,450
農地計 3件		4,446,750
12-2嬉野小原町水路災害復旧工事	浚渫工 V=28.0m ³	637,350
施設計 1件		637,350
団体営災害復旧事業費合計 4件		5,084,100

- ・ 市単独災害復旧事業 5,328,540円（農地 10件、施設 5件）

工事名	工事内容	工事費
六呂木町田（畦畔）災害復旧工事	練石積工 一式	299,250
柚原町田（畦畔）災害復旧工事	畦畔盛土工 一式	129,150
御麻生町田（畦畔）災害復旧工事（その1）	法面復旧工 一式	299,250
御麻生町田（畦畔）災害復旧工事（その2）	練石積工 一式	99,750
嬉野矢下町田災害復旧工事	練石積工 一式	239,610
嬉野矢下町田（畦畔）災害復旧工事	練石積工 一式	246,750
嬉野合ヶ野町畑災害復旧工事	練石積工 一式	299,880
飯南町下仁柿畑災害復旧工事	練石積工 一式	262,500
飯南町横野畑災害復旧工事	練石積工 一式	178,500
飯高町下滝野田（畦畔）災害復旧工事	練石積工 一式	294,000
農地計 10件		2,348,640
嬉野小原町水路災害復旧工事	浚渫工 一式	226,800
飯南町下仁柿水路災害復旧工事	法面復旧工 一式	294,000
飯南町粥見用水路災害復旧工事	練石積工 一式	294,000
飯南町森用水路災害復旧工事	法面復旧工 一式	243,600
飯高町宮前揚水機災害復旧工事	揚水機修繕 一式	1,921,500
施設計 5件		2,979,900
市単独災害復旧事業費合計		5,328,540

- ・ 原材料費 355,766円（7件）
- ・ 重機借上料 893,130円（5件）

〔款〕11災害復旧費 （項）1農林水産業施設災害復旧費（目）2林業施設災害復旧費

（単位 円）

事業名	林業施設災害復旧事業費					林業・農山村振興課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
18,767,675		6,064,000	400,000		12,303,675	7,547,900

- ・ 林業施設災害復旧事業費 18,767,675円
- ・ 平成25年9月4日にかけての豪雨及び平成25年9月15～16日にかけての台風18号及び平成25年10月15～16日にかけての台風26号により被災した林道・作業道をバックホウ等の重機借上により地元復旧で対応した。

区分	事業内容	事業費	事業費内訳		
			借上料	委託料	事務費
林業施設災害復旧事業	林道・作業道32路線 46か所 崩土除去・路面整形 ・水路土砂撤去等	11,897,025	11,897,025		

- ・ 台風18号（平成25年9月15日～16日）により被災した林道の測量設計業務を実施した。 370,650円
- ・ 台風18号（平成25年9月15日～16日）により被災した林道災害復旧工事を実施した。 6,500,000円

委託名・工事名	事業内容	事業費	事業費内訳		
			工事請負費	委託料	事務費
林道木屋谷線災害復旧測量業務委託	測量業務 L=113m□ 設計業務 1.0式	370,650		370,650	
林道木屋谷線（1号箇所・2号箇所）災害復旧工事	1号箇所 復旧延長L=61.0m フトン竈工L=183.0m 2号箇所 復旧延長L=52.0m 補強土壁工 A=293.8m2	6,500,000	6,500,000		
合計		6,870,650	6,500,000	370,650	

事業名	林業施設災害復旧事業費（繰越分）					林業・農山村振興課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
9,775,000		3,848,000	1,500,000		4,427,000	-

- ・ 林業施設災害復旧事業（繰越分） 5,522,000円
- ・ 林業施設災害復旧事業（施越分） 4,253,000円
- ・ 台風12号（平成23年9月1日～4日）により被災した林道の地滑り災害復旧工事を実施した。

工事名	事業内容	事業費	事業費内訳		
			工事請負費	委託料	事務費
林道峯ヶ谷大崩線地滑り災害復旧工事	復旧延長L=56.0m 土工 1.0式 表層工 A=153.8m2 現場吹付砕工 A=430.9m2	9,775,000	9,775,000		

〔款〕11災害復旧費 （項）2公共土木施設災害復旧費 （目）1道路橋りょう災害復旧費

（単位 円）

事業名	道路橋りょう災害復旧事業費					土木課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,617,650					2,617,650	7,888,650

・平成25年4月6日豪雨による災害

路 線（事 業）名	事業費	事業費内訳			
		工事費	委託料	用地・補償	その他
法田8号線	273,000	273,000			

・台風18号及び豪雨（平成25年9月14～16日）による災害

路 線（事 業）名	事業費	事業費内訳			
		工事費	委託料	用地・補償	その他
本郷大城線	71,400	71,400			
谷2号線	214,200	214,200			
小原中4号線	141,750	141,750			
岩倉線	667,800	667,800			
矢下線	294,000	294,000			
勢津通学道線	273,000	273,000			
蘭線	220,500	220,500			
木梶落方線	462,000			462,000	
合計	2,344,650	1,882,650		462,000	

事業名	道路橋りょう災害復旧事業費（繰越分）					土木課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
10,048,500	6,005,608		2,900,000		1,142,892	-

台風17号及び豪雨（平成24年9月30日）による災害

路 線（事 業）名	事業費	事業費内訳			
		工事費	委託料	用地・補償	その他
高見線（国災）	10,048,500	10,048,500			

〔款〕11災害復旧費 （項）2公共土木施設災害復旧費 （目）2河川災害復旧費

（単位 円）

事業名	河川災害復旧事業費					土木課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
4,171,650	1,660,990		829,000		1,681,660	10,577,700

台風18号及び豪雨（平成25年9月14～16日）による災害

河 川 名 等	事業費	事業費内訳			
		工事費	委託料	用地・補償	その他
大城川	273,000	273,000			
後谷川	498,750	498,750			
小田川支川	774,900	774,900			
吉谷川（国災）	1,764,000	1,764,000			
桂瀬川（国災）	861,000	861,000			
合計	4,171,650	4,171,650			

(款) 11災害復旧費	(項) 2公共土木施設災害復旧費	(目) 3都市計画施設災害復旧費
-------------	------------------	------------------

(単位 円)

事業名	公園施設災害復旧事業費					土木課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,762,950					1,762,950	-

台風18号及び豪雨（平成25年9月14～16日）による災害

公 園 名 等	事業費	事業費内訳			
		工事費	委託料	用地・補償	その他
松阪公園	1,081,500	1,081,500			
雲出川河川敷公園	681,450	681,450			
合計	1,762,950	1,762,950			

(款) 11災害復旧費 (項) 3文教施設災害復旧費 (目) 1公立学校施設等災害復旧費

(単位 円)

事業名	小学校施設災害復旧事業費				教育総務課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
4,150,650					4,150,650	-

台風18号の影響による南小学校防球フェンス等の災害復旧工事を行った。

- ・ 需用費（修繕料） 131,250円
防球フェンス他緊急撤去処分
- ・ 委託料 189,000円
風倒木緊急伐採委託
- ・ 工事請負費 3,830,400円
防球フェンス他災害復旧工事

(款) 11 災害復旧費 (項) 3 文教施設災害復旧費 (目) 2 保健体育施設災害復旧費

事業名	体育施設災害復旧事業費				スポーツ振興課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,088,450					2,088,450	-

雲出川河川敷グラウンド災害復旧工事

台風18号災害によりグラウンド表面に堆積した土砂等の撤去及び整地を行った。

(款) 12公債費	(項) 1公債費	(目) 1元金
-----------	----------	---------

(単位 円)

事業名	長期債償還元金					財務課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
5,012,227,198					5,012,227,198	5,423,226,038

市債の状況

平成24年度末 現在高	平成25年度末 現在高	増減額
50,092,203,146	47,749,375,948	△ 2,342,827,198

借入先別利率別市債現在高

借入利率区分	財政融資資金		旧郵政公社資金		地方公共団体金融機構資金		市中銀行	
	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額
1.0%未満	58	8,108,187,178	14	301,065,235			34	3,914,816,195
1.0%以上 2.0%未満	117	15,431,491,248	42	2,198,940,357	11	771,560,825	29	6,179,850,088
2.0%以上 3.0%未満	57	2,100,900,490	13	532,819,149	20	651,358,142	1	280,500,000
3.0%以上 4.0%未満	17	209,317,870	8	174,452,624	12	137,052,013		
4.0%以上 5.0%未満	7	100,683,175	3	24,802,706	2	18,578,154		
合 計	256	25,950,579,961	80	3,232,080,071	45	1,578,549,134	64	10,375,166,283
借入利率区分	その他の金融機関		共済等		三重県		合計	
	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額
1.0%未満	24	1,585,222,112	5	269,454,000	1	1,000,000	136	14,179,744,720
1.0%以上 2.0%未満	19	4,028,908,387	9	697,516,000			227	29,308,266,905
2.0%以上 3.0%未満	1	30,900,000					92	3,596,477,781
3.0%以上 4.0%未満							37	520,822,507
4.0%以上 5.0%未満							12	144,064,035
合 計	44	5,645,030,499	14	966,970,000	1	1,000,000	504	47,749,375,948

(款) 12公債費	(項) 1公債費	(目) 2利子
-----------	----------	---------

(単位 円)

事業名	長期債償還利子					財務課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
661,612,925					661,612,925	742,347,225

事業名	一時借入金利子					会計管理室
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
0					0	9,109

平成25年度においては一時借入を実施する必要がなかったため実績無

事業名	基金繰替運用利子					会計管理室
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
0					0	-

平成25年度においては基金繰替運用を実施する必要がなかったため実績無

(款) 14諸支出金	(項) 1基金費	(目) 1財政調整基金費
------------	----------	--------------

(単位 円)

事業名	財政調整基金積立金					財務課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
780,512,000					780,512,000	516,000,000

財政調整基金積立金 (平成25年度末現在高 9,566,674,373円)

地方財政法第7条第1項に基づく積立金 614,000,000円

予算調整剰余分積立金 166,512,000円

特 別 会 計

競 輪 事 業

(単位 円)

○ 決算状況

収 入		支 出	
項 目	決 算 額	項 目	決 算 額
1 事業収入	7,801,050,900	1 総務費	169,095,823
1 入場料	4,827,800	2 事業費	8,133,989,046
2 勝者投票券売上金	7,796,223,100	3 施設費	2,031,717
2 使用料及び手数料	2,360,761	4 公債費	96,446
3 財産収入	795,501	5 諸支出金	27,155,660
4 繰入金	0	6 予備費	0
5 諸収入	435,572,243		
6 繰越金	78,709,611		
収 入 合 計 (A)	8,318,489,016	支 出 合 計 (B)	8,332,368,692
収 益 金 (A) - (B)	△ 13,879,676		
上記収益金のうち一般会計への繰出金	0		
翌年度へ繰越すべき財源	0		
実質収支額	△ 13,879,676		

○ 事業収入 7,801,050,900

・ 入場料 4,827,800

区分	入 場 料 (円)				
	平成25年度				平成24年度
	本 場		川越場外	計	
	特観席	サイクル	特観席		
第 1回	66,300	55,000	130,000	251,300	557,300
第 2回	91,800	73,500	263,000	428,300	433,100
第 3回	113,100	87,000	276,000	476,100	235,300
第 4回	81,300	62,500	172,000	315,800	568,800
第 5回	124,200	97,000	309,000	530,200	242,700
第 6回	54,000	32,500	104,000	190,500	209,000
第 7回	39,000	36,000	142,000	217,000	462,700
第 8回	175,500	139,500	312,000	627,000	204,400
第 9回	60,000	38,000	111,000	209,000	623,900
第10回	142,500	127,500	280,000	550,000	761,200
第11回	113,100	90,000	234,000	437,100	514,900
第12回	141,000	117,500	337,000	595,500	442,600
計	1,201,800	956,000	2,670,000	4,827,800	5,255,900

区分	入 場 者 数 (人)					
	平成25年度			平成24年度		
	本場	川越場外	計	本場	川越場外	計
第 1回	2,834	3,322	6,156	5,151	7,471	12,622
第 2回	4,655	6,296	10,951	4,641	6,717	11,358
第 3回	4,862	5,784	10,646	2,676	3,757	6,433
第 4回	2,720	3,301	6,021	4,662	7,005	11,667
第 5回	4,429	6,763	11,192	2,299	3,349	5,648
第 6回	2,349	2,999	5,348	2,199	2,985	5,184
第 7回	2,337	3,215	5,552	5,160	6,693	11,853
第 8回 (記念)	7,551	7,295	14,846	2,557	3,245	5,802
第 9回	2,631	3,301	5,932	7,117	7,650	14,767
第10回	5,757	6,784	12,541	6,754	9,479	16,233
第11回	4,908	6,771	11,679	4,844	6,955	11,799
第12回	6,513	7,631	14,144	4,321	6,687	11,008
計	51,546	63,462	115,008	52,381	71,993	124,374

- ・ 勝者投票券売上金 7,796,223,100

区分	勝 者 投 票 券 売 上 金 (円)					
	平成25年度					平成24年度
	本場	川越場外	電話投票	臨時場外	計	
第 1回	28,775,600	28,674,500	75,930,000	44,389,100	177,769,200	120,419,700
第 2回	31,843,000	31,709,100	37,001,900	6,950,800	107,504,800	187,644,600
第 3回	37,222,100	33,931,700	34,803,400	20,965,700	126,922,900	310,090,300
第 4回	26,991,300	25,864,200	85,718,500	36,641,100	175,215,100	139,706,400
第 5回	44,642,200	51,884,600	40,080,700	11,950,700	148,558,200	87,283,100
第 6回	15,714,900	14,805,500	22,356,500	5,060,100	57,937,000	294,733,300
第 7回	14,795,900	16,191,400	19,604,000	4,862,700	55,454,000	131,997,500
第 8回 (記念)	95,964,400	90,358,500	727,249,300	4,226,002,900	5,139,575,100	158,741,100
第 9回	33,654,500	36,192,100	129,798,400	227,809,900	427,454,900	5,457,295,200
第10回	52,653,200	52,793,200	116,369,300	159,961,000	381,776,700	1,065,431,600
第11回	50,717,200	53,790,700	115,480,300	186,526,500	406,514,700	470,156,100
第12回	59,172,100	70,143,100	161,590,300	300,635,000	591,540,500	122,055,100
計	492,146,400	506,338,600	1,565,982,600	5,231,755,500	7,796,223,100	8,545,554,000

総務費

- 一般職員給 85,469,811 (事業運営にかかる職員等の人件費)
- 総務一般経費 3,626,220 (一般管理事務経費)
- 競輪事業財政調整基金積立金 79,505,112 (前年度繰越金、基金利子の積立金)
(平成25年度末現在高 110,973,626)
- 開催執務委員長交際費 45,000 (関係者への慶弔費)
- 松阪競輪包括業務委託事業者審査委員会事業 449,680 (包括業務委託事業者の審査・選定)

事業費

- ファンサービス事業費 22,550,725
 - ・ ファンの早期来場及び売上向上を目的にファンサービスを実施 (4～9月)
 - ・ 10月以降は包括業務委託事業により実施

○ 広告宣伝事業費 13,230,376

- ・ 新聞9社にて開催告知広告を掲載（4～9月）
[中日スポーツ、スポーツニッポン、サンケイスポーツ、中京スポーツ、日刊スポーツ、スポーツ報知、デイリースポーツ、伊勢新聞、夕刊三重]
- ・ ラジオ3局にて開催告知広告を放送（4～9月）
[CBCラジオ、東海ラジオ、FM三重ラジオ]
- ・ 三重テレビにて開催告知広告を放映（4～9月）
- ・ 野立て看板にて（競輪場場内2基、県内5基）開催告知広告を掲示（4～9月）
- ・ 10月以降は包括業務委託事業により実施

○ 施設管理事業費 10,998,334（4～9月、施設等の保守点検及び開催機器の保守点検等にかかる経費）

- ・ 10月以降は、不動産保険、公用車維持管理に係る経費以外は包括業務委託事業により実施

○ 普通競輪開催事業費 377,069,713（普通競輪開催にかかる経費）

○ 選手賞金及び賞金等賞賜金 431,199,840（普通競輪開催時選手賞金等にかかる経費）

○ 従事員賃金等 55,153,344（4～9月、臨時従事員等にかかる人件費）

- ・ 10月以降は包括業務委託事業により受託事業者にて再雇用

○ レース中継事業費 5,796,000

- ・ スピードチャンネル放映委託（4～9月）
- ・ 10月以降は包括業務委託事業により実施

○ インターネット活用事業費 18,729,906

- ・ 委託料 5,049,450（4～9月）

委託名称	金額
インターネットHP更新業務委託	315,000
BRONSE配信サービス業務委託	2,891,700
KEIRIN.JP配信業務委託	425,250
電子新聞インターネット配信業務委託	1,417,500
合 計	5,049,450

- ・ 10月以降は包括業務委託事業により実施
- ・ 使用料及び賃借料 13,680,456（開催に係る映像集配信ネットワーク利用料等）

○ 全国施行者協議会分担金 58,770,410（施行者協議会分担金、電話投票システム運営等分担金等）

○ 日本競輪選手会三重支部補助金 2,240,000

- ・ 負担金、補助及び交付金 2,240,000

補助金名称	金額
（社）日本競輪選手会三重支部選手育成事業補助金	2,160,000
全日本プロ選手権自転車競技大会補助金	30,000
中部地区プロ自転車競技大会補助金	50,000
合 計	2,240,000

○ J K A交付金 25,719,383（普通競輪売上に対する交付金）

○ スポーツ振興研修センター補助金 21,177,000

- ・ 負担金、補助及び交付金 21,177,000

補助金名称	金額
（財）松阪スポーツ振興研修センター補助金	21,177,000

○ 開催外一般経費 1,748,076（関係団体負担金等、開催以外にかかる一般経費）

○ 記念競輪開催事業費 898,069,917（開設63周年記念競輪開催にかかる経費）

平成25年11月15日～18日の4日間にわたり、松阪競輪開設63周年記念「蒲生氏郷杯王座競輪」を開催。本場入場者 7,551人、総売上 5,139,575,100円。

包括業務委託事業の中で、11/3の氏郷まつりや11/10の元気まつさか産業ビジリンピックにおいて競輪ブースを出展し、競輪選手やサイクルショップの協力を得て開催事前PRを実施した。

また、開催中も場内にて、来場促進及びファンサービスを目的としたイベントを実施した。「キャラクター（仮面ライダー・キョウリュウジャー）ショー」「縁日広場」「未確定車券抽選会」「予想会」「管理棟見学ツアー」等を行い、多くのファンや家族連れで賑わった。

その他、関係団体の支援事業として（社）日本競輪選手会三重支部により「脚力測定会」「選手会トークショー・ファンサービス」など自転車競技に対する理解を深め、新規ファンを獲得するためにイベントを実施した。

また、ご当地グルメフェアブースを設置し、来場者に食文化を楽しんでもらった。

○ 事故金 1,730（発売・払戻業務における現金不足金）

○ 普通競輪払戻金 1,993,771,355（普通競輪売上に対する払戻金）

○ 記念競輪払戻金 3,854,681,325（記念競輪売上に対する払戻金）

○ 払戻補足金 10,100（的中車券が集中し配当が100円を割る場合の補足金）

○ 包括業務委託事業費 189,000,000（開催業務等を包括的に民間に委ねる委託料経費）

平成25年10月1日から包括業務委託を実施し、発売・払戻・開催従事員の手配・レース中継・広告宣伝・ファンサービス・イベント・施設管理など競輪開催業務全般を民間事業者に委ねることで、経費削減や事業の効率化を図った。

○ 臨時場外開設事業費 154,071,512（FI競輪等発売委託時にかかる臨時場外経費）

施設費

○ 施設維持修繕事業費 2,031,717

・ 消耗品費 306,835

・ 修繕料 1,724,882（4～9月）

修繕名称	金額
管理棟屋上防水修繕	593,628
競輪場内漏水緊急修繕	356,154
場内電気設備緊急修繕(審判席・特観席食堂)	102,900
投票所屋根テント修繕	188,685
その他 14件	483,515
合 計	1,724,882

・ 10月以降の小規模修繕は包括業務委託事業により実施

公債費

○ 一時借入金利子 55,405（記念競輪等臨時場外開設資金運用にかかる一時借入金利子）

○ 競輪事業財政調整基金繰替運用利子 41,041（財政調整基金繰替運用にかかる利子）

諸支出金

○ 川越町納付金 27,155,660（川越場外での発売に対する地元協力金として川越町へ納付）

国民健康保険事業

(単位 円)

○ 決算状況

歳 入		歳 出	
科 目	決 算 額	科 目	決 算 額
1 国民健康保険税	3,961,163,300	1 総務費	300,914,483
2 使用料及び手数料	1,730,380	1 総務管理費	296,796,573
3 国庫支出金	3,895,878,192	2 徴税費	3,563,450
1 療養給付費等負担金	2,965,905,166	3 運営協議会費	205,970
2 高額医療費共同事業負担金	99,907,026	4 趣旨普及費	348,490
3 特定健康診査等負担金	27,074,000	2 保険給付費	11,906,897,873
4 財政調整交付金	801,577,000	1 療養諸費	10,472,833,929
5 医療諸費補助金	1,415,000	2 高額療養費	1,343,223,439
		3 移送費	0
4 療養給付費交付金	1,184,186,880	4 出産育児諸費	79,290,505
5 前期高齢者交付金	4,362,913,686	5 葬祭諸費	11,550,000
6 県支出金	916,609,026	3 後期高齢者支援金等	2,290,164,928
1 高額医療費共同事業負担金	99,907,026	4 前期高齢者納付金等	2,311,586
2 特定健康診査等負担金	27,074,000	5 老人保健拠出金	95,067
3 財政調整交付金	789,628,000	6 介護納付金	991,412,466
7 共同事業交付金	2,092,144,724	7 共同事業拠出金	2,005,349,110
8 財産収入	4,922	8 保健事業費	121,149,802
9 繰入金	1,327,114,308	9 公債費	0
10 繰越金	901,933,804	10 諸支出金	368,883,805
11 諸収入	34,034,546	11 予備費	0
歳 入 合 計	18,677,713,768	歳 出 合 計	17,987,179,120
歳 入 歳 出 差 引 額		690,534,648	
翌年度へ繰越すべき財源		0	
実 質 収 支 額		690,534,648	

総務費 300,914,483

○ 総務管理費 296,796,573

- ・ 一般職員給 191,759,613
- ・ 一般管理経費 100,561,476
- 国民健康保険事業に係る一般事務経費
(国民健康保険税の賦課通知・保険証更新・委託料・共同電算処理手数料等)
- ・ 国保事業協力交付金 1,489,468
- ・ 三重県国民健康保険団体連合会負担金 2,986,016

○ 徴税費 3,563,450

- ・ 賦課徴収費 189,160 国民健康保険税の徴収等にかかる経費
- ・ 納税奨励費 3,374,290 金融機関及びコンビニに対する国民健康保険税の振替手数料等

・ 保険税の状況

区 分	調 定 額	収 納 額	収納率
現年課税分	4,126,495,000円	3,613,349,621円	87.56%
一般分	3,738,769,229円	3,244,381,221円	86.78%
退職者分	387,725,771円	368,968,400円	95.16%
滞納繰越分	2,585,924,393円	347,813,679円	13.45%
一般分	2,435,606,917円	329,627,619円	13.53%
退職者分	150,317,476円	18,186,060円	12.10%
計	6,712,419,393円	3,961,163,300円	59.01%

・ 保険税率

区 分	医療分	支援金分	介護分
所得割	7.2%	2.0%	2.0%
均等割	27,000円	7,000円	9,000円
平等割	28,000円	6,000円	6,600円
課税限度額	500,000円	130,000円	100,000円

○ 運営協議会費 205,970 国民健康保険事業の運営に関する重要事項を審議するための経費

○ 趣旨普及費 348,490 国民健康保険事業の趣旨を普及させるための啓発経費

保険給付費 11,906,897,873 国民健康保険団体連合会を通じて保険医療機関等へ支払う費用

○ 療養諸費 10,472,833,929 国民健康保険団体連合会の診療報酬審査に対する費用含む

○ 高額療養費 1,343,223,439 高額療養費・高額介護合算の自己負担に対する償還払いの費用

○ 出産育児諸費 79,290,505 出産に対する一時金の費用

○ 葬祭諸費 11,550,000 葬祭に対する一時金の費用

・ 保険給付の状況 (H25年度事業年報より)

区 分	件 数	決算額
療養の給付等	一般 592,049件	9,493,869,928
	退職 55,730件	855,728,402
	計 647,779件	10,349,598,330
療養費	一般 13,175件	84,084,547
	退職 1,074件	7,476,143
	計 14,249件	91,560,690
高額療養費	一般 31,216件	1,210,759,086
	退職 1,689件	131,979,612
	計 32,905件	1,342,738,698
高額介護合算療養費	一般 29件	484,741
	退職 0件	0
	計 29件	484,741
その他の給付	審査支払手数料	31,674,909
	出産育児諸費	79,290,505
	葬祭諸費	11,550,000
	移送費	0
	合 計	11,906,897,873

※ 一般状況

(H25年度事業年報平均より)

保険者負担率	一般・退職 70% 義務教育就学前 80% 70歳以上74歳までの方 90% (一定以上所得者 70%)	
加入世帯数		25,941 世帯
被保険者数	一 般	40,788 人
	退 職	3,285 人
	計	44,073 人
1世帯当り保険税調定額		159,072 円
被保険者1人当り保険税調定額		93,629 円
被保険者1人当り保険給付費		270,163 円
保険税調定額の保険給付費に対する割合		34.66 %
保険税調定額の歳出に対する割合		22.94 %

後期高齢者支援金等 2,290,164,928

医療被保険者数(0歳から74歳の加入者数)に応じて負担し、社会保険診療報酬支払基金へ支払い、支払基金が後期高齢者の交付金として広域連合に交付

前期高齢者納付金等 2,311,586

前期高齢者(65歳から74歳)の偏在による保険者間の不均衡を各保険者の加入数に応じて調整し、社会保険診療報酬支払基金へ支払う経費

老人保健拠出金 95,067

老人保健拠出金を社会保険診療報酬支払基金へ支払う経費

介護納付金 991,412,466

介護保険の第2号被保険者にかかる介護保険料を社会保険診療報酬支払基金へ支払う経費

共同事業拠出金 2,005,349,110

高額医療費共同事業拠出金等を国民健康保険団体連合会へ支払う経費

保健事業費 121,149,802

被保険者の健康の保持増進に関する教育指導事業に要する経費

○ 特定健康診査等事業費 104,224,320

- ・ 事務経費 8,401,919
- ・ 委託料 95,822,401

メタボリックシンドロームの発見、予防、改善、生活習慣病の予防、健康保持と増進の自覚を高め、生活習慣病の有病者および予備群の方を減らし医療費の適正化を図る経費

特定健康診査対象者数

31,873人 受診者数 10,685人 受診率 33.5% (目標 38.5%)

動機付け支援及び積極的支援者数

954人 利用者数 228人 利用率 23.9% (目標 22%)

○ 保健衛生普及費 15,276,482

- ・ レセプト点検事務経費 5,159,156
- ・ 医療費のお知らせ通知 3,233,308
- ・ 健康フェスティバル補助金 2,693,125
- ・ 歯の健康まつり補助金 900,000
- ・ 保健事業団体負担金 3,290,893

○ 疾病予防費 0

○ 貸付事業 高額療養費及び出産育児一時金支給時に相殺を行う。 1,649,000

事業名	件数	金額
高額医療費資金貸付金	21件	1,649,000
一般	20件	1,522,000
退職	1件	127,000
出産費資金貸付金	0件	0
計	21件	1,649,000

諸支出金 368,883,805

- 保険税過誤還付金等 13,226,880
- 平成24年度高齢者医療制度円滑運営事業費補助金の確定による返還金 165,778
- 平成24年度特定健康診査・保健指導負担金の確定による返還金（国費） 874,000
- 平成24年度特定健康診査・保健指導負担金の確定による返還金（県費） 874,000
- 平成24年度療養給付費等負担金の確定による返還金 131,107,814
- 平成22年度療養給付費等負担金の確定による返還金 139,400
- 平成24年度一般会計繰出金確定による返還金 22,491,011
- 国保支払準備基金積立金 200,004,922 （平成25年度末現在高 201,238,840）

介護保険事業

(単位 円)

○ 決算状況

歳 入		歳 出	
科 目	決 算 額	科 目	決 算 額
1 保険料	2,917,463,776	1 総務費	327,924,490
2 使用料及び手数料	277,754	2 保険給付費	14,362,996,345
3 国庫支出金	3,733,934,924	3 地域支援事業費	225,446,113
4 支払基金交付金	4,205,992,611	4 公債費	40,000,000
5 県支出金	2,111,159,175	5 諸支出金	39,374,985
6 繰入金	2,231,184,000	6 基金積立金	130,075,000
7 繰越金	132,487,986		
8 諸収入	31,613,242		
歳 入 合 計	15,364,113,468	歳 出 合 計	15,125,816,933
歳 入 歳 出 差 引 額		238,296,535	
翌年度へ繰越すべき財源		0	
実 質 収 支 額		238,296,535	

総務費

- 一般職員給 106,970,469
- 一般管理経費 9,985,198
- 介護保険事業計画等策定事業費 264,560
- 介護保険システム管理事業費 22,335,180
- 弁護士委託等事業費 52,500
- 三重県国民健康保険団体連合会負担金 242,718
- 賦課徴収事業費 14,646,060

保 険 料 の 状 況	区 分	調 定 額	収 納 額	収納率
	現年度分	2,941,776,500円	2,907,100,381円	98.82%
	特別徴収	2,661,509,174円	2,661,509,174円	100.00%
	普通徴収	280,267,326円	245,591,207円	87.63%
	滞納繰越分	67,070,697円	10,363,395円	15.45%
	普通徴収	67,070,697円	10,363,395円	15.45%
	計	3,008,847,197円	2,917,463,776円	96.96%
	特別徴収	2,661,509,174円	2,661,509,174円	100.00%
	普通徴収	347,338,023円	255,954,602円	73.69%

- 認定調査等事業費 73,405,527
- 認定審査会運営事業費 94,661,351

※ 一般状況

	H26年4月1日現在	H25年4月1日現在	増 減	増減率
総人口	168,987人	169,681人	△694人	△0.41%
65歳以上人口	44,532人	43,268人	1,264人	2.92%
高齢化率	26.35%	25.50%	0.85%	

※ 要介護（要支援）認定者数

平成26年3月末日現在

	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2
第1号被保険者	628人	1,171人	1,832人	2,158人
65歳以上75歳未満	99人	157人	222人	240人
75歳以上	529人	1,014人	1,610人	1,918人
第2号被保険者	10人	15人	40人	65人
総 数	638人	1,186人	1,872人	2,223人

要介護3	要介護4	要介護5	計
1,588人	1,260人	1,033人	9,670人
174人	139人	103人	1,134人
1,414人	1,121人	930人	8,536人
32人	26人	29人	217人
1,620人	1,286人	1,062人	9,887人

※ 要介護（要支援）認定申請件数

(単位：件)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
新 規 申 請	210	213	218	227	189	189	216	194	197	246	202	244	2,545
更 新 申 請	469	459	573	513	513	433	421	389	433	362	415	483	5,463
変 更 申 請	65	52	61	61	64	61	64	65	60	64	97	78	792
計	744	724	852	801	766	683	701	648	690	672	714	805	8,800

※ 要介護（要支援）認定審査件数

(単位：件)

	非該当	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2
件 数	58	726	1,327	1,574	1,633
構成比	0.68%	8.46%	15.47%	18.35%	19.04%

要介護3	要介護4	要介護5	計
1,205	1,067	987	8,577
14.05%	12.44%	11.51%	100.0%

※ 所得段階別第1号被保険者数

	第1段階	第2段階	第3段階	第4段階	第5段階
賦課期日（平成25年6月1日）	1,237人	7,670人	7,645人	6,133人	6,311人
年度末現在（平成26年3月31日）	1,235人	7,551人	7,465人	6,415人	6,295人

第6段階	第7段階	第8段階	第9段階	第10段階	第11段階	計
5,539人	4,181人	2,872人	1,112人	262人	435人	43,397人
5,971人	4,454人	3,061人	1,222人	295人	481人	44,445人

- 趣旨普及事業費 278,106
- 地域密着型サービス運営委員会事業費 56,840
- 介護サービス事業所監査事業費 190,806
- レスパイト等支援事業費 4,373,175
- 在宅介護・医療連携推進事業費 462,000

保険給付費

○ 保険給付費 14,362,996,345

・ 保険給付の状況

区 分		件 数	回数 (延日数)	給 付 額
介護サービス等	居宅介護サービス給付費	124,461件	1,890,874日	6,622,086,608円
	特例居宅介護サービス給付費	0件	-	0円
	地域密着型介護サービス給付費	5,795件	154,580日	1,248,391,725円
	特例地域密着型介護サービス給付費	0件	-	0円
	施設介護サービス給付費	16,202件	476,069日	4,174,118,767円
	特例施設介護サービス給付費	0件	-	0円
	居宅介護福祉用具購入費	748件	-	18,421,160円
	居宅介護住宅改修費	775件	-	61,831,381円
	居宅介護サービス計画給付費	58,769件	-	816,031,266円
	特例居宅介護サービス計画給付費	0件	-	0円
介護予防サービス等	介護予防サービス給付費	12,504件	127,285日	315,120,555円
	特例介護予防サービス給付費	0件	-	0円
	地域密着型介護予防サービス給付費	64件	1,114日	4,258,296円
	特例地域密着型介護予防サービス給付費	0件	-	0円
	介護予防福祉用具購入費	133件	-	2,890,209円
	介護予防住宅改修費	219件	-	19,312,981円
	介護予防サービス計画給付費	9,847件	-	42,000,640円
	特例介護予防サービス計画給付費	0件	-	0円
高額介護	高額介護サービス費	27,033件	-	288,992,131円
	高額介護予防サービス費	164件	-	159,777円
特定入所者介護サービス	特定入所者介護サービス費	21,341件	531,886日	708,799,190円
	特例特定入所者介護サービス費	0件	-	0円
	特定入所者介護予防サービス費	65件	431日	721,860円
	特例特定入所者介護予防サービス費	0件	-	0円
高額医療合算	高額医療合算介護サービス費	1,372件	-	33,097,244円
	高額医療合算介護予防サービス費	4件	-	32,745円
その他	審査支払手数料	224,327件	-	6,729,810円
計		503,823件	3,182,239日	14,362,996,345円

地域支援事業費

○ 二次予防対象高齢者施策事業費 47,077,993

・ 二次予防対象高齢者把握事業

	件数	事業費
松阪市元気はつらつチェックシートH25.4 送付	11,675件	10,251,693円
〃 回収	6,955件	
松阪市元気はつらつチェックシートH26.2 送付	24,414件	
〃 回収	16,956件	
二次予防対象者把握数	1,122件	—
介護予防検査受診券発行数	10,044件	—
介護予防検査受診者数	3,155件	32,054,800円

・通所型介護予防事業

介護予防プログラム名	実施箇所	実施回数	延参加人数	内二次予防対象高齢者延参加人数
運動器機能向上	9か所	63回	1,023人	514人
口腔機能向上	2か所	14回	125人	62人
複合プログラム	5か所	35回	484人	273人
認知症予防	7か所	80回	1,314人	637人
計	23か所	192回	2,946人	1,486人

○ 一次予防対象高齢者施策事業費 3,856,293

プログラム	実施回数	延参加人数
介護予防教室	557回	9,237人
ボランティアの育成	22クール	2,412人
ボランティアの活動支援	29回	371人
介護相談会・介護保険啓発等	49回	803人
イベント	2回	1,110人

* まつさか元気アップリーダー2期生養成数 43人

○ 地域包括支援センター事業費 124,711,879

うち、地域包括支援センター運営事業委託料

センター名	委託料
第一地域包括支援センター（委託先：松阪地区医師会）	24,475,200円
第二地域包括支援センター（委託先：松阪市社会福祉協議会）	24,075,600円
第三地域包括支援センター（委託先：松阪市社会福祉協議会）	22,089,100円
第四地域包括支援センター（委託先：嘉祥会）	29,553,500円
第五地域包括支援センター（委託先：太陽の里）	24,124,200円

* 地域包括支援センター運営協議会の開催 3回

* 高齢者実態把握事業 488件

○ 任意事業費 49,799,948

区 分		実 績	事業費
適正化事業	介護給付費用の通知	延24,245件	4,173,600円
	ケアプラン研修事業	2回	100,000円
家族介護支援	高齢者虐待防止ネットワーク事業	7回	35,677円
	徘徊高齢者家族支援サービス	2件	18,795円
	紙オムツ給付事業	延8,685人	32,507,000円
	家族介護慰労金支給	5件	500,000円
	家族介護者教室	14回	69,062円
その他の事業	認知症地域支援体制構築事業	123回	1,182,938円
	成年後見制度利用支援事業	実人数3人	1,129,335円
	介護相談員派遣事業	延259回	1,908,250円
	福祉用具・住宅改修支援事業	85回	170,000円
	配食サービス事業	延18,980食	5,694,000円
	自立支援ホームヘルプサービス事業	延39人	254,180円
	高齢者緊急一時保護事業	1件	132,000円
	ボランティアポイント事業	-	1,925,111円

* 認知症サポーター養成数 2,162人（平成25年度末累計 14,211人）

* 高齢者安心見守隊養成数 81人（平成25年度末登録者数 775人）

* 高齢者ボランティア登録者数 167人（平成26年3月31日現在）

公債費

財政安定化基金償還金 40,000,000

※ 市債の状況

平成24年度末 現 在 高	平成25年度末 現 在 高	増減額
80,000,000	40,000,000	△ 40,000,000

諸支出金

- 第1号被保険者保険料還付金 3,366,615
- 過年度分償還金等 36,006,970（平成24年度介護給付費等精算に伴う返還金）
- 第1号被保険者還付加算金 1,400

基金積立金

介護保険給付費支払準備基金積立金 130,075,000（平成25年度末現在高 319,243,585）

後 期 高 齢 者 医 療 事 業

(単位 円)

○ 決算状況

歳 入		歳 出	
科 目	決 算 額	科 目	決 算 額
1 保険料	1,070,975,967	1 総務費	62,183,492
2 使用料及び手数料	128,440	2 後期高齢者医療広域 連合納付金	2,961,055,650
3 繰入金	1,963,541,387	3 公債費	0
4 繰越金	21,014,750	4 諸支出金	2,901,375
5 諸収入	6,055,860	5 予備費	0
歳 入 合 計	3,061,716,404	歳 出 合 計	3,026,140,517
歳 入 歳 出 差 引 額		35,575,887	
翌年度へ繰越すべき財源		0	
実 質 収 支 額		35,575,887	

○ 対象者（被保険者）の状況

75歳以上のすべての方及び65歳以上で一定の障がいがあり、制度に加入することを選択した方
(生活保護受給者を除く)

(平成25年9月30日現在)

区 分	被 保 険 者 数		一 部 負 担 割 合			
		うち65歳以上75 歳未満障がい者	1 割	比率	3 割	比率
松 阪 市	22,963人	581人	22,009人	95.85%	954人	4.15%
三重県全体 (松阪市分含む)	239,742人	4,974人	227,983人	95.10%	11,759人	4.90%

○ 保険料の状況

・ 計算方法

均等割額		所 得 割 額		賦課限度額
39,120 円	+	(前年中の総所得金額等－基礎 控除額33万円)×7.55%	=	保険料賦課額
				55万円

・ 所得の低い方等に対する軽減措置

低所得の方に対し一定の軽減基準により適用される均等割軽減（9割軽減、8.5割軽減、5割軽減、2割軽減）及び所得割軽減（5割軽減）、また、被用者保険の被扶養者であった方に適用される均等割軽減（9割軽減）をそれぞれ実施した。

〈均等割軽減の基準〉

同一世帯の世帯主及び被保険者の軽減判定所得の合計額により、下表のとおり軽減する。

軽 減 割 合	軽 減 の 基 準
9割軽減	33万円以下であって被保険者全員の年金収入が80万円以下 (その他各種所得がない)
8.5割軽減	33万円以下
5割軽減	33万円＋24.5万円×当該世帯の被保険者の人数 (被保険者である世帯主を除く)
2割軽減	33万円＋35万円×当該世帯の被保険者の人数

①65歳以上の方の公的年金所得は15万円を控除

②営業等、農業、不動産所得のある方は専従者控除前の所得

③専従者給与は所得に算入しない

④土地建物等の譲渡所得があった場合は特別控除前の所得

〈所得割軽減の基準〉

所得割の計算の基礎となる基礎控除後の総所得金額等が58万円以下の場合、5割軽減する。

〈被用者保険の被扶養者〉

後期高齢者医療制度に加入する前日に被用者保険の被扶養者であった場合、均等割を9割軽減し、所得割を課さない。

・保険料の徴収方法は、原則、特別徴収（年金天引き）であるが、申し出による口座振替への変更を実施した。

・災害により保険料の減免基準に該当した方に対し保険料の減免を実施した。

・賦課、収納状況

（単位 円）

区 分		松 阪 市		三 重 県 全 体	
			収納率	(松阪市分含む)	収納率
(現年度) 特別徴収	調定額	694,319,400	100.00%	8,452,330,687	100.00%
	収納額	694,319,400		8,452,330,687	
(現年度) 普通徴収	調定額	378,526,118	97.95%	4,471,435,433	98.15%
	収納額	370,776,963		4,388,682,441	
(滞納繰越分) 普通徴収	調定額	14,629,400	40.19%	149,703,728	42.42%
	収納額	5,879,604		63,507,810	
計	調定額	1,087,474,918	98.48%	13,073,469,848	98.71%
	収納額	1,070,975,967		12,904,520,938	

総務費

- 一般職員給 33,463,059
一般職員 6人
- 一般管理経費 24,689,650
後期高齢者医療制度の運用に伴う、電算システム委託経費及び一般事務経費
- 徴収事業費 4,030,783
保険料徴収に伴う、各種通知物郵送経費及び口座振替手数料

後期高齢者医療広域連合納付金

- 共通経費負担金 12,580,000
広域連合における一般会計運営経費（広域連合議員及び一般職員等人件費、運営協議会開催経費等）のうち、県下29市町において負担する分を、均等割 10%、人口割 45%、高齢者人口割 45%の割合で各市町が按分し、松阪市負担分を広域連合に納付した。
- 一般管理事務費負担金 39,993,000
広域連合における特別会計運営経費（被保険者証交付、医療費通知、電算システム管理経費等）のうち、県下29市町において負担する分を、共通経費負担金と同様の割合で各市町が按分し、松阪市負担分を広域連合に納付した。
- 健康診査事業費負担金 9,267,000
健康診査に係る保険給付分のうち、県下29市町において負担する分を、共通経費負担金と同様の割合で各市町が按分し、松阪市負担分を広域連合に納付した。
- 健康診査事業事務費負担金 6,293,000
健康診査に係る事務経費（審査支払手数料、受診券交付、システム導入経費等）のうち、県下29市町において負担する分を、共通経費負担金と同様の割合で各市町が按分し、松阪市負担分を広域連合に納付した。
- 保険料負担金 1,048,603,263
松阪市被保険者から徴収した保険料を、広域連合に納付した。

○ 保険基盤安定制度負担金 360,031,466

松阪市被保険者における、低所得者及び被用者保険の被扶養者の保険料軽減分負担金を広域連合に納付した。

保険基盤安定制度負担金対象軽減分

- ・均等割9割及び8.5割軽減のうち7割軽減分
- ・均等割5割軽減分
- ・均等割2割軽減分
- ・被用者保険の被扶養者均等割5割軽減分

保険料軽減分における負担割合 県 軽減総額×3/4、市 軽減総額×1/4

○ 療養給付費負担金 1,474,124,000

松阪市被保険者の療養給付費における、松阪市負担分（1/12）を広域連合に納付した。

※下記の表（療養費の状況）と決算額の相違は、翌年度に精算により調整される。

・療養費の状況

区 分	松 阪 市		三 重 県 全 体 (松阪市分含む)	
	件 数	金 額	件 数	金 額
現物給付費	597,910件	17,863,984,926円	6,502,235件	176,687,326,290円
療養給付費	597,910件	17,863,984,926円	6,502,235件	176,687,326,290円
現金支給費	36,160件	263,541,380円	374,934件	2,935,111,963円
柔道整復師の施術	6,335件	51,271,167円	85,835件	760,992,652円
高額療養費	25,943件	141,492,136円	247,494件	1,460,671,096円
高額介護合算療養費	1,480件	16,207,918円	11,764件	125,631,034円
標準負担額差額	(48件)	123,510円	(214件)	653,020円
その他療養費	2,402件	54,446,649円	29,841件	587,164,161円
合 計	634,070件	18,127,526,306円	6,877,169件	179,622,438,253円
被保険者数 (平成25年9月30日現在)	22,963人		239,742人	
年間1人当り医療費	789,423円		749,232円	
1件当り医療費	28,589円		26,119円	

○ 過年度分療養給付費負担金 10,163,921

平成24年度分療養給付費負担金の精算追加金を広域連合に納付した。

諸支出金

○ 保険料還付金 2,886,675

平成24年度以前収入分の保険料において保険料額変更（減額）等に伴う過誤納金を、松阪市被保険者及び年金保険者に還付した。

○ 保険料還付加算金 14,700

特別徴収者の保険料額変更（減額）に伴う過納金を、松阪市被保険者に還付する際、還付加算金を加算した。

簡易水道事業

○ 決算状況 (単位：円)

歳 入		歳 出	
科 目	決 算 額	科 目	決 算 額
1 分担金及び負担金	366,210	1 総務費	43,891,575
2 使用料及び手数料	47,231,440	2 事業費	245,861,100
3 国庫支出金	62,039,000	1 業務費	35,580,706
4 繰入金	195,302,000	2 建設改良費	210,280,394
5 繰越金	3,897,728	3 公債費	106,441,043
6 諸収入	3,170,535	4 予備費	0
7 市債	100,200,000		
歳 入 合 計	412,206,913	歳 出 合 計	396,193,718
歳 入 歳 出 差 引 額		16,013,195	
翌年度へ繰越すべき財源		11,908,000	
実 質 収 支 額		4,105,195	

総務費

- 一般職員給 41,754,088
- 朝見簡易水道一般経費 8,770
- 飯高簡易水道一般経費 2,128,717

事業費

- 朝見簡易水道管理事業費 3,749,442
 - ・ 簡易水道水質検査等手数料 1,919,820
 - ・ 簡易水道ポンプ電気料金 1,154,064
 - ・ その他経費 675,558
- 飯高簡易水道管理事業費 31,831,264
 - ・ 簡易水道水質検査等手数料 4,069,410
 - ・ 営業関連業務民間委託負担金 3,918,100
 - ・ 簡易水道施設修繕料 8,600,550
 - ・ 水道用薬品代 1,120,455
 - ・ 遠方監視システム専用回線・電話使用料 2,622,505
 - ・ 簡易水道施設機械警備、管理他委託料 6,643,350
 - ・ 浄水場、加圧ポンプ場、配水池電気料金 3,739,673
 - ・ その他経費 1,117,221
- 飯高簡易水道整備事業費 8,320,113

飯高簡易水道施設において、国道166号改良に伴う配水管布設替工事等を実施した。

区 分	事 業 内 容	事業費
一般国道166号道路改良に係る配水管布設替工事	DIP (GX形) Φ200 L=14.2m 不断水バルブ Φ200 N=2基	8,152,200
事務費	三重県自治体共同積算システム利用料	167,913
計		8,320,113

○ 飯高簡易水道統合事業費 159,803,043

簡易水道再編推進整備にかかる統合波瀬簡易水道事業において、整備工事等を実施した。

区 分	事 業 内 容	事業費
桑原外地内配水管 布設替工事	DIP (GX形) Φ100 L=1,455.5m DIP (GX形) Φ75 L=312.2m HPPE Φ50 L=2.1m 減圧弁 Φ100 N=1基 舗装工 A=5,314m ² 水管橋SUS100A L=43.1m 浄水場取り壊し工 N=1式	99,383,550
波瀬外地内配水管 布設替工事	DIP (GX形) Φ100 L=1,689.2m DIP (GX形) Φ75 L=12.1m DIP (NS形) Φ100 L=18.7m DIP (NS形) Φ75 L=6.3m SUS100A L=34.8m 舗装工 A=6,068m ²	40,000,000
統合波瀬簡易水道 遠方監視システム 設置工事	波瀬浄水場監視端末装置 1台 月出浄水場監視端末装置 1台 第一水源地場外系サーバ・データサーバ改造 1式	19,215,000
統合波瀬簡易水道 遠方監視システム 設計業務委託	遠方監視システム詳細設計 1式	1,155,000
事務費	消耗品費	49,493
計		159,803,043

【工事の繰越】波瀬外地内配水管布設替工事

全体契約額 103,320,360 繰越額 63,320,360 出来高 40,000,000

○ 飯高西部簡易水道施設更新事業費 42,157,238

簡易水道再編推進整備にかかる西部簡易水道事業において、整備箇所の実施設計を完了し、☐新設富永浄水場用地を購入した。

区 分	事 業 内 容	事業費
松阪市西部簡易水道 事業に伴う浄水場他 設計業務委託	浄水場新設及び改修 1式 配水管 Φ40～Φ100 L=3,280m 水管橋 N=6橋	27,497,400
松阪市西部簡易水道 事業に伴う配水管布 設替設計業務委託	配水管 Φ40～Φ100 L=2,950m 水管橋 N=5橋	8,074,500
乙栗子加圧ポンプ場 受水槽更新工事	ステンレスパネルタンク2000×2500×2000H N=1基 SGP-VD Φ100 L=7.8m	4,612,650
富永浄水場用地購入	新設富永浄水場用地 605.91m ²	1,514,775
事務費	消耗品費、用地購入、登記に係る手数料	457,913
計		42,157,238

公債費

○ 長期債償還元金 85,357,932

○ 長期債償還利子 21,083,111

※ 市債の状況

平成24年度末 現 在 高	平成25年度末 現 在 高	増減額
1,292,382,670	1,307,224,738	14,842,068

《施設の状況》

地区名	本庁管内	飯 高 管 内		
	朝見	東部	西部	統合波瀬
戸 数	300戸	914戸	956戸	244戸

戸別合併処理浄化槽整備事業

(単位 円)

○ 決算状況

歳 入		歳 出	
科 目	決 算 額	科 目	決 算 額
1 分担金及び負担金	824,250	1 総務費	23,734,231
2 使用料及び手数料	114,514,373	2 事業費	171,375,500
3 国庫支出金	16,166,000	1 業務費	118,502,896
4 県支出金	14,287,000	2 建設改良費	52,872,604
5 財産収入	429,232	3 公債費	66,980,673
6 繰入金	83,744,589		
7 繰越金	1,751,547		
8 市債	32,900,000		
歳 入 合 計	264,616,991	歳 出 合 計	262,090,404
歳 入 歳 出 差 引 額		2,526,587	
翌年度へ繰越すべき財源		0	
実 質 収 支 額		2,526,587	

総務費

- 一般職員給 15,492,747
- 一般管理経費 1,622,252
- 市町村整備型浄化槽減債基金積立金 6,530,466 (平成25年度末現在高 91,208,026)
- 市町村整備型浄化槽基金積立金 88,766 (平成25年度末現在高 18,400,793)

事業費

- 施設維持管理事業費 118,502,896
管理基数 1,962基
(清掃委託料 77,864,640、浄化槽保守管理業務委託料 ほか 32,736,144)
(浄化槽法定点検業務手数料 7,774,600、浄化槽システム委託料 ほか 127,512)
- 生活排水処理施設整備事業費 52,872,604

区 分	内 容	事業費	事業費内訳	
			工事費	その他
需 用 費	消耗品	149,954		149,954
役 務 費	切手	20,000		20,000
工 事 請 負 費	5人槽 36基	34,731,900	34,731,900	
	7人槽 11基	12,909,750	12,909,750	
	10人槽 3基	5,061,000	5,061,000	
計		52,872,604	52,702,650	169,954

公債費

- 長期債償還元金 54,583,688
- 長期債償還利子 12,396,985

※ 市債の状況

平成24年度末 現 在 高	平成25年度末 現 在 高	増減額
750,770,446	729,086,758	△ 21,683,688

農 業 集 落 排 水 事 業

(単位 円)

○ 決算状況

歳 入		歳 出	
科 目	決 算 額	科 目	決 算 額
1 分担金及び負担金	756,271	1 総務費	7,144,436
2 使用料及び手数料	16,916,236	2 事業費	32,039,201
3 繰入金	49,378,478	3 公債費	28,058,478
4 繰越金	25,264		
5 諸収入	211,797		
歳 入 合 計	67,288,046	歳 出 合 計	67,242,115
歳 入 歳 出 差 引 額		45,931	
翌年度へ繰越すべき財源		0	
実 質 収 支 額		45,931	

(目) 一般管理費

- 一般職員給 6,573,876
農業集落排水事業における担当職員1人分の人件費
- 一般管理経費 541,560
- 各種団体等負担金 29,000

(目) 施設管理費

- 小野地区施設維持管理費 8,908,062

区分	内容	事業費	事業費内訳	
			委託料	その他
汚水処理場、中継ポンプ等の光熱水費・修繕料・通信費・汚泥引拔手数料など	使用戸数 63戸／月、 使用人数 195人／月	5,624,682		5,624,682
汚水処理施設維持管理業務委託	巡回点検 週1回、 定期点検 月1回	2,921,100	2,921,100	
農業集落排水処理施設等維持管理業務委託	日常点検 週2回	324,480	324,480	
農業集落排水処理施設使用料徴収業務委託	徴収業務委託	37,800	37,800	
合 計		8,908,062	3,283,380	5,624,682

- 高木地区施設維持管理費 12,894,805

区分	内容	事業費	事業費内訳	
			委託料	その他
汚水処理場、中継ポンプ等の光熱水費・修繕料・通信費・汚泥引拔手数料など	使用戸数 122戸／月、 使用人数 409人／月	7,416,185		7,416,185
汚水処理施設維持管理業務委託	巡回点検 週1回、 定期点検 14日に1回	4,925,550	4,925,550	
農業集落排水処理施設等維持管理業務委託	日常点検 週2回	324,480	324,480	
農業集落排水処理施設使用料徴収業務委託	徴収業務委託	72,350	72,350	
自家用電気工作物保安管理業務委託	保安管理業務委託	156,240	156,240	
合 計		12,894,805	5,478,620	7,416,185

○ 須賀・川北地区施設維持管理費 10,236,334

区分	内容	事業費	事業費内訳	
			委託料	その他
汚水処理場、中継ポンプ等の 光熱水費・修繕料・通信費・ 汚泥引抜き手数料など	使用戸数 134戸／ 月、使用人数 477人 ／月	6,159,814		6,159,814
須賀・川北クリーンセンター 汚水処理施設保守点検業務委託	マンホール中継ポン プ点検 月1回、処 理場定期点検 月2 回、緊急時 随時	3,523,800	3,523,800	
自家用電気工作物保安管理業 務委託	保安管理業務委託	153,720	153,720	
農業集落排水汚水枡設置工事	新規加入者に伴う汚 水枡設置工事	399,000		399,000
合	計	10,236,334	3,677,520	6,558,814

(目) 元金

○ 長期債償還元 19,690,064

(目) 利子

○ 長期債償還利子 8,368,414

※ 市債の状況

平成24年度末 現 在 高	平成25年度末 現 在 高	増減額
353,457,096	333,767,032	△ 19,690,064

住宅新築資金等貸付事業

(単位 円)

○ 決算状況

歳 入		歳 出	
科 目	決 算 額	科 目	決 算 額
1 事業収入	29,795,768	1 総務費	26,020,760
2 県支出金	915,000	2 公債費	14,046,860
3 財産収入	358,757		
4 繰入金	9,492,000		
5 繰越金	2,844,062		
6 諸収入	0		
歳 入 合 計	43,405,587	歳 出 合 計	40,067,620
歳 入 歳 出 差 引 額		3,337,967	
翌年度へ繰越すべき財源		0	
実 質 収 支 額		3,337,967	

(目) 一般管理費

○ 一般職員給 1,857,000

○ 一般管理経費 205,989

平成8年度に貸付制度が終了したことによる貸付金回収のための事務経費

○ 住宅新築資金等貸付事業基金積立金 358,757 (平成25年度末現在高 50,718,038)

○ 各種団体等負担金 10,000

○ 一般会計返還金 23,589,014

(目) 元金

○ 長期債償還元金 11,268,062 (うち繰上償還元金 2件 1,299,575)

(目) 利子

○ 長期債償還利子 2,778,798

※ 市債の状況

平成24年度末 現 在 高	平成25年度末 現 在 高	増減額
71,290,701	60,022,639	△ 11,268,062

※ 貸付金の状況

平成24年度末 現 在 高	平成25年度末 現 在 高	増減額
355,908,244	328,999,900	△ 26,908,344

ケーブルシステム事業

(単位 円)

○ 決算状況

歳 入		歳 出	
科 目	決 算 額	科 目	決 算 額
1 分担金及び負担金	750,000	1 総務費	28,946,331
2 使用料及び手数料	21,161,400	2 事業費	72,917,587
3 財産収入	37,538	3 公債費	46,238,866
4 繰入金	121,644,477		
5 繰越金	880,083		
6 諸収入	4,657,492		
歳 入 合 計	149,130,990	歳 出 合 計	148,102,784
歳 入 歳 出 差 引 額		1,028,206	
翌年度へ繰越すべき財源		0	
実 質 収 支 額		1,028,206	

※ ケーブルシステム加入状況等(加入者数は平成26年3月末現在)

	加入者数	収入額
ケーブルテレビ(維持管理費)	3,621件	20,963,700
過年度分		197,700
計	3,621件	21,161,400

(目) 一般管理費

- 一般職員給 28,837,363
ケーブルシステム職員の給与(5人)
- テレビ放送番組審議委員会事業費 71,430
放送番組審議会の開催(2回開催 平成25年8月28日 出席委員4人、平成26年3月19日 出席委員6人)
- ケーブルシステム事業基金積立金 37,538
平成25年度で基金全額を取り崩し、行政チャンネルのハイビジョン化工事に充当した。
基金充当額 4,306,939円+利子37,538円=4,344,477円

(目) 運営費

- ケーブルシステム施設管理運営事業費 57,158,137
市営ケーブルシステムの適正な維持管理により、飯南・飯高地区のテレビ視聴環境を確保した。また、行政情報番組「アイウエーブまつさか」を制作・放送し、行政情報や地域の話題などを分かりやすく情報提供した。

制作本数

通常番組	101	本	1日16回のリピート放送 週2回更新
特集	38	本	松阪歴史探訪、いきいき健康情報 等
特別番組	25	本	陸前高田市の今、市長対談番組M's CAFÉ 等
市長定例記者会見	12	回	月1回
議会放送	65	回	生中継 28回、録画放送 37回
文字放送	456	件	38件/月

- ケーブルシステム施設整備事業費 15,759,450
高画質高音質なハイビジョン放送の整備により、多くの市政や地域の情報を発信し、行政チャンネルの視聴機会の増大を図った。
行政チャンネルハイビジョン化工事負担金 MCTV 8,986,950円 ZTV 6,772,500円
計 15,759,450円

(目) 元金

○ 長期債償還元金 45, 554, 545

(目) 利子

○ 長期債償還利子 684, 321

※市債の状況

平成24年度末 現在高	平成25年度末 現在高	増減額
70, 761, 797	25, 207, 252	△ 45, 554, 545

地方自治法第 2 4 1 条第 5 項の規定による書類

基金の運用状況

(H26.3.31現在)

土地開発基金

(単位:金額 円、地積 m²)

区 分		前年度末現在高	決算年度中増減額	決算年度末現在高
現金	現 金	268,583,596	△125,748,860	142,834,736
	土地開発公社運用金	1,448,902,774	94,865,454	1,543,768,228
	計	1,717,486,370	△30,883,406	1,686,602,964
土地	地 積	21,355.27	△291.76	21,063.51
	価 格	477,099,918	33,998,200	511,098,118
合 計		2,194,586,288	3,114,794	2,197,701,082